



HP PageWide Managed Color MFP E77650,  
E77660, P77940, P77950, P77960, P77440  
HP PageWide Managed Color Flow MFP  
E77650, E77660

ユーザーガイド

## 著作権およびライセンス

© Copyright 2018 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 4, 1/2019

## 商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

macOS は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

# 目次

<b>1 プリンタの概要</b> .....	<b>1</b>
詳細は、次を参照してください .....	1
注意アイコン .....	2
プリンタ図 .....	3
プリンタ前面図 .....	3
前面図 — E77650dn、E77650dns、E77650z、E77650zs、E77660dn、E77660z、 E77660zs、E77660zts、P77440dn、P77940dn、P77940dns、P77950dn、 P77950dns、P77960dn、P77960dns モデル .....	3
正面図 — E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデル ..	4
プリンタの背面とインタフェースポート .....	5
背面図およびインタフェースポート — E77650dn、E77650dns、E77650z、 E77650zs、E77660dn、E77660z、E77660zs、E77660zts、P77440dn、P77940dn、 P77940dns、P77950dn、P77950dns、P77960dn、P77960dns モデル .....	5
背面図およびインタフェースポート — E77650z+、E77660z+、P77940dn+、 P77950dn+、P77960dn+ モデル .....	6
コントロールパネル .....	7
タッチスクリーン コントロールパネルの使用方法 .....	9
プリンタの仕様 .....	10
技術仕様 .....	10
サポートされているオペレーティングシステム .....	23
モバイル印刷ソリューション .....	27
プリンタの寸法 .....	27
電力消費、電気仕様、および稼働音 .....	30
動作環境範囲 .....	30
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール .....	31
<b>2 給紙トレイ</b> .....	<b>33</b>
詳細は、次を参照してください .....	33
トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット .....	34
はじめに .....	34
トレイ 1 の用紙の向き .....	36

代替レターヘッドモードの使用 .....	40
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモ ードを有効化 .....	40
トレイ 2 に用紙をセット .....	41
はじめに .....	41
トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き .....	43
代替レターヘッドモードの使用 .....	46
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモ ードを有効化 .....	47
タンデムトレイ 2 および 3 への用紙のセット (E77660zts、P77440dn モデルのみ) .....	48
はじめに .....	48
代替レターヘッドモードの使用 .....	50
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモ ードを有効化 .....	50
4,000 枚大容量給紙 (HCI) トレイへのセット .....	51
はじめに .....	51
HCI 用紙の向き .....	53
代替レターヘッドモードの使用 .....	54
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモ ードを有効化 .....	55
封筒のセットと印刷 .....	56
はじめに .....	56
封筒の印刷 .....	56
封筒の向き .....	56
ラベルのセットと印刷 .....	58
はじめに .....	58
ラベル紙の手差し .....	58
ラベルの向き .....	59
インナー フィニッシャのステイプル留めの設定 (E77650dns、E77650zs、および E77660zs モデル のみ) .....	60
デフォルトのステイプルの位置の設定 .....	60
動作モードの設定 .....	61

### 3 サプライ品、アクセサリ、および部品..... 63

詳細は、次を参照してください .....	63
サプライ品、アクセサリ、および部品の注文 .....	64
注文 .....	64
サプライ品およびアクセサリ .....	64
メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC) .....	65
カスタマセルフ リペア部品 .....	65

カートリッジの交換 .....	69
はじめに .....	69
カートリッジ情報 .....	69
カートリッジの取り外しと交換 .....	70
サービス用液体コンテナを交換する .....	73
はじめに .....	73
サービス用液体コンテナを取り外して交換する .....	73
インナー フィニッシャでのステイプルカートリッジの交換 (E77650dns、E77650zs、E77660dns、E77660zs、E77660zts、P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ) .....	77
据え置き型フィニッシャでのステイプルカートリッジの交換 (E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ) .....	79
<b>4 印刷 .....</b>	<b>81</b>
詳細は、次を参照してください .....	81
印刷タスク (Windows) .....	82
印刷する方法 (Windows) .....	82
自動両面印刷 (Windows の場合) .....	83
手動両面印刷 (Windows) .....	83
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows) .....	85
用紙タイプの選択 (Windows) .....	85
補足的な印刷タスク .....	86
印刷タスク (macOS) .....	87
印刷方法 (macOS) .....	87
自動両面印刷 (macOS) .....	87
手動両面印刷 (macOS) .....	87
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS) .....	88
用紙タイプを選択する (macOS) .....	88
補足的な印刷タスク .....	88
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷 .....	90
はじめに .....	90
保存ジョブの作成 (Windows の場合) .....	90
保存ジョブの作成 (macOS) .....	91
保存ジョブの印刷 .....	92
保存したジョブの削除 .....	92
プリンタに保存されているジョブを削除 .....	92
ジョブ保存の制限を変更 .....	92
ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報 .....	93
モバイル印刷 .....	94
はじめに .....	94

Wi-Fi Direct および NFC 接続と印刷 .....	94
HP ePrint (電子メール使用) .....	95
HP ePrint ソフトウェア .....	96
AirPrint .....	97
Android 内蔵印刷 .....	97
USB ポートからの印刷 .....	98
はじめに .....	98
USB ポートを有効化して印刷 .....	98
USB からの文書の印刷 .....	99
<b>5 コピー .....</b>	<b>101</b>
詳細は、次を参照してください .....	101
コピーする .....	102
両面コピーする .....	104
補足的なコピー タスク .....	106
<b>6 スキャン .....</b>	<b>107</b>
詳細は、次を参照してください .....	107
[スキャンして電子メールで送信] のセットアップ .....	108
はじめに .....	108
作業を開始する前に .....	108
手順 1 : HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス .....	109
手順 2 : [ネットワーク ID] 設定の設定 .....	109
手順 3: [スキャンして電子メールで送信] 機能を設定 .....	110
方法 1: [電子メールセットアップウィザード] を使用した基本的な設定 .....	110
方法 2: 電子メールセットアップを使用した高度な設定 .....	114
手順 4 : クイックセットの設定 (オプション) .....	119
手順 5 : Office 365 Outlook を使用するための [スキャンして電子メールで送信] のセッ トアップ (オプション) .....	119
はじめに .....	119
Office 365 Outlook アカウントから電子メールを送信するための送信電子メ ールサーバ (SMTP) の設定 .....	120
[スキャン データをネットワーク フォルダに送信] のセットアップ .....	122
はじめに .....	122
作業を開始する前に .....	122
手順 1 : HP 内蔵 Web サーバへのアクセス .....	122
手順 2 : [スキャン データをネットワーク フォルダに送信] のセットアップ .....	123
方法 1: [スキャン データをネットワーク フォルダに送信ウィザード] の使用 .	123

方法2:[スキャンデータをネットワークフォルダに送信セットアップ]の使用 .....	124
手順1: 設定の開始 .....	124
手順2: スキャンデータをネットワークフォルダに送信する設定の構成 .....	125
手順3: 設定の完了 .....	133
[スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップ .....	134
はじめに .....	134
手順1: HP 内蔵 Web サーバへのアクセス .....	134
手順2: [スキャンしてUSBドライブに保存]の有効化 .....	135
手順3: クイックセットの設定 (オプション) .....	135
[スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのデフォルトのスキャン設定 .....	136
[スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのデフォルトのファイル設定 .....	137
[スキャンしてSharePoint®に保存]のセットアップ (Flow モデルのみ) .....	138
はじめに .....	138
作業を開始する前に .....	138
手順1: HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス .....	138
手順2:[スキャンしてSharePoint®に保存]の有効化および[スキャンしてSharePointに保存]クイックセットの作成 .....	139
クイックセットのスキャン設定および[スキャンしてSharePoint®に保存]のオプション .....	141
スキャンして電子メールで送信 .....	143
はじめに .....	143
スキャンして電子メールで送信 .....	143
スキャンデータをネットワークフォルダに送信 .....	146
はじめに .....	146
スキャンデータをネットワークフォルダに送信 .....	146
スキャンしてUSBドライブに保存 .....	148
はじめに .....	148
スキャンしてUSBドライブに保存 .....	148
スキャンしてSharePoint デバイスに保存する .....	150
はじめに .....	150
スキャンしてSharePoint デバイスに保存する .....	150
スキャンしてジョブ保存 .....	152
はじめに .....	152
スキャンしてプリンタのジョブ保存に送信する .....	152
プリンタのジョブ保存からの印刷 .....	154
HP JetAdvantage ビジネスソリューション .....	155
補足的なスキャンタスク .....	156

<b>7 ファックス</b> .....	<b>157</b>
詳細は、次を参照してください.....	157
ファックスのセットアップ.....	158
はじめに.....	158
プリンタのコントロールパネルを使用したファックスのセットアップ.....	158
ファックス設定の変更.....	159
ファックスダイアル設定.....	159
一般的なファックス送信設定.....	160
ファックス受信設定.....	161
ファックスの送信.....	162
補足的なファックスタスク.....	164
<b>8 プリンタの管理</b> .....	<b>165</b>
詳細は、次を参照してください.....	165
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定.....	166
はじめに.....	166
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法.....	166
HP 内蔵 Web サーバの機能.....	167
情報 タブ.....	167
一般タブ.....	168
コピー/印刷 タブ.....	169
スキャン/デジタル送信 タブ.....	170
ファクスタブ.....	171
トラブルシューティングタブ.....	172
セキュリティタブ.....	173
HP Web サービスタブ.....	173
[ネットワーク]タブ.....	174
その他のリンクのリスト.....	175
クイックセットの作成.....	177
はじめに.....	177
手順 1：HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス.....	177
手順 2：クイックセットの追加と管理.....	178
クイックセットの追加.....	178
クイックセットの編集.....	179
クイックセットのコピー.....	179
クイックセットの削除.....	180
クイックセットの設定とオプション.....	180
クイックセットの例.....	186
IP ネットワークの設定.....	188

プリンタ共有の免責条項 .....	188
ネットワーク設定の表示または変更 .....	188
ネットワーク上でのプリンタ名の変更 .....	188
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する .....	189
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する .....	189
リンク速度と二重通信設定 .....	190
プリンタのセキュリティ機能 .....	192
はじめに .....	192
セキュリティ ステートメント .....	192
管理者パスワードの割り当て .....	192
IP セキュリティ .....	193
フォーマッタのロック .....	193
暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク .....	193
省エネ設定 .....	195
はじめに .....	195
スリープタイマをセットし、2W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します .....	195
スリープスケジュールの設定 .....	195
HP Web Jetadmin .....	197
ソフトウェアおよびファームウェアの更新 .....	198

## 9 問題の解決 ..... 199

詳細は、次を参照してください .....	199
カスタマサポート .....	201
コントロールパネルのヘルプシステム .....	202
出荷時の設定の復元 .....	203
はじめに .....	203
方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に復元する .....	203
方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に復元する (ネットワーク接続されてい るプリンタのみ) .....	203
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタ のコントロールパネルに表示される .....	204
「非常にわずか」の設定の変更 .....	204
ファックス機能付きのプリンタの場合 .....	205
サプライ品の注文 .....	205
給紙されない、または給紙ミスが発生する .....	206
はじめに .....	206
用紙がピックアップされない .....	206
複数枚の用紙がピックアップされる .....	208
文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる .....	212

紙詰まりの解消 .....	213
はじめに .....	213
紙詰まりの発生場所 .....	214
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消 .....	214
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する .....	214
文書フィーダにおける紙詰まりの解消 - 31.13.yz .....	215
トレイ1の紙詰まりの解消 - 15.A1.yz、15.D1.51、15.D1.81、15.D2.A1、15.D2.D1 .....	217
タンデムトレイ2および3での紙詰まりの解消 (E77660zts、P77440dn モデルのみ) .....	220
トレイ2の紙詰まりの解消 - 15.A2.yz、15.D2.52、15.D2.82、15.D2.A2、15.D2.D2 .....	223
トレイ3の紙詰まりの解消 - 15.A3.yz、15.12.A3、15.12.D3 .....	226
熱加圧ローラー (HPR) の紙詰まりを解消する - 13.xx.xx、15.5x.xx、66.Bx.xx、17.B3.xx ....	229
排紙ピンでの紙詰まりの解消 - 15.E1.yz、15.C1.Az .....	231
両面印刷ユニットでの紙詰まりの解消 - 15.D1.yz、15.D2.yz、15.C1.5z、15.C1.8z、15.C1.9z	232
3 X 550 トレイ内の紙詰まりの解消 - 15.A4.yz、15.A5.yz、15.A6.yz、15.A9.yz、15.37.yz、 15.38.yz、15.48.yz .....	234
4,000 枚 HCl 内の紙詰まりの解消 - 15.A7.yz、15.A8.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz .....	237
インナーフィニッシャーでの紙詰まりの解消 (E77650dns、E77650zs、E77660zs モデル のみ) - 15.51.yz、15.62.yz、15.63.yz、15.67.yz .....	242
インナーフィニッシャーでのステイプルの詰まりの解消 (E77650dns、E77650zs、 E77660dns、E77660zs、E77660zts、P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ) - 15.63.yz .....	244
据え置き型フィニッシャーの後部ドアでの紙詰まりの解消 (E77650z+、E77660z+、 P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ) .....	246
据え置き型フィニッシャーの正面ドアでの紙詰まりの解消 (E77650z+、E77660z+、 P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ) .....	248
据え置き型フィニッシャーでのステイプル詰まりの解消 (E77650z+、E77660z+、 P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ) .....	249
印刷品質の改善 .....	253
はじめに .....	253
カートリッジステータスの確認 .....	253
プリンターのファームウェアをアップデートする .....	254
印刷品質の設定を変更する .....	254
別のソフトウェアプログラムからの印刷 .....	254
用紙と品質の設定を確認する .....	254
グレースケールと黒の設定を確認する .....	255
カラー設定を調整する (Windows の場合) .....	256
用紙および印刷環境の確認 .....	256
手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用 .....	256
手順 2: 環境の確認 .....	257
カートリッジを目視で調べる .....	257

プリンタのクリーニング .....	258
印刷品質レポートの印刷と確認 .....	258
プリントヘッドのクリーニング .....	259
ローラーのクリーニング .....	259
別のプリントドライバで試行 .....	260
コピーのイメージ品質を向上させる .....	261
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....	261
スキャナの校正 .....	262
用紙設定を確認する .....	263
用紙選択オプションを確認します。 .....	263
イメージ調整設定を確認する .....	263
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する .....	264
最小マージン コピー .....	264
スキャンのイメージ品質を向上させる .....	265
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....	265
解像度設定を確認する .....	266
イメージ調整設定を確認する .....	267
テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する .....	267
出力品質設定を確認する .....	268
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング .....	268
ファックスのイメージ品質を向上させる .....	271
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....	271
送信ファックスの解像度設定を確認する .....	273
イメージ調整設定を確認する .....	273
テキストまたは画像のファックス品質を最適化する .....	273
エラー修正設定を確認する .....	274
用紙の大きさに合わせる設定を確認する .....	274
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング .....	274
異なるファックス機に送信する .....	276
送信側のファックス機を確認する .....	276
有線ネットワークに関する問題の解決 .....	278
はじめに .....	278
物理接続が不適切である .....	278
コンピュータがプリンタと通信できない .....	278
プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある .....	279
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある .....	279
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある .....	279
プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある .....	279

ワイヤレスネットワークに関する問題の解決 .....	280
はじめに .....	280
ワイヤレス接続チェックリスト .....	280
ワイヤレス設定が完了しても印刷されない .....	281
印刷されない(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合) .....	281
ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない .....	282
ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない .....	282
VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される .....	282
対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない .....	282
ワイヤレスネットワークが機能していない .....	282
ワイヤレスネットワークの干渉の軽減 .....	283
ファックスに関する問題を解決する .....	284
ファックスの問題を解決するためのチェックリスト .....	284
どのような種類の電話回線を使用していますか？ .....	284
サージ保護装置を使用していますか？ .....	284
電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用していますか？ .....	285
電話回線に割り込み通話機能はありますか？ .....	285
ファックスアクセサリのステータスの確認 .....	285
一般的なファックスの問題 .....	286
ファックスを送信できない .....	286
プリンタのコントロールパネルに[メモリ不足です]というステータスメッセージが表示される .....	286
写真の印刷品質が低い、グレーのボックスとして印刷される .....	286
停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された .....	286
ファックスアドレス帳ボタンが表示されない .....	286
HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない .....	286
オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される .....	286
受信者ボックスに名前と番号が混在している .....	287
1 ページのファックスが2 ページにわたって印刷される .....	287
ファックスの途中で文書フィードにある文書が止まる .....	287
ファックスアクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる .....	287
<b>索引 .....</b>	<b>289</b>

---

# 1 プリンタの概要

## 詳細は、次を参照してください

- [注意アイコン](#)
- [プリンタ図](#)
- [プリンタの仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## 注意アイコン

---



注意：近くに尖った部分があることを示しています。



注意：可動部品に近づかないようにしてください。



注意：表面が高温になっています。



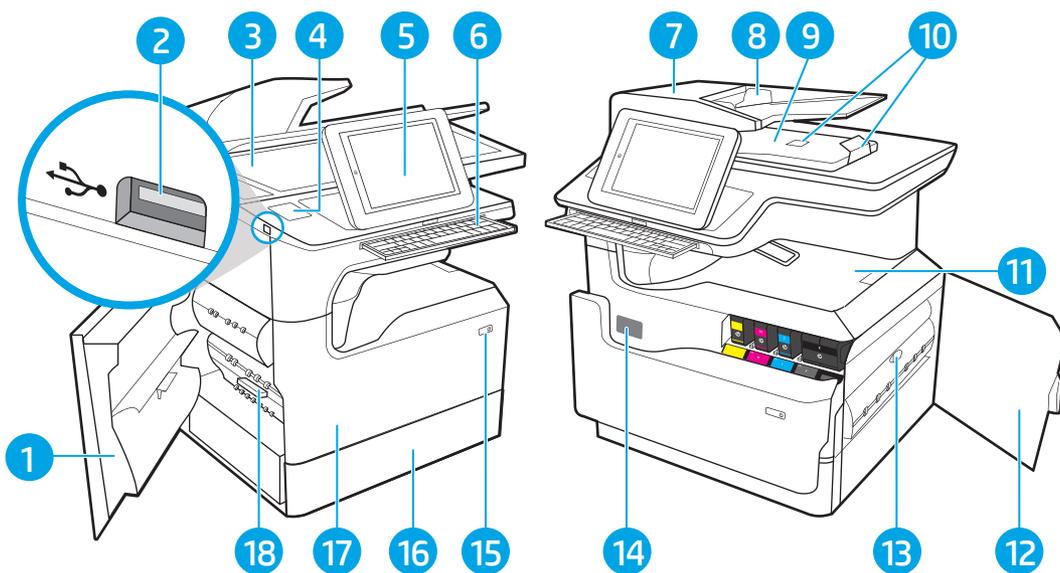
注意：感電します。

# プリンタ図

- [プリンタ前面図](#)
- [プリンタの背面とインタフェースポート](#)
- [コントロールパネル](#)

## プリンタ前面図

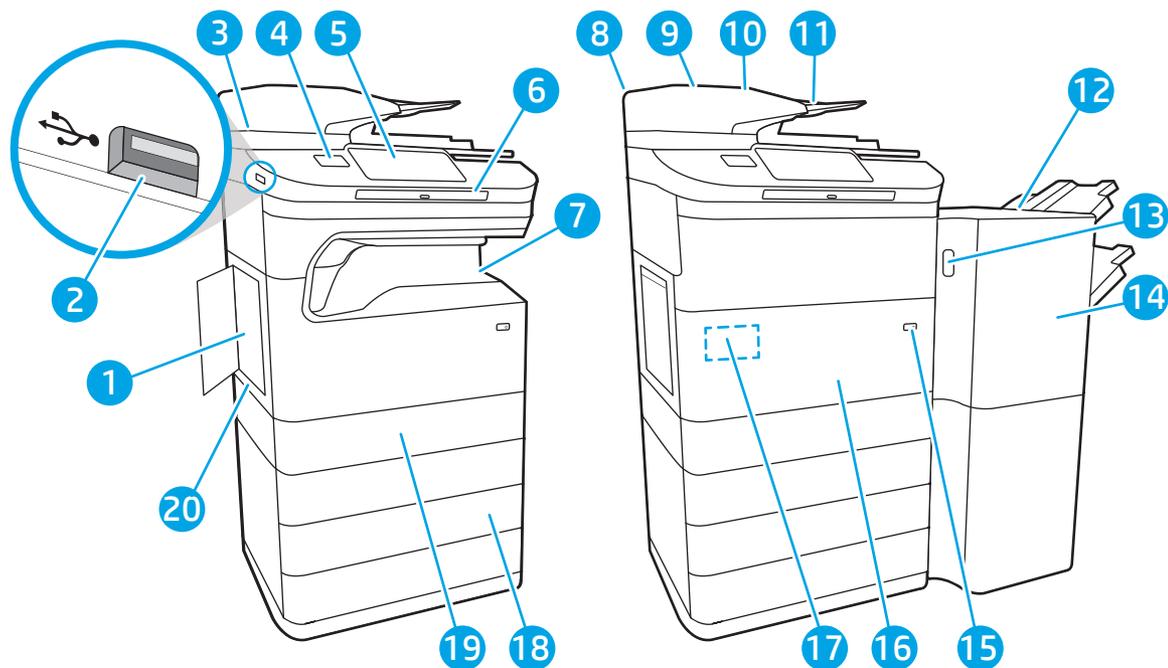
前面図 — E77650dn、E77650dns、E77650z、E77650zs、E77660dn、E77660z、E77660zs、E77660zts、P77440dn、P77940dn、P77940dns、P77950dn、P77950dns、P77960dn、P77960dnsモデル



1	左ドア
2	イージーアクセス USB 印刷ポート
3	スキャナ アセンブリ
4	ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用) — P77440dn モデルでは利用できません
5	カラー タッチスクリーンディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
6	キーボード (E77650z、E77650zs、E77660z、および E77660zs モデルのみ。キーボードをカチッと音のするところまで押し込み、使用時には引き出します。)
	<b>注意：</b> 使用しないときは、キーボードを閉じます。
7	文書フィーダ カバー (紙詰まりを解消する際に操作する)
8	文書フィーダの給紙トレイ
9	文書フィーダの排紙ピンと排紙ピン ストップ
10	文書フィーダの排紙拡張
11	排紙ピンと排紙ピン ストップ
12	右のドア (紙詰まりの除去時に開く)

13	両面印刷ユニット
14	シリアル番号および製品番号ラベル
15	オン/オフ ボタン
16	トレイ 2
17	正面ドア (カートリッジへのアクセス)
18	サービス用液体コンテナ

正面図—E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデル

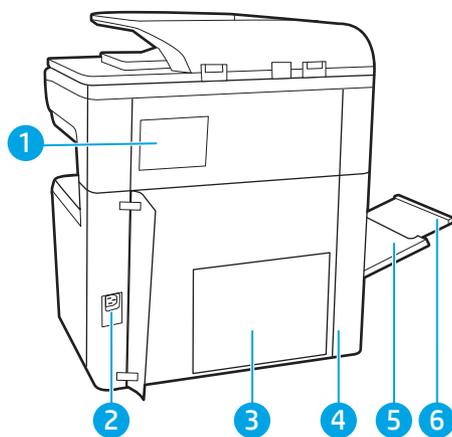


1	左ドア
2	イージーアクセスUSB印刷ポート
3	スキャナアセンブリ
4	ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)
5	カラータッチスクリーンディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
6	キーボード。カチッと音のするところまで押し込み、使用時には引き出します。 <b>注意:</b> 使用しないときは、キーボードを閉じます。
7	排紙ピンと排紙ピン ストップ
8	文書フィーダカバー (紙詰まりを解消する際に操作する)
9	文書フィーダの給紙トレイ
10	文書フィーダの排紙ピンと排紙ピン ストップ
11	文書フィーダの排紙拡張

12	据え置き型フィニッシャー
13	据え置き型フィニッシャーのリリースラッチ
14	据え置き型フィニッシャーの正面ドア
15	オン/オフ ボタン
16	正面ドア (カートリッジへのアクセス)
17	シリアル番号および製品番号ラベル
18	3 x 550 枚用紙トレイ
19	トレイ 2
20	サービス用液体コンテナ

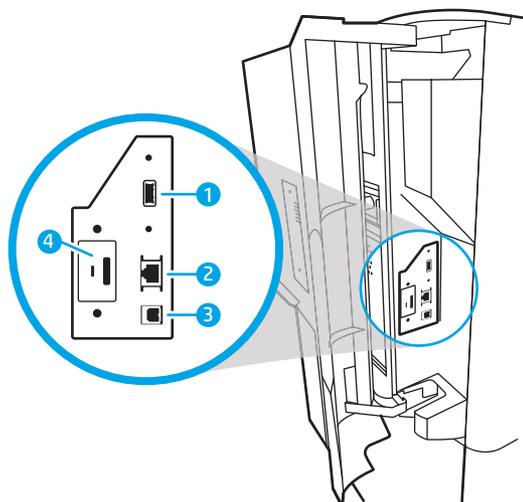
## プリンタの背面とインタフェースポート

背面図およびインタフェースポート — E77650dn、E77650dns、E77650z、E77650zs、E77660dn、E77660z、E77660zs、E77660zts、P77440dn、P77940dn、P77940dns、P77950dn、P77950dns、P77960dn、P77960dns モデル



1	ステイプラカバー (E77650dns、E77650zs、E77660zs、E77660zts、P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ)
2	電源接続
3	フォーマッタプレート (インタフェースポートを収容)
4	インタフェースポートとケーブルロック スロットへのアクセスドア
5	トレイ 1 (汎用トレイ)
6	トレイ 1 の延長部分

プリンタには、次のインタフェースポートが搭載されています。

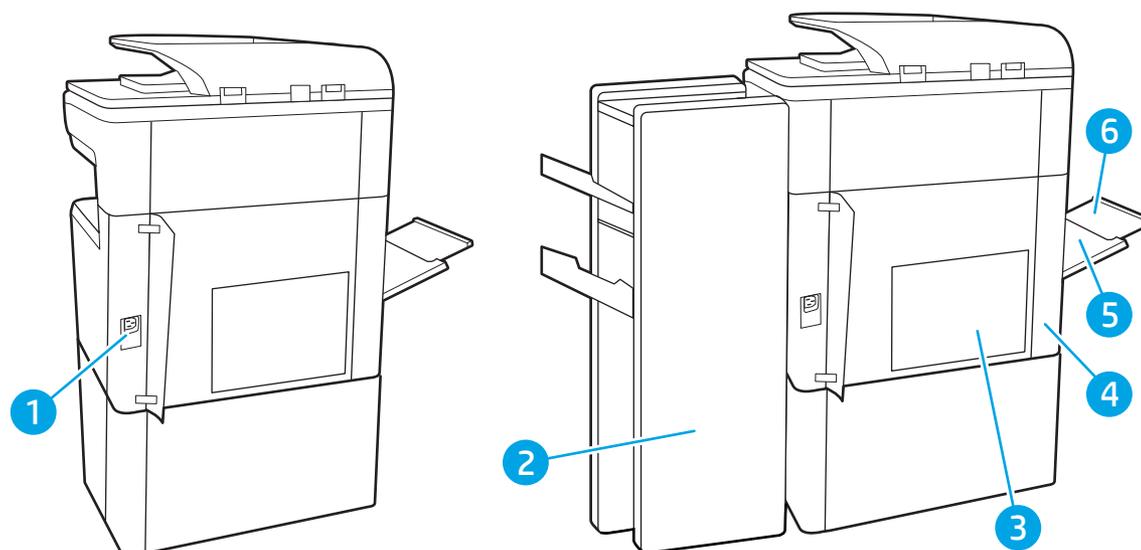


- 
- 1 外部 USB デバイス接続用ホスト USB ポート

**注記：** イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

- 
- 2 ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート
- 
- 3 高速 USB 2.0 印刷ポート
- 
- 4 ケーブルロック スロット
- 

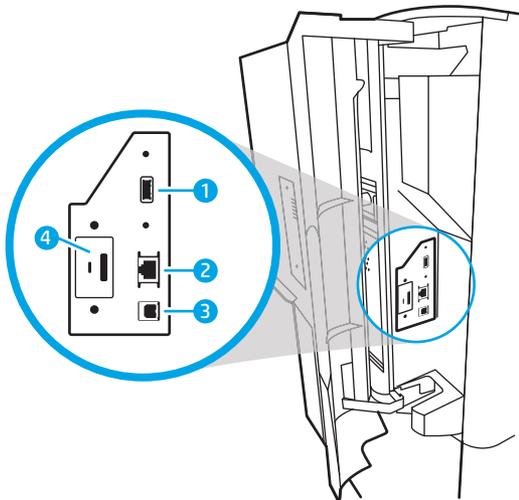
### 背面図およびインタフェースポート — E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデル



- 
- 1 電源接続
- 
- 2 据え置き型フィニッシャの後部ドア
- 
- 3 フォーマッタ プレート (インタフェースポートを収容)
- 
- 4 インタフェースポートとケーブルロック スロットへのアクセスドア
-

5	トレイ 1 (汎用トレイ)
6	トレイ 1 の延長部分

プリンタには、次のインタフェースポートが搭載されています。



- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1 | 外部 USB デバイス接続用ホスト USB ポート |
|---|---------------------------|

**注記：** イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

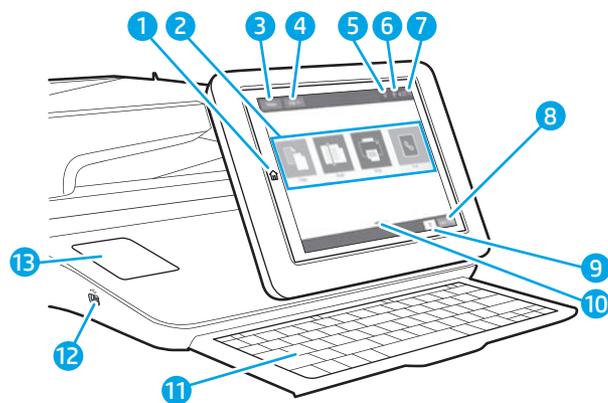
- |   |                                               |
|---|-----------------------------------------------|
| 2 | ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワークポート |
| 3 | 高速 USB 2.0 印刷ポート                              |
| 4 | ケーブルロックスロット                                   |

## コントロールパネル

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

[ホーム] ボタンを選択すれば、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの構成によって異なる場合があります。



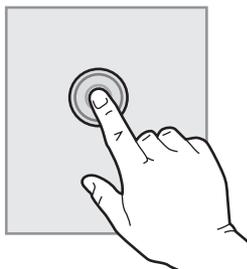
1	ホーム  ボタン	[ホーム] ボタンを選択すると、ホーム画面に戻ります。
2	アプリケーション領域	アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンを選択します。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。 <b>注記：</b> 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。
3	リセット ボタン	リセット ボタンを選択すると、変更のクリア、一時停止状態の解除、コピー数フィールドのリセット、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元(言語およびキーボードレイアウトを含む)が実行されます。
4	サインイン または サインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、サインイン ボタンを選択します。 プリンタからログオフするには、サインアウト ボタンを選択します。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。 <b>注記：</b> このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。
5	情報  ボタン	複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、[情報] ボタンを選択します。次の情報については、画面の下部にあるボタンを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>表示言語：現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。</li> <li>スリープモード：プリンタをスリープモードにします。</li> <li>Wi-Fi Direct: Wi-fi を使用して、電話、タブレット、またはその他のデバイスをプリンタに直接接続する方法に関する情報を表示します。</li> <li>ワイヤレス: ワイヤレス接続設定を表示または変更します (zs および z+ モデル。dn および f モデルについては、オプションのワイヤレスアクセサリが取り付けられている場合のみ)。</li> <li>イーサネット：イーサネット接続設定を表示または変更します。</li> <li>HP Web サービス：HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。</li> <li>ファックス番号：プリンタのファックス番号を表示します (ファックスモデルのみ)。</li> </ul>
6	ヘルプ  ボタン	[ヘルプ] ボタンを選択すると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
7	現在の時刻	現在の時刻が表示されます。
8	コピー ボタン	コピー ジョブを開始するには、コピー ボタンを選択します。
9	コピー数	コピー数には、設定されたコピー枚数が表示されます。

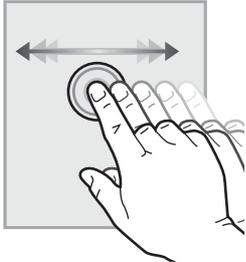
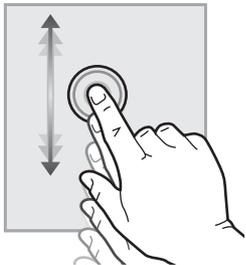
10	ホーム画面ページのインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。
11	キーボード (Flow モデルのみ)	Flow モデルには、物理キーボードが同梱されています。キーは、プリンタのタッチスクリーンの仮想キーボードがマッピングされているのと同じ方法で、使用する言語にマッピングされています。仮想キーボードのキーボード配列が変更された場合、物理キーボードは新しい設定に合わせて再度マッピングされます。  <b>注記：</b> 一部の地域では、キーを別の言語にカスタマイズする粘着式キーボードオーバーレイがプリンタに付属します。
12	イージーアクセス USB ポート	USB フラッシュドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷やスキャンを行ったり、プリンタファームウェアをアップグレードすることができます。  <b>注記：</b> 管理者は、印刷またはスキャン機能を使用する前にこのポートを有効にする必要があります。ファームウェアアップグレードでは、ポートを有効にする必要はありません。
13	ハードウェア統合ポート (HIP)  (P77440dn モデルでは利用できません)	アクセサリおよびサードパーティ製デバイスを接続します。

## タッチスクリーン コントロールパネルの使用法

プリンタのタッチ スクリーン コントロールパネルを使用するには、次の操作を行います。

操作	説明	例
タッチ	画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定アイコンにタッチして設定アプリを開きます。



操作	説明	例
スワイプ 	画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。	<b>設定</b> アプリが表示されるまでスワイプします。
スクロール 	画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	<b>設定</b> アプリをスクロールします。

## プリンタの仕様

 **重要**：以下の仕様は発表時のもので、変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティングシステム](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [プリンタの寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼働音](#)
- [動作環境範囲](#)

## 技術仕様

表 1-1 多機能プリンタ モデル (1/5)

モデル名	P77440dn
製品番号	Y3Z60A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ) ✓

表 1-1 多機能プリンタ モデル(1/5) (続き)

モデル名	P77440dn	
製品番号	Y3Z60A	
	トレイ 2、3 (タンデム): 2 x 550 枚給紙トレイ	✓
	550 枚用紙トレイ	オプション
	<b>注記:</b> プリンタは、1つのオプションの給紙アクセサリをサポートしています。	
	550 枚用紙トレイとスタンド	オプション
	3x550 枚用紙トレイ	オプション
	4,000 枚大容量給紙 (HCI) トレイ	オプション
	自動両面印刷	✓
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓
	高速 USB 2.0	✓
	コンピュータを介さない印刷用およびファームウェアのアップグレード用のイージーアクセス USB ポート	✓
メモリ	2.25GB メモリ、DIMM メモリ モジュールを追加すると 3.25GB まで拡張可能	✓
	HP 16GB eMMC モジュール	✓
セキュリティ	プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	カラー タッチスクリーンのコントロールパネル (4.3 インチ)	✓
印刷	プロフェッショナルモードでは、印刷速度はレターおよび A4 で 40 枚/分 (ppm)	✓
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度はレターおよび A4 で 60 枚/分 (ppm)	✓
	イージーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓

表 1-2 多機能プリンタ モデル(2/5)

モデル名	E77650dn	E77650dns	E77650z	E77650zs	E77650z+
製品番号	J7Z13A	Z5G79A	J7Z08A	J7Z14A	Z5G76A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓
	トレイ 2 (550 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓
	トレイ 2、3 (タンデム): 2 x 550 枚給紙トレイ	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません

表 1-2 多機能プリンタ モデル(2/5) (続き)

モデル名	E77650dn	E77650dns	E77650z	E77650zs	E77650z+
製品番号	J7Z13A	Z5G79A	J7Z08A	J7Z14A	Z5G76A
550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	オプション	オプション	サポートされていません
<b>注記:</b> プリンタは、1つのオプションの給紙アクセサリをサポートしています。					
550 枚用紙トレイとスタンド	オプション	オプション	オプション	オプション	必須
3x550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	オプション	オプション	必須
4,000 枚大容量給紙フィーダ (HCI)	オプション	オプション	オプション	オプション	必須
ステイプラ機能付き 300 枚インナーフィニッシャー	サポートされていません	✓	サポートされていません	✓	サポートされていません
据え置き型フィニッシャー	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	✓
自動両面印刷	✓	✓	✓	✓	✓
<b>接続性</b>					
IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓	✓	✓
高速 USB 2.0	✓	✓	✓	✓	✓
コンピュータを使わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザーアクセス USB ポート	✓	✓	✓	✓	✓
ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)	✓	✓	✓	✓	✓
HP 内蔵 USB ポート	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリントサーバアクセサリ	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
HP 外部インターフェイスハーネス (FIH)	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション

表 1-2 多機能プリンタ モデル(2/5) (続き)

モデル名		E77650dn	E77650dns	E77650z	E77650zs	E77650z+
製品番号		J7Z13A	Z5G79A	J7Z08A	J7Z14A	Z5G76A
メモリ	320GB HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	✓	✓	✓	✓	✓
	基本メモリの場合: 3.5GB、DIMM メモリモジュールを追加すると 4.5GB まで拡張可能	✓	✓	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません
	基本メモリの場合: 5.6GB、DIMM メモリモジュールを追加すると 6.6GB まで拡張可能	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓
	HP セキュア高性能ハードディスクドライブ (FIPS)	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
セキュリティ	プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	✓	✓	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	カラー タッチスクリーンのコントロールパネル (8 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
	格納式キーボード	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓
印刷	プロフェッショナルモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 50 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓	✓	✓
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 70ppm					
	プロフェッショナルモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 60ppm					
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 80ppm					
	イージーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓	✓	✓

表 1-2 多機能プリンタ モデル(2/5) (続き)

モデル名	E77650dn	E77650dns	E77650z	E77650zs	E77650z+
製品番号	J7Z13A	Z5G79A	J7Z08A	J7Z14A	Z5G76A
プリンタメモリにジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	✓	✓	✓	✓	✓
ファックス	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
コピーおよびスキャン	✓	✓	✓	✓	✓
コピーおよびスキャン速度はA4およびレターサイズの内紙で最大 50ppm					
コピーおよびスキャン速度はA4およびレターサイズの内紙で最大 60ppm					
200 ページ対応の文書フィーダ(シングルパス両面コピーおよびスキャン対応のデュアルヘッドスキャン機能装備)	✓	✓	✓	✓	✓
超音波マルチフィーダ検出等の HP EveryPage テクノロジー	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓
内蔵された光学式文字認識 (OCR) により、印刷されたページを、コンピュータ上で編集または検索可能なテキストに変換	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓
SMART ラベル機能は、用紙の端を検出して、自動的にページのトリミングを実行	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓
最低 100 文字のテキストを有するページの向きを自動設定	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓
自動トーン調整により、各ページの明暗、明るさ調整や背景除去が実現	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓

表 1-2 多機能プリンタ モデル (2/5) (続き)

モデル名		E77650dn	E77650dns	E77650z	E77650zs	E77650z+
製品番号		J7Z13A	Z5G79A	J7Z08A	J7Z14A	Z5G76A
デジタル送信	スキャンして電子メールで送信、スキャンして USB ドライブに保存、スキャンデータをネットワークフォルダに送信	✓	✓	✓	✓	✓
	SharePoint® にスキャン	✓	✓	✓	✓	✓

表 1-3 多機能プリンタ モデル (3/5)

モデル名		E77660dn	E77660dns	E77660z	E77660zs	E77660zts	E77660z+
製品番号		Z5G77A	ZLF96A	J7Z03A	J7Z07A	J7Z05A	Z5G78A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	トレイ 2 (550 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓	サポートされていません	✓
	トレイ 2、3 (タンデム): 2x 550 枚給紙トレイ	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	✓	サポートされていません
	550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	サポートされていません
	<b>注記:</b> プリンタは、1つのオプションの給紙アクセサリをサポートしています。						
	550 枚用紙トレイとスタンド	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	必須
	3x550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	必須
	4,000 枚大容量給紙フィーダ (HCI)	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	必須
	ステイプラ機能付き 300 枚インナーフィニッシャー	サポートされていません	✓	サポートされていません	✓	✓	サポートされていません
	据え置き型フィニッシャー	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	✓
	自動両面印刷	✓	✓	✓	✓	✓	✓

表 1-3 多機能プリンタ モデル(3/5) (続き)

モデル名		E77660dn	E77660dns	E77660z	E77660zs	E77660zts	E77660z+
製品番号		Z5G77A	2LF96A	J7Z03A	J7Z07A	J7Z05A	Z5G78A
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	高速 USB 2.0	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	コンピュータを 使わずに印刷や スキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーサネットアクセス USB ポート	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	HP 内蔵 USB ポート	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
	モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
	ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリントサーバ アクセサリ	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
	HP 外部インタフェースハーネス (FIH)	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
メモリ	320GB HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	基本メモリの場合: 3.5GB、DIMM メモリ モジュールを追加すると 4.5GB まで拡張可能	✓	✓	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません
	基本メモリの場合: 5.6GB、DIMM メモリ モジュールを追加すると 6.6GB まで拡張可能	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓	✓

表 1-3 多機能プリンタ モデル (3/5) (続き)

モデル名		E77660dn	E77660dns	E77660z	E77660zs	E77660zts	E77660z+
製品番号		Z5G77A	ZLF96A	J7Z03A	J7Z07A	J7Z05A	Z5G78A
	HP セキュア高性能ハードディスクドライブ (FIPS)	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
セキュリティ	プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	✓	✓	✓	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	カラー タッチスクリーンコントロールパネル (8 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	格納式キーボード	サポートされています	サポートされています	✓	✓	✓	✓
[印刷]	プロフェッショナルモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 50 枚/分 (ppm)						
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 70ppm						
	プロフェッショナルモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 60ppm	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの用紙で 80ppm						
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	プリンタメモリにジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ファックス		オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション

表 1-3 多機能プリンタ モデル(3/5) (続き)

モデル名		E77660dn	E77660dns	E77660z	E77660zs	E77660zts	E77660z+
製品番号		Z5G77A	2LF96A	J7Z03A	J7Z07A	J7Z05A	Z5G78A
コピーおよびスキャン	コピーおよびスキャン速度はA4およびレターサイズ用の紙で最大 60ppm	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	200 ページ対応の文書フィーダ(シングルパス両面コピーおよびスキャン対応のデュアルヘッドスキャン機能装備)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	超音波マルチフィード検出等の HP EveryPage テクノロジー	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓	✓
	内蔵された光学式文字認識 (OCR) により、印刷されたページを、コンピュータ上で編集または検索可能なテキストに変換	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓	✓
	SMART ラベル機能は、用紙の端を検出して、自動的にページのトリミングを実行	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓	✓
	最低 100 文字のテキストを有するページの向きを自動設定	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓	✓
	自動トーン調整により、各ページの明暗、明るさ調整や背景除去が実現	サポートされていません	サポートされていません	✓	✓	✓	✓
デジタル送信	スキャンして電子メールで送信、スキャンして USB ドライブに保存、スキャンデータをネットワークフォルダに送信	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	SharePoint® にスキャン	✓	✓	✓	✓	✓	✓

表 1-4 多機能プリンタ モデル (4/5)

モデル名		P77940dn	P77940dns	P77940dn+	P77950dn	P77950dns	P77950dn+
製品番号		Y3Z61A	Y3Z64A	Y3Z65A	Y3Z62A	Y3Z66A	Y3Z72A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	トレイ 2 (550 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	550 枚用紙トレイ <b>注記:</b> プリンタは、1つのオプションの給紙アクセサリをサポートしています。	オプション	オプション	サポートされていません	オプション	オプション	サポートされていません
	550 枚用紙トレイとスタンド	オプション	オプション	必須	オプション	オプション	必須
	3x550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	必須	オプション	オプション	必須
	4,000 枚大容量給紙フィーダ (HCI)	オプション	オプション	必須	オプション	オプション	必須
	ステイプラ機能付き 300 枚インナーフィニッシャー	サポートされていません	✓	サポートされていません	サポートされていません	✓	サポートされていません
	据え置き型フィニッシャー	サポートされていません	サポートされていません	✓	サポートされていません	サポートされていません	✓
	自動両面印刷	✓	✓	✓	✓	✓	✓
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	高速 USB 2.0	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	コンピュータを問わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザアクセス USB ポート	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	HP 内蔵 USB ポート	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
	モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション

表 1-4 多機能プリンタ モデル(4/5) (続き)

モデル名	P77940dn	P77940dns	P77940dn+	P77950dn	P77950dns	P77950dn+
製品番号	Y3Z61A	Y3Z64A	Y3Z65A	Y3Z62A	Y3Z66A	Y3Z72A
	ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリントサーバ アクセサリ	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
	HP 外部インターフェースハーネス (FIH)	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
メモリ	320GB HP セキュア高性能ハードディスク	サポートされています	サポートされています	サポートされています	サポートされています	サポートされています
	基本メモリの場合: 2.25GB、DIMM メモリモジュールを追加すると 3.25GB まで拡張可能	✓	✓	✓	✓	✓
	HP セキュア高性能ハードディスクドライブ (FIPS)	サポートされています	サポートされています	サポートされています	サポートされています	サポートされています
	HP 16 GB eMMC モジュール	✓	✓	✓	✓	✓
セキュリティ	プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	✓	✓	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	カラー タッチスクリーンのコントロールパネル (8 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
	格納式キーボード	サポートされています	サポートされています	サポートされています	サポートされています	サポートされています
[印刷]	プロフェッショナルモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズ of 用紙で 40 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓		
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズ of 用紙で 60ppm					

表 1-4 多機能プリンタ モデル(4/5) (続き)

モデル名		P77940dn	P77940dns	P77940dn+	P77950dn	P77950dns	P77950dn+
製品番号		Y3Z61A	Y3Z64A	Y3Z65A	Y3Z62A	Y3Z66A	Y3Z72A
	プロフェッショナルモードでは、印刷速度はA4 およびレターサイズ of 用紙で 50ppm				✓	✓	✓
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度はA4 およびレターサイズ of 用紙で 70ppm						
	イージーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	プリンタ メモリにジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	✓	✓	✓	✓	✓	✓
<b>ファックス</b>		オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
<b>コピーおよびスキャン</b>	コピーおよびスキャン速度はA4 およびレターサイズ of 用紙で最大 40ppm	✓	✓	✓			
	コピーおよびスキャン速度はA4 およびレターサイズ of 用紙で最大 50ppm				✓	✓	✓
	100 ページ対応の文書フィーダ (シングルパス両面コピーおよびスキャン対応のデュアルヘッド スキャン機能装備)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
<b>デジタル送信</b>	スキャンして電子メールで送信、スキャンして USB ドライブに保存、スキャンデータをネットワークフォルダに送信	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	SharePoint® にスキャン	✓	✓	✓	✓	✓	✓

表 1-5 多機能プリンタ モデル (5/5)

モデル名	P77960dn	P77960dns	P77960dn+		
製品番号	Y3Z63A	Y3Z68A	Y3Z73A		
用紙処理	トレイ 1 (100 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓	
	トレイ 2 (550 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓	
	550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	サポートされていません	
	<b>注記:</b> プリンタは、1つのオプションの給紙アクセサリをサポートしています。				
	550 枚用紙トレイとスタンド	オプション	オプション	必須	
	3x550 枚用紙トレイ	オプション	オプション	必須	
	4,000 枚大容量給紙フィーダ (HCI)	オプション	オプション	必須	
	ステイプラ機能付き 300 枚インナーフィニッシャー	サポートされていません	✓	サポートされていません	
	据え置き型フィニッシャー	サポートされていません	サポートされていません	✓	
	自動両面印刷	✓	✓	✓	
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓	
	高速 USB 2.0	✓	✓	✓	
	コンピュータを使わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザーアクセス USB ポート	✓	✓	✓	
	ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)	✓	✓	✓	
	HP 内蔵 USB ポート	オプション	オプション	オプション	
	モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	オプション	
	ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリント サーバアクセサリ	オプション	オプション	オプション	
	HP 外部インタフェースハーネス (FIH)	オプション	オプション	オプション	
	メモリ	320GB HP セキュア高性能ハードディスク	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません
		基本メモリの場合: 2.25GB、DIMM メモリ モジュールを追加すると 3.25GB まで拡張可能	✓	✓	✓
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ (FIPS)		サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません	

表 1-5 多機能プリンタ モデル (5/5) (続き)

モデル名	P77960dn	P77960dns	P77960dn+	
製品番号	Y3Z63A	Y3Z68A	Y3Z73A	
	HP 16 GB eMMC モジュール	✓	✓	✓
セキュリティ	プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	カラー タッチスクリーンのコントロールパネル (8 インチ)	✓	✓	✓
	格納式キーボード	サポートされていません	サポートされていません	サポートされていません
[印刷]	プロフェッショナルモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの内紙で 60ppm	✓	✓	✓
	一般的なオフィスモードでは、印刷速度は A4 およびレターサイズの内紙で 80ppm			
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
	プリンタ メモリにジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	✓	✓	✓
ファックス	オプション	オプション	オプション	
コピーおよびスキャン	コピーおよびスキャン速度は A4 およびレターサイズの内紙で最大 60ppm	✓	✓	✓
	100 ページ対応の文書フィーダ (シングルパス両面コピーおよびスキャン対応のデュアルヘッド スキャン機能装備)	✓	✓	✓
デジタル送信	スキャンして電子メールで送信、スキャンして USB ドライブに保存、スキャンデータをネットワークフォルダに送信	✓	✓	✓
	SharePoint® にスキャン	✓	✓	✓

## サポートされているオペレーティングシステム

**Linux :** Linux に関する詳細とプリンタ ドライバについては、[www.hp.com/go/linuxprinting](http://www.hp.com/go/linuxprinting) を参照してください。

**UNIX:** UNIX® に関する詳細とプリンタ ドライバについては、[www.hp.com/go/unixmodelscripts](http://www.hp.com/go/unixmodelscripts) を参照してください。

以下の情報は、プリンタ専用の HP PCL 6 プリント ドライバ、macOS 用の HP プリント ドライバおよびソフトウェア インストーラに適用されます。

**Windows:** HP プリント ドライバをインストールするには、[123.hp.com/PageWide](http://123.hp.com/PageWide) から HP Easy Start をダウンロードします。または、このプリンタ用のプリンタ サポート Web サイト [www.hp.com/support/](http://www.hp.com/support/)

[pwwcolormfpE77650](http://pwwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwwcolorP77440mfp) にアクセスして、プリンタドライバまたはソフトウェアインストーラをダウンロードして、HP プリントドライバをインストールします。

**macOS:** このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。HP プリントドライバをインストールするには、[123.hp.com/PageWide](http://123.hp.com/PageWide) から HP Easy Start をダウンロードします。

1. [123.hp.com/PageWide](http://123.hp.com/PageWide) にアクセスします。
2. 記載されている手順に従い、プリンタソフトウェアをダウンロードします。

**表 1-6 対応オペレーティングシステムおよびプリントドライバ**

オペレーティングシステム	ウェブ上のソフトウェアからインストールされるプリントドライバ	注記
Windows® XP SP3 (32 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティングシステムについて引き続き最善のサポートを提供します。このプリントドライバの一部の機能およびページサイズはサポートされていません。P77940、P77950、P77960、および P77440 モデルはサポートされていません。
Windows Vista® (32 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	Microsoft は、2012 年 4 月に Windows Vista のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、販売終了となった Vista オペレーティングシステムについても引き続き最善のサポートを提供します。このプリントドライバの一部の機能およびページサイズはサポートされていません。P77940、P77950、P77960、および P77440 モデルはサポートされていません。
Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	
Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	Windows 8 RT のサポートは、Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット版) ドライバを介して提供されます。
Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	Windows 8.1 RT のサポートは、Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット版) ドライバを介して提供されます。

表 1-6 対応オペレーティングシステムおよびプリントドライバ(続き)

オペレーティングシステム	ウェブ上のソフトウェアからインストールされるプリントドライバ	注記
Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェアインストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。	
Windows Server 2008 SP2 (32 ビット版)	「HP PCL 6」プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	Microsoft は、2015 年 1 月に Windows Server 2008 のメインストリーム サポートを終了しました。HP では、販売終了となった Server 2008 オペレーティングシステムについても引き続き最善のサポートを提供します。このプリントドライバの一部の機能およびページサイズはサポートされていません。P77940、P77950、P77960、および P77440 モデルはサポートされていません。
Windows Server 2008 SP2 (64 ビット版)	「HP PCL 6」プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	Microsoft は、2015 年 1 月に Windows Server 2008 のメインストリーム サポートを終了しました。HP では、販売終了となった Server 2008 オペレーティングシステムについても引き続き最善のサポートを提供します。P77940、P77950、P77960、および P77440 モデルはサポートされていません。
Windows Server 2008 R2 SP 1 (64 ビット版)	「HP PCL 6」プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	
Windows Server 2012 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	
Windows Server 2012 R2 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	

表 1-6 対応オペレーティングシステムおよびプリントドライバ(続き)

オペレーティングシステム	ウェブ上のソフトウェアからインストールされるプリントドライバ	注記
Windows Server 2016 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	
macOS 10.11 El Capitan、macOS 10.12 Sierra、macOS 10.13 High Sierra	<a href="http://123.hp.com/PageWide">123.hp.com/PageWide</a> から HP Easy Start をダウンロードして、プリントドライバのインストールに使用します。	

 **注記:** サポートされるオペレーティングシステムが変更されることがあります。現在サポートされているオペレーティングシステムの一覧については、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。

 **注記:** クライアントとサーバのオペレーティングシステムの詳細、およびこのプリンタの HP UPD ドライバサポートについては、[www.hp.com/go/upd](http://www.hp.com/go/upd) にアクセスしてください。[Additional information] (追加情報) の下のリンクをクリックして参照してください。

表 1-7 最小システム要件

Windows	macOS
<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット接続</li> <li>専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続</li> <li>2 GB のハードディスク空き容量</li> <li>1 GB RAM (32 ビット) または 2 GB RAM (64 ビット)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット接続</li> <li>専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続</li> <li>1.5 GB のハードディスク空き容量</li> </ul>

 **注記:** Windows 版ソフトウェア インストーラでは、HP スマート デバイス エージェント ベース サービスがインストールされます。ファイルサイズは 100 KB 未満です。機能は、USB で接続されているプリンタを毎時チェックすることのみです。データは収集しません。USB プリンタが検出されると、ネットワーク上で JetAdvantage Management Connector (JAMc) インスタンスの場所の特定を試みます。JAMc が見つかり、HP Smart Device Agent Base は JAMc から完全な Smart Device Agent に安全にアップグレードされ、印刷するページが MPS (Managed Print Services) で占有されるようになります。[hp.com](http://hp.com) からプリンタ用にダウンロードされ、プリンタの追加ウィザードでインストールされた、ドライバのみの Web パックでは、このサービスはインストールされません。

このサービスをアンインストールするには、[コントロールパネル]を開き、[[プログラム]]または[[プログラムと機能]]を選択します。次に、[[プログラムの追加/削除]]または[[プログラムのアンインストール]]を選択して、サービスを削除してください。ファイル名は、HPSmartDeviceAgentBase です。

## モバイル印刷ソリューション

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタへの印刷が簡単に実行できる複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、[www.hp.com/go/MobilePrinting](http://www.hp.com/go/MobilePrinting) を参照してください。

 **注記：** すべてのモバイル印刷および ePrint 機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- Wi-fi Direct (ワイヤレス モデルのみ、HP Jetdirect 3000w NFC ワイヤレス アクセサリが取り付けられています)
- ワイヤレス ステーション (ワイヤレス モデルのみ、HP Jetdirect 3000w NFC ワイヤレス アクセサリまたは HP 2900nw ワイヤレス プリント サーバが取り付けられています)
- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化して、プリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- HP ePrint アプリ (Android、および iOS で使用可能)
- HP ePrint ソフトウェア
- Google クラウド プリント
- AirPrint
- Android プリント
- Windows 10 での印刷

## プリンタの寸法

 **注記：** これらの値は変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

表 1-8 E75160dn、E77650dn、E77650z、E77660dn、E77660z モデルの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	682mm	995 mm
奥行き	652 mm	1027 mm
幅	604 mm	1530 mm
重量 (カートリッジ付き)	66.1 kg	

表 1-9 P77440dn、P77940dn、P77950dn、P77960dn モデルの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	673 mm	946 mm

表 1-9 P77440dn、P77940dn、P77950dn、P77960dn モデルの寸法 (続き)

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
奥行き	P77940dn、P77950dn、P77960dn: 652 mm P77440dn: 604 mm	1027 mm
幅	604 mm	1270 mm
重量 (カートリッジ付き)	P77940dn、P77950dn、P77960dn: 66.6 kg P77440dn: 66.8 kg	

表 1-10 E77650dns、E77660dns、E77650zs、E77660zts、E77660zs の寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	790 mm	1100 mm
奥行き	652 mm	1027 mm
幅	604 mm	1530 mm
重量 (カートリッジ付き)	85.1kg	

表 1-11 P77940dns、P77950dns、P77960dns の寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	772 mm	1054 mm
奥行き	652 mm	1027 mm
幅	604 mm	1270 mm
重量 (カートリッジ付き)	82.5 kg	

表 1-12 E77650z+、E77660z+ の寸法 (HCI 用紙フィーダを含む)

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	1222 mm	1535 mm
奥行き	693 mm	1175 mm
幅	1245 mm	2495 mm
重量 (カートリッジ付き)	171 kg	

表 1-13 P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ の寸法 (HCI 用紙フィーダを含む)

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	1204 mm	1486 mm
奥行き	693 mm	1175 mm

表 1-13 P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ の寸法 (HCl 用紙フィーダを含む) (続き)

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
幅	1245 mm	2495 mm
重量 (カートリッジ付き)	168.4 kg	

表 1-14 550 枚 x1 段用紙フィーダの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	117mm	117mm
奥行き	520mm	685mm
幅	600mm	600mm
重量	9.5kg	

表 1-15 550 枚 x1 段用紙フィーダ (スタンド付き) の寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	436mm	436 mm
奥行き	520 mm	685 mm
幅	600 mm	600 mm
重量	28.6 kg	

表 1-16 550 枚 x3 段用紙フィーダ (スタンド付き) の寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	436 mm	436 mm
奥行き	520 mm	685 mm
幅	600 mm	600 mm
重量	34.8 kg	

表 1-17 4,000 枚 HCl (スタンド付き) の寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	436mm	436mm
奥行き	520mm	685mm
幅	600mm	600mm
重量	41.3kg	

表 1-18 据え置き型フィニッシャの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	1020 mm	1245 mm
奥行き	590 mm	1175 mm
幅	690 mm	775 mm
重量	40.4 kg	

## 電力消費、電気仕様、および稼動音

最新情報については、「[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp)」を参照してください。

## 動作環境範囲

表 1-19 動作環境範囲

環境	推奨	許容値
温度	17 ~ 25°C	15 ~ 30°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ~ 70%	相対湿度 (RH) 10 ~ 80%

# プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) にアクセスして、お使いのプリンタを含むHPの包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索



## 2 給紙トレイ

### 詳細は、次を参照してください

- [トレイ 1 \(汎用トレイ\) に用紙をセット](#)
- [トレイ 2 に用紙をセット](#)
- [タンデムトレイ 2 および 3 への用紙のセット \(E77660zts、P77440dn モデルのみ\)](#)
- [4,000 枚大容量給紙 \(HCI\) トレイへのセット](#)
- [封筒のセットと印刷](#)
- [ラベルのセットと印刷](#)
- [インナーフィニッシャのステイプル留めの設定 \(E77650dns、E77650zs、および E77660zs モデルのみ\)](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# トレイ1 (汎用トレイ) に用紙をセット

## はじめに

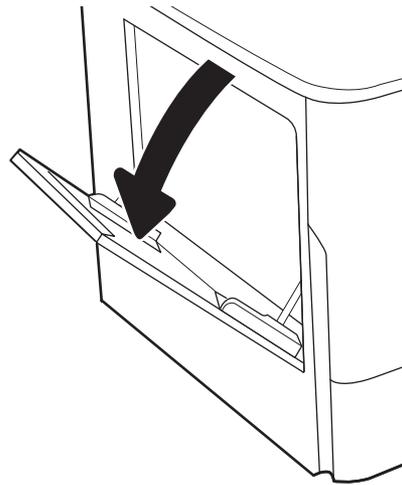
**⚠注意：**一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

以下の情報は、トレイ1に用紙をセットする方法について説明するものです。このトレイには、75g/m<sup>2</sup>用紙 100枚まで、または封筒 14枚までをセットできます。

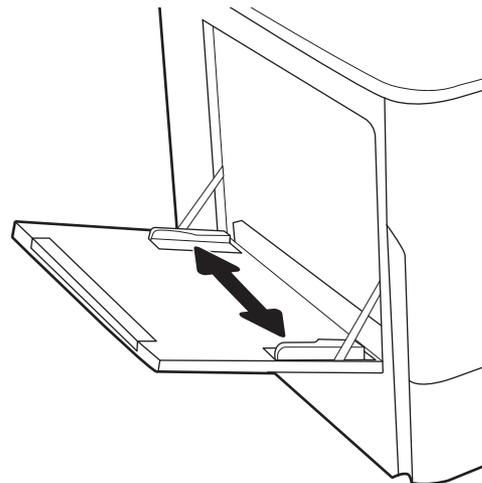
**⚠注意：**紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ1に用紙を追加したり、トレイ1から用紙を取り除いたりしないでください。

1. トレイ1を開きます。

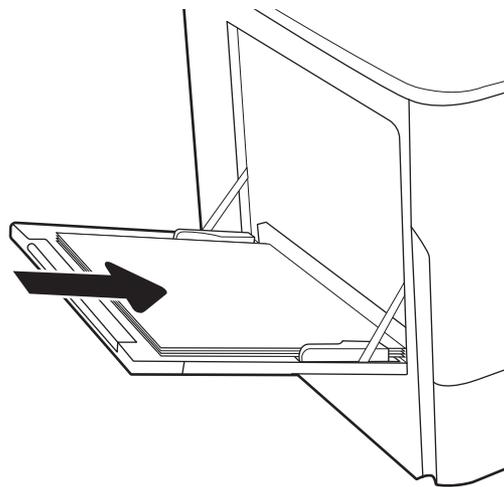
**注記：**リーガルサイズのような長い用紙に印刷する場合、トレイ1の延長部分を引き出します。



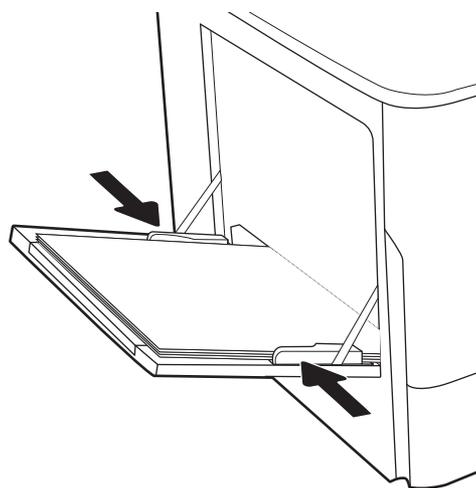
2. 使用する用紙のサイズに合わせて、横方向用紙ガイドを調整します。



3. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[36 ページの表 2-1 「トレイ 1 の用紙の向き」](#)を参照してください。



4. 幅ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に紙積みに触れるようにします。



## トレイ1の用紙の向き

表 2-1 トレイ1の用紙の向き

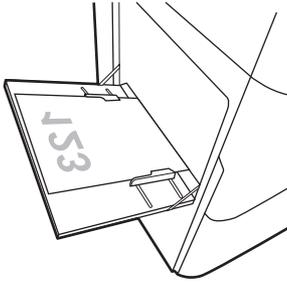
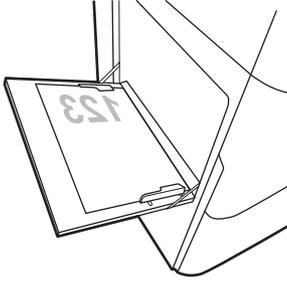
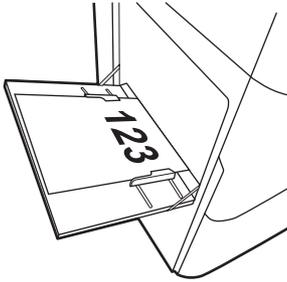
用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法	
レターヘッドまたは印刷済み用紙	縦	片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き 下端から給紙されるようにセット	
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	下向き プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット	
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き 上端から給紙されるようにセット	

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

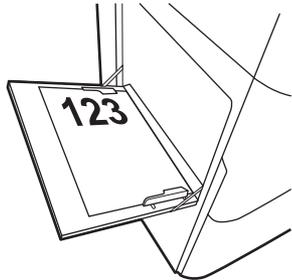
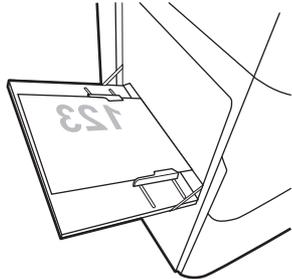
用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼク ティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、 Arch A、ステートメント、 5x8、往復ハガキ (148x200mm)、16K (195x270mm)、16K (197x273mm)、B6 (JIS)、 5x7、A6、ハガキ (100x148mm)	上向き プレプリント画像の右側をプリンタ に向けてセット
				
	横	片面印刷	12x18、11x17、RA3、 A3、8K (273x394mm)、 8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、 リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、 SRA4、RA4、Arch A、A4、 レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼク ティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、 ステートメント、5x8、 往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、 5x7	下向き プレプリント画像の左側をプリンタ に向けてセット
			4x6、10x15cm、A6、ハ ガキ (これらの幅は、5 インチ以下なので短辺 から給紙する必要があ ります)	

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、ステートメント、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7  4x6、10x15cm、A6、ハガキ (これらの幅は、5インチ以下なので短辺から給紙する必要があります)	上向き  プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット
		片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	下向き  下端から給紙されるようにセット
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、5x8、往復ハガキ、5x7、B6 (JIS)、A6	上向き  上端から給紙されるようにセット

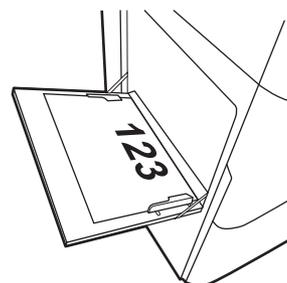
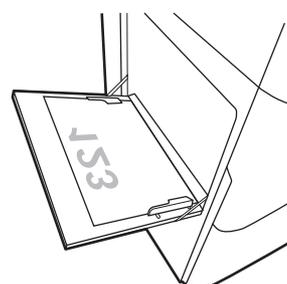
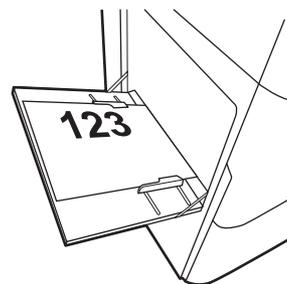


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
穴あき用紙	縦	片面印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、ハガキ	下向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	12x18、11x17、RA3、A3、8K (273x394mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16 K (184x260mm)、B5 (JIS)、Arch A、ステートメント、A6、5x8、往復ハガキ (148x200mm)、B6 (JIS)、5x7、4x6、10x15cm、ハガキ	上向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット

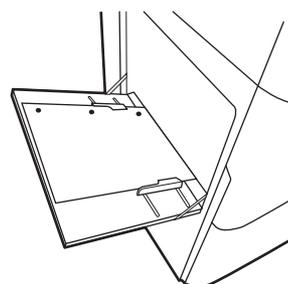
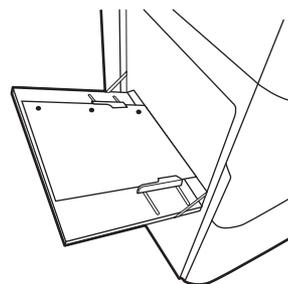
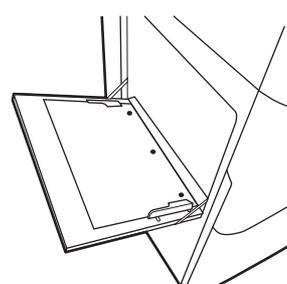
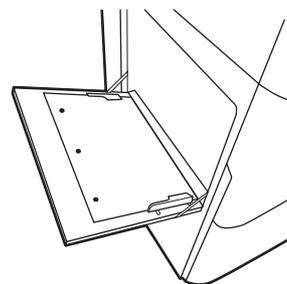


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	横	片面印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼク ティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、 Arch A、ステートメント、 5x8、往復ハガキ、5x7、 B6 (JIS)、A6	下向き 穴がプリンタと反対側になるように セット
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼク ティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)、 Arch A、ステートメント、 5x8、往復ハガキ、5x7、 B6 (JIS)、A6	上向き 穴をプリンタに向けてセット



## 代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

### プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定**メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **コピー/印刷** ジョブまたは **印刷**
  - **トレイの管理**
  - **代替レターヘッドモード**
3. **オン** を選択します。

# トレイ 2 に用紙をセット

## はじめに

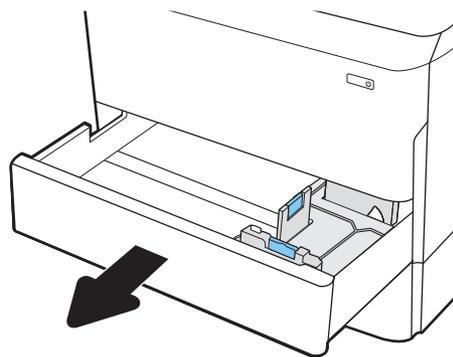
**⚠ 注意：**一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ 3 に用紙をセットする方法を説明するものです。これらのトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 550 枚までをセットできます。

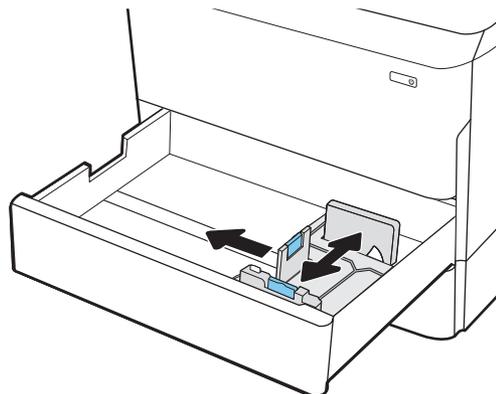
**📖 注記：**すべての 550 枚用紙トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

1. トレイを引き出します。

**注記：**プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



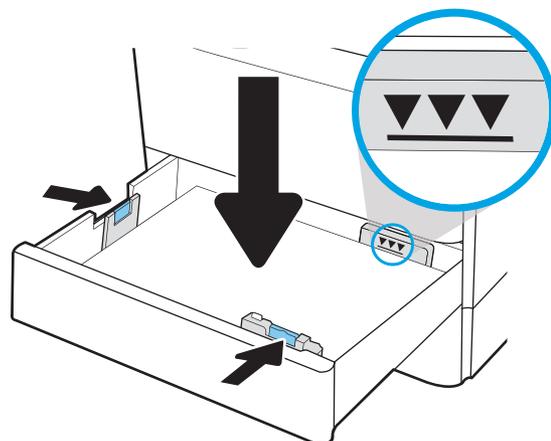
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



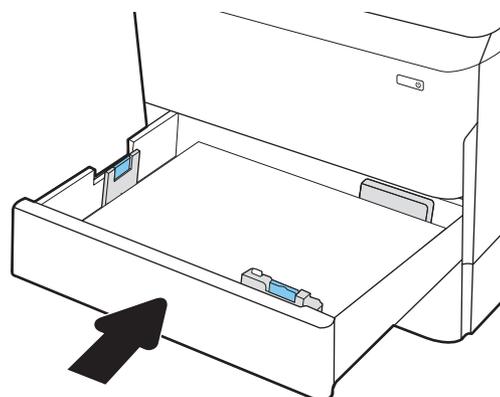
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に積重ねに触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[43 ページの表 2-2 「トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き」](#)を参照してください。

**注記：**トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

**注記：**トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

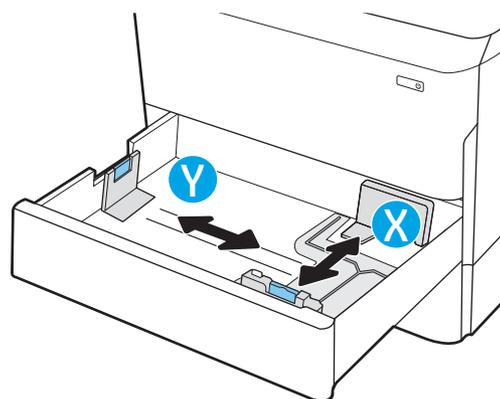


4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. OK ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。

カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、X および Y 方向の寸法を指定する必要があります。



## トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは 印刷済み用紙	縦	片面印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、 SRA4、RA4、Arch A、 A4、レター	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向け てセット
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグ ゼクティブ、A5、16 K(184x260mm)、B5 (JIS)	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向 けてセット
		自動両面印刷または 代替レターヘッド モードでの印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、 SRA4、RA4、Arch A、 A4、レター	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向け てセット

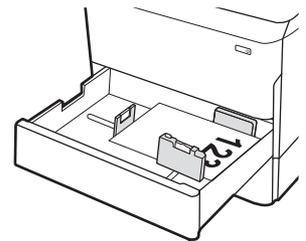
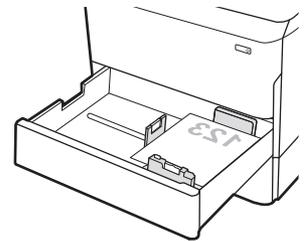
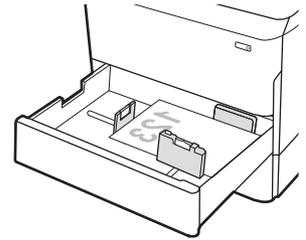


表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
	横	片面印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット

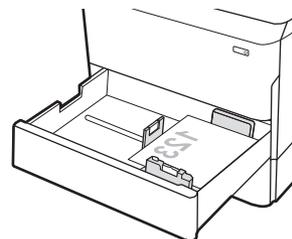
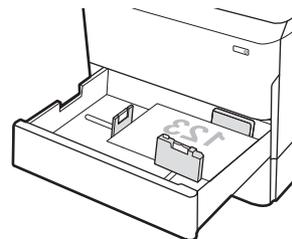
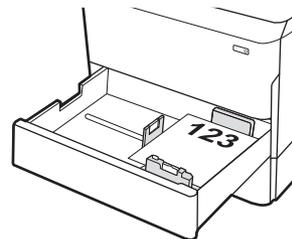


表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット
穴あき用紙	縦	片面印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター	下向き 穴をトレイの背面に向けてセット

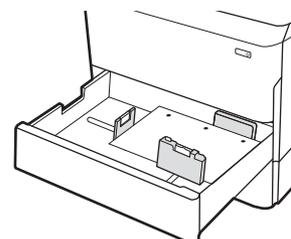
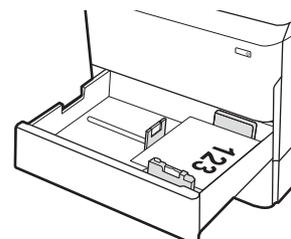
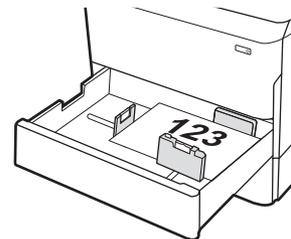


表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)	下向き 穴をトレイ右側に向けてセット
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	11x17、A3、8K (273x397mm)、8K (270x390mm)、8K (260x368mm)、B4 (JIS)、リーガル、Oficio (8.5x13)、Oficio (216x340mm)、C4、SRA4、RA4、Arch A、A4、レター	上向き 穴をトレイの背面に向けてセット
			A4、レター、16K (197x273mm)、16K (195x270mm)、エグゼクティブ、A5、16K (184x260mm)、B5 (JIS)	上向き 穴をトレイ左側にむけ、プリンタの背面に用紙の上部を向けてセット

## 代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

## プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンターのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **コピー/印刷** ジョブまたは **印刷**
  - **トレイの管理**
  - **代替レターヘッドモード**
3. **オン** を選択します。

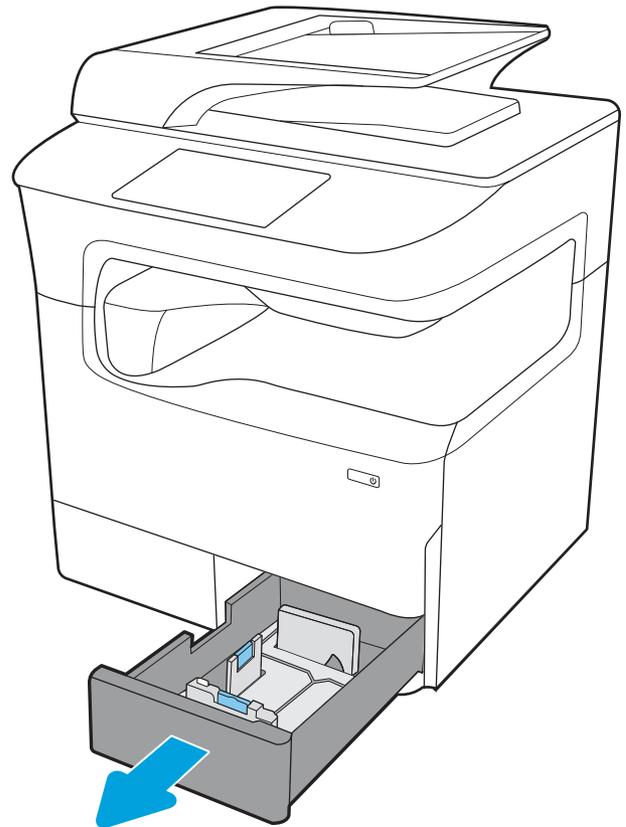
# タンデムトレイ 2 および 3 への用紙のセット (E77660zts、P77440dn モデルのみ)

## はじめに

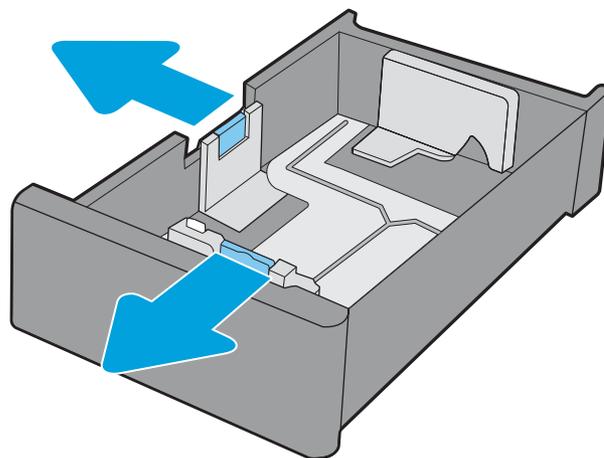
**⚠ 注意：**一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

以下の情報は、タンデムトレイ 2、3 に用紙をセットする方法について説明するものです。これらのトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 550 枚までをセットできます。

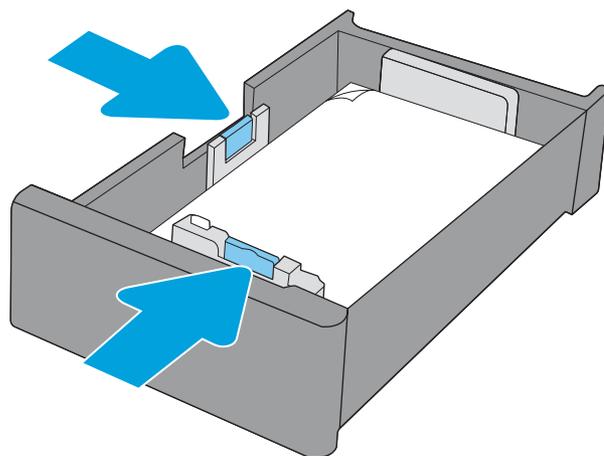
1. トレイを引き出します。



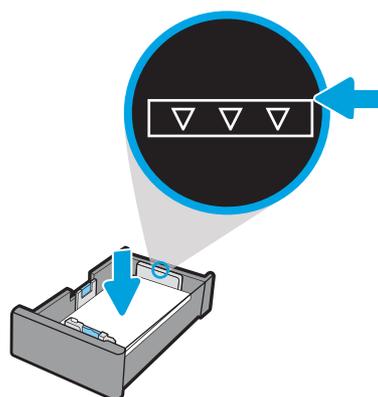
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



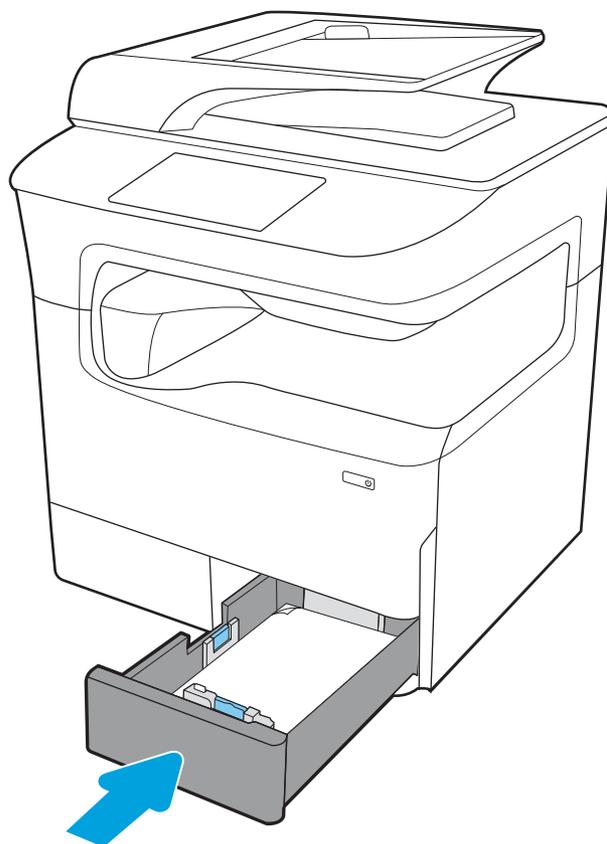
3. トレイに用紙をセットし、縦および横方向用紙ガイドを用紙にぴったり合わせます。用紙を確認して、ガイドがスタックに接触していることを確認しますが、折り曲げはしないでください。



4. トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。



5. トレイを閉めます。



6. 他のトレイに対して、これらの手順を繰り返します。

## 代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

### プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定**メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **コピー/印刷** ジョブまたは **印刷**
  - **トレイの管理**
  - **代替レターヘッドモード**
3. **オン**を選択します。

# 4,000 枚大容量給紙 (HCI) トレイへのセット

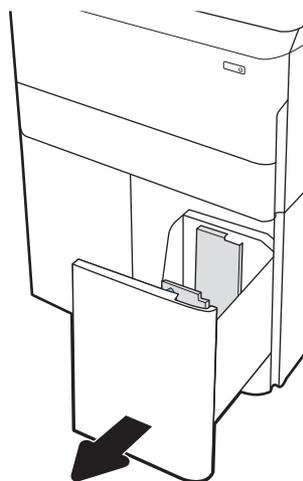
## はじめに

**△注意：**一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。用紙トレイを踏み台として使用しないでください。閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

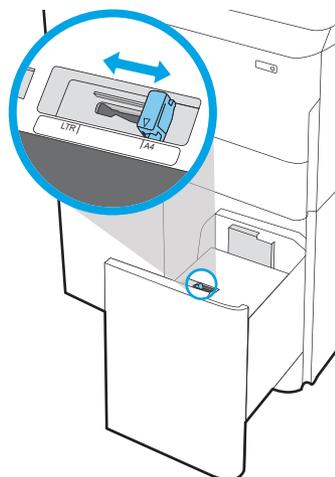
以下の情報は、大容量給紙トレイに用紙を搭載する方法について説明するものです。大容量給紙トレイは、すべてのモデルでアクセサリとして利用可能です。2つのトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 4,000 枚までをセットできます。

1. トレイを引き出します。

**注記：**プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



2. 用紙サイズガイドの位置を調整して、用紙に合った位置まで動かします。

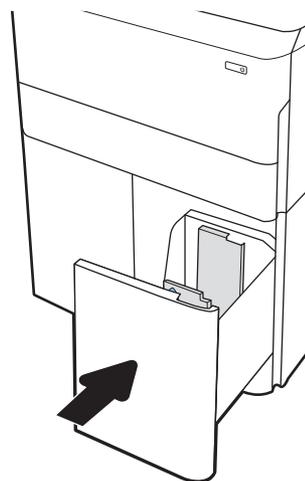
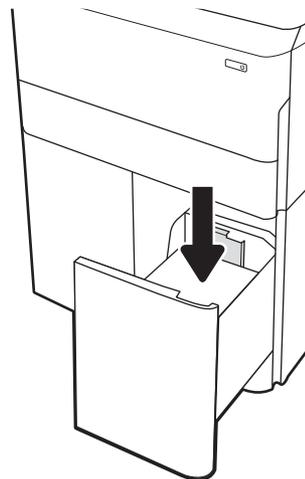


3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

**注記：**トレイに用紙を入れすぎないください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

**注記：**トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. OK ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。

## HCI 用紙の向き

表 2-3 HCI 用紙の向き

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	縦	片面印刷	A4、レター	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
		自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	A4、レター	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
	横	片面印刷	A4、レター	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット

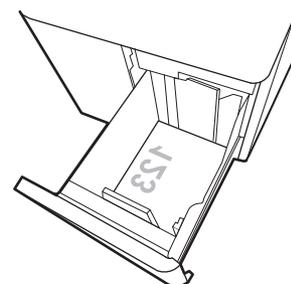
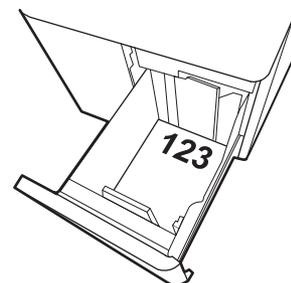
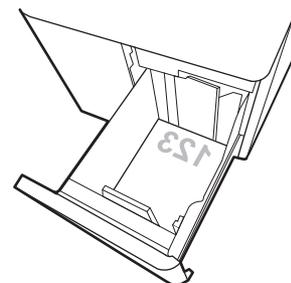
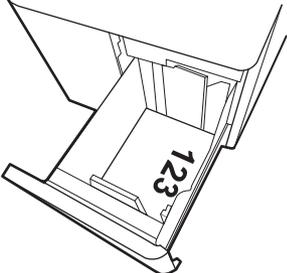
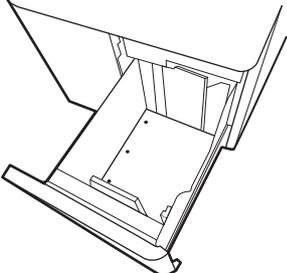
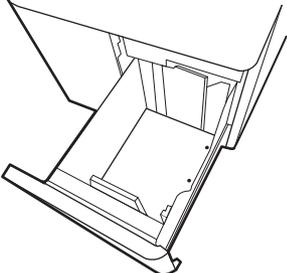


表 2-3 HCl 用紙の向き (続き)

用紙タイプ	画像の向き	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
		自動両面印刷または 代替レターヘッド モードでの印刷	A4、レター	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向け てセット
				
穴あき用紙	横	片面印刷	A4、レター	下向き 穴をトレイ左側に向けてセット
				
		自動両面印刷または 代替レターヘッド モードでの印刷	A4、レター	上向き 穴をトレイ右側にむけ、右側に 用紙の上部をに向けてセット
				

## 代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

## プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンターのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **コピー/印刷** ジョブまたは **印刷**
  - **トレイの管理**
  - **代替レターヘッドモード**
3. **オン** を選択します。

# 封筒のセットと印刷

## はじめに

以下の情報は、封筒のセットおよび印刷方法について説明するものです。封筒印刷に使用できるのはトレイ1のみです。トレイ1には、封筒のデザインや環境条件に応じて、最大14枚の封筒をセットできます。

手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリントドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

## 封筒の印刷

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。Windows 10 では、**[印刷]** を選択します (アプリケーションによって異なります)。Windows 8、8.1、および 10 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AIO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

---

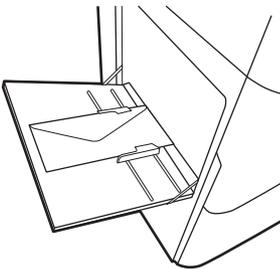
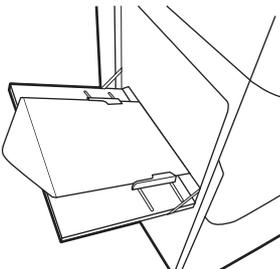
3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウンリストで **[封筒]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウンリストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 封筒の向き

---

 **注記** : 本プリンタは、封筒への両面印刷をサポートしていません。

---

トレイ	封筒サイズ	セットする方法
トレイ 1	封筒 9号、封筒 10号、封筒 Monarch、封筒 DL、封筒 B5、封筒 C5 (ウォレット)、封筒 C6	下向き 用紙の上端をプリンタの後ろ側に向けてセット
		
	封筒 B5、封筒 長形 3号、封筒 C5 (ポケット)	下向き 下端から給紙されるようにセット (上部フラップを開く)
		

# ラベルのセットと印刷

## はじめに

以下の情報は、ラベルのセットおよび印刷方法について説明しています。

手差しオプションを使用してラベルを印刷するには、次の手順に従ってプリントドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後にラベルをトレイにセットします。手差しを使用する場合、トレイが開いたことを検出されるまで、プリンタは待機状態になります。

## ラベル紙の手差し

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

---

 **注記**： ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記**： Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。Windows 10 では、**[印刷]** を選択します (アプリケーションによって異なります)。Windows 8、8.1、および 10 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

---

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストで該当するラベル紙のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストで **[ラベル紙]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

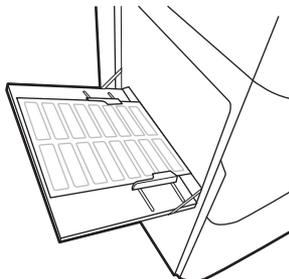
## ラベルの向き

---

トレイ	ラベルをセットする方法
-----	-------------

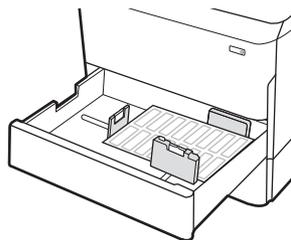
---

トレイ 1	下向き 下端から給紙されるようにセット
-------	------------------------



---

550 枚用紙トレイ	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
------------	---------------------------



# インナー フィニッシャのステイプル留めの設定 (E77650dns、E77650zs、および E77660zs モデルのみ)

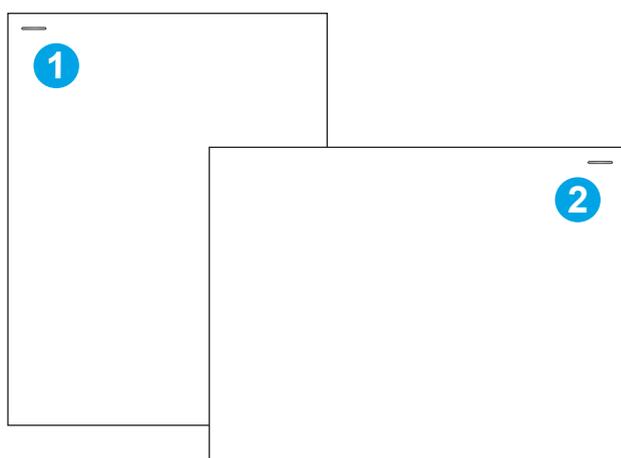
以下の情報は、ステイプルを搭載し、ステイプル留めアクセサリのオプションを設定する方法について説明するものです。

ステイプル留めアクセサリは、文書を左上隅または右上隅でステイプル留めでき、フィニッシャに 250 枚まで積み重ねることができます。

- [デフォルトのステイプルの位置の設定](#)
- [動作モードの設定](#)

## デフォルトのステイプルの位置の設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) メニューが表示されるまでスワイプします。[設定](#) アイコンを選択して [設定] メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [コピー/印刷](#)
  - [デフォルト印刷オプション](#)
  - [ステイプル](#)
3. オプションのリストからステイプルの場所を選択します。次のオプションがあります。
  - [なし](#) : ステイプルされません。
  - [左上または右上](#) : 文書の向きが縦の場合、用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。文書の向きが横の場合、用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。
  - [左上](#) : 用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。
  - [右上](#) : 用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。



- 
- |   |           |
|---|-----------|
| 1 | 用紙の短辺の左上隅 |
| 2 | 用紙の長辺の右上隅 |
-

## 動作モードの設定

この手順を使用して、プリンタがジョブを排紙ビンでソートする方法を設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューが表示されるまでスワイプします。**設定** アイコンを選択して [設定] メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **ステイプラ/スタッカの管理**
  - **ジョブオフセット**
3. **オン** または **オフ** を選択します。**ジョブオフセット** 設定は、**オン** に設定されると、各ジョブの排紙スタックの向きをどちらか一方に変えることで、印刷ジョブまたはコピー ジョブを分離します。このオフセットにより、複数のジョブを連続して印刷またはコピーする場合、ジョブを分離しやすくなります。

選択した動作モード用に HP プリント ドライバを設定するには、次の手順を実行します。

 **注記** : 動作モードを変更すると、プリンタが再起動されます。

Windows XP、Vista、および Server 2008 (それぞれの 32 ビット版) HP PCL6 ドライバは、排紙デバイスをサポートしていません。

### Windows® 7

1. プリンタに電源が入っていることと、コンピュータまたはネットワークに接続されていることを確認します。
2. Windows® の [スタート] メニューを開き、[デバイスとプリンター] をクリックします。
3. プリンタの名前を右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
4. [デバイスの設定] タブをクリックします。
5. [今すぐ更新] を選択します。または、[自動構成] の隣にあるドロップダウン メニューから [今すぐ更新] を選択します。

### Windows® 8.0、8.1、および 10

1. 画面の左下隅を右クリックします。
2. [コントロールパネル] を選択します。[ハードウェアとサウンド] で [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. プリンタの名前を右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
4. [デバイスの設定] タブをクリックします。
5. [今すぐ更新] を選択します。または、[自動構成] の隣にあるドロップダウン メニューから [今すぐ更新] を選択します。

 **注記** : 新しい HP PCL-6 V4 ドライバは [今すぐ更新] をサポートしていません。これらのドライバの場合、印刷スプーラを停止して再起動します。[スタート] ボタンをクリックして (または検索ボックスを開いて)、検索ボックスに「services.msc」と入力し、Enter キーを押します。サービスのリストで、[印刷スプーラ] を右クリックして [停止] を選択し、右クリックして [スタート] を選択します。または、単にコンピュータをシャットダウンして、再起動します。

## macOS

- ▲ 動作モードは、印刷時に設定されます。

## 3 サプライ品、アクセサリ、および部品

### 詳細は、次を参照してください

- [サプライ品、アクセサリ、および部品の注文](#)
- [カートリッジの交換](#)
- [サービス用液体コンテナを交換する](#)
- [インナーフィニッシャでのステイプルカートリッジの交換 \(E77650dns、E77650zs、E77660dns、E77660zs、E77660zts、P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ\)](#)
- [据え置き型フィニッシャでのステイプルカートリッジの交換 \(E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ\)](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# サプライ品、アクセサリ、および部品の注文

## 注文

サプライ品や用紙の注文	<a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>
HP 純正の部品やアクセサリの注文	<a href="http://www.hp.com/buy/parts">www.hp.com/buy/parts</a>
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

## サプライ品およびアクセサリ

 **注記：** プリンタで使用可能なサプライ品の一覧を表示するには、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) に移動します。

項目	説明	部品番号
<b>アクセサリ</b>		
1GB DDR3 メモリ DIMM	メモリアップグレードキット	E5K48-67902
HP PageWide 550 枚給紙トレイ	オプションの給紙トレイ	A7W99A
HP PageWide 550 枚用紙トレイとスタンド	オプションの給紙トレイとキャビネット スタンド	W1B50A
HP Page Wide 3x550 枚用紙トレイとスタンド	オプションの給紙トレイとスタンド	W1B51A
HP Page Wide 4000 枚 HCl 用紙トレイとスタンド	オプションの大量給紙型フィーダとスタンド	W1B52A
HP 外部インタフェースハーネス	オプションのサードパーティ製デバイス接続用ポート	B5L31-67902
2つの内蔵 USB ポート (ソリューション用、AA ボード)	サードパーティ製デバイス接続用のオプションの USB ポート	B5L28-67902
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ FIPS ドライブ	セキュアハードドライブ	B5L29-67903
HP Jetdirect ワイヤレス プリント サーバ (NFC 搭載)	モバイルデバイスからワイヤレスで印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	J8031-61001
HP Jetdirect USB ワイヤレス プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバアクセサリ	J8030-61001

## メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC)

メンテナンス/LLCキット	部品番号	予測寿命 <sup>1</sup>
HP PageWide ADF メンテナンスキット (E77650、E77660 モデル)	J8J95A	150,000 ページ
HP PageWide ADF メンテナンスキット (P77440、P77940、P77950、P77960 モデル)	COM44A	50,000 ページ
HP PageWide サービス用液体コンテナ	W1B44A	150,000 ページ
HP PageWide プリントヘッドワイパー キット	W1B43A	150,000 ページ
HP PageWide ローラー キット	W1B45A	150,000 ページ
HP ステイプルカートリッジキット、インナー フィ ニッシャ	J8J96A	5,000 ステイプル
HP ステイプルカートリッジキット、据え置き型フ イニッシャ	Y1G14A	5,000 ステイプル

<sup>1</sup> HP メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC) の寿命の仕様は、以下に挙げた LLC 寿命テスト条件に基づいた予測です。通常の使用時の、実際の個々の寿命は、使用状況、環境、用紙、およびその他の要因によって異なります。予測寿命は黙示的な保証ではなく、保証可能でもありません。

### LLC 寿命テストの条件

- 印刷範囲： ページ全体に均一に分散した 5%
- 環境： 17 ~ 25°C、30 ~ 70% の相対湿度 (RH)
- メディアサイズ： Letter/A4 (レター)
- メディア重量： 75g/m<sup>2</sup> の普通紙
- ジョブサイズ： 4 ページ
- 短辺給紙 (A3) (つまり、リーガルサイズのメディア)

上記の条件よりも寿命が短くなる可能性がある要因：

- レター/A4 よりも幅の狭いメディア (短辺給紙は、ページあたりの機械的動作が増加することを意味します)
- 75g/m<sup>2</sup> よりもより重い用紙 (メディアが厚手になると、プリンタ コンポーネントに生じるストレスが高くなります)
- 4つのイメージより小さい印刷ジョブ (ジョブが小さくなると、ページあたりの機械的動作が増加することを意味します)

## カスタマセルフ リペア部品

このプリンタでは、次の部品を利用できます。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
サービス用液体コンテナキット	交換用のサービス用液体ユニット	必須	A7W93-67081
プリントヘッドワイパーキット	交換用プリントヘッドワイパー	必須	A7W93-67080
トレイ 2~5 用ローラーキット	トレイ 2~5 の交換用ローラー	必須	A7W93-67082
トレイ 1 ローラーキット	トレイ 1 の交換用ローラー	オプション	A7W93-67039
ADF ローラー交換キット (E77650、E77660 モデル)	文書フィーダ用交換用フィードローラー	必須	5851-7202
ADF ローラー交換キット (P77440、P77940、P77950、P77960 モデル)	文書フィーダ用交換用フィードローラー	必須	A7W93-67083
ステイブルカートリッジキット	交換用ステイブルカートリッジ	必須	J7Z09-67933
トレイ 2~5 アセンブリキット	交換用トレイ 2~5	必須	A7X02-67006
タンデム左トレイ	タンデムトレイ用紙フィーダの交換用左トレイ (トレイ 2)	必須	A7W93-67067
タンデム右トレイ	タンデムトレイ用紙フィーダの交換用右トレイ (トレイ 3)	必須	A7W93-67068
HCI 左トレイ	交換用 HCI 左トレイ	必須	A7W97-67008
HCI 右トレイ	交換用 HCI 右トレイ	必須	A7W97-67012
オプションの 550 枚用紙テーブルトップフィーダ	交換用トレイ 3 フィーダ	必須	A7W99-67001
1x550 用紙フィーダとスタンド	交換用トレイ 3 フィーダとスタンド	必須	W1B50-67001
1x550 フィーダストレージビン	交換用 1x550 フィーダストレージビン	必須	A7W95-67024
3x500 用紙フィーダとスタンド	交換用 3x500 用紙フィーダとスタンド	必須	W1B51-67001
HP Page Wide 4000 枚 HCI 用紙トレイとスタンド	オプションの大量給紙型フィーダとスタンド	必須	W1B52-67001
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ FIPS ドライブ	交換用セキュアハードドライブ	必須	B5L29-67903
320 GB HDD キット (E77650、E77660 モデル)	交換用ハードディスクドライブ	必須	5851-6712

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
HP 16 GB eMMC モジュール (P77440、P77940、P77950、P77960 モデル)	交換用メモリ モジュール	必須	Y3Z60-67906
スキャナの白い原稿押さえ (E77650、E77660 モデル)	スキャナの交換用白いプラスチック製の原稿押さえ	必須	J7Z09-67926
スキャナの白い原稿押さえ (P77440、P77940、P77950、P77960 モデル)	スキャナの交換用白いプラスチック製の原稿押さえ	必須	A7W93-67007
Retention-Clip アセンブリ	スキャナの後ろにある白い原稿押さえの背後にある交換用保持クリップ	必須	J7Z09-67927
コントロールパネルアセンブリ キット	交換用タッチスクリーン コントロールパネル	必須	J7Z09-67928
HIP 2 カバー	交換用 HIP 2 カバー	必須	J7Z09-67901
USB カバー、センター CP (インナーファイニッシュ モデルのみ)	交換用イージー アクセス USB カバー	必須	J7Z09-67902
USB カバー、左 CP	交換用イージー アクセス USB カバー	必須	J7Z09-67903
キーボードオーバーレイ キット フランス語、イタリア語、ロシア語、ドイツ語、スペイン語、ウクライナ語	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	5851-6019
キーボードオーバーレイ キット カナダフランス語、南米スペイン語、米国スペイン語	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	5851-6020
キーボードオーバーレイ キット スイスフランス語、スイスドイツ語、デンマーク語	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	5851-6021
キーボードオーバーレイ キット 中国語簡体字、中国語繁体字	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	5851-6022
キーボードオーバーレイ キット スペイン語、ポルトガル語	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	5851-6023
キーボードオーバーレイ キット 日本語 (KG および KT)	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	5851-6024
オーバーレイ-キーボード 中国語	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	A7W12-67901
オーバーレイ-キーボード スウェーデン語	交換用キーボードオーバーレイ (Flow モデル向け)	必須	A7W14-67901
HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ	交換用 USB ワイヤレス プリント サーバ アクセサリ	必須	J8031-61001

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	モバイルデバイスからワイヤレスで直接印刷ができる「タッチ」アクセサリ(交換用)	必須	J8030-61001
HP 1GB DDR3x32 144 ピン 800MHz SODIMM	交換用メモリ DIMM	必須	E5K48-67902
HP LaserJet MFP Analog Fax Accessory 500	交換用ファックスボード	必須	B5L53-67901
HP 外部インタフェースハーネス	交換用 HP 外部インタフェースハーネス	必須	B5L31-67902
2つの内蔵 USB ポート(ソリューション用、AA ボード)	サードパーティ製デバイス接続用のオプションの USB ポート	必須	B5L28-67902
フォーマッタ アクセスカバー	交換用フォーマッタ カバー	必須	J7Z09-67935
フォーマッタ アクセスカバー、ロックアクセス	カバー プレートをロック	必須	J7Z09-67936
フォーマッタ ケージカバー	フォーマッタ ケージカバー	必須	J7Z09-67937
センター CP 用ダッシュボードカバー (インナー フィニッシュ モデルのみ)	交換用 CP ダッシュボードカバー (センター CP)	必須	J7Z09-67904
左 CP (8 インチ) 用ダッシュボードカバー	交換用 CP ダッシュボードカバー (左 CP)	必須	J7Z09-67905
左 CP (4.3 インチ) 用ダッシュボードカバー (P77440 モデル)	交換用 CP ダッシュボードカバー (左 CP)	必須	Y3Z60-67908

# カートリッジの交換

- [はじめに](#)
- [カートリッジ情報](#)
- [カートリッジの取り外しと交換](#)

## はじめに

以下の情報は、プリンタのカートリッジの詳細と、それらの交換方法について説明しています。

## カートリッジ情報

カートリッジの残量が少なくなる、非常にわずかになる、またはなくなると、プリンタに表示されません。

プリンタでは、4色が使用されており、それぞれ異なるカートリッジがあります。イエロー (Y)、シアン (C)、マゼンタ (M)、および黒 (K) のインクカートリッジがあります。

カートリッジは、使用直前までパッケージから出さないでください。

**⚠ 注意 :** カートリッジを損傷しないように、カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。

次の図は、カートリッジコンポーネントを示しています。



- 1 金属コネクタ。カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。コネクタに指紋が付着するとカートリッジが損傷する可能性があります。

カートリッジを購入したり、プリンタとの互換性を確認するには、HP SureSupply ([www.hp.com/go/suresupply](http://www.hp.com/go/suresupply)) にアクセスしてください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。

**📖 注記 :** より多くのページを印刷可能な、標準カートリッジより多くの顔料を収容する大容量カートリッジです。詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) を参照してください。

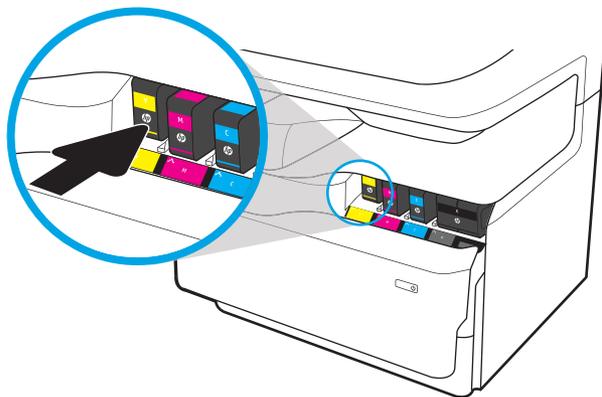
**📖 注記 :** 使用済みカートリッジのリサイクルの詳細は、カートリッジの箱に記載されています。

## カートリッジの取り外しと交換

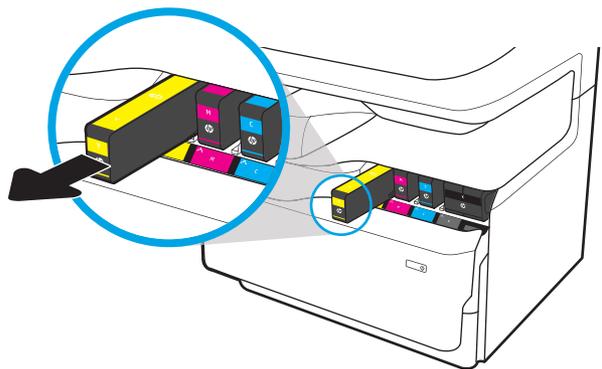
1. カートリッジドアを開きます。



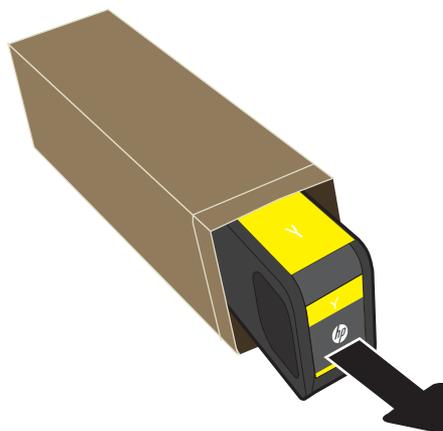
2. 古いカートリッジを内側に押し込んでロックを外します。



3. 古いカートリッジの端をつかみ、まっすぐ外側に引いて取り外します。



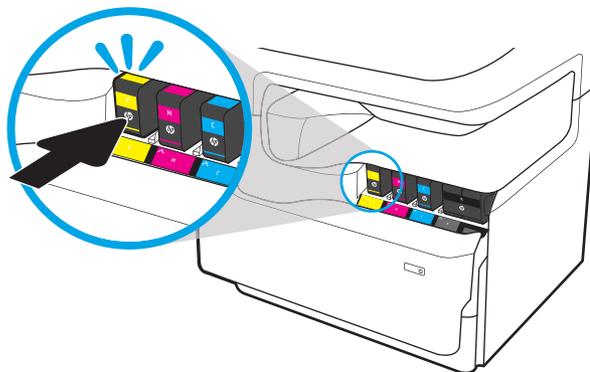
4. 新しいカートリッジを開梱します。



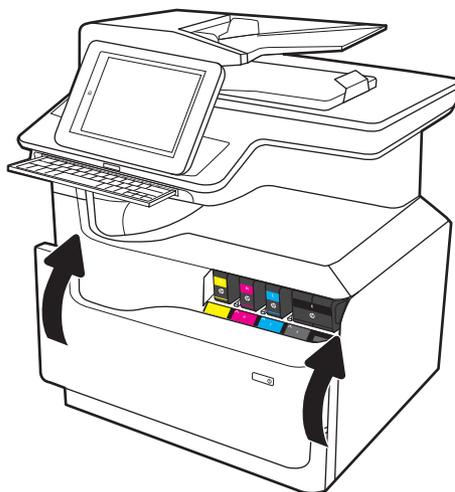
5. カートリッジの金色の金属コネクタには触れないでください。コネクタに指紋が付着するとカートリッジが損傷する可能性があります。



6. 新しいカートリッジを製品に挿入します。カートリッジが所定の位置に確実に取り付けられていることを確認してください。



7. カートリッジドアを閉めます。



8. 使用済みのカートリッジを、新しいカートリッジが梱包されていた箱に梱包します。リサイクル情報については、同梱のリサイクルガイドを参照してください。

HP は HP 純正カートリッジのリサイクルを支援しています。世界中の 50 以上の国/地域で利用可能な HP Planet Partners プログラムにより、簡単かつ無料でリサイクルできます<sup>1)</sup>。

使用済みの HP カートリッジをリサイクルする方法については、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) を参照してください。

<sup>1)</sup> 利用可能なプログラムは異なります。詳細については、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) を参照してください。

# サービス用液体コンテナを交換する

- [はじめに](#)
- [サービス用液体コンテナを取り外して交換する](#)

## はじめに

以下の情報は、プリンタのサービス用液体コンテナの詳細と、それらの交換方法について説明しています。

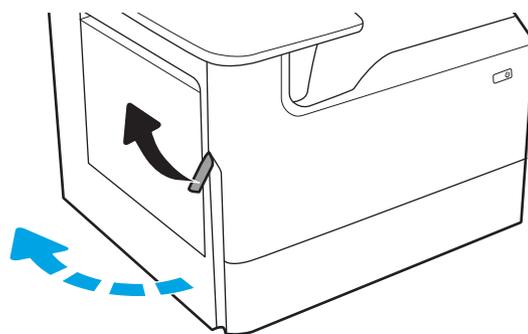
サービス用液体コンテナがほぼ一杯になる、または完全に一杯になると、プリンタに表示されます。サービス用液体コンテナが完全に一杯になると、ユニットを交換するまで印刷が停止します。

サービス用液体コンテナ (製品番号 W1B44A) は、HP パーツ ストア ([www.hp.com/buy/parts](http://www.hp.com/buy/parts)) で購入できます。

 **注記**：サービス用液体コンテナは使い捨てです。サービス用液体コンテナを空にして再使用しようとしないでください。再使用すると、顔料がプリンタ内部に漏れ、印刷品質が低下する場合があります。使用後は、リサイクルのため HP Planet Partners プログラムまでサービス用液体コンテナを返却してください。

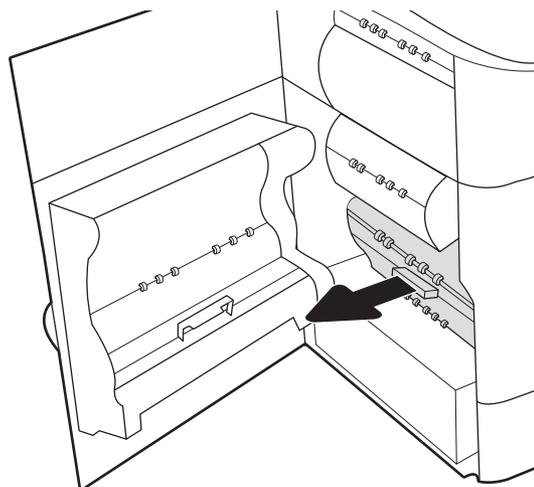
## サービス用液体コンテナを取り外して交換する

1. 左のドアを開きます。

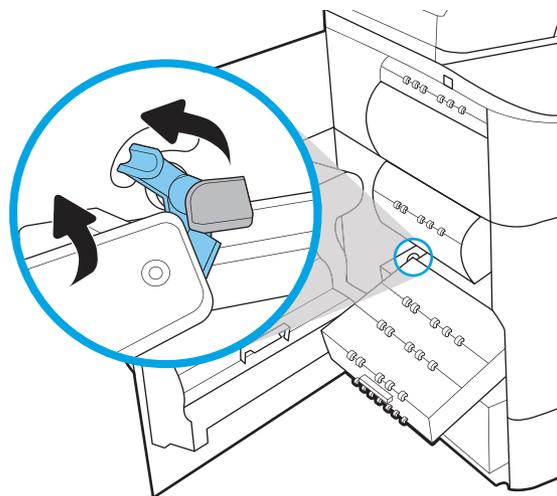


2. サービス用液体コンテナを引き出し、プリンタから取り外します。

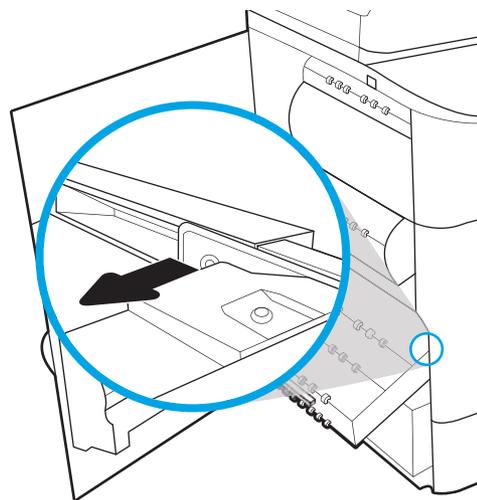
**注意**：サービス用液体コンテナを取り外す際に、黒い円筒に触れると皮膚や服が顔料で汚れるおそれがあるため注意してください。



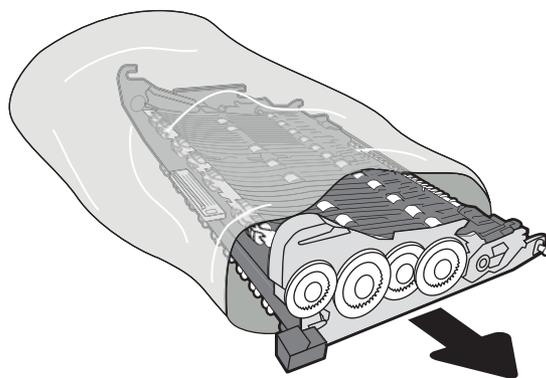
3. サービス用液体コンテナの左側で、位置調整トラックにユニットをセットしているラッチを解除し、ユニットの左側を取り外します。



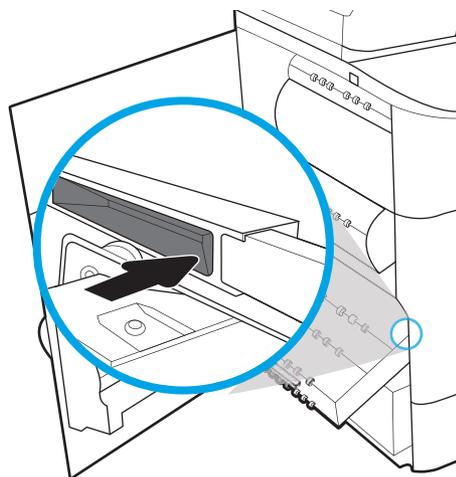
4. 位置調整トラックから右側を取り外し、プリンタからユニットを取り外します。インクがこぼれないように、インク回収ユニットを紙の上に乗っすぐに立てて置きます。



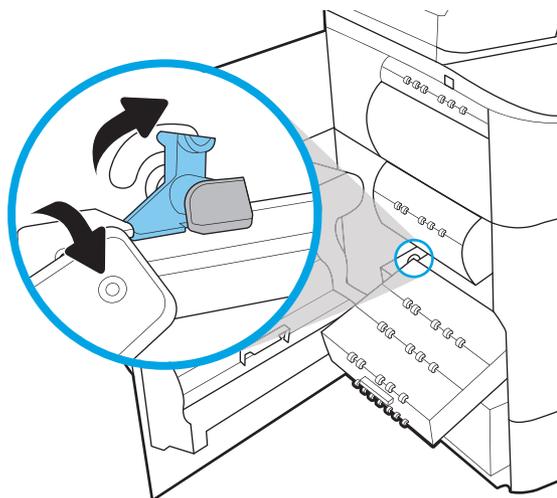
5. パッケージから新しいサービス用液体コンテナを取り出します。



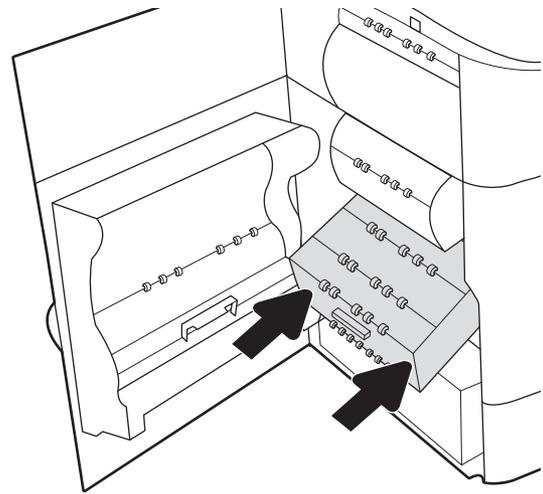
6. 最初にサービス用液体コンテナの右端を位置調整のトラックに挿入します。



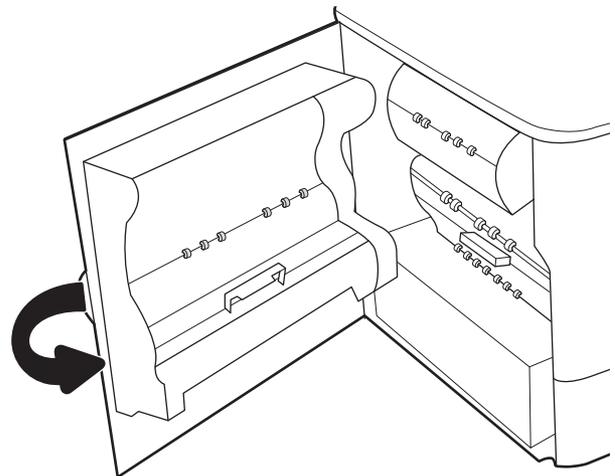
7. サービス用液体コンテナの左端を位置調整のトラックに挿入し、トラックにユニットをセットしているラッチをロックします。



8. サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。

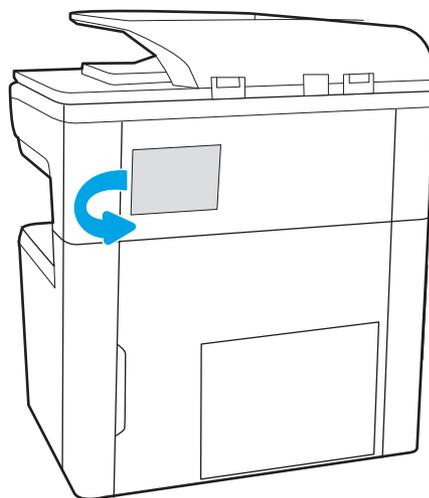


9. 左のドアを閉じます。

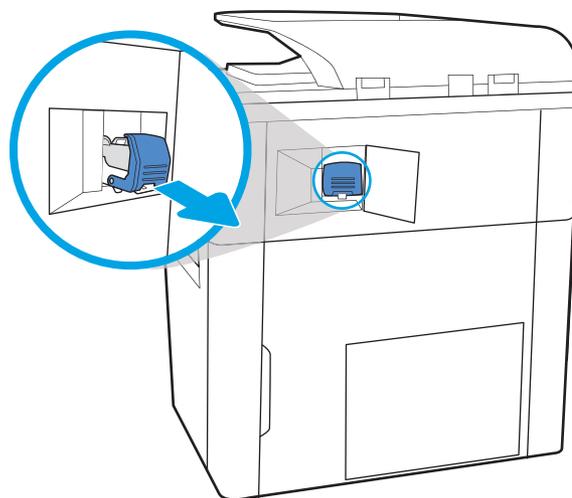


## インナーフィニッシャーでのステイプルカートリッジの交換 (E77650dns、E77650zs、E77660dns、E77660zs、E77660zts、 P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ)

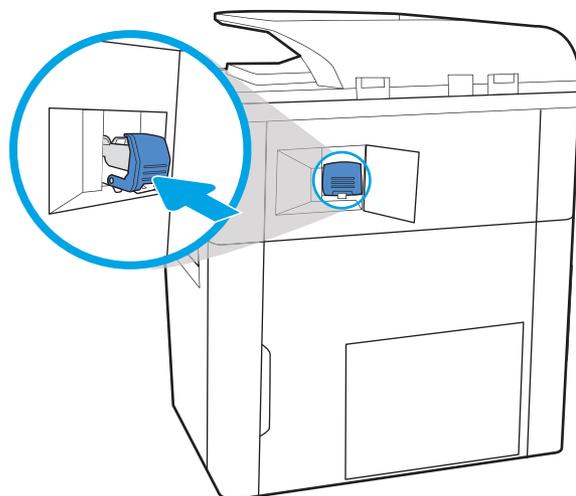
1. ステイブラのドアを開きます。



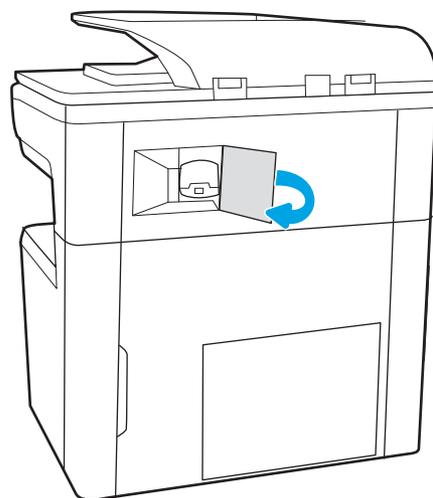
2. ステイプルカートリッジのカラーつまみを引き上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。



3. 新しいステイプルカートリッジをステイプラーに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまでカラーハンドルを押します。



4. ステイプラーのドアを閉じます。

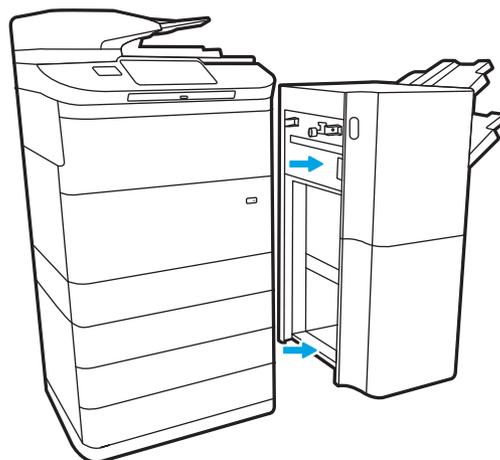


# 据え置き型フィニッシャでのステイプルカートリッジの交換 (E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ)

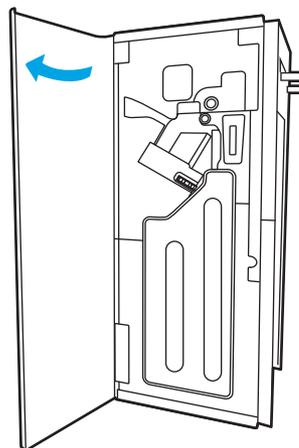
 **注記:** フィニッシャをプリンタから切り離す前に、フィニッシャの排紙ビンからすべての用紙を取り除きます。

1. フィニッシャのリリースボタンを押し、プリンタから遠ざかる方向にフィニッシャをスライドさせます。

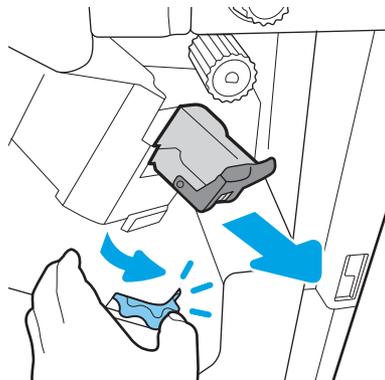
**注記:** フィニッシャを移動するとき、データケーブルを取り外す必要はありません。



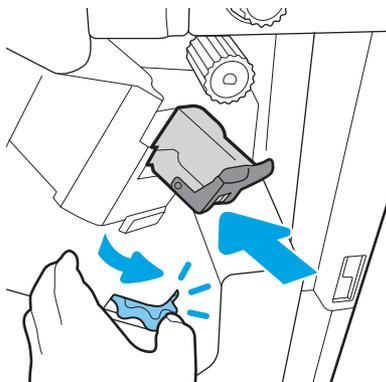
2. フィニッシャの後部ドアにアクセスできる位置までフィニッシャを移動させ、フィニッシャの後部ドアを開きます。



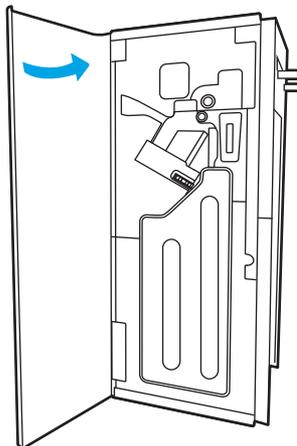
3. 緑色のホイールを回して、ステイプルカートリッジキャリッジを可能な限り手前に動かし、ステイプルカートリッジのタブを押し、カートリッジをスライドさせてフィニッシャから取り出します。



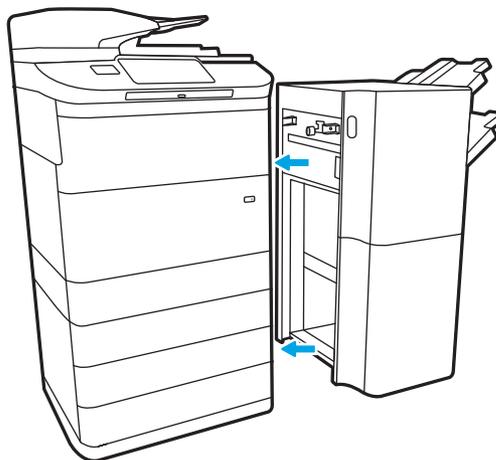
4. 片方の手で緑色のホイールを掴んで新しいステイプルカートリッジを挿入し、ステイプルカートリッジをスロットに押し込みます。



5. フィニッシャの後部ドアを閉じます。



6. フィニッシャを取り付け直します。



---

## 4 印刷

### 詳細は、次を参照してください

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(macOS\)](#)
- [プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# 印刷タスク (Windows)

## 印刷する方法 (Windows)

次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]**または**[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合は、**[その他の設定]** が選択されると HP AiO プリンタ リモート アプリケーションにより、追加のドライバ機能がダウンロードされます。

---

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。

3. プrint ドライバの各タブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは**[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は**[用紙/品質]** タブで設定します。
4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。印刷する部数をおこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

## 自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされているプリンタでこの手順を実行します。プリンタに自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
- Windows 8.1 または 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合は、**[その他の設定]** が選択されると HP AiO プリンタ リモート アプリケーションにより、追加のドライバ機能がダウンロードされます。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

## 手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- Windows 8.1 または Windows 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷 (手差し)]** を選択し、**[OK]** をクリックして、**文書のプロパティ** ダイアログを閉じます。

5. 印刷ダイアログで、**[印刷]** をクリックしてジョブの1ページ目を印刷します。
6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ1に入れます。
7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

## 1枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
- Windows 8.1 または 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合は、**[その他の設定]** が選択されると HP AiO プリンタ リモート アプリケーションにより、追加のドライバ機能がダウンロードされます。

---

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[1枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウンから、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. 適切な **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** オプションを選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
- Windows 8.1 または 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合は、**[その他の設定]** が選択されると HP AiO プリンタ リモート アプリケーションにより、追加のドライバ機能がダウンロードされます。

---

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから用紙の種類を選択します。

5. [OK] をクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログを閉じます。[印刷] ダイアログで、[印刷] をクリックして、ジョブを印刷します。  
  
トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. 指定されたタイプとサイズ用の紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
7. OK ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、変更 ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
8. 正しいタイプとサイズを選択して、OK ボタンをタッチします。

## 補足的な印刷タスク

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

# 印刷タスク (macOS)

## 印刷方法 (macOS)

次の手順では、macOS の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. [印刷] ボタンをクリックします。

## 自動両面印刷 (macOS)

---

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

---

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. [両面印刷] ドロップダウン リストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## 手動両面印刷 (macOS)

---

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

---

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[手動両面印刷] メニューをクリックします。

---

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。

7. 排紙ピンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

## 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記**：項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

## 用紙タイプを選択する (macOS)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。

 **注記**：項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [メディアと品質] または [用紙/品質] オプションから選択します。

 **注記**：このリストには、使用可能なオプションのマスタ セットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- [メディアタイプ]: 印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
  - [印刷品質]: 印刷ジョブの解像度を選択します。
  - [全幅印刷]: 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## 補足的な印刷タスク

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

# プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

## はじめに

以下の情報は、プリンタに保存されている文書を作成および印刷する手順について説明するものです。これらのジョブは、後で印刷することもプライベート印刷することもできます。

- [保存ジョブの作成 \(Windows の場合\)](#)
- [保存ジョブの作成 \(macOS\)](#)
- [保存ジョブの印刷](#)
- [保存したジョブの削除](#)
- [ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報](#)

## 保存ジョブの作成 (Windows の場合)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。

---

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10**: **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または Windows 8**: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。

HP PCL-6 V4 ドライバの場合、**[その他の設定]** を選択すると、HP AiO プリンタのリモートアプリケーションが追加のドライバ機能をダウンロードします。

---

3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. **[ジョブ保存モード]** オプションを選択します。
  - **[試し刷り後に保留]** : ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
  - **[個人ジョブ]** : ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。

- **【クイックコピー】**: 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
  - **【保存ジョブ】**: プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**【ジョブをプライベート/セキュアに設定】** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**【ユーザー設定】** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。
- 別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。
- **【ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する】**: 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
  - **【既存のファイルを置換】**: 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. **【OK】** ボタンをクリックして、**【文書のプロパティ】** ダイアログ ボックスを閉じます。**【印刷】** ダイアログ ボックスで、**【印刷】** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 保存ジョブの作成 (macOS)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

1. **【ファイル】** メニューをクリックし、**【印刷】** オプションをクリックします。
  2. **【プリンタ】** メニューで、このプリンタを選択します。
  3. デフォルトで、プリントドライバに**【部数とページ】**メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**【ジョブ保存】**メニューをクリックします。
  4. **【モード】**ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
    - **【試し刷りに後保留】**: ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
    - **【個人ジョブ】**: ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力します。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
    - **【クイックコピー】**: 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
    - **【保存ジョブ】**: プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
  5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**【ユーザー設定】** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。
- 別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。
- **【ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する】**: 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
  - **【既存のファイルを置換】**: 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

- 手順4で[保存ジョブ]または[個人ジョブ]オプションを選択した場合、PINでジョブを保護できます。[印刷用のPINを使用]フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、このPIN番号の入力を求められます。
- [印刷] ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

## 保存ジョブの印刷

この手順を使用して、プリンタのジョブ保存フォルダに入っている文書を印刷します。

- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、印刷を選択し、次にジョブ保存から印刷を選択します。
- 印刷する保存済みジョブで、選択を選択し、文書が保存されているフォルダを選択します。
- 文書を選択し、選択をタッチします。  
文書がプライベートの場合は、パスワードフィールドに4桁のPINを入力し、OKを選択します。
- 部数を調整するには、印刷ボタンの左側にあるボックスを選択し、表示されるキーパッドからコピー部数を選択します。キーパッドを閉じるには、[閉じる]  ボタンを選択します。
- 印刷を選択して、文書を印刷します。

## 保存したジョブの削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

- [プリンタに保存されているジョブを削除](#)
- [ジョブ保存の制限を変更](#)

## プリンタに保存されているジョブを削除

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、印刷を選択します。
- ジョブ保存から印刷を選択します。
- 選択を選択し、ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
- ジョブの名前を選択します。
- ゴミ箱  ボタンを選択してジョブを削除します。

ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PINまたはパスワードを入力して、OKを選択します。

- 確認メッセージ上で、ジョブの削除を選択します。

## ジョブ保存の制限を変更

新しいジョブをプリンタのメモリに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。次の手順に従って、プリンタで保存できるジョブ数を変更します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [コピー/印刷](#) または [印刷](#)
  - [保存ジョブの管理](#)
  - [一時的なジョブ保存制限](#)
3. キーパッドを使用して、プリンタで保存するジョブ数を入力します。
4. [完了](#) を選択して設定を保存します。

## ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント (PC など) のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報が HP の印刷およびイメージングデバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブアカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります (ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス (ディスクドライブなど) にジョブとともに格納されることもあります。

# モバイル印刷

## はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタへの印刷が簡単に実行できる複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、[www.hp.com/go/MobilePrinting](http://www.hp.com/go/MobilePrinting) を参照してください。

 **注記：**すべてのモバイル印刷および ePrint 機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- [Wi-Fi Direct および NFC 接続と印刷](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)
- [Android 内蔵印刷](#)

## Wi-Fi Direct および NFC 接続と印刷

対応する HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アクセサリ搭載の HP プリンタでは、Wi-Fi Direct 印刷および NFC (Near Field Communication) 印刷を利用することができます。このアクセサリは、HP プリンタ用のハードウェア統合ポケット (HIP) を含むオプションとして提供されています。

Wi-Fi Direct 印刷および NFC 接続と印刷により、ワイヤレスルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応 (モバイル) デバイスを直接プリンタにワイヤレス ネットワーク接続できます。

このモバイルウォークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。

Wi-Fi Direct 印刷を使用すると、以下のデバイスからワイヤレスで印刷できます。

- Apple AirPrint アプリまたは HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵プリント ソリューションを使用する Android モバイル デバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC デバイスと Mac デバイス
- Windows 10 モバイル デバイス

ワイヤレス印刷の詳細については、[www.hp.com/go/mobileprinting](http://www.hp.com/go/mobileprinting) にアクセスしてください。

NFC および Wi-Fi Direct 印刷機能はプリンタのコントロールパネルから有効/無効を切り替えることができます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。

- ネットワーキング
- Wi-Fi Direct
- ステータス

3. オンを選択して、OKを選択し、ワイヤレス印刷を有効にします。

 **注記:** 複数の同一プリンタモデルが設置されている環境では、HP Wi-Fi Direct 印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有の Wi-Fi Direct 名を指定すると便利です。[情報]  アイコンを選択して、[ネットワーク]  アイコンまたは [ワイヤレス]  アイコンを選択すると、ワイヤレスネットワーク名 (ワイヤレス、Wi-Fi Direct など) が、情報画面に表示されます。

プリンタの Wi-Fi Direct 名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - ネットワーキング
  - Wi-Fi Direct
  - Wi-Fi Direct 名
3. キーパッドを使用して、**Wi-Fi Direct 名** テキスト フィールドの名前を変更し、**OK** を選択します。

## HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレスネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、プリンタを HP Connected に登録する必要があります。

以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP に接続してプリンタを登録します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、[情報]  アイコン、[ネットワーク]  アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. プリンタと同じネットワーク上のコンピュータから、Web ブラウザを開きます。プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [HP Web サービス] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記** : Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. [www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com) にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

## HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows:** ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **macOS:** ソフトウェアのインストール後、**[ファイル]**、**[印刷]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下) の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。

Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカルネットワークプリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows と macOS はどちらも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と macOS はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、[www.hp.com/go/eprintsoftware](http://www.hp.com/go/eprintsoftware) にアクセスしてください。

 **注記** : Windows では、HP ePrint ソフトウェアのプリント ドライバの名前は、HP ePrint + JetAdvantage です。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは、macOS の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリント ドライバではありません。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

## AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS、および macOS 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、[www.hp.com/go/MobilePrinting](http://www.hp.com/go/MobilePrinting) を参照してください。

---

 **注記** : USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

---

## Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

印刷ソリューションは、多くのバージョンのオペレーティングシステムに内蔵されています。

---

 **注記** : デバイスで印刷が使用できない場合、[Google Play > Android アプリケーション](#) に進んで、HP のプリント サービス プラグインをインストールします。

---

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、[www.hp.com/go/MobilePrinting](http://www.hp.com/go/MobilePrinting) を参照してください。

# USB ポートからの印刷

## はじめに

このプリンタはイージー アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュドライブを接続できます。対応するファイルタイプ：

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht
- [USB ポートを有効化して印刷](#)
- [USB からの文書の印刷](#)

## USB ポートを有効化して印刷

USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。

### 方法 1: プリンタのコントロールパネルから USB ポートを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [コピー/印刷](#) または [印刷](#)
  - [デバイス USB の有効化](#)
3. USB ポートを有効にするには、[有効](#) を選択します。

### 方法 2: HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 📶 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの [Enter](#) キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記**：EWS を開こうとしたときに Web ブラウザに [この Web サイトのセキュリティ証明書に問題があります] というメッセージが表示された場合、[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] をクリックします。

[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。

3. MFP モデルの場合は **[コピー/印刷]** タブ、SFP モデルの場合は **[印刷]** タブを選択します。
4. 左側のメニューで、**[USB ドライブからの印刷の設定]** を選択します。
5. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。
6. **[適用]** をクリックします。

## USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。  
 **注記：** ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタのカバーはフリップ式です。それ以外のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択します。
3. **USB ドライブから印刷** を選択します。
4. **選択** を選択し、印刷する文書の名前を選択し、**選択** をタッチします。  
 **注記：** 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。
5. 部数を調整するには、**印刷** ボタンの左側のボックスをタッチし、表示されるキーパッドでコピーの部数を選択します。キーパッドを閉じるには、**[閉じる]**  ボタンを選択します。
6. **印刷** を選択して、文書を印刷します。



---

## 5 コピー

### 詳細は、次を参照してください

- [コピーする](#)
- [両面コピーする](#)
- [補足的なコピータスク](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## コピーする

次の手順に従って、スキャナ ガラスまたは文書フィーダからコピーを作成します。

1. 文書を下向きにしてスキャナ のガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** を選択します。
3. **面** メニューと **カラー/モノクロ** メニュー (カラー プリンタ) から設定を選択し、**完了** を選択します。
4. クイックセットを使用する場合は、**クイックセット**と**デフォルト**の下にある**ロード**を選択します。リストから[クイックセット]を選択し、右下隅にある**ロード**を選択します。

 **注記** : **クイックセット** は、**テキスト**、**写真**、**高品質** など、さまざまな出力タイプに応じて事前に定義されたコピー設定です。

5. **縮小/拡大** および **内容の向き** などの設定を調整するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。要求された場合は、**完了** を選択します。
6. オプションのプレビュー : 文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー ペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記** : これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。





ページを 180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

7. 部数を調整するには、**コピー** ボタンの左側のボックスをタッチし、表示されるキーパッドでコピー部数を選択します。キーパッドを閉じるには、[閉じる]  ボタンを選択します。
8. 文書の準備が整ったら、**コピー** を選択してコピーを開始します。

## 両面コピーする

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
  2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** を選択します。
  3. **面** の下の矢印を選択して利用可能なオプションを表示します。
  4. **片面原稿/両面原稿** セクションで、元の原稿について説明するオプションを選択します。
    - ページの片面のみに印刷されている原稿については、**片面** を使用します。
    - ページの両面に印刷されている原稿については、**両面** を使用します。
    - **上綴じ** を有効または無効にして、両面原稿のページのどちら側を綴じるか決定します。
  5. **出力面** セクションで、これらのオプションのいずれかを選択します。
    - **原稿と同じ**：出力ページの形式が、原稿と同じになります。たとえば、原稿が片面であれば、出力ページも片面になります。ただし、管理者によって片面印刷が制限されており、原稿が片面である場合は、出力コピーは両面（製本スタイル）になります。
-  **注記**：この機能は、すべてのファームウェアバージョンで使用できるわけではありません。この機能を使用するには、プリンタのファームウェア更新が必要な場合があります。
- **片面**：出力コピーは片面になります。ただし、管理者によって片面印刷が制限されている場合は、出力コピーは両面（製本スタイル）になります。
  - **両面**：出力コピーは両面になります。
  - **上綴じ** を有効または無効にして、両面出力のページのどちら側を綴じるか決定します。
6. **完了** を選択します。
  7. 必要に応じてその他の設定を調整します。メッセージが表示されたら、各設定で **実行** を選択します。
  8. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記：**これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを 180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

9. 部数を調整するには、**コピー** ボタンの左側のボックスをタッチし、表示されるキーパッドでコピー部数を選択します。キーパッドを閉じるには、[閉じる]  ボタンを選択します。
10. 文書の準備が整ったら、**コピー** を選択してコピーを開始します。

## 補足的なコピー タスク

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

以下のようなコピー タスクの手順を参照できます。

- 本またはその他の綴じられた文書のページのコピーまたはスキャン
- 複数のサイズが混在する原稿のコピー
- ID カードの両面のコピーまたはスキャン
- ブックレット形式での文書のコピーまたはスキャン

---

## 6 スキャン

### 詳細は、次を参照してください

- [\[スキャンして電子メールで送信\]のセットアップ](#)
- [\[スキャンデータをネットワークフォルダに送信\]のセットアップ](#)
- [\[スキャンしてUSBドライブに保存\]のセットアップ](#)
- [\[スキャンしてSharePoint®に保存\]のセットアップ\(Flowモデルのみ\)](#)
- [スキャンして電子メールで送信](#)
- [スキャンデータをネットワークフォルダに送信](#)
- [スキャンしてUSBドライブに保存](#)
- [スキャンしてSharePointデバイスに保存する](#)
- [スキャンしてジョブ保存](#)
- [HP JetAdvantage ビジネスソリューション](#)
- [補足的なスキャンタスク](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- [設置と設定](#)
- [学習と使用](#)
- [問題の解決](#)
- [ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新](#)
- [サポートフォーラムへの参加](#)
- [保証および規制に関する情報の検索](#)

# [スキャンして電子メールで送信]のセットアップ

- [はじめに](#)
- [作業を開始する前に](#)
- [手順1：HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) にアクセス](#)
- [手順2：\[ネットワーク ID\] 設定の設定](#)
- [手順3:\[スキャンして電子メールで送信\] 機能を設定](#)
- [手順4：クイックセットの設定 \(オプション\)](#)
- [手順5：Office 365 Outlook を使用するための \[スキャンして電子メールで送信\] のセットアップ \(オプション\)](#)

## はじめに

このプリンタは、文書をスキャンして、そのスキャンデータを1つ以上の電子メールアドレスに送信する機能を備えています。このスキャン機能を使用するには、プリンタをネットワークに接続する必要があります。この機能は設定されるまで利用できません。[スキャンして電子メールで送信]を設定するには、基本的な[スキャンして電子メールで送信セットアップウィザード]と高度な[電子メールセットアップ]の2つの方法があります。以下の情報を使用して、スキャンして電子メールで送信機能を設定してください。

## 作業を開始する前に

スキャンして電子メールで送信 機能をセットアップするには、プリンタにアクティブなネットワーク接続が存在している必要があります。



管理者は、設定プロセスを開始する前に以下の情報が必要です。

- プリンタへの管理者アクセス権
- DNS サフィックス (例 : companyname.com)
- SMTP サーバ (例 : smtp.mycompany.com)

 **注記** : SMTP サーバ名、SMTP ポート番号、または認証情報がわからない場合は、電子メール/インターネット サービス プロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。SMTP サーバ名とポート番号は、通常はインターネットを検索すればわかります。たとえば、「Gmail smtp サーバ名」や「Yahoo smtp サーバ名」などで検索します。

- 認証に使用されるユーザー名とパスワード (該当する場合) を含む、送信電子メール メッセージの SMTP サーバ認証要件。

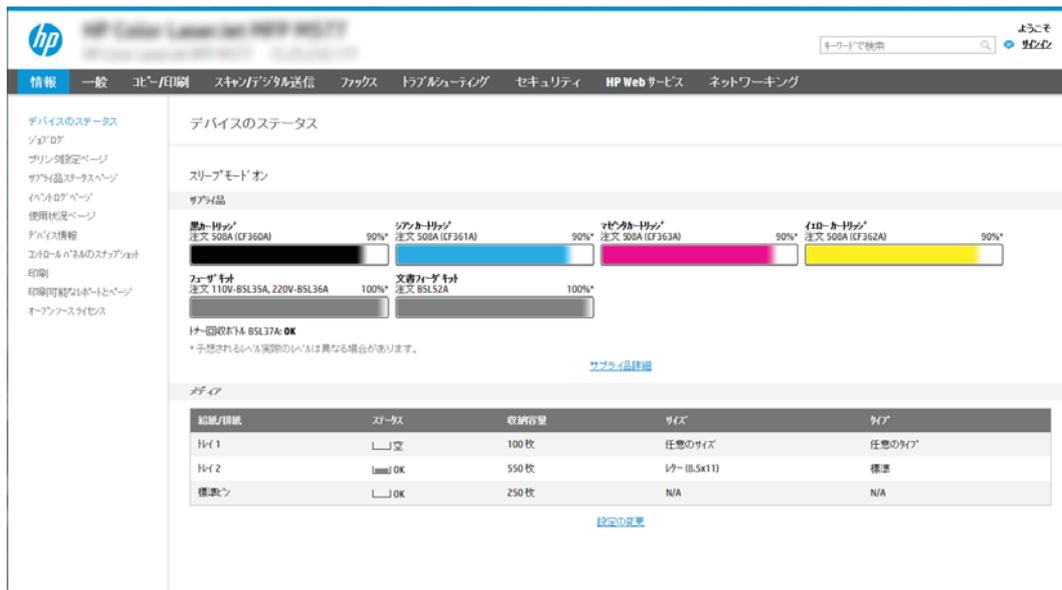
 **注記** : 電子メール アカウントのデジタル送信制限の詳細については、電子メール サービス プロバイダのマニュアルを参照してください。プロバイダによっては送信制限を超えると、一時的にアカウントがロックされる場合があります。

## 手順1：HP 内蔵 Web サーバ(EWS) にアクセス

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報  アイコン、ネットワーク  アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



The screenshot shows the HP Embedded Web Server (EWS) interface. The top navigation bar includes tabs for '情報' (Information), '一般' (General), 'コピー/印刷' (Copy/Print), 'スキャン/デジタル送信' (Scan/Digital Send), 'ファクス' (Fax), 'トラブルシューティング' (Troubleshooting), 'セキュリティ' (Security), 'HP Web サービス' (HP Web Services), and 'ネットワーク' (Network). The main content area is titled 'デバイスのステータス' (Device Status) and displays various metrics:

- スリープモードオン** (Sleep Mode On)
- サブスクリプション** (Subscriptions) section with four progress bars for different toner cartridges, each showing 90% usage.
- ユーザーキット** (User Kits) section with two progress bars for 'ユーザーキット' (User Kit) and '文書ユーザーキット' (Document User Kit), both showing 100% usage.
- トナー回収** (Toner Recovery) section showing 'B5L37A OK'.
- 紙** (Paper) section with a table showing paper tray status.

紙張/紙	ステータス	収納容量	サイズ	タイプ
トレイ 1	空	100 枚	任意のサイズ	任意のタイプ
トレイ 2	残り OK	550 枚	Letter (8.5x11)	標準
標準紙	残り OK	250 枚	N/A	N/A

## 手順2：[ネットワーク ID] 設定の設定

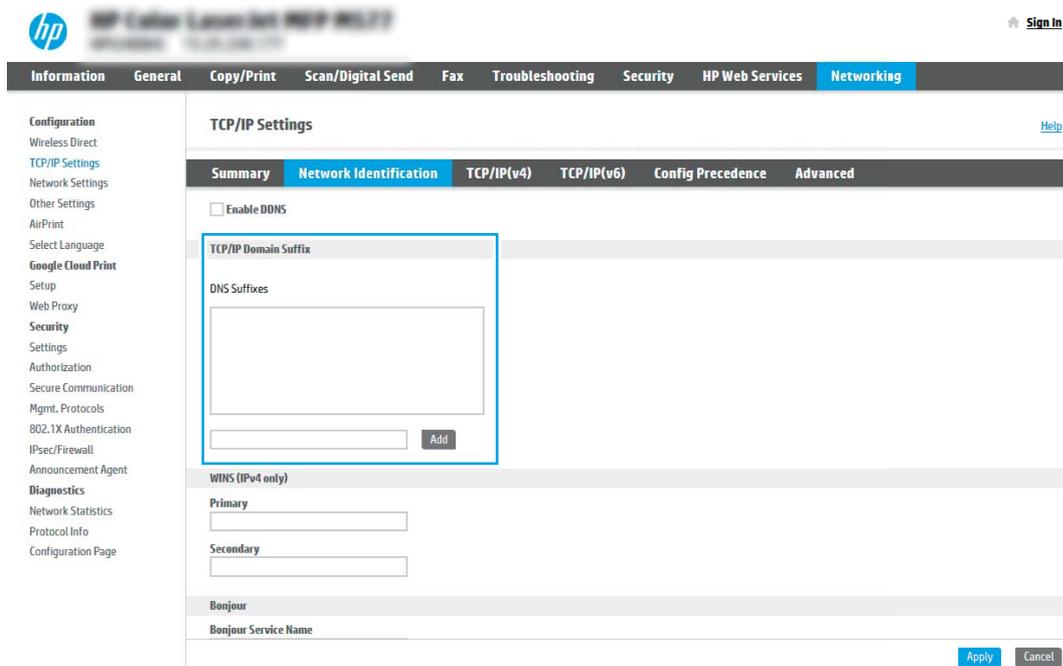
 **注記：** [ネットワーク] タブでの電子メールセットアップの設定は、高度なプロセスであり、システム管理者の支援が必要になる可能性があります。

1. EWS の最上部のナビゲーションタブを使用して、[ネットワーク] をクリックします。

 **注記：** Office 365 を使用したネットワーク設定を行うには、「手順 5: Office 365 Outlook を使用するための [スキャンして電子メールで送信] のセットアップ (オプション)」を参照してください。

2. 左側のナビゲーションウィンドウで [TCP/IP 設定] をクリックします。EWS の [ネットワーク ID] タブにアクセスするには、ユーザー名/パスワードが必要な場合があります。
3. [TCP/IP 設定] ダイアログで、[ネットワーク ID] タブをクリックします。

4. ネットワークでDNSが必要な場合は、[TCP/IP ドメインサフィックス]領域で、使用する電子メールクライアントのDNSサフィックスが表示されていることを確認します。DNSサフィックスの形式は、*companyname.com*、*gmail.com*などの形式になります。



 **注記：**ドメイン名サフィックスがセットアップされていない場合は、IPアドレスを使用します。

5. [適用] をクリックします。
6. [OK] をクリックします。

### 手順 3: [スキャンして電子メールで送信] 機能を設定

[スキャンして電子メールで送信] を設定するには、基本的な設定の [電子メールセットアップウィザード] と高度な設定の [電子メールセットアップ] の 2 つのオプションがあります。[スキャンして電子メールで送信] 機能を設定するには、次のオプションを使用します。

- [方法 1: \[電子メールセットアップウィザード\] を使用した基本的な設定](#)
- [方法 2: 電子メールセットアップを使用した高度な設定](#)

#### 方法 1: [電子メールセットアップウィザード] を使用した基本的な設定

このオプションにより、基本的な設定のために、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) で [電子メールセットアップウィザード] が開きます。

1. EWS 上部のナビゲーションタブを使用して、[スキャン/デジタル送信] をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード] をクリックします。

3. [ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード] ダイアログで、[電子メールセットアップ] リンクをクリックします。

 **注記:** [スキャンして電子メールで送信] 機能が無効であることを示すメッセージが表示された場合、[続行] をクリックして設定を続け、完了時に [スキャンして電子メールで送信] 機能を有効にします。



4. [電子メール サーバ (SMTP) を設定] ダイアログで、次のいずれかのオプションを選択して、手順を実行します。

#### オプション 1: 別の機能で既に使用しているサーバを使用する

- ▲ [別の機能で既に使用しているサーバを使用する] を選択し、[次へ] をクリックします。

#### オプション 2: 送信電子メールサーバのネットワークを検索

 **注記:** このオプションを使用すると、ファイアウォール内の送信 SMTP サーバのみ検出されます。

- [送信電子メールサーバのネットワークを検索] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 適切なサーバを [電子メール サーバ (SMTP) を設定] リストから選択し、[次へ] をクリックします。
- サーバの認証要件、
  - [サーバによる認証が不要]: [サーバによる認証が不要] を選択し、[次へ] をクリックします。  
-または-
  - [サーバに認証が必要です]: ドロップダウン リストから、認証オプションを選択します。
  - [コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]: [コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。

-または-

- [常にこれらの認証情報を使用する]: [常にこれらの認証情報を使用する]を選択し、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[次へ]をクリックします。

### オプション3: SMTP サーバの追加

- a. [SMTP サーバの追加]を選択します。
- b. [サーバ名]と[ポート番号]を入力し、[次へ]をクリックします。

---

 **注記:** ほとんどの場合、デフォルトのポート番号を変更する必要はありません。

 **注記:** Gmail などのホスト SMTP サービスを使用している場合は、サービス プロバイダの Web サイトまたはその他のソースで SMTP アドレス、ポート番号、および SSL 設定を確認します。通常、Gmail の場合、SMTP アドレスは smtp.gmail.com、ポート番号 465 で SSL は有効にする必要があります。

オンラインソースを参照してこれらのサーバ設定が最新であり、設定の時点で有効である必要があります。

---

- c. 適切なサーバ認証オプションを選択します。
  - [サーバによる認証が不要]: [サーバによる認証が不要]を選択し、[次へ]をクリックします。

-または-

- [サーバに認証が必要です]: [サーバに認証が必要です] ドロップダウン リストからオプションを選択します。
  - [コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]: [コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]を選択し、[次へ]をクリックします。

-または-

- [常にこれらの認証情報を使用する]: [常にこれらの認証情報を使用する]を選択し、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[次へ]をクリックします。

5. [電子メールの設定] ダイアログで、差出人の電子メールアドレスに関して以下の情報を入力し、[次へ]をクリックします。

---

 **注記:** [差出人]、[件名]、および[メッセージ]フィールドを設定するとき、[ユーザーによる編集が可能] チェックボックスをオフにすると、電子メールを送信する際、ユーザーはプリンタコントロールパネルで該当するフィールドを編集できません。

---

オプション	説明
<b>[送信元]</b> (必須)	<b>[差出人]</b> ドロップダウン リストから次のいずれかのオプションをタッチします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[ユーザーのアドレス (サインインが必要)]</b></li> <li>• <b>[デフォルトの差出人] :</b> <b>[デフォルトの差出人電子メールアドレス]</b>と<b>[デフォルト表示名]</b>フィールドにデフォルトの電子メール アドレスと表示名を入力します。</li> </ul> <p><b>注記 :</b> プリンタの電子メール アカウントを作成し、このアドレスをデフォルトの電子メール アドレスとして使用します。</p> <p><b>注記 :</b> ユーザーがサインインしなければ電子メール機能を使用できないように設定します。これにより、ユーザーは自分のものでないアドレスから電子メールを送信できなくなります。</p>
<b>[件名]</b> (オプション)	電子メール メッセージのデフォルトの件名を入力します。
<b>[メッセージ]</b> (オプション)	カスタムのメッセージを作成します。  プリンタから送信するすべての電子メールにこのメッセージを使用するには、 <b>[メッセージ]</b> の <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオフにします。

6. **[ファイル スキャン設定を設定]** 領域で、デフォルトのスキャン設定を設定し、**[次へ]**をクリックします。

オプション	説明
<b>[ファイルタイプ]</b>	スキャンした文書のデフォルトのファイルタイプを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[PDF]</b></li> <li>• <b>[JPEG]</b></li> <li>• <b>[TIFF]</b></li> <li>• <b>[MTIFF]</b></li> <li>• <b>[.XPS]</b></li> <li>• <b>[PDF/A]</b></li> </ul>
<b>[カラー/モノクロ]</b>	スキャンした文書のデフォルトのカラー設定を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[カラー]</b></li> <li>• <b>[黒]</b></li> <li>• <b>[黒/グレー]</b></li> <li>• <b>[自動検出]</b></li> </ul>

オプション	説明
<b>[品質およびファイルサイズ]</b>	<p>スキャンした文書のデフォルトの出力品質を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [低 (ファイルサイズ小)]</li> <li>• [標準]</li> <li>• [高 (ファイルサイズ大)]</li> </ul>
<b>[解像度]</b>	<p>スキャンした文書のデフォルトのスキャン解像度を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [75dpi]</li> <li>• [150dpi]</li> <li>• [200dpi]</li> <li>• [300dpi]</li> <li>• [400dpi]</li> <li>• [600dpi]</li> </ul>

7. [サマリ] 領域を確認し、[終了] をクリックしてセットアップを完了します。

## 方法 2: 電子メールセットアップを使用した高度な設定

1. EWS 上部のナビゲーション タブを使用して [スキャン/デジタル送信] をクリックし、左側のナビゲーション ウィンドウで [電子メールセットアップ] をクリックします。

 **注記:** デフォルトでは、[電子メールセットアップ] ページに [スキャンして電子メールで送信] セットアップの基本的な設定が表示されます。追加設定にアクセスするには、ページの下部にある [詳細設定] ボタンをクリックします。

2. [電子メールセットアップ] ダイアログで、[スキャンして電子メールで送信を有効化] チェックボックスをオンにします。このチェックボックスをオンにしないと、プリンタのコントロールパネルでこの機能を使用できません。

3. [送信電子メールサーバ(SMTP)]領域で、次のいずれかのオプションの手順を実行します。

- 表示されたサーバのいずれかを選択
- [次へ]をクリックして、SMTP ウィザードを開始します。
  1. SMTP ウィザードで、次のいずれかのオプションを選択します。
    - オプション 1:[SMTP サーバアドレスまたはホスト名(わかっている場合)]: SMTP サーバのアドレスを入力し、[次へ]をクリックします。
    - オプション 2:SMTP サーバのアドレスが不明な場合は、[送信電子メールサーバのネットワークを検索]を選択して、[次へ]をクリックします。サーバを選択し、[次へ]をクリックします。

 **注記** : SMTP サーバが別のプリンタ機能向けに既に作成されている場合は、[別の機能で既に使用しているサーバを使用する]オプションが表示されます。このオプションを選択して電子メール機能に使用するよう設定します。

2. [サーバに接続するために必要な基本情報を設定します]ダイアログで、使用するオプションを設定し、[次へ]をクリックします。

 **注記** : 一部のサーバでは、5MB より大きい電子メールの送受信で問題が発生します。このような問題は、[このサイズより大きい場合電子メールを分割 (MB 単位)]に数字を入力することにより回避できます。

 **注記** : ほとんどの場合、デフォルトのポート番号を変更する必要はありません。ただし、SMTP SSL プロトコルの有効化 オプションを使用する場合は、ポート 587 を使用する必要があります。

 **注記** : 電子メールサービスに Google™ Gmail を使用している場合は、[SMTP SSL プロトコルの有効化]チェック ボックスをオンにします。通常、Gmail の場合、SMTP アドレスは smtp.gmail.com、ポート番号 465 で SSL は有効にする必要があります。

オンラインソースを参照してこれらのサーバ設定が最新であり、設定の時点で有効である必要があります。

3. [サーバ認証要件]ダイアログで、サーバの認証要件、
  - [サーバによる認証が不要]を説明するオプションを選択し、[次へ]をクリックします。
  - [サーバによる認証が必要]
    - ドロップダウン ボックスから、[コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]を選択し、[次へ]をクリックします。
    - ドロップダウン ボックスから、[常にこれらの認証情報を使用する]を選択し、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[次へ]をクリックします。

 **注記** : サインインしたユーザーの認証情報を使用する場合、プリンタのコントロールパネルで、ユーザーによるサインインが必要になるように電子メールを設定します。[セキュリティ]タブの[アクセス制御]ダイアログにある[サインインおよび権限ポリシー]領域の[デバイスゲスト]列で電子メールのチェック ボックスをオフにして、電子メールへのデバイスゲストアクセスを拒否します。チェック ボックスのアイコンがチェック マークからロックに変更されます。

4. **[サーバ使用状況]** ダイアログで、この SMTP サーバ経由で電子メールを送信するプリンタ機能を選択し、**[次へ]** ボタンをクリックします。

 **注記：** サーバが認証を要求する場合は、プリンタから自動警告とレポートを送信するためのユーザー名とパスワードが必要になります。

5. **[概要およびテスト]** ダイアログの **[テスト電子メールの宛先：]** フィールドに有効な電子メールアドレスを入力して **[テスト]** をクリックします。
6. すべての設定が正しいことを確認し、**終了** をクリックして、送信電子メールサーバのセットアップを完了します。

4. **[アドレス/メッセージフィールド制御]** 領域に **[差出人：]** 設定とその他のオプション設定を入力します。

#### [アドレス/メッセージフィールド制御] 設定

機能	説明
<b>[アドレスフィールドの制限]</b>	<p>ユーザーがアドレス帳から電子メールアドレスを選択する必要があるか、またはユーザーが手動で電子メールアドレスを入力できるかを指定します。</p> <p><b>注意：</b> <b>[ユーザーによるアドレス帳からの選択が必要]</b> が選択されていて、アドレスフィールドのいずれかが <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> に設定されている場合、編集が可能なフィールドを変更すると、アドレス帳の対応する値も変更されます。</p> <p>ユーザーがプリンタのコントロールパネルでアドレス帳の連絡先を変更できないようにするには、<b>[セキュリティ]</b> タブの <b>[アクセス制御]</b> ページに進み、アドレス帳の変更を目的とした <b>[デバイスゲスト]</b> アクセスを拒否します。</p>
<b>[無効な電子メールアドレス形式を許可]</b>	無効な電子メールアドレス形式を許可する場合に選択します。
<b>[ユーザーによる編集が可能]</b>	<p>(ユーザーがサインインしていない場合) このプリンタから送信するすべての電子メールに <b>[デフォルトの差出人]</b> アドレスと <b>[デフォルト表示名]</b> を使用するには、<b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにしないでください。</p> <p>アドレスフィールドを設定する際、<b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオフにしておくと、電子メールの送信時、ユーザーによるプリンタのコントロールパネルでの該当フィールドの編集はできなくなります。自分に送信する機能を使用するには、<b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスを <b>[差出人：]</b> <b>[宛先：]</b> <b>[CC：]</b>、および <b>[BCC：]</b> フィールドを含むすべてのアドレスフィールドでオフにして、そのユーザーの電子メール送信の <b>[差出人：]</b> を自分の電子メールアドレスに、<b>[宛先：]</b> を自分の電子メールアドレスに設定します。</p>
<b>[デフォルトの差出人：] および [デフォルトの表示名：]</b>	<p>電子メールメッセージの <b>[差出人：]</b> アドレスに使用する電子メールアドレスと名前を入力します。</p> <p><b>注記：</b> プリンタの電子メールアカウントを作成し、このアドレスをデフォルトの電子メールアドレスとして使用します。</p> <p><b>注記：</b> ユーザーがサインインしなければ電子メール機能を使用できないように設定します。これにより、ユーザーは自分のものでないアドレスから電子メールを送信できなくなります。</p>
<b>[宛先：]</b>	電子メールに宛先 (受信者) の電子メールアドレスを入力します。
<b>[CC:]</b>	電子メールに CC する電子メールアドレスを入力します。
<b>[BCC:]</b>	電子メールに BCC する電子メールアドレスを入力します。

機能	説明
[件名:]	電子メール メッセージのデフォルトの件名を入力します。
[メッセージ:]	カスタムのメッセージを作成します。プリンタから送信するすべての電子メールにこのメッセージを使用するには、[メッセージ:]の[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオフにします。

<sup>1</sup> この設定は、[詳細設定] ページでのみ使用可能です。

5. [署名と暗号化] 領域で、署名と暗号化 設定を設定します。

 **注記:** これらの設定は、[詳細設定] ページでのみ使用可能です。

[署名と暗号化] 設定:

機能	説明
[署名]	セキュリティ証明書に署名するかどうかを選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオンにします。
[ハッシュ アルゴリズム]	証明書に署名するために使用するアルゴリズムを選択します。
[暗号化]	電子メールを暗号化するかどうかを選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能]チェックボックスをオンにします。
[暗号化アルゴリズム]	電子メールの暗号化に使用するアルゴリズムを選択します。
[受信者公開鍵の属性]	LDAP から受信者の公開鍵証明書を取得するためにどの属性を使用するかを入力します。
[受信者の公開鍵証明書を使用して受信者を確認します]	受信者の公開鍵証明書を使用して受信者を確認するには、この設定を選択します。

6. [通知] 領域で、送信された電子メールに関する通知をユーザーがいつ受信するかを選択します。デフォルト設定では、サインインしたユーザーの電子メールアドレスが使用されます。受信者の電子メールが空白の場合、通知は送信されません。

7. [スキャン設定] 領域で、デフォルトのスキャン設定を設定します。

 **注記:** これらの設定は、[詳細設定] ページでのみ使用可能です。

[スキャン設定]:

機能	説明
[元のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[片面原稿/両面原稿]	原稿が片面か両面かを選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツタイプの出力を最適化するために選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。[縦]または[横]。
[背景のクリーンアップ]	背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[濃さ]	ファイルの濃さを調整する値を選択します。

機能	説明
[コントラスト]	ファイルのコントラストを調整する値を選択します。
[鮮明度]	ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミング オプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミング オプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。

8. [ファイル設定] 領域で、デフォルトのファイル設定を設定します。

[ファイル設定] :

機能	説明
[ファイル名プレフィックス] <sup>1</sup>	ネットワーク フォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェック ボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス] <sup>1</sup>	ネットワーク フォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。  ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス[ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー] <sup>1</sup>	ファイル名を入力し、[プレビューを更新] ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット] <sup>1</sup>	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルのみの場合、番号を追加 (ex._1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェック ボックスをオンにします。
[高圧縮 (小さいファイル)] <sup>1</sup>	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化] <sup>1</sup>	ファイルタイプがPDFの場合、出力 PDF ファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。パスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。

機能	説明
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでコピーするかを指定します。
[空白ページの削除]	[空白ページの削除] オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。

<sup>1</sup> この設定は、[詳細設定] ページでのみ使用可能です。

9. 選択したオプションを確認して正確であることを確認し、[適用] をクリックしてセットアップを完了します。

## 手順4：クイックセットの設定(オプション)

クイックセットは、メインのホーム画面またはプリンタのクイックセットアプリケーション内でアクセスできるオプションのショートカットジョブです。

1. 左側のナビゲーションウィンドウの[電子メールセットアップ]領域で、[クイックセット]をクリックします。
2. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - 表のクイックセットアプリケーションで既存のクイックセットを選択します。
  - または-
  - [追加] をクリックし、[クイックセット]ウィザードを開始します。
3. [追加] を選択すると、[クイックセット設定] ページが開きます。次の情報を入力します。
  - [クイックセット名]: 新しいクイックセットのタイトルを入力します。
  - [クイックセットの説明]: クイックセットの説明を入力します。
  - [クイックセット開始オプション]: クイックセットの開始方法を設定するには、[ユーザーは、アプリケーションに入って[スタート]を押します]または[ホーム画面での選択後、直ちに開始します]のいずれかをクリックします。
4. クイックセットに[アドレス/メッセージフィールド制御]、[署名と暗号化]、[通知]、[スキャン設定]、[ファイル設定]の各設定を定義します。
5. [終了] をクリックして、クイックセットを保存します。

## 手順5：Office 365 Outlook を使用するための[スキャンして電子メールで送信]のセットアップ(オプション)

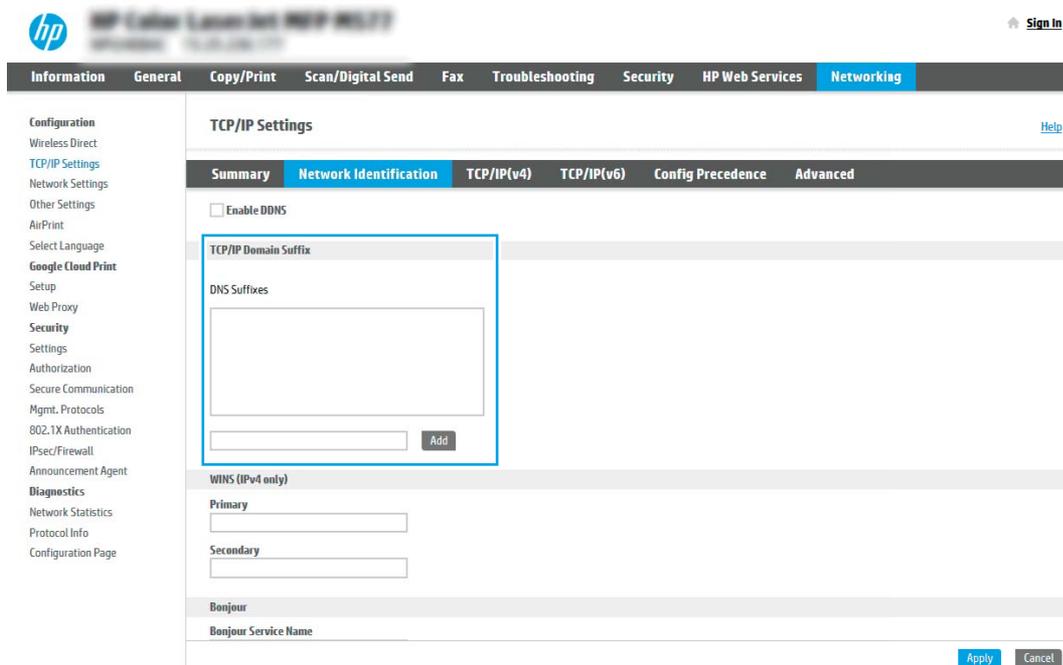
### はじめに

Microsoft Office 365 Outlook は、Microsoft が提供するクラウドベースの電子メールシステムで、Microsoft の SMTP (Simple mail transfer protocol) サーバを使用して電子メールの送受信を実行します。プリンタで、コントロールパネルから Office 365 Outlook アカウントを使用して電子メールを送信できるようにするには、次を実行します。

 **注記**：EWS で設定を構成するには、Office 365 Outlook の電子メール アドレス アカウントを持っている必要があります。

## Office 365 Outlook アカウントから電子メールを送信するための送信電子メールサーバ (SMTP) の設定

1. EWS の最上部のナビゲーションタブを使用して、**[ネットワーク]**をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで **[TCP/IP 設定]** をクリックします。
3. **[TCP/IP 設定]** 領域で、**[ネットワーク ID]** タブをクリックします。
4. ネットワークで DNS が必要な場合は、**[TCP/IP ドメインサフィックス]** 領域で、使用する電子メールクライアントの DNS サフィックスが表示されていることを確認します。DNS サフィックスの形式は、*companyname.com*、*Gmail.com* などの形式になります。



 **注記** : ドメイン名サフィックスがセットアップされていない場合は、IP アドレスを使用します。

5. **[適用]** をクリックします。
6. **[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。
7. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[電子メールセットアップ]** をクリックします。

8. [電子メールセットアップ] ページで、[スキャンして電子メールで送信を有効化] チェックボックスをオンにします。このチェックボックスが使用できない場合、プリンタのコントロールパネルでこの機能を使用できません。

The screenshot shows the HP printer's control panel interface for setting up email. The 'Email Setup' wizard is displayed, with the 'Enable scanning to email' checkbox checked. The 'SMTP Server' section is active, showing fields for server name, port, and authentication options. The 'SMTP Server' section is highlighted with a red box in the original image.

9. [送信電子メールサーバ (SMTP)] 領域で [追加] をクリックして、SMTP ウィザードを起動します。
10. [SMTP サーバアドレスまたはホスト名 (わかっている場合)] フィールドで、「smtp.onoffice.com」と入力し、[次へ] をクリックします。
11. [サーバに接続するために必要な基本情報を設定します] ダイアログの、[ポート番号] フィールドに「587」と入力します。

 **注記：**一部のサーバでは、5MB より大きい電子メールの送受信で問題が発生します。このような問題は、[このサイズより大きい場合電子メールを分割 (MB 単位)] に数字を入力することにより回避できます。

12. [SMTP SSL プロトコルの有効化] チェックボックスをオンにして、[次へ] をクリックします。
13. [サーバ認証要件] ダイアログで、次の情報を入力します。
  - a. [サーバに認証が必要です] を選択します。
  - b. ドロップダウン リストで、[常に次の資格証明を使用する:] を選択します。
  - c. [ユーザー名] フィールドに Office 365 Outlook の電子メール アドレスを入力します。
  - d. [パスワード] フィールドに Office 365 Outlook のアカウント パスワードを入力し、[次へ] をクリックします。
14. [サーバ使用状況] ダイアログで、この SMTP サーバ経由で電子メールを送信するプリンタ機能を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。
15. [概要およびテスト] ダイアログの [テスト電子メールの宛先:] フィールドに有効な電子メール アドレスを入力して [テスト] をクリックします。
16. すべての設定が正しいことを確認し、[終了] をクリックして、送信電子メールサーバのセットアップを完了します。

# [スキャンデータをネットワークフォルダに送信]のセットアップ

- [はじめに](#)
- [作業を開始する前に](#)
- [手順1：HP内蔵Webサーバへのアクセス](#)
- [手順2：\[スキャンデータをネットワークフォルダに送信\]のセットアップ](#)

## はじめに

この文書は、スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能を有効にして設定する方法について説明しています。このプリンタは、文書をスキャンして、そのデータをネットワークフォルダに保存する機能を備えています。このスキャン機能を使用するには、プリンタをネットワークに接続する必要があります。この機能は設定されるまで利用できません。[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]を設定するには、基本的なセットアップの[[ネットワークフォルダに保存]セットアップウィザード]と高度なセットアップの[[ネットワークフォルダに保存]のセットアップ]の2つの方法があります。

## 作業を開始する前に

 **注記：**スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能をセットアップするには、プリンタにアクティブなネットワーク接続が存在している必要があります。

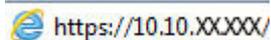
管理者は、設定プロセスを開始する前に以下の項目が必要です。

- プリンタへの管理者アクセス権
- 宛先フォルダの完全修飾ドメイン名 (FQDN) (例：\\servername.us.companyname.net\scans) またはサーバの IP アドレス (例：\\16.88.20.20\scans)

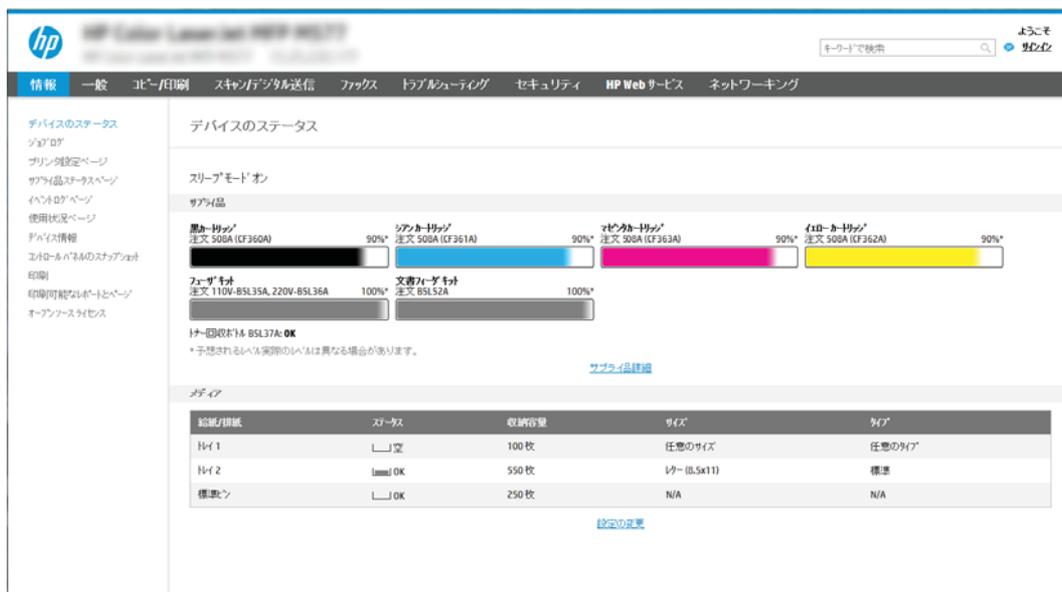
 **注記：**このコンテキストで使用する「サーバ」という用語は共有フォルダが存在するコンピュータを指します。

## 手順1：HP内蔵Webサーバへのアクセス

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報  アイコン、ネットワーク  アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記：**Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



## 手順2: [スキャンデータをネットワークフォルダに送信]のセットアップ

### 方法1:[スキャンデータをネットワークフォルダに送信ウィザード]の使用

このオプションにより、プリンタのHP内蔵Webサーバ(EWS)にあるセットアップウィザードが開きます。このセットアップウィザードには、基本的な設定のためのオプションが含まれます。

1. EWS上部のナビゲーションタブを使用して、[スキャン/デジタル送信]タブをクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[ネットワークフォルダへのメール送信とスキャンのクイック設定ウィザード]をクリックします。
3. [[ネットワークフォルダに保存]クイックセットウィザード]をクリックします。
4. [[ネットワークフォルダに保存]の追加または削除クイックセット]ダイアログで、[追加]をクリックします。

 **注記:** クイックセットは、プリンタのホーム画面またはクイックセットアプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

 **注記:** [ネットワークフォルダに保存]機能は、クイックセットを作成しなくても、最小限の設定が可能です。ただし、クイックセットを使用しない場合、ユーザーはコントロールパネルで各スキャンジョブの宛先フォルダの情報を入力する必要があります。クイックセットには、[ネットワークフォルダに保存]のメタデータを含める必要があります。

5. [フォルダクイックセットの追加]ダイアログで、次の情報を入力します。

- a. [クイックセットタイトル]フィールドにタイトルを入力します。

 **注記:** クイックセットにユーザーがすぐに理解できるような名前を付けます(例:「スキャンしてフォルダに保存」)。

- b. [クイックセットの説明]フィールドに、クイックセットが保存する内容の説明を追加します。
- c. [次へ]をクリックします。

6. **[宛先フォルダの設定]** ダイアログで、次の情報を入力します。

a. **[UNC フォルダ パス]** フィールドに、スキャンが移動するフォルダパスを入力します。

フォルダパスは、完全修飾ドメイン名 (FQDN) (例: \\servername.us.companyname.net\scans) またはサーバの IP アドレス (例: \\16.88.20.20\scans) のいずれも可能です。FQDN または IP アドレスの後にフォルダパス (例: \scans) を続けます。

 **注記:** FQDN は IP アドレスより信頼性が高いです。サーバが DHCP を通じて IP アドレスを取得する場合、IP アドレスは変更可能です。ただし、プリンタで宛先サーバを見つけるために DNS を使用する必要がないため、IP アドレスでの接続のほうが高速である可能性があります。

b. **[認証設定]** ドロップダウンから、次のいずれかのオプションを選択します。

- **[コントロールパネルでサインオン後、ユーザー資格証明を使用して接続する]**
- **[常にこれらの認証情報を使用する]**

 **注記:** **[常にこれらの認証情報を使用する]** が選択されている場合、対応するフィールドにユーザー名とパスワードを入力し、**[アクセスの確認]** をクリックして、フォルダへのプリンタのアイコンを確認する必要があります。

c. **[Windows ドメイン]** フィールドに Windows ドメインを入力します。

 **ヒント:** Windows 7 で Windows ドメインを見つけるには、**[スタート]**、**[コントロールパネル]**、**[システム]** の順にクリックします。

Windows 8 で Windows ドメインを見つけるには、**[検索]** をクリックし、検索ボックスに「**システム**」と入力し、**[システム]** をクリックします。

ドメインが**[コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定]**の下に一覧表示されません。

d. **[次へ]** をクリックします。

7. **[ファイル スキャン設定を設定]** ダイアログで、クイックセットのデフォルトのスキャン設定を設定し、**[次へ]** をクリックします。

8. **[サマリ]** ダイアログを確認し、**[終了]** をクリックします。

## 方法 2: [スキャンデータをネットワークフォルダに送信セットアップ] の使用

このオプションでは、プリンタ用の HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用することにより、[ネットワークフォルダに保存] 機能の高度な設定が可能です。

### 手順 1: 設定の開始

1. **[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。

2. 左側のナビゲーションメニューで、**[スキャンデータをネットワークフォルダに送信セットアップ]** リンクをクリックします。

## 手順 2: スキャンデータをネットワークフォルダに送信する設定の構成

1. [[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]のセットアップ] ページで、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信を有効化] チェック ボックスを選択します。このボックスがオフになっていると、プリンタのコントロールパネルでこの機能を使用できません。
2. 左側のナビゲーションウィンドウの[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] 領域で、[クイックセット] をクリックします。[クイックセット設定] ダイアログを開くには、[追加] をクリックします。

 **注記:** クイックセットは、プリンタのホーム画面またはクイックセット アプリケーション内でアクセスできるショートカット ジョブです。

 **注記:** [スキャンデータをネットワークフォルダに送信] 機能は、クイックセットを作成しなくても、最小限の設定を行うことができます。ただし、クイックセットを使用しない場合、ユーザーはコントロールパネルで各スキャン ジョブの宛先フォルダの情報を入力する必要があります。クイックセットには、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] のメタデータを含める必要があります。

[クイックセット設定] ですべての設定を指定し、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信] 機能を完全に設定します。

### ダイアログ 1: コントロールパネルでクイックセット名、説明、およびユーザー操作のためのオプションを設定します。

[コントロールパネルでクイックセットとユーザー操作のためのオプションのボタンの場所を設定します] ダイアログを使用して、[クイックセット] ボタンがプリンタのコントロールパネルのどこに表示されるかを設定し、プリンタのコントロールパネルでのユーザー操作のレベルを設定します。

1. [クイックセット名] フィールドにタイトルを入力します。

 **注記:** クイックセットにユーザーがすぐに理解できるような名前を付けます (例: 「スキャンしてフォルダに保存」)。

2. [クイックセットの説明] フィールドに、クイックセットが保存する内容の説明を追加します。
3. [クイックセット開始オプション] リストから、次のいずれかのオプションを選択します。

- オプション 1: [アプリケーションに入ってからユーザーが[開始]を押します]
- オプション 2: [選択後、直ちに開始します]

以下のプロンプトから 1 つ選択してください。

- [原稿側のプロンプト]
- [追加ページのプロンプト]
- プレビューが必要

 **注記:** [選択後、直ちに開始します] が選択されている場合は、次の手順で宛先フォルダを入力する必要があります。

4. [次へ] をクリックします。

## ダイアログ 2: フォルダ設定

[ファイル設定] ダイアログを使用して、スキャンした文書を送信するフォルダのタイプを設定します。宛先フォルダは次の 2 つのタイプから選択できます。

- 共有フォルダまたは FTP フォルダ
- 個人用共有フォルダ

フォルダのアクセス権は次の 2 つのタイプから選択できます。

- 読み取り/書き込みアクセス権
- 書き込みアクセス権のみ

以下の情報では、フォルダ設定を構成する方法について説明します。



## スキャンした文書の宛先フォルダの設定

### オプション 1: 共有フォルダまたは FTP フォルダ

スキャンした文書を標準共有フォルダまたは FTP フォルダに保存するには、以下の手順を実行します。

1. まだ選択されていない場合は、[共有フォルダまたは FTP フォルダに保存] を選択します。
2. [追加...] をクリックします。[ネットワーク フォルダ パスの追加] ダイアログが開きます。
3. [ネットワーク フォルダ パスの追加] ダイアログで、次のいずれかのオプションを選択します。
  - オプション 1: [標準共有ネットワーク フォルダに保存]



**注記：**共有ネットワークフォルダの作成に関する詳細については、[共有フォルダの設定 \(c04431534\)](#) を参照してください。

1. まだ選択されていない場合は、**[標準共有ネットワークフォルダに保存]** を選択します。
2. **[UNC フォルダパス]** フィールドにフォルダパスを入力します。

フォルダパスは、完全修飾ドメイン名 (FQDN) (例：\\servername.us.companyname.net \scans) またはサーバの IP アドレス (例：\\16.88.20.20\scans) のいずれも可能です。FQDN または IP アドレスの後にフォルダパス (例：\scans) を続けます。

**注記：**FQDN は IP アドレスより信頼性が高いです。サーバが DHCP を通じて IP アドレスを取得する場合、IP アドレスは変更可能です。ただし、プリンタで宛先サーバを見つけるために DNS を使用する必要がないため、IP アドレスでの接続のほうが高速である可能性があります。

3. 宛先フォルダにスキャンした文書のサブフォルダを自動的に作成するには、**[カスタムサブフォルダ]** リストからサブフォルダ名の形式を選択します。

サブフォルダへのアクセスをスキャンジョブを作成したユーザーに限定するには、**[サブフォルダへのアクセスをユーザーに限定]** を選択します。

4. スキャンした文書の完全なフォルダパスを表示するには、**[プレビューを更新]** をクリックします。
5. **[認証設定]** リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
  - **[コントロールパネルでサインオン後、ユーザー資格証明を使用して接続する]**
  - **[常にこれらの認証情報を使用する]**

**注記：****[常にこれらの認証情報を使用する]** が選択されている場合、対応するフィールドにユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

6. **[Windows ドメイン]** フィールドに Windows ドメインを入力します。

 **注記** : Windows 7 で Windows ドメインを見つけるには、[スタート]、[コントロールパネル]、[システム]の順にクリックします。

Windows 8 で Windows ドメインを見つけるには、[検索]をクリックし、検索ボックスに「システム」と入力し、[システム]をクリックします。

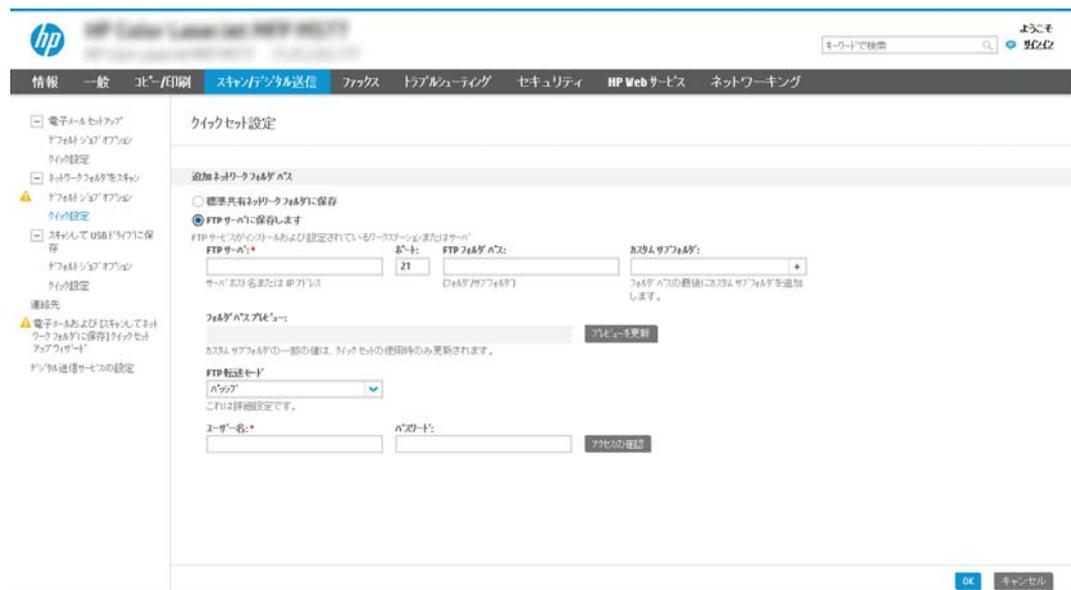
ドメインが[コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定]の下に一覧表示されます。

 **注記** : すべてのユーザーがアクセスできるように共有フォルダが設定されている場合、ワークグループ名(デフォルトは「Workgroup」です)、ユーザー名、およびパスワードの値を対応するフィールドに入力する必要があります。ただし、フォルダが公開フォルダでなく特定のユーザーのフォルダ内に存在する場合、そのユーザーのユーザー名とパスワードを使用する必要があります。

 **注記** : コンピュータ名の代わりに、IP アドレスが必要になる場合があります。多くのホームルーターではコンピュータ名を処理できることが少なく、ドメインネームサーバー(DNS)がありません。この場合、新しいIPアドレスを割り当てるDHCPの問題を軽減するため、共有PCに静的IPアドレスを設定することをお勧めします。通常のホームルーターでこの設定を行うには、同じサブネット上にあるがDHCPアドレス範囲内にならない静的IPアドレスを設定します。

7. [OK] をクリックします。

- オプション 2: FTP サーバに保存



 **注記** : FTP サイトがファイアウォールの外側にある場合は、ネットワーク設定でプロキシサーバを指定する必要があります。これらの設定は、[EWS ネットワーク] タブの [詳細設定] オプションの下にあります。

1. [FTP サーバに保存] を選択します。
2. [FTP サーバ] フィールドに FTP サーバ名または IP アドレスを入力します。
3. [ポート] フィールドにポート番号を入力します。

 **注記** : ほとんどの場合、デフォルトのポート番号を変更する必要はありません。

- 宛先フォルダにスキャンした文書のサブフォルダを自動的に作成するには、**[カスタムサブフォルダ]** リストからサブフォルダ名の形式を選択します。
- スキャンした文書の完全なフォルダパスを表示するには、**[プレビューを更新]** をクリックします。
- [FTP 転送モード]** リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
  - [パッシブ]**
  - [アクティブ]**
- [ユーザー名]** フィールドに、ユーザー名を入力します。
- [パスワード]** フィールドに、パスワードを入力します。
- [アクセスの確認]** をクリックして、宛先にアクセスできることを確認します。
- [OK]** をクリックします。

## オプション 2: 個人用共有フォルダ

スキャンした文書を個人用共有フォルダに保存するには、以下の手順を実行します。

 **注記:** このオプションは、管理者が各ユーザーの共有フォルダを設定するドメイン環境で使用します。個人用共有フォルダに保存する機能が設定されている場合、ユーザーは Windows 認証情報または LDAP 認証を使用して、プリンタのコントロールパネルでサインインするように要求されます。

- [個人用共有フォルダに保存]** を選択します。
- [この属性を使用してデバイスユーザーの名前を取得]** フィールドに、Microsoft Active Directory でユーザーのホームフォルダを入力します。

 **注記:** ユーザーがこのホームフォルダのネットワーク上の場所を把握していることを確認します。

- フォルダパスの末尾にユーザー名サブフォルダを追加するには、**[ユーザー名に基づいてサブフォルダを作成]** を選択します。

サブフォルダへのアクセスをスキャンジョブを作成したユーザーに限定するには、**[サブフォルダへのアクセスをユーザーに限定]** を選択します。

## 宛先フォルダのアクセス権の選択

### オプション 1: 読み取り/書き込みアクセス権

スキャンした文書を読み取り/書き込みアクセス権が設定されたフォルダに送信するには、次の手順を実行します。

 **注記:** **[読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信]** は、フォルダの検証とジョブ通知をサポートします。

1. まだ選択されていない場合は、**[読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信]**を選択します。
2. スキャンジョブを開始する前に、プリンタでフォルダアクセスの確認を行う必要がある場合は、**[ジョブ開始前のフォルダアクセスの確認]**を選択します。

 **注記:** **[ジョブ開始前のフォルダアクセスの確認]**が選択されていないほうが、スキャンジョブは迅速に完了できます。ただし、フォルダが利用できない場合は、スキャンジョブが失敗します。

3. **[次へ]**をクリックします。

#### オプション2: 書き込みアクセス権のみ

スキャンした文書を書き込みのアクセス許可のみがあるフォルダに送信するには、以下の手順を実行します。

 **注記:** **[書き込みアクセス権のみを持つフォルダへの送信を許可]**は、フォルダの検証とジョブ通知をサポートしません。

 **注記:** このオプションがオンになっていると、プリンタでスキャンファイル名のインクリメントは実行されません。すべてのスキャンに同じファイル名を送信します。

スキャンファイル名の時刻関連のファイル名プレフィックスまたはサフィックスを選択し、各スキャンが一意的なファイルとして保存され、前のファイルを上書きしないようにします。このファイル名は、クイックセットウィザードの**[ファイル設定]**ダイアログの情報によって指定されます。

1. **[書き込みのアクセス許可のみがあるフォルダへの送信を許可する]**を選択します。
2. **[次へ]**をクリックします。

### ダイアログ3: 通知設定

- ▲ **[通知]**ダイアログで、次のいずれかのタスクを完了します。

 **注記:** 通知電子メールを送信するには、電子メールジョブを送信するためSMTPサーバを使用するようプリンタがセットアップされている必要があります。電子メールを送信するためのSMTPサーバの設定の詳細については、**[電子メールをスキャン]のセットアップ** (c04017973)を参照してください。

- オプション1:**[通知しない]**
  1. **[通知しない]**を選択します。
  2. ユーザーが通知設定を確認するように求めるには、**[ジョブを開始する前にユーザーに通知]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
- オプション2:**[ジョブが完了した場合に通知]**
  1. **[ジョブの完了時に通知する]**を選択します。
  2. **[通知の送信に使用する方法]**リストから通知を送信する方法を選択します。  
選択されている通知方法が**[電子メール]**である場合、**[通知電子メールアドレス]**フィールドに電子メールアドレスを入力します。

3. 通知に最初にスキャンしたページのサムネイル画像を含めるには、**[サムネイルを含める]**を選択します。
  4. ユーザーが通知設定を確認するように求めるには、**[ジョブを開始する前にユーザーに通知]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
- オプション3:**[ジョブが失敗した場合にのみ通知]**
    1. **[ジョブの失敗時にのみ通知する]**を選択します。
    2. **[通知の送信に使用する方法]** リストから通知を送信する方法を選択します。  
 選択されている通知方法が**[電子メール]**である場合、**[通知電子メールアドレス]**フィールドに電子メールアドレスを入力します。
    3. 通知に最初にスキャンしたページのサムネイル画像を含めるには、**[サムネイルを含める]**を選択します。
    4. ユーザーが通知設定を確認するように求めるには、**[ジョブを開始する前にユーザーに通知]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。

#### ダイアログ 4: スキャンの設定

**[スキャン設定]** ダイアログで、クイックセットのデフォルトのスキャン設定を設定し、**[次へ]**をクリックします。

**[スキャン設定]** :

機能	説明
<b>[元のサイズ]</b>	原稿のサイズを選択します。
<b>[片面原稿/両面原稿]</b>	原稿が片面か両面かを選択します。
<b>[テキスト/画像の最適化]</b>	特定のコンテンツタイプの出力を最適化するために選択します。
<b>[内容の向き]</b>	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。 <b>[縦]</b> または <b>[横]</b> 。
<b>[背景のクリーンアップ]</b>	背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
<b>[濃さ]</b>	ファイルの濃さを調整する値を選択します。
<b>[コントラスト]</b>	ファイルのコントラストを調整する値を選択します。
<b>[鮮明度]</b>	ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。
<b>[画像プレビュー]</b>	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
<b>[トリミングオプション]</b>	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミングオプションのタイプを選択します。
<b>[エッジの消去]</b>	ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。

#### ダイアログ 5: ファイル設定

**[ファイル設定]** ダイアログで、クイックセットのデフォルトのファイル設定を設定し、**[次へ]**をクリックします。

[ファイル設定] :

機能	説明
[ファイル名プレフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。 プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、 <b>[プレビューを更新]</b> ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルのみの場合、番号を追加(例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。 プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェックボックスをオンにします。
[高圧縮(小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプがPDFの場合、出力PDFファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。パスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでコピーするかを指定します。
[空白ページの削除]	<b>[空白ページの削除]</b> オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[メタデータファイル形式]	ドロップダウンリストを使用して、メタデータ情報のファイル形式を選択します。
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。

## ダイアログ 6: サマリ

[概要] ダイアログで、**[概要]** ダイアログを確認し、**[終了]** をクリックします。

### 手順 3：設定の完了

1. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信] をクリックします。
2. [スキャン データをネットワーク フォルダに送信] ページで、選択されている設定を確認し、[適用] をクリックしてセットアップを完了します。

# [スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップ

- [はじめに](#)
- [手順 1 : HP 内蔵 Web サーバへのアクセス](#)
- [手順 2 : \[スキャンして USB ドライブに保存\] の有効化](#)
- [手順 3 : クイックセットの設定 \(オプション\)](#)
- [\[スキャンして USB ドライブに保存\] のセットアップのデフォルトのスキャン設定](#)
- [\[スキャンして USB ドライブに保存\] のセットアップのデフォルトのファイル設定](#)

## はじめに

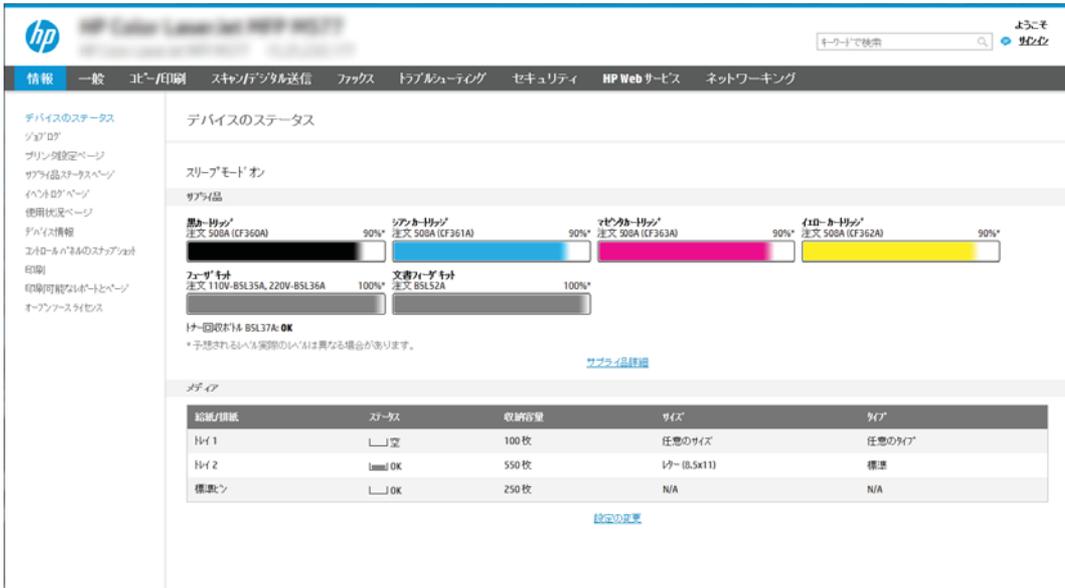
このプリンタは、文書をスキャンして、そのデータを USB フラッシュ ドライブに保存する機能を備えています。HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を通じて設定するまで、この機能は使用できません。

## 手順 1 : HP 内蔵 Web サーバへのアクセス

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報 ⓘ アイコン、ネットワーク 🌐 アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



The screenshot shows the HP Embedded Web Server (EWS) interface. The top navigation bar includes links for 情報 (Information), 一般 (General), コピー印刷 (Copy Print), スキャン/デジタル送信 (Scan/Digital Send), ファックス (Fax), トラブルシューティング (Troubleshooting), セキュリティ (Security), HP Web サービス (HP Web Services), and ネットワーキング (Networking). The main content area is titled "デバイスのステータス" (Device Status) and includes a "スリープモードオン" (Sleep Mode On) indicator. Below this, there are four ink level indicators for different cartridges: 黒色インク (Black Ink) at 90%, シアンインク (Cyan Ink) at 90%, マゼンタインク (Magenta Ink) at 90%, and イロインク (Yellow Ink) at 90%. There are also two paper tray indicators, both at 100%. A table at the bottom lists paper tray details:

紙張/用紙	ソース	収容容量	サイズ	タイプ
トレイ 1	1 空	100 枚	任意のサイズ	任意のタイプ
トレイ 2	1mm OK	550 枚	レター (8.5x11)	標準
標準トレイ	1 OK	250 枚	N/A	N/A

## 手順2：[スキャンしてUSBドライブに保存]の有効化

1. [セキュリティ]タブを選択します。
2. [ハードウェアポート]までスクロールして、[ホストUSBプラグアンドプレイを有効にする]が有効になっているかどうかを確認します。
3. [スキャン/デジタル送信]タブを選択します。
4. [スキャンしてUSBドライブに保存を有効化]チェックボックスを選択します。
5. ページ下端にある[適用]をクリックします。

 **注記：**ほとんどのデバイスはハードディスクドライブ(HDD)がインストールされた状態で出荷されません。場合によっては、USBを介して追加のストレージデバイスを追加することもできます。[スキャンしてUSBドライブに保存]機能をUSBおよびハードドライブに展開する必要があるか確認します。

## 手順3：クイックセットの設定(オプション)

 **注記：**クイックセットは、プリンタのホーム画面またはクイックセットアプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

1. 左側のナビゲーションウィンドウの[スキャンしてUSBドライブに保存]領域で、[クイックセット]をクリックします。
2. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - 表のクイックセットアプリケーションで既存のクイックセットを選択します。  
-または-
  - [追加]をクリックし、[クイックセット]ウィザードを開始します。
3. [追加]を選択すると、[クイックセット設定]ページが開きます。次の情報を入力し、[次へ]をクリックします。
  - [クイックセット名]: 新しいクイックセットのタイトルを入力します。
  - [クイックセットの説明]: クイックセットの説明を入力します。
  - [クイックセット開始オプション]: クイックセットの開始方法を設定するには、[ユーザーは、アプリケーションに入って[スタート]を押します]または[ホーム画面での選択後、直ちに開始します]のいずれかをクリックします。
4. コントロールパネルのUSBポートに挿入されているUSBストレージデバイスにスキャンしたファイルを保存するデフォルトの場所を選択し、[次へ]をクリックします。デフォルトの場所のオプションは次のとおりです。
  - [USBストレージデバイスのルートディレクトリに保存します]
  - [USBストレージデバイス上のこのフォルダ内に作成するか、配置します]— このファイルの場所のオプションを使用する場合は、USBストレージデバイスのフォルダパスを指定する必要があります。パスのフォルダ名\サブフォルダ名を区切るには、バックスラッシュ\を使用する必要があります。

5. **[通知するときの条件:]** ドロップダウン リストからオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。
 

[スキャンして USB ドライブに保存] クイックセット ジョブが完了または失敗した場合に、ユーザーに通知されるかどうかやどのように通知されるかは、この設定で決まります。**[通知するときの条件:]** 設定のオプションは、次のとおりです。

  - **[通知しない]**
  - **[ジョブが完了した場合に通知]**
  - **[ジョブが失敗した場合にのみ通知]**
6. クイックセットの**[スキャン設定]** を選択して、**[次へ]** をクリックします。
 

---

 **注記:** 使用可能なスキャン設定の詳細については、「[スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップのデフォルトのスキャン設定」を参照してください。
7. クイックセットの**[ファイル設定]** を選択して、**[次へ]** をクリックします。
 

---

 **注記:** 使用可能なファイル設定の詳細については、「[スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップのデフォルトのファイル設定」を参照してください。
8. 設定の概要を確認し、**[終了]** をクリックしてクイックセットを保存するか、**[前へ]** をクリックして設定を編集します。

## [スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップのデフォルトのスキャン設定

表 6-1 [スキャンして USB ドライブに保存] のセットアップのスキャン設定 :

機能	説明
[元のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[片面原稿/両面原稿]	原稿が片面か両面かを選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツタイプの出力を最適化するために選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。 <b>[縦]</b> または <b>[横]</b> 。
[背景のクリーンアップ]	背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[濃さ]	ファイルの濃さを調整する値を選択します。
[コントラスト]	ファイルのコントラストを調整する値を選択します。
[鮮明度]	ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミング オプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジ マージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。

## [スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのデフォルトのファイル設定

表 6-2 [スキャンしてUSBドライブに保存]のセットアップのファイル設定：

オプション名	説明
[ファイル名プレフィックス]	保存するファイルのデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名を設定します。 プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェック ボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス]	保存するファイルのデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。 ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス [ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、 <b>[プレビューを更新]</b> ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルのみの場合、番号を追加 (例：_1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。 プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、 <b>[ユーザーによる編集が可能]</b> チェック ボックスをオンにします。
[高圧縮 (小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプがPDFの場合、出力PDFファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。パスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでファイルを保存するかを指定します。
[空白ページの削除]	<b>[空白ページの削除]</b> オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。

# [スキャンして SharePoint® に保存] のセットアップ (Flow モデルのみ)

- [はじめに](#)
- [作業を開始する前に](#)
- [手順 1 : HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) にアクセス](#)
- [手順 2: \[スキャンして SharePoint® に保存\] の有効化および \[スキャンして SharePoint に保存\] クイックセットの作成](#)
- [クイックセットのスキャン設定および \[スキャンして SharePoint® に保存\] のオプション](#)

## はじめに

[スキャンして SharePoint® に保存] を使用して、文書をスキャンして直接 Microsoft® SharePoint サイトに送ります。この機能により、文書をネットワーク フォルダ、USB フラッシュドライブ、または電子メール メッセージにスキャンして、ファイルを手動で SharePoint サイトにアップロードする手間がかかりません。

[スキャンして SharePoint® に保存] は、文書をイメージとしてスキャンする機能や、OCR 機能を使ってテキストファイルまたはサーチャブル PDF を作成する機能など、すべてのスキャン オプションをサポートします。

この機能は、デフォルトで無効です。HP 内蔵 Web サーバ (EWS) で [スキャンして SharePoint® に保存] を有効にします。

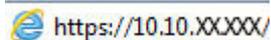
 **注記** : [スキャンして SharePoint® に保存] 機能は、ワークフロー対応のプリンタのみで使用できます。

## 作業を開始する前に

この手順を完了する前に、スキャンファイルが保存される宛先フォルダが SharePoint サイトに存在し、宛先フォルダに書き込みのアクセス許可を有効にする必要があります。[スキャンして SharePoint® に保存] はデフォルトでは無効になっています。

## 手順 1 : HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報  アイコン、ネットワーク  アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

The screenshot shows the HP ePrint Service web interface. The top navigation bar includes '情報' (Information), '一般' (General), 'コピー/印刷' (Copy/Print), 'スキャン/デジタル送信' (Scan/Digital Send), 'ファックス' (Fax), 'トラブルシューティング' (Troubleshooting), 'セキュリティ' (Security), 'HP Web サービス' (HP Web Services), and 'ネットワークング' (Networking). The main content area is titled 'デバイスのステータス' (Device Status) and shows the status of various components: 'スリープモード' (Sleep Mode) is 'オン' (On); 'サブライム' (Sublime) ink levels are shown as 90% for Black, Cyan, Magenta, and Yellow; 'ユーザーキット' (User Kit) levels are shown as 100% for both sets. Below this is a table for '紙の' (Paper) with columns for '紙種/紙張' (Paper Type/Weight), 'ステータス' (Status), '収納容量' (Capacity), 'サイズ' (Size), and 'タイプ' (Type).

紙種/紙張	ステータス	収納容量	サイズ	タイプ
H-I 1	空	100 枚	任意のサイズ	任意のタイプ
H-I 2	残り OK	550 枚	19 x (B5x11)	標準
標準用紙	残り OK	250 枚	N/A	N/A

## 手順 2: [スキャンして SharePoint® に保存] の有効化および [スキャンして SharePoint に保存] クイックセットの作成

[スキャンして SharePoint に保存] 機能を有効にして [スキャンして SharePoint に保存] クイックセットを作成するには、次の手順を実行します。

1. 上部ナビゲーションタブを使用して、[スキャン/デジタル送信] をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、[スキャンして SharePoint® に保存] をクリックします。

 **注記:** クイックセットは、プリンタのホーム画面または [クイックセット] アプリケーション内でアクセスできるショートカットジョブです。

3. [スキャンして SharePoint® に保存を有効化] チェックボックスをオンにして、[追加...] をクリックします。
4. [クイックセット名] (「Sharepoint にスキャン」など) と [クイックセットの説明] を入力します。
5. [クイックセット開始オプション] を選択して、プリンタのコントロールパネルでクイックセットを選択した後の動作を決定し、[次へ] ボタンをクリックします。
6. SharePoint フォルダへのパスを追加するには、次の手順を実行します。
  - a. [SharePoint® の宛先] ページで [追加] をクリックし、[SharePoint® パスの追加] ページを開きます。
  - b. 別のブラウザウィンドウを開き、使用する SharePoint フォルダに移動して、ブラウザウィンドウから SharePoint フォルダのフォルダパスをコピーします。
  - c. SharePoint フォルダのパスを [SharePoint® パス : ] フィールドに入力します。
  - d. デフォルトでは、新しいファイルと同じファイル名の既存のファイルは上書きされます。[既存のファイルを上書きします] をオフにすると、既存のファイルと同じ名前の新しいファイルには、更新された日時のタイムスタンプが付きます。

- e. **[認証設定]** ドロップダウンメニューからオプションを選択します。認証情報を使用して SharePoint サイトにサインインする必要がある、またはクイックセット内に認証情報を保存するのいずれかを選択します。

 **注記:** **[認証設定]** ドロップダウンメニューで**[コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]**を選択した場合、ログインするユーザーは指定された SharePoint サイトへの書き込みアクセス権を持っている必要があります。

 **注記:** セキュリティ上の理由により、クイックセットウィザードに入力された認証情報はプリンタに表示されません。

- f. **[OK]** をクリックして SharePoint パスのセットアップを完了し、**[SharePoint の宛先設定]** ページに戻ります。

7. **[ジョブの開始前にフォルダアクセスを確認]** を選択し、クイックセットを使用するたびに宛先フォルダにアクセスできるように、SharePoint フォルダが指定されていることを確認します。このオプションが選択されていない場合は、ジョブを SharePoint フォルダにより高速に保存できません。ただし、このオプションが選択されておらず、さらに SharePoint フォルダにアクセスできない場合はジョブが失敗します。

8. **[次へ]** をクリックします。

9. **[通知するときの条件:]** を **[通知]** ページで設定します。この設定ではクイックセットを構成し、ジョブが正常に完了した、または失敗した際に通知しないようにするか、電子メールメッセージを送信したり概要ページを印刷するようにします。**[通知するときの条件:]** ドロップダウンメニューから、次のオプションの1つを選択します。

- ジョブが正常に完了した場合または失敗した場合に、クイックセットで通知処理を実行しないようにするには、**[通知しない]** を選択します。
- ジョブが正常に完了した場合にクイックセットで通知を送信するようにするには、**[ジョブが完了した場合に通知]** を選択します。
- ジョブが失敗した場合にのみクイックセットで通知を送信するようにするには、**[ジョブが失敗した場合にのみ通知]** を選択します。

**[ジョブが完了した場合に通知]** または **[ジョブが失敗した場合にのみ通知]** のどちらかを選択するには、**[通知の配信方法:]** を設定する必要があります。以下のオプションのどれかを選択します。

- **[電子メール]:** 選択した通知条件が発生した場合は、このオプションを使用して電子メールを送信します。このオプションでは、**[通知電子メールアドレス:]** フィールドに有効な電子メールアドレスが指定されている必要があります。フィールドに入力します。

 **注記:** 電子メール通知機能を使用するには、最初にプリンタで電子メール機能を設定します。

- **[印刷]:** 選択した通知条件が発生した場合は、このオプションを使用して通知を印刷します。

 **注記:** いずれかの通知オプションに、ジョブのスキャンページの最初のページのサムネイル画像を含めるには、**[サムネイルを含める]** を選択します。

10. **[次へ]** をクリックします。

11. **[スキャン設定]** ページでオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。詳細については、表「スキャンして SharePoint® に保存」のスキャン設定」を参照してください。

12. [ファイル設定] ページでオプションを選択し、[次へ] をクリックします。詳細については、表「[スキャンして SharePoint® に保存] のファイル設定」を参照してください。
13. 設定の概要を確認し、[終了] ボタンをクリックしてクイックセットを保存するか、[前へ] ボタンをクリックして設定を編集します。

## クイックセットのスキャン設定および[スキャンして SharePoint® に保存] のオプション

次の表は、[スキャンして SharePoint® に保存] のクイックセットを追加、編集、またはコピーする場合に [クイックセットウィザード] で利用可能な設定とオプションを示します。

表 6-3 [スキャンして SharePoint® に保存] のスキャン設定

機能	説明
[元のサイズ]	原稿のサイズを選択します。
[片面原稿/両面原稿]	原稿が片面か両面かを選択します。
[テキスト/画像の最適化]	特定のコンテンツタイプの出力を最適化するために選択します。
[内容の向き]	原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。[縦] または [横]。
[背景のクリーンアップ]	背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[濃さ]	ファイルの濃さを調整する値を選択します。
[コントラスト]	ファイルのコントラストを調整する値を選択します。
[鮮明度]	ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション]	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミングオプションのタイプを選択します。
[エッジの消去]	ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。

表 6-4 [スキャンして SharePoint に保存] のファイル設定

機能	説明
[ファイル名プレフィックス]	保存するファイルに使用するデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。 プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェックボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス]	保存するファイルに使用するデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。 ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス [ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、[プレビューを更新] ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。

表 6-4 [スキャンして SharePoint に保存] のファイル設定 (続き)

機能	説明
[ジョブが1つのファイルのみの場合、番号を追加 (例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェック ボックスをオンにします。
[高圧縮 (小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプがPDFの場合、出力PDFファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。パスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでコピーするかを指定します。
[空白ページの削除]	<b>[空白ページの削除]</b> オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[複数のファイルの作成]	事前に設定した1ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。

# スキャンして電子メールで送信

## はじめに

このプリンタは、文書をスキャンして、そのスキャンデータを1つ以上の電子メールアドレスに送信する機能を備えています。

 **注記：** スキャンして電子メールで送信する前に、プリンタ管理者またはIT部門は、HP 内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と設定を行う必要があります。

## スキャンして電子メールで送信

1. 文書をスキャナ ガラスに下向きにセットするか文書フィーダに上向きにセットし、文書のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択し、次に **スキャンして電子メールで送信** を選択します。

 **注記：** プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. **宛先** フィールドをタッチしてキーボードを開きます。

 **注記：** プリンタにサインインしている場合、ユーザー名などのデフォルト情報が **差出人** フィールドに表示されることがあります。この場合、その情報を変更できないことがあります。

4. 次のいずれかの方法で受信者を指定します。

### アドレスを手動で入力する

- ▲ **[宛先]** フィールドにアドレスを入力します。複数の電子メールアドレスに送信する場合は、アドレス間をセミコロンで区切るか、または各アドレスの入力後にタッチスクリーン キーボードの Enter  ボタンを選択します。

### 連絡先リストからアドレスを入力する

- a. **宛先** フィールドの横にある連絡先  ボタンを選択して、**連絡先** 画面を開きます。
  - b. 適切な連絡先リストを選択します。
  - c. 連絡先のリストで名前を選択して、その名前を受信者リストに追加し、**追加** を選択します。
5. フィールドにタッチし、タッチスクリーンキーボードを使用して、**件名**、**ファイル名**、および **メッセージ** フィールドに情報を入力します。キーボードを閉じる必要があるときは、**[閉じる]**  ボタンを選択します。
  6. クイックセットをロードするには、**ロード**、[クイックセット]の順に選択し、**クイックセット** リストで、**ロード** を選択します。

 **注記：** **クイックセット** は、**テキスト**、**写真**、**高品質** など、さまざまなタイプの出力用にあらかじめ定義された設定です。[クイックセット]を選択すると、説明を表示することができます。

7. **ファイルのタイプと解像度**、**片面原稿/両面原稿**、**内容の向き** などの設定を指定するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。要求された場合は、**完了** を選択します。

8. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記：**これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。





文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

- 
9. 文書の準備が整ったら、**送信** を選択して電子メールで送信します。

 **注記** : 連絡先リストに電子メールアドレスを追加するよう指示される場合があります。

---

# スキャンデータをネットワークフォルダに送信

## はじめに

ファイルをスキャンし、そのデータをネットワークの共有フォルダに保存できます。

 **注記：** スキャンしてネットワークフォルダに送信する前に、プリンタ管理者またはIT部門は、HP 内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と共有フォルダの設定を行う必要があります。

## スキャンデータをネットワークフォルダに送信

 **注記：** この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

1. 文書を下向きにしてスキャナガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択し、次に **スキャンデータをネットワークフォルダに送信** を選択します。
3. フォルダの宛先を指定します。フォルダオプションは最初にプリンタ管理者によって設定される必要があります。

- 管理者がすでにセットアップしたフォルダの場所を選択するには、**クイックセットとデフォルト** の下で **ロード** を選択し、フォルダを選択してから **ロード** を選択します。
- 新しいフォルダの場所を指定するには、**フォルダパス** フィールドをタッチしてタッチスクリーンキーボードを開き、フォルダへのパスを入力して、Enter  ボタンを選択します。要求された場合は、ユーザーの認証情報を入力して **保存** を選択し、パスを保存します。

 **注記：** パス名には次の形式を使用します： \\server\folder。「server」部分には共有フォルダをホストするサーバの名前、「folder」部分には共有フォルダの名前が表示されます。フォルダが他のフォルダ内にネストされている場合は、フォルダへのアクセスに必要なすべてのパスのセグメントを指定します。たとえば、\\server\folder\folder

 **注記：** [フォルダパス] フィールドには、事前定義パスが設定されており、編集できない場合があります。この場合、このフォルダは、管理者により共通アクセス用として設定されています。

4. **ファイル名** テキスト フィールドをタッチしてタッチスクリーンキーボードを開き、ファイルの名前を入力し、Enter  ボタンを選択します。
5. **ファイルのタイプと解像度**、**片面原稿/両面原稿**、**内容の向き** などの設定を指定するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。メッセージが表示されたら、各設定で **実行** を選択します。
6. **オプションのプレビュー：** 文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記:** これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを 180°回転します。

**注記:** このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記:** このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記:** これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

7. 文書の準備が整ったら、送信 を選択してネットワーク フォルダへファイルを保存します。

# スキャンして USB ドライブに保存

## はじめに

このプリンタでは、ファイルをスキャンして USB フラッシュドライブに保存することができます。

 **注記**：スキャンして USB ドライブに送信する前に、プリンタ管理者または IT 部門は、HP 内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と設定を行う必要があります。

## スキャンして USB ドライブに保存

 **注記**：この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. USB ドライブをプリンタのコントロールパネル付近の USB ポートに挿入します。
3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択し、次に **スキャンして USB ドライブに保存** を選択します。
4. **排紙先** で USB ドライブを選択し、次に保存場所 (USB ドライブのルートまたは既存のフォルダ) を選択します。
5. **ファイル名** テキスト フィールドをタッチしてタッチスクリーン キーボードを開き、ファイルの名前を入力し、Enter  ボタンを選択します。
6. **ファイルのタイプと解像度**、**片面原稿/両面原稿**、**内容の向き** などの設定を指定するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。要求された場合は、**完了** を選択します。
7. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー ペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。





選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記：**これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを 180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

8. 文書の準備が整ったら、**保存** を選択して USB ドライブにファイルを保存します。

# スキャンして SharePoint デバイスに保存する

## はじめに

ワークフロー搭載型のプリンタを使用している場合は、文書をスキャンして Microsoft® SharePoint サイトに送信できます。この機能により、文書をネットワーク フォルダ、USB フラッシュドライブ、または電子メール メッセージにスキャンして、ファイルを手動で SharePoint サイトにアップロードする手間がかかりません。

[スキャンして SharePoint® に保存] は、文書をイメージとしてスキャンする機能や、OCR 機能を使ってテキストファイルまたはサーチャブル PDF を作成する機能など、すべてのスキャン オプションをサポートします。

 **注記**：スキャンして SharePoint に送信する前に、プリンタ管理者または IT 部門は、HP 内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と設定を行う必要があります。

## スキャンして SharePoint デバイスに保存する

1. 文書を下向きにしてスキャナガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択し、次に **スキャンして SharePoint® に保存** を選択します。

 **注記**：この機能を使用するには、サインインが必要な場合があります。

3. クイックセットを選択するには、**クイックセット** の **選択** をタッチし、クイックセットを選択して **ロード** を選択します。
4. **ファイル名**：を選択します。テキストフィールドをタッチしてキーボードを開き、ファイルの名前を入力し、**Enter**  ボタンを選択します。
5. **ファイルのタイプと解像度、面、内容の向き** などの設定を指定するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。要求された場合は、**完了** を選択します。
6. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー ペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記：**これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを 180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

7. 文書の準備が整ったら、**送信** を選択して SharePoint の場所にファイルを保存します。

# スキャンしてジョブ保存

- [はじめに](#)
- [スキャンしてプリンタのジョブ保存に送信する](#)
- [プリンタのジョブ保存からの印刷](#)

## はじめに

このプリンタは、文書をスキャンして、そのデータをプリンタのジョブ保存フォルダに保存する機能を備えています。必要に応じて、プリンタから文書を取得して印刷できます。

 **注記：** スキャンしてプリンタの保存フォルダに送信する前に、プリンタ管理者またはIT部門は、HP内蔵 Web サーバを使用して機能の有効化と設定を行う必要があります。

## スキャンしてプリンタのジョブ保存に送信する

次の手順に従って、文書をスキャンしてプリンタのジョブ保存フォルダに保存します。これにより、いつでもコピー文書を印刷できます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択し、次に **スキャンしてジョブ保存** を選択します。

 **注記：** ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. **フォルダ** に表示されている、デフォルトの保存フォルダ名を選択します。

 **注記：** プリンタの管理者がオプションを設定している場合は、新しいフォルダを作成できます。以下の手順に従って、新しいフォルダを作成します。

- a. **新規フォルダ**  アイコンを選択します。
  - b. **新規フォルダ** フィールドを選択して、フォルダ名を入力し、**OK** を選択します。
4. 適切なフォルダを選択していることを確認します。
  5. **ジョブ名** テキストフィールドをタッチしてタッチスクリーンキーボードを開き、ファイルの名前を入力し、Enter  ボタンを選択します。
  6. ジョブをプライベートにするには、PIN  ボタンを選択し、PIN フィールドに4桁のPINを入力してから、タッチスクリーンキーパッドを閉じます。
  7. **面** および **内容の向き** などの設定を指定するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。メッセージが表示されたら、各設定で **実行** を選択します。
  8. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビューペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

展開 ボタン



折り畳み ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記：**これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを 180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

9. 文書の準備が整ったら、**保存** を選択してストレージフォルダへファイルを保存します。

## プリンタのジョブ保存からの印刷

以下の手順に従って、プリンタのジョブ保存フォルダにあるスキャン済み文書を印刷します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択し、次に **ジョブ保存から印刷** を選択します。
2. **印刷する保存済みジョブ** の下で **選択** を選択し、文書が保存されているフォルダを選択し、文書を選択してから、**選択** を選択します。
3. 文書がプライベートの場合は、**パスワード** フィールドに4桁のPINを入力し、**OK** を選択します。
4. 部数を調整するには、**印刷** ボタンの左側のボックスをタッチし、表示されるキーパッドでコピーの部数を選択します。キーパッドを閉じるには、**[閉じる]**  ボタンを選択します。
5. **印刷** を選択して、文書を印刷します。

## HP JetAdvantage ビジネスソリューション

HP JetAdvantage ソリューションは、ネットワークとクラウドの両方を活用して簡単に利用できるワークフロー/印刷ソリューションです。HP JetAdvantage ソリューションは、ヘルスケア、金融サービス、製造、公共機関など、あらゆる業種に対応しており、多くのプリンタとスキャナを管理できます。

HP JetAdvantage ソリューションには、次のような製品があります。

- HP JetAdvantage セキュリティ ソリューション
- HP JetAdvantage Management ソリューション
- HP JetAdvantage ワークフロー ソリューション
- HP JetAdvantage モバイル印刷ソリューション

ビジネス向け HP JetAdvantage ワークフロー/印刷ソリューションについての詳細は、[www.hp.com/go/PrintSolutions](http://www.hp.com/go/PrintSolutions) を参照してください。

## 補足的なスキャンタスク

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

たとえば、次のようなスキャンタスクの実行手順を参照できます。

- 本またはその他の綴じられた文書のページのコピーまたはスキャン
- IDカードの両面のコピーまたはスキャン
- ブックレット形式での文書のコピーまたはスキャン

---

# 7 ファックス

## 詳細は、次を参照してください

- [ファックスのセットアップ](#)
- [ファックス設定の変更](#)
- [ファックスの送信](#)
- [補足的なファックスタスク](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# ファックスのセットアップ

## はじめに

この情報は、ファックスおよびFlow モデル、またはオプションのアナログファックスアクセサリが取り付けられたその他のプリンタに適用されます。次に進む前に、プリンタを電話回線に接続するか(アナログファックスの場合)、インターネットまたはネットワークファックスサービスに接続します。

## プリンタのコントロールパネルを使用したファックスのセットアップ

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。

2. 以下のメニューを開きます。

- **ファクス**
- **内蔵ファックスモデムのセットアップ**

 **注記**：内蔵ファックスモデムのセットアップメニューがメニューリストに表示されない場合は、LANファックスまたはインターネットファックスが有効になっている可能性があります。LANファックスまたはインターネットファックスを有効にすると、アナログファックスアクセサリが無効になり、内蔵ファックスモデムのセットアップメニューは表示されません。LANファックス、アナログファックス、またはインターネットファックスのいずれかのファックス機能のみを有効にすることができます。LANファックスが有効なときにアナログファックスを使用するには、HP内蔵Webサーバを使用してLANファックスを無効にします。

3. 画面の右側のリストから場所を選択し、**次へ** を選択します。

4. **会社名** テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用して会社名を入力します。

5. **ファックス番号** テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用して送信側のファックス番号を入力します。**次へ** を選択します。

6. データと時間の設定が正しいか確認します。必要に応じて変更し、**次へ** を選択します。

7. ファックスの送信にダイヤルプレフィックスが必要な場合は、**ダイヤルプレフィックス** テキストフィールドをタッチし、キーパッドを使用して番号を入力します。

8. 左側ペインのすべての情報を確認し、**終了** を選択して、ファックスのセットアップを完了します。

# ファックス設定の変更

 **注記**：コントロールパネルを使用して指定した設定は、HP 内蔵 Web サーバで行った設定よりも優先されます。

- [ファックスダイアル設定](#)
- [全般的なファックス送信設定](#)
- [ファックス受信設定](#)

## ファックスダイアル設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [ファクス](#)
  - [ファックス送信設定](#)
  - [ファックスダイアル設定](#)

次の設定のいずれかを設定して、**実行** を選択します。

メニュー項目	説明
エラー発生時のリダイヤル	エラー発生時のリダイヤル機能では、ファックス送信中にエラーが発生したときの、ファックス番号のリダイヤル回数を設定します。
無応答時のリダイヤル回数	無応答時のリダイヤル回数設定では、ダイヤルした番号に 응답がない場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数を選択します。リダイヤルの回数は、場所の設定に応じて 0~1 (米国で使用) または 0~2 のいずれかです。リダイヤルの間隔は [リダイヤルの間隔] 設定で設定します。
通話中の場合のリダイヤル	通話中の場合のリダイヤル設定では、通話中の場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数 (0~9) を選択します。リダイヤルの間隔は [リダイヤルの間隔] 設定で設定します。
リダイヤルの間隔	リダイヤル間隔設定では、ダイヤルした番号が通話中または応答しない場合、またはエラーが発生した場合のリダイヤル間隔を分単位で選択します。 <b>注記</b> ：通話中の場合のリダイヤルと無応答時のリダイヤル回数の両方をオフに設定すると、コントロールパネルにリダイヤルメッセージが表示される場合があります。このエラーは、ファックス アクセサリが番号をダイヤルし、接続を確立した後に、接続が切断されると発生します。このエラー状況の結果として、ファックス アクセサリはリダイヤル設定に関係なくリダイヤルを自動的に 3 回試行します。このリダイヤル操作中に、リダイヤル中であることを示すメッセージがコントロールパネルに表示されます。
ファックス送信速度	ファックスの送信速度設定では、ファックス送信時のアナログ ファックスモデムのモデムビットレート (ビット/秒) を設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 高速 (v.34 - 33.6k)</li><li>● 標準 (v.17 - 14.4k)</li><li>● 低速 (v.29 - 9.6k)</li></ul>

メニュー項目	説明
回線モニタ音量	ファックスの送信時にプリンタのダイヤル音量レベルを設定するには、 <a href="#">回線モニタ音量</a> 設定を使用します。
ダイヤルモード	<a href="#">ダイヤルモード</a> 設定では、使用するダイヤルタイプをトーン(プッシュホン)またはパルス(ダイヤル式電話)のいずれかに設定します。
プレフィックスのダイヤル	<a href="#">ダイヤルプレフィックス</a> 設定では、ダイヤル時の局番(外線発信時の「9」など)を入力できます。ダイヤル時には、この局番がすべての電話番号に自動的に追加されます。
ダイヤルトーンを検出	<a href="#">ダイヤルトーンを検出</a> 設定では、ファックスを送信する前にダイヤルトーンを確認するかどうかを決定します。

## 全般的なファックス送信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [ファクス](#)
  - [ファックス送信設定](#)
  - [全般的なファックス送信設定](#)

次の設定のいずれかを設定して、[実行](#) を選択します。

メニュー項目	説明
ファックス番号の確認	<a href="#">ファックス番号の確認</a> 機能が有効になっている場合、正しく入力されているかどうかを確認するために、ファックス番号を2回入力する必要があります。この機能は、デフォルトで無効です。
PC ファックス送信	PCからファックスを送信するには、 <a href="#">PC ファックス送信</a> 機能を使用します。この機能は、デフォルトで有効になっている。
エラー修正モード	通常、ファックスアクセサリではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。 <a href="#">エラー修正モード</a> 設定がオンになっている場合にファックスアクセサリによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスのエラー箇所の再送信が要求されます。  デフォルトでは、 <a href="#">エラー修正モード</a> 機能が有効になっています。ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーや予想される画質品質の低下を許容する場合にのみオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。  <b>注記：</b> 一部のVoIPプロバイダは、 <a href="#">エラー修正モード</a> 設定を無効に設定するように推奨しています。しかし、通常、この操作は不要です。
ファックスヘッダ	<a href="#">ファックスヘッダ</a> 機能を使用して、先頭にヘッダを付加して内容を下に下げるか、前のヘッダにヘッダをオーバーレイするかを設定します。

## ファックス受信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **ファクス**
  - **ファックス受信設定**
  - **ファックス受信のセットアップ**

次の設定のいずれかを設定して、**実行** を選択します。

メニュー項目	説明
予約モード	<p>予約モード設定は、ファックス アクセサリがファックス ジョブを受信する方法を決定します。以下のオプションから1つ選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 自動</li><li>● TAM</li><li>● Fax/Tel</li><li>● 手動</li></ul>
応答するまでの呼び出し回数	<p>応答するまでの呼び出し回数設定では、ファックス アクセサリが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。</p> <p><b>注記：</b> 応答するまでの呼び出し回数設定で選択可能なオプションのデフォルト範囲は、場所によって異なります。対応する <b>応答するまでの呼び出し回数</b> オプションの範囲は、場所によって制限されます。</p> <p>ファックス アクセサリが応答せず、<b>応答するまでの呼び出し回数</b> が1に設定されている場合は、<b>2</b>の設定を試してください。</p>
呼び出し音量	呼び出し音量設定を使用すると、呼び出し音量を調整できます。
ファックス受信速度	<p>ファックスの<b>受信速度</b> ドロップダウンメニューをタッチして、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 高速 (v.34 – 33.6k)</li><li>● 標準 (v.17 – 14.4k)</li><li>● 低速 (v.29 – 9.6k)</li></ul>
内線電話	この設定では、ファックス機能と同時に別の電話を使用することができます。
再印刷の許可	この設定では、受信したファックスを再印刷することができます。
PC に受信	この設定では、コンピュータで直接ファックスを受信できます。
ファクス ポーリング	この設定では、ファックスのポーリング機能を有効または無効にできません。
Fax/Tel 呼び出し時刻	この設定では、ファックス/電話モードが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。

## ファックスの送信

1. 文書を下向きにしてスキャナガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** を選択します。ユーザー名とパスワードの入力が要求されることがあります。
3. 次のいずれかの方法で受信者を指定します。

### 手動で受信者を入力

- ▲ **ファックス宛先** テキスト フィールドをタッチし、キーパッドを使用してファックス番号を入力します。複数のファックス番号に送信する場合は、番号間をセミコロンで区切るか、各番号の入力後にタッチスクリーン キーボードの Enter  ボタンを選択します。

### 連絡先リストから受信者を入力

- a. **ファックス宛先** フィールドの横にある連絡先  ボタンを選択して、**連絡先** 画面を開きます。
  - b. 適切な連絡先リストを選択します。
  - c. 連絡先のリストで名前を選択して、その名前を受信者リストに追加し、**追加** を選択します。
4. クイックセットをロードするには、**ロード**、[クイックセット]の順に選択し、**クイックセット** リストで、**ロード** を選択します。

 **注記** : **クイックセット** は、**テキスト**、**写真**、**高品質** など、さまざまなタイプの出力用にあらかじめ定義された設定です。[クイックセット]を選択すると、説明を表示することができます。

5. **解像度**、**面**、**内容の向き** などの設定を指定するには、左下隅で **オプション** を選択し、**オプション** メニューから設定を選択します。要求された場合は、**完了** を選択します。
6. オプションのプレビュー：文書をプレビューするには、画面の右ペインをタッチします。プレビュー ペインの左側にある **展開** および **折り畳み** ボタンを使用して、プレビュー画面を展開および折り畳むことができます。

**展開** ボタン



**折り畳み** ボタン



画面右側にあるボタンを使用して、プレビュー オプションを調整したり、ページを順序変更、回転、挿入または削除したりします。



2 ページ表示とサムネイル表示を切り替えます。サムネイル表示では、2 ページ表示よりも多くのオプションを使用できます。



選択したページをズームインまたはズームアウトします。

**注記：**これらのボタンを使用するときは、一度に1つのページのみを選択します。



ページを 180°回転します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



選択したページを削除します。

**注記：**このボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書内でページの順序を変更します。1つまたは複数のページを選択し、右または左に移動します。

**注記：**これらのボタンは、サムネイル表示でのみ使用できます。



文書にページを追加します。プリンタに、その他のページをスキャンするメッセージが表示されます。



プレビューで行った変更をクリアして、やり直します。

7. 文書の準備が整ったら、**送信** を選択してファックスを送信します。

## 補足的なファックスタスク

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

以下のようなファックスタスクの実行手順を参照できます。

- ファックス短縮ダイアルの作成と管理
- ファックス請求書コードの設定
- ファックス印刷スケジュールの使用
- 着信ファックスのブロック
- ファックスアーカイブおよび転送

---

## 8 プリンタの管理

### 詳細は、次を参照してください

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) の高度な設定](#)
- [クイックセットの作成](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [省エネ設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

- [はじめに](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバの機能](#)

## はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルメニューの構成の表示と変更
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースのプリンタ接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記:** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

## HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、[情報]  アイコン、[ネットワーク]  アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 `https://10.10.XX.XXX/`

 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

## Windows® 7

- Internet Explorer (バージョン 8.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

## Windows® 8 以降

- Internet Explorer (バージョン 9.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

## macOS

- Safari (バージョン 5.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)

## Linux

- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

## HP 内蔵 Web サーバーの機能

- [情報タブ](#)
- [一般タブ](#)
- [コピー/印刷タブ](#)
- [スキャン/デジタル送信タブ](#)
- [ファクスタブ](#)
- [トラブルシューティングタブ](#)
- [セキュリティタブ](#)
- [HP Web サービスタブ](#)
- [\[ネットワーク\]タブ](#)
- [その他のリンクのリスト](#)

## 情報タブ

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 <b>[設定の変更]</b> リンクをクリックします。

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ (続き)

メニュー	説明
[ジョブログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータスページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベントログページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。[HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバの各ページにあるページフッター内) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、[一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷または表示する項目を 1 つ以上選択してください。
[オープンソースライセンス]	プリンタで使用できるオープンソースソフトウェアプログラムのライセンスの概要を示します。

## 一般タブ

表 8-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[コントロールパネルのカスタマイズ]	コントロールパネルディスプレイで機能の並べ替え、表示、非表示を設定します。  コントロールパネルのデフォルトの表示言語およびキーボードレイアウトを変更します。
[クイックセット]	プリンタのコントロールパネルのホーム画面にある <a href="#">クイックセット</a> 領域で印刷可能なジョブを設定します。
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
[コントロールパネル設定アプリケーション]	プリンタのコントロールパネルで使用できる設定アプリ オプションを表示します。
[全般的な設定]	プリンタの紙詰まりからの復帰方法と、プリンタのコントロールパネルから開始されるコピー ジョブを印刷ジョブより優先するか設定します。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。

表 8-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページのフッター領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[日付/時刻の設定]	日時を設定したり、ネットワークタイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの業務時間と業務外時間、および復帰イベント、スリープイベント、休日イベントに関するスリープ設定を設定または編集します。  プリンタをスリープモードから復帰させる操作を設定します。
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザー データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタの機能を拡張または変更するためのサードパーティ製のソフトウェアをインストールします。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[クォータ サービスと統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

## コピー/印刷 タブ

表 8-3 HP 内蔵 Web サーバの [コピー/印刷] タブ

メニュー	説明
[USB ドライブからの印刷設定]	コントロールパネルの <b>USB ドライブから印刷</b> メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。  ジョブ保存オプションを設定します。
[デフォルト印刷オプション]	印刷ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[カラー印刷の制限] (カラー プリンタのみ)	カラー印刷およびカラー コピーを許可または制限します。  個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[PCL および PostScript の設定]	コピー ジョブとファックス受信を含む、すべての印刷ジョブの PCL および PostScript の設定を調整します。
[印刷品質]	カラー調整、画像登録、および許容される用紙タイプを含む、印刷品質の設定を行います。

表 8-3 HP 内蔵 Web サーバの [コピー/印刷] タブ (続き)

メニュー	説明
[サプライ品の管理]	サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を設定します。
[コピー設定]	コピー ジョブのデフォルト オプションとクイック セットを設定します。 <b>注記:</b> ジョブ開始時にコントロールパネルでジョブ固有のコピー設定オプションが設定されていない場合、そのジョブにはデフォルトの設定が使用されます。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

## スキャン/デジタル送信タブ

表 8-4 HP 内蔵 Web サーバの [スキャン/デジタル送信] タブ

メニュー	説明
[電子メールセットアップ]	以下をはじめとする、デジタル送信用の電子メールのデフォルト設定を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>送信メール (SMTP) サーバの設定</li> <li>電子メールクイックセット ジョブのデフォルトの設定</li> <li>デフォルトのメッセージ設定 (「送信元」 アドレス、 件名など)</li> <li>デジタル署名と暗号化の設定</li> <li>電子メール通知の設定</li> <li>電子メール ジョブのデフォルトのスキャン設定</li> <li>電子メール ジョブのデフォルトのファイル設定</li> </ul>
[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]	以下をはじめとする、デジタル送信用のネットワーク フォルダを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク フォルダに保存されているクイックセット ジョブの設定</li> <li>通知の設定</li> <li>ネットワーク フォルダに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定</li> <li>ネットワーク フォルダに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定</li> </ul>
[SharePoint® にスキャン] (Flow モデルのみ)	デジタル送信用の Microsoft SharePoint® 設定を設定します。以下の機能が含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>SharePoint® サイトのドキュメントライブラリに保存されているクイックセット ジョブの設定</li> <li>SharePoint® サイト上の文書ライブラリに保存されているジョブのデフォルト設定</li> </ul>

表 8-4 HP 内蔵 Web サーバの [スキャン/デジタル送信] タブ (続き)

メニュー	説明
[スキャンして USB ドライブに保存]	<p>以下をはじめとする、デジタル送信用の USB を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• USB フラッシュ ドライブに保存されているクイック セット ジョブ の設定</li> <li>• 通知の設定</li> <li>• USB フラッシュ ドライブに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定</li> <li>• USB フラッシュ ドライブに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定</li> </ul>
[連絡先]	<p>連絡先管理を行います。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 一度に1つずつ電子メールアドレスを追加します。</li> <li>• 頻繁に使用する電子メールアドレスの大きなリストを、1つずつではなく、一括でプリンタにロードします。</li> <li>• プリンタからコンピュータ上の .CSV ファイルにデータバックアップとして連絡先をエクスポートしたり、別の HP プリンタにレコードをインポートします。</li> <li>• プリンタに保存されている電子メールアドレスを編集します。</li> </ul>
[ユーザー設定]	<p>スキャナ ガラスからサイズ検出を設定します。</p>
[電子メールセットアップウィザードおよび [スキャンデータをネットワークフォルダに送信] クイックセットアップウィザード]	<p>スキャンしたイメージを電子メール添付ファイルとして送信するよう設定します。</p> <p>スキャンしたイメージがネットワーク フォルダ クイック セットに保存されるよう設定します。クイック セットでは、ネットワーク上に保存されているファイルに簡単にアクセスできます。</p>
[デジタル送信ソフトウェアセットアップ]	<p>オプションのデジタル送信ソフトウェアの使用に関連する項目を設定します。</p>

## ファクスタブ

表 8-5 HP 内蔵 Web サーバの [ファックス] タブ

メニュー	説明
[ファックス送信のセットアップ]	<p>以下をはじめとする、ファックス送信を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信ファックスのデフォルトの設定</li> <li>• クイック セット ジョブのファックス設定</li> <li>• 通知の設定</li> <li>• 内蔵ファックス モデムによるファックス送信のデフォルトの設定</li> <li>• LAN ファックス サービスの使用の設定</li> <li>• インターネット ファックス サービスの使用の設定</li> </ul>

表 8-5 HP 内蔵 Web サーバの [ファックス] タブ (続き)

メニュー	説明
[ファックス短縮ダイヤル]	次を含め、短縮ダイヤル番号を管理します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>電子メールアドレス、ファックス番号、ユーザーレコードなどを含む .CSV ファイルをインポートして、プリンタからアクセスできるようにします。</li> <li>プリンタからコンピュータ上のファイルにデータバックアップとして電子メール、ファックス、またはユーザーレコードをエクスポートしたり、別の HP プリンタにレコードをインポートします。</li> </ul>
[ファックス受信のセットアップ]	受信ファックスに関するデフォルトの印刷オプション、および、ファックス印刷スケジュールを設定します。
[ファックスのアーカイブと転送]	ファックスアーカイブおよびファックス転送を有効または無効にし、それぞれの基本項目を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ファックスアーカイブとは、すべての送受信ファックスのコピーを電子メールアドレス、ネットワークフォルダ、または FTP サーバに送信する方法です。</li> <li>ファックス転送とは、受信ファックスを別のファックスデバイスに転送する方法です。</li> </ul>
[ファックス使用状況ログ]	このプリンタで送受信されたファックスが一覧表示されます。

## トラブルシューティングタブ

表 8-6 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。  ファックス、OXPD、および自動復旧を設定します。
[Online Help]	印刷の問題をトラブルシューティングできるクラウドベースの HP オンラインヘルプへのリンク。
[診断データ]	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。 <b>注記:</b> この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。
[ファームウェアアップグレード]	プリンタのファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。

## セキュリティタブ

表 8-7 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none"><li>• プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。</li><li>• P/L コマンドを処理するための P/L パスワードを設定します。</li><li>• ファイルシステム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。</li><li>• コンピュータから直接印刷するための、コントロールパネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。</li><li>• すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。</li></ul>
[アカウント ポリシー]	管理者アカウントの設定を有効にします。
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハードドライブを設定および管理します。このプリンタには、セキュリティを最大限に高める暗号化ハードドライブが搭載されています。  プリンタのハードドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービスセキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフテスト]	セキュリティ機能が、目的のシステムパラメータに応じて実行されていることを確認します。

## HP Web サービスタブ

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 8-8 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web の HP ePrintCenter に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
[HP JetAdvantage]	プリンタの機能を拡張するソリューションにアクセスします。

## [ネットワーク]タブ

[ネットワーク]タブでは、プリンタがIP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 8-9 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
<b>設定</b>	
[Wi-Fi Direct]	内蔵の Wi-Fi Direct 印刷および NFC 印刷を搭載したプリンタ、またはワイヤレス アクセサリが取り付けられているプリンタで、Wi-Fi Direct 設定を設定します。 <b>注記：</b> 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 <b>注記：</b> 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリントサーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリントサーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリントサーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[場所の選択]	プリンタを使用する国/地域を選択します。
<b>Google クラウドプリント</b>	
[セットアップ]	Google クラウドプリントのオプションを設定します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	プロキシ設定を構成します。
<b>セキュリティ</b>	
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。 セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。 <b>注記：</b> HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。

[許可]	本プリンタの設定管理および使用を制御します。以下の機能が含まれません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。</li> <li>• HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。</li> <li>• アクセス制御リスト (ACL) を通して本プリンタへのホスト アクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。</li> </ul>
[安全な通信]	セキュリティ設定を構成します。
[管理 プロトコル]	本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。</li> <li>• SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。</li> <li>• 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確認されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。</li> </ul>
[[802.1X Authentication]]	ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。  <b>注意：</b> 802.1X 認証設定を変更すると、プリンタの接続が失われることがあります。再接続するには、プリント サーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。
[IPsec/ファイアウォール]	ファイアウォールポリシーまたはIPsec/ファイアウォールポリシーを表示または設定します (選択した HP Jetdirect モデルに対してのみ)。
[通知エージェント]	HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。
<b>診断</b>	
[ネットワーク統計]	HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。
[プロトコル情報]	プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。
[設定ページ]	ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。

## その他のリンクのリスト

 **注記：** [一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、HP 内蔵 Web サーバのフッターにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 8-10 HP 内蔵 Web サーバ[その他のリンク]のリスト

メニュー	説明
[製品のサポート]	プリンタのサポートサイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例 : カートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、問題の解決方法を検索します。

# クイックセットの作成

- [はじめに](#)
- [手順1：HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) にアクセス](#)
- [手順2：クイックセットの追加と管理](#)

## はじめに

クイックセットは、ホーム画面またはプリンタのコントロールパネルの **クイックセット** 機能から利用でき、基本アプリケーションのデフォルトセットに影響しないショートカットジョブです。プリンタのコントロールパネルでクイックセットを使用するには、基本アプリケーションを有効にします。

ジョブの精度を向上しジョブを完了する時間を短縮するには、次の基本アプリケーションにクイックセットを作成します。

- **[スキャンして電子メールで送信]**—[スキャンして電子メールで送信]クイックセットは、電子メールの添付ファイルとして電子メール経由でプリンタからジョブを送信する際によく使用する設定を、設定して保存する場合に使用します。
- **[ファックス]**—[ファックス]クイックセットは、ファックスジョブによく使用する設定を、設定して保存する場合に使用します。
- **[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]**—[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]クイックセットは、ジョブをネットワークフォルダに保存する際によく使用する設定を、設定して保存する場合に使用します。
- **[スキャンしてUSBドライブに保存]**—[スキャンしてUSBドライブに保存]クイックセットは、ジョブをUSBデバイスに保存する際によく使用する設定を、設定して保存する場合に使用します。
- **[コピー]**—[コピー]クイックセットは、コピージョブによく使用する設定を、設定して保存する場合に使用します。
- **[スキャンしてSharePoint®に保存]** (Flow モデルのみ)—[スキャンしてSharePointに保存]クイックセットは、ジョブをSharePointサイトに保存する際によく使用する設定を、設定して保存する場合に使用します。

クイックセットを選択したときただちにジョブを開始するまたはジョブを開始する前に画像プレビューを要求するなどさまざまなジョブオプションから選択します。

## 手順1：HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、[情報]  アイコン、[ネットワーク]  アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じIP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWSが開きます。

 <https://10.10.XX.XX/>

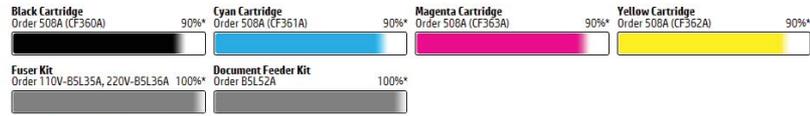
 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



## Device Status

Sleep mode on

### Supplies



Toner Collection Unit B5L37A: **OK**

\* Estimated levels. Actual levels may vary.

[Supplies Details](#)

### Media

Input/Output	Status	Capacity	Size	Type
Tray 1	Empty	100 sheets	Any Size	Any Type
Tray 2	OK	550 sheets	Letter (8.5x11)	Plain
Standard bin	OK	250 sheets	N/A	N/A

[Change Settings](#)

## 手順 2: クイックセットの追加と管理

### クイックセットの追加

新しいクイックセットを追加するには、次の手順を実行します。

1. 最上部のナビゲーションタブを使用して、**[一般]**をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[クイックセット]**をクリックします。
3. **[追加]**をクリックします。**[クイックセット設定]**ページが表示されます。

**注記:** 現在の変更をキャンセルし、**[クイックセット設定]**を終了し、**[クイックセット]**ページに戻るには、**[クイックセット設定]**のいずれかのページで**[キャンセル]**をクリックします。

4. **[クイックセットタイプ]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。プリンタによっては、次のクイックセットタイプを選択できます。

**ヒント:** **[クイックセットタイプ]**は、**[全般]**EWSタブを使用してクイックセットを作成した場合にのみ判断する必要があります。

- **[スキャンして電子メールで送信]**
- **[ファックス]**
- **[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]**
- **[スキャンしてUSBドライブに保存]**
- **[コピー]**(MFPのみ)
- **[スキャンしてSharePoint®に保存]**(ワークフロープリンタのみ)

5. **[クイックセット名]**(必須)フィールドにクイックセットのタイトルを入力します。

6. **[クイックセットの説明]** フィールドにクイックセットの説明を入力します。
7. **[クイックセット開始オプション]** を選択して、プリンタのコントロールパネルでクイックセットを選択した後の動作を決定し、**[次へ]** をクリックします。
8. 設定を選択し、**[クイックセット設定]** ウィザードでのタスクを完了します。**[次へ]** をクリックして、**[概要]** ページが表示されるまで、利用可能なオプションの次のページに進みます。

 **注記:** **[クイックセット設定]** に利用可能な設定は、追加するクイックセットのタイプによって異なります。クイックセットの各タイプに利用可能な設定およびオプションは、「クイックセット設定とオプション」セクションの表を参照してください。

9. 設定の概要を確認し、**[終了]** をクリックしてクイックセットを保存するか、**[前へ]** をクリックして設定を編集します。

## クイックセットの編集

既存のクイックセットの設定を編集するには、次の手順を実行します。

1. 最上部のナビゲーションタブを使用して、**[一般]** をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[クイックセット]** をクリックします。
3. **[クイックセットリスト]** 領域で適切なクイックセットの横のチェックボックスをクリックし、**[編集]** をクリックします。**[クイックセット設定]** ページが表示されます。

 **注記:** 現在の変更をキャンセルし、**[クイックセット設定]** を終了し、**[クイックセット]** ページに戻るには、**[クイックセット設定]** のいずれかのページで**[キャンセル]** をクリックします。

4. 必要に応じて次の設定を変更し、**[次へ]** をクリックします。
  - **[クイックセット名]**
  - **[Quick Set Description(クイック設定の説明)]**
  - **[Quick Set Start Option(クイック設定開始オプション)]**
5. 設定を選択し、**[クイックセット設定]** でのタスクを完了します。**[次へ]** をクリックして、**[概要]** ページが表示されるまで、利用可能なオプションの次のページに進みます。

 **注記:** **[クイックセット設定]** に利用可能な設定は、編集するクイックセットのタイプによって異なります。クイックセットの各タイプに利用可能な設定およびオプションは、「クイックセット設定とオプション」セクションの表を参照してください。

6. **[概要]** ページを確認し、**[終了]** をクリックしてクイックセットの変更を保存します。

## クイックセットのコピー

1. 最上部のナビゲーションタブを使用して、**[一般]** をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[クイックセット]** をクリックします。
3. **[クイックセットリスト]** 領域で適切なクイックセットの横のチェックボックスをクリックして、**[コピー]** をクリックします。**[クイックセット設定]** ページが表示されます。

 **注記:** 現在の変更をキャンセルし、**[クイックセット設定]** を終了し、**[クイックセット]** ページに戻るには、**[クイックセット設定]** のいずれかのページで**[キャンセル]** をクリックします。

4. 必要に応じて次の設定を変更し、**[次へ]**をクリックします。
  - **[クイックセット名]**
  - **[Quick Set Description(クイック設定の説明)]**
  - **[Quick Set Start Option(クイック設定開始オプション)]**
5. 設定を選択し、**[クイックセット設定]**でのタスクを完了します。**[次へ]**をクリックして、**[概要]**ページが表示されるまで、利用可能なオプションの次のページに進みます。

 **注記:** **[クイックセット設定]**に利用可能な設定は、コピーするクイックセットのタイプによって異なります。クイックセットの各タイプに利用可能な設定およびオプションは、「クイックセット設定とオプション」セクションの表を参照してください。

6. **[概要]**ページを確認し、**[終了]**をクリックしてクイックセットの変更を保存します。

## クイックセットの削除

クイックセットを削除するには、次の手順を実行します。

1. 最上部のナビゲーションタブを使用して、**[一般]**をクリックします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[クイックセット]**をクリックします。
3. **[クイックセットリスト]**領域で適切なクイックセットの横のチェックボックスをクリックして、**[削除...]**をクリックします。
4. **[確認ページ]**が開いたら、**[削除]**をクリックしてクイックセットの削除を終了します。

## クイックセットの設定とオプション

次の表は、クイックセットを追加、編集、またはコピーする場合に**[クイックセットウィザード]**で利用可能な設定とオプションを示します。

**表 8-11 アドレス/メッセージフィールド制御 — [スキャンして電子メールで送信]クイックセット**

オプション	説明
<b>[アドレスフィールドの制限]</b>	ユーザーが電子メール アドレスを入力可能であるのか、アドレス帳から電子メール アドレスを選択するのかを指定するには、 <b>[アドレスフィールドの制限]</b> ドロップダウンリストを使用します。
<b>[送信元:]</b>	<p><b>[送信元:]</b>ドロップダウンリストを使用して、電子メールの<b>[送信元:]</b>フィールドに表示されている電子メール アドレスを設定します。</p> <p><b>[デフォルトの差出人:]</b>が選択されている場合は、<b>[デフォルトの差出人:]</b>フィールドに表示されている電子メール アドレスを使用します。</p> <p><b>[ユーザーのアドレス(サインインが必要)]</b>が選択されている場合、ユーザーはクイックセットを使用する際に、電子メール アドレスでプリンタにサインインする必要があります。</p> <p>このフィールドはユーザーによる編集を可能にするように設定できます。</p>
<b>[デフォルトの差出人:]</b>	<b>[デフォルトの差出人:]</b> フィールドは、 <b>[デフォルトの差出人:]</b> が <b>[送信元:]</b> ドロップダウンリストで選択されている場合に、使用する電子メール アドレスを定義するために使用します。ドロップダウンリストでそのショートカットを選択します。

表 8-11 アドレス/メッセージフィールド制御 — [スキャンして電子メールで送信] クイック セット (続き)

オプション	説明
[デフォルトの表示名:]	このフィールドを使用して、プリンタのコントロールパネルに表示する名前を設定します。このフィールドが設定されていない場合は、[デフォルトの差出人:]の値がプリンタのコントロールパネルに表示されます。  このフィールドはオプションです。
[宛先:] [CC:] [BCC:]	電子メールの受信者、CC (カーボン コピー)、BCC (ブラインドカーボン コピー) の値を設定するには、これらのドロップダウン リストを使用します。  これらのフィールドの各オプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [ユーザーのアドレス (サインインが必要)]</li> <li>● [空白]</li> <li>● [アドレスの指定]</li> </ul> このフィールドはユーザーによる編集を可能にするように設定できます。
[件名:]	電子メールの件名に表示される値を設定するには、このフィールドを使用します。  このフィールドはユーザーによる編集を可能にするように設定できます。
[メッセージ:]	電子メールの本文の値を設定するには、このフィールドを使用します。  このフィールドはユーザーによる編集を可能にするように設定できます。

表 8-12 署名と暗号化 — [スキャンして電子メールで送信] クイック セット

オプション	説明
[署名]	クイック セットを使用して送信された電子メールがデジタル署名されているかどうかを指定するには、[署名] ドロップダウン リストを使用します。  このフィールドはユーザーによる編集を可能にするように設定できます。
[ハッシュ アルゴリズム]	署名済み電子メールに使用するハッシュ アルゴリズムのタイプを設定するには、[ハッシュ アルゴリズム] ドロップダウン リストを使用します。使用可能なハッシュ アルゴリズムは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [SHA-1]</li> <li>● [SHA-256 (推奨)]</li> <li>● [SHA-384]</li> <li>● [SHA-512]</li> </ul>
[暗号化]	クイック セットを使用して送信された電子メールが暗号化されているかどうかを指定するには、[暗号化] ドロップダウン リストを使用します。  このフィールドはユーザーによる編集を可能にするように設定できます。
[暗号化アルゴリズム]	クイック セットを使用して送信された暗号化電子メールに使用する暗号化アルゴリズムを設定するには、[暗号化アルゴリズム] ドロップダウン リストを使用します。

表 8-12 署名と暗号化—[スキャンして電子メールで送信] クイックセット (続き)

オプション	説明
[受信者公開鍵の属性]	[受信者の公開鍵の属性] フィールドは、署名済みまたは暗号化電子メールについて、LDAP から電子メール受信者の公開鍵を取得するために使用する属性の設定に使用します。
[受信者の公開鍵証明書を使用して受信者を確認します]	受信者の公開鍵証明書を使用して受信者を確認するには、この設定を選択します。

表 8-13 スキャン設定—[スキャンして電子メールで送信]、[ファックス]、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]、[スキャンして SharePoint® に保存] および [スキャンして USB ドライブに保存] のクイックセット

オプション	説明
[元のサイズ]	原稿のサイズを指定します。
[片面原稿/両面原稿]	原稿が片面か両面かを選択します。
[テキスト/画像の最適化]	<p>スキャン中の次の画像タイプに合わせてジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。</p> <p>以下のオプションのどれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[テキスト]</b>：大部分がテキストの文書に使用します。</li> <li>• <b>[混在]</b>：テキストと画像を含む文書に使用します。</li> <li>• <b>[印刷されている画像]</b>：雑誌の切抜きや、書籍のページなど、線画やすでに印刷されている画像に使用します。</li> </ul> <p><b>注記</b>：コピーに不規則な濃淡のバンドが印刷される場合は、印刷された画像を選択して、品質の向上を試みてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[写真]</b>：写真の印刷に使用します。</li> </ul>
[内容の向き]	<p>原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>[縦]</b>：ページの短辺が上部になります。</li> <li>• <b>[横]</b>：ページの長辺が上部になります。</li> </ul>
[背景のクリーンアップ]	背景からぼやけたイメージを削除したり、薄い背景色を削除したりする値を選択します。
[濃さ]	ファイルの濃さを調整する値を選択します。
[コントラスト]	ファイルのコントラストを調整する値を選択します。
[鮮明度]	ファイルの鮮明度を調整する値を選択します。
[画像プレビュー]	ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。
[トリミングオプション] ([ファックス]には使用できません)	ジョブのトリミングを許可するかどうか、およびトリミングオプションのタイプを選択します。
[エッジの消去] ([ファックス]には使用できません)	ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。

**表 8-13 スキャン設定**—[スキャンして電子メールで送信]、[ファックス]、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]、[スキャンして SharePoint® に保存] および [スキャンして USB ドライブに保存] のクイックセット (続き)

オプション	説明
[解像度] ([ファックス] のみ)	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[空白ページの削除] ([ファックス] のみ)	[空白ページの削除] オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。

**表 8-14 ファイル設定**—[スキャンして電子メールで送信]、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]、[スキャンして SharePoint® に保存] および [スキャンして USB ドライブに保存] のクイックセット

機能	説明
[ファイル名プレフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名プレフィックスを設定します。
[ファイル名]	保存するファイルのデフォルトのファイル名です。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェックボックスをオンにします。
[ファイル名サフィックス]	ネットワークフォルダに保存したファイルに使用されているデフォルトのファイル名サフィックスを設定します。  ファイル名が重複した場合のデフォルトのサフィックス [ファイル名]_YYYYMMDDT
[ファイル名プレビュー]	ファイル名を入力し、[プレビューを更新] ボタンをクリックします。
[ファイル番号のフォーマット]	ジョブが複数のファイルに分割されている場合にファイル名形式を選択します。
[ジョブが1つのファイルのみの場合、番号を追加 (例: _1-1)]	複数のファイルではなく1つのファイルのみのジョブの場合、この設定を選択してファイル名に番号を追加します。
[ファイルタイプ]	保存したファイルのファイル形式を選択します。  プリンタのコントロールパネルでこの設定を編集可能にするには、[ユーザーによる編集が可能] チェックボックスをオンにします。
[高圧縮 (小さいファイル)]	スキャンしたファイルを圧縮してファイルサイズを小さくするには、この設定を選択します。ただし、高圧縮ファイルのスキャンの処理は、通常の圧縮ファイルの処理よりも時間がかかる場合があります。
[PDF 暗号化]	ファイルタイプが PDF の場合、出力 PDF ファイルを暗号化します。暗号化の一環としてパスワードを指定する必要があります。ファイルを開くには同じパスワードを使用する必要があります。パスワードを設定せずに実行すると、ジョブをスキャンする前にパスワードを入力するよう要求されます。
[解像度]	ファイルの解像度を設定します。解像度が高いほどインチあたりのドット数 (dpi) が多くなり、より詳細に表示されます。解像度が低いほどインチあたりのドット数が少なくなりイメージの詳細度は低下しますが、ファイルサイズが小さくなります。
[品質およびファイルサイズ]	ファイルの品質を選択します。高画質のイメージは低画質のイメージよりも大きなファイルサイズが必要になり、送信時間も長くなります。

表 8-14 ファイル設定 — [スキャンして電子メールで送信]、[スキャンデータをネットワークフォルダに送信]、[スキャンして SharePoint® に保存] および [スキャンして USB ドライブに保存] のクイックセット (続き)

機能	説明
[カラー/モノクロ]	カラー、黒とグレー、黒のみのいずれでコピーするかを指定します。
[空白ページの削除]	[空白ページの削除] オプションが有効な場合、空白ページは無視されます。
[メタデータファイルフォーマット] ([ネットワークフォルダにスキャン] クイックセットのみ)	ドロップダウンリストを使用して、メタデータ情報のファイル形式を選択します。 このフィールドのオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [なし]</li> <li>• [XML]</li> <li>• [HPS]</li> </ul>
[複数のファイルの作成]	事前に設定した 1 ファイル当たりの最大ページ数に基づいて、ページを個別のファイルにスキャンするには、この設定を選択します。

表 8-15 コピー設定 — コピークイックセット

オプション	説明
[部数]	デフォルトのコピー枚数を設定します。
[面]	[面] オプションを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [片面原稿/両面原稿] <ul style="list-style-type: none"> <li>• [片面]</li> <li>• [両面]</li> </ul> </li> <li>• [出力面] <ul style="list-style-type: none"> <li>• [片面]</li> <li>• [両面]</li> </ul> </li> </ul>
[カラー/モノクロ]	カラーまたはモノクロのいずれでコピーするかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [自動検出]: カラーの文書はカラーで印刷し (カラー コピー対応のプリンタの場合)、モノクロの文書はモノクロで印刷します。混合文書の場合、カラーまたはモノクロで印刷するかどうかをプリンタで決定します。</li> <li>• [カラー]: 文書をカラーで印刷します (カラー コピー対応のプリンタの場合)。</li> <li>• [黒]: 文書をモノクロで印刷します。</li> </ul>
[スキャンモード]	スキャンする文書の種類を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [標準文書]: 文書フィーダを使用してページまたはページの束をスキャンするか、またはスキャナ ガラスで 1 枚ずつページをスキャンします。</li> <li>• [両面 ID]: スキャナ ガラスで ID カードの各面をスキャンし、1 ページに出力します。最初の面をスキャンした後、プリンタには裏面をガラスの適切な位置に配置するようにメッセージが表示されます。</li> <li>• [ブックモード]: 開いた本をスキャンし、本の各ページを別々のページに出力します。</li> </ul>

表 8-15 コピー設定—コピークイックセット(続き)

オプション	説明
[縮小/拡大]	<p>[縮小/拡大]機能を使用して、文書のサイズを拡大/縮小することができます。</p> <p>[縮小/拡大]オプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [自動]: トレイの用紙サイズに合わせてイメージが自動的に拡大/縮小されません。</li> <li>● [手動]: 縮小コピーするには、100未満の倍率を入力します。拡大コピーするには、100を超える倍率を入力します。</li> </ul>
[元のサイズ]	原稿のサイズを指定します。
[用紙の選択]	用紙のサイズとタイプ、およびコピーに使用するトレイを選択します。
[ブックレット]	ブックレット形式を有効または無効にし、[各ページに枠線]を設定するかどうかを選択します。
[内容の向き]	<p>原稿の内容をページ上に配置する方向を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [縦]: ページの短辺が上部になります。</li> <li>● [横]: ページの長辺が上部になります。</li> </ul>
[用紙あたりのページ数]	<p>1枚の用紙に印刷するページの数とページの順序を選択します。コピーする[用紙あたりのページ数]を1、2、または4ページから選択し、また[ページ境界線を追加]するかどうかを選択します。</p> <p>用紙あたりのページ数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [1ページ]</li> <li>● [2箇所]</li> <li>● [4ページ]</li> </ul> <p>ページの印刷順序</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [右、下の順]: ページを行単位で印刷します。</li> <li>● [下、右の順]: ページを列単位で印刷します。</li> </ul> <p>[ページ境界線を追加] チェックボックスをクリックし、ページの境界線を追加します。</p>
[イメージ調整]	<p>この設定を使用して、全体的なコピーの品質を改善します。たとえば、[濃さ]と[鮮明度]を調整し、[背景のクリーンアップ]設定を使用して背景から不鮮明な画像を取り除いたり、明るい背景色を取り除いたりします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [濃度]: カラーの白および黒の量を増やすまたは減らすには調整します。</li> <li>● [コントラスト]: ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差異を大きくする場合、または小さくする場合は調整します。</li> <li>● [背景の除去]: 不鮮明な画像のコピーに問題がある場合は調整します。</li> <li>● [シャープネス]: 画像を鮮明にしたり、ソフトにするには調整します。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。</li> </ul>

表 8-15 コピー設定—コピークイックセット (続き)

オプション	説明
[テキスト/画像の最適化]	<p>スキャン中の次の画像タイプに合わせてジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。</p> <p>以下のオプションのどれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[テキスト]</b>：大部分がテキストの文書に使用します。</li> <li>● <b>[混在]</b>：テキストと画像を含む文書に使用します。</li> <li>● <b>[印刷されている画像]</b>：雑誌の切抜きや、書籍のページなど、線画やすでに印刷されている画像に使用します。</li> </ul> <p><b>注記</b>：コピーに不規則な濃淡のバンドが印刷される場合は、印刷された画像を選択して、品質の向上を試みてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[写真]</b>：写真の印刷に使用します。</li> </ul>
[最小マージン]	<p>原稿が用紙の端近くに印刷される場合に使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。</p> <p>この機能を <b>[縮小/拡大]</b> 機能と併用すれば、ページ全体を確実にコピーできます。</p> <p><b>[最小マージン]</b> 機能を有効にすると、マージンが最小になり、用紙のエッジ近くまで印刷できるようになります。</p>
[エッジの消去]	<p>ジョブの表側および裏側で消去するエッジマージンをインチまたはミリメートル単位で指定するためにこの設定を選択します。</p>
[丁合い]	<p>印刷ジョブの仕上げをサポートしているプリンタでは、各印刷ページセットを原稿と同じ順序にまとめます。</p> <p><b>注記</b>：プリンタにステイブラが取り付けられている場合は、ステイプルオプションを選択できます。コピーをステイプル留めしない場合は、<b>[なし]</b>を選択します。</p> <p><b>[丁合い]</b> オプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[ソート]</b>：2部以上を作成する場合に選択すると、ページを正しい順序で部単位にまとめます。</li> <li>● <b>[グループ]</b>：選択すると、同じページをまとめます。たとえば、2ページで構成された原稿のコピーを5部作成する場合、5部の1ページ目と5部の2ページ目にまとめられます。</li> </ul>
[画像プレビュー]	<p>ジョブの表示されたプレビューを必須またはオプションにするかまたはプレビューを無効にする場合に選択します。</p>

## クイックセットの例

下に、クイックセット作成後の **[クイックセット]** 領域の外観の例を示します。

Quick Sets List

Quick Sets are pre-configured sets of options that allow users to easily start a job without having to manually configure frequently used job settings. A Quick Set can be accessed from the Home screen or from the app associated with the Quick Set. Quick Sets are saved as unique jobs that do not impact the default options of the apps.

Show all 

<input type="checkbox"/> Quick Set Name	Status	Quick Set Type
<input type="checkbox"/> Home Screen		
<input type="checkbox"/> Quick Sets		
<input type="checkbox"/> Photo Quick Set		Copy
<input type="checkbox"/> Save to USB		Scan to USB Drive
<input type="checkbox"/> Test Network Folder		Scan to Network Folder

Quick Sets that are displayed on the control panel can only be moved using the [Control Panel Customization](#) page.

# IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

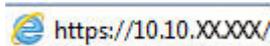
## プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com) にアクセスしてください。

## ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報 ⓘ アイコン、ネットワーク  アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの [Enter](#) キーを押します。EWS が開きます。



 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [ネットワーク] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

## ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるようネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報 ⓘ アイコン、ネットワーク  アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
3. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別できるよう、この名前を変更できます。

 **注記** : このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

## コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - ネットワーキング
  - イーサネット
  - TCP/IP
  - IPV 4 設定
  - 設定方法
3. **手動** オプションを選択し、**OK** を選択します。
4. **手動設定** メニューを開きます。
5. **IP アドレス**、**サブネット マスク** または **デフォルト ゲートウェイ** オプションを選択します。
6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、**OK** を選択します。

設定する各フィールドにこの手順を繰り返します。

## コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。

- ネットワーキング
  - イーサネット
  - TCP/IP
  - IPV6 設定
3. 有効化を選択して、次に オン を選択し、OK を選択します。
  4. アドレスを設定するには、アドレス メニューを開いてから、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。
  5. キーパッドを使用してアドレスを入力し、OK ボタンを選択します。

## リンク速度と二重通信設定

 **注記：**この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記：**プリンタの設定は、ネットワークデバイス(ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ)の設定と一致している必要があります。

 **注記：**設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定メニューが表示されるまでスワイプします。設定アイコンにタッチしてメニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - ネットワーキング
  - イーサネット
  - リンク速度
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
  - 自動: 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
  - 10T Half: 10Mbps、ハーフ二重
  - 10T Full: 10Mbps、フル二重
  - 10T Auto: 10Mbps、自動二重
  - 100TX Half: 100Mbps、ハーフ二重
  - 100TX Full: 100Mbps、フル二重

- 100TX Auto: 100Mbps、自動二重
  - 1000T Full: 1000Mbps、フル二重
4. OK を選択します。プリンタの電源を入れ直します。

# プリンタのセキュリティ機能

## はじめに

プリンタには、構成設定やセキュアデータにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェアコンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

- [セキュリティステートメント](#)
- [管理者パスワードの割り当て](#)
- [IPセキュリティ](#)
- [フォーマットのロック](#)
- [暗号化サポート：HPハイパフォーマンスセキュアハードディスク](#)

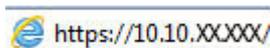
## セキュリティステートメント

このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

## 管理者パスワードの割り当て

プリンタおよびHP内蔵Webサーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. HP内蔵Webサーバ(EWS)を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、情報 ⓘ アイコン、ネットワーク  アイコンの順にタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Webブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWSが開きます。



 **注記：** Webサイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージがWebブラウザに表示された場合は、Webサイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。このWebサイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [セキュリティ]タブをクリックします。
3. [一般セキュリティ]メニューを開きます。
4. [ローカル管理者パスワードを設定]領域で、[ユーザー名]フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
5. [新しいパスワード]フィールドにパスワードを入力し、[パスワードの確認]フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記**：現在のパスワードを変更する際は、最初に【古いパスワード】フィールドに現在のパスワードを入力します。

6. 【適用】をクリックします。

 **注記**：パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。管理者パスワードは、復元することはできません。管理者パスワードを紛失するか忘れた場合、完全にプリンタをリセットする方法については、HP サポート ([support.hp.com](http://support.hp.com)) にお問い合わせください。

コントロールパネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者にお問い合わせください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サインイン** を選択します。
2. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記**：プリンタのセキュリティを維持するため、プリンタ使用後に **サインアウト** を選択します。

## IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリント サーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで【ネットワーク】タブを使用して、IPsec を設定できます。

## フォーマッタのロック

フォーマッタには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマッタをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

## 暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

次の手順に従って、HP 内蔵 Web サーバにディスクを設定します。

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、【情報】 アイコン、【ネットワーク】 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

3. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
4. **[保存データの保護]** メニューを開きます。
5. 目的のオプションを設定し、**[適用]** をクリックします。

# 省エネ設定

## はじめに

- [スリープタイマをセットし、2W以下の電力を使用するようプリンタを設定します](#)
- [スリープスケジュールの設定](#)

プリンタがアイドル状態のときに、電力消費量を削減するスリープ設定を行います。

## スリープタイマをセットし、2W以下の電力を使用するようプリンタを設定します

スリープ設定は、プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響します。

プリンタのスリープモード時の消費電力を2W以下に設定するには、[アイドル状態後スリープ](#)と[スリープ後自動オフ](#)設定の両方に時間を入力します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#)を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [全般](#)
  - [エネルギー設定](#)
  - [スリープ設定](#)
3. 製品がスリープモードに入る前にどのくらいの時間(分)アイドル状態であるかを指定するには、[アイドル状態後スリープ](#)を選択します。適切な時間を入力します。
4. 一定時間のスリープ後にさらに深い省電力モードに入るには、[スリープ後自動オフ](#)を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記:** デフォルトでは、プリンタはUSBやWi-Fi以外の操作に反応して自動オフから復帰します。電力をさらに節約する設定をするには、[シャットダウン\(電源ボタンのみで復帰\)](#)を選択して、電源ボタンを押した場合のみスリープから復帰するよう設定できます。

5. [完了](#)を選択して設定を保存します。

## スリープスケジュールの設定

[スリープスケジュール](#)機能は、プリンタが自動的にスリープから復帰したり、特定の曜日の特定の時間にスリープモードになるように設定する場合に使用します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#)を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [全般](#)
  - [電力設定](#)
  - [スリープスケジュール](#)

3. 新しいイベント ボタンを選択し、スケジュール設定するイベントの種類 (復帰イベント または スリープ イベント) を選択します。
4. 復帰またはスリープ イベントについては、イベントの時間と曜日を設定します。設定を保存するには、保存 をクリックします。

## HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例：プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモート インストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、[www.hp.com/go/webjetadmin](http://www.hp.com/go/webjetadmin) をご覧ください。

## ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP では、プリンタ ファームウェアの機能を定期的に更新しています。プリンタ ファームウェアをアップデートすると、最新機能を利用できます。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) にアクセスします。[ソフトウェアとドライバ]を選択します。

## 9 問題の解決

### 詳細は、次を参照してください

- [カスタマサポート](#)
- [コントロールパネルのヘルプシステム](#)
- [出荷時の設定の復元](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [コピーのイメージ品質を向上させる](#)
- [スキャンのイメージ品質を向上させる](#)
- [ファックスのイメージ品質を向上させる](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ワイヤレスネットワークに関する問題の解決](#)
- [ファックスに関する問題を解決する](#)

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、[www.hp.com/videos/PageWide](http://www.hp.com/videos/PageWide) を参照してください。

最新の詳細は、[www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決

- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## カスタマ サポート

---

国/地域の電話サポートを受ける	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは <a href="http://support.hp.com">support.hp.com</a> をご覧ください。
プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	
24 時間インターネットサポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	<a href="http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650">www.hp.com/support/pwcolormfpE77650</a> 、または <a href="http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660">www.hp.com/support/pwcolormfpE77660</a> 、または <a href="http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp">www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp</a> 、または <a href="http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp">www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp</a> 、または <a href="http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp">www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp</a> 、または <a href="http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp">www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp</a>
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	<a href="http://www.hp.com/go/carepack">www.hp.com/go/carepack</a>
プリンタの登録	<a href="http://www.register.hp.com">www.register.hp.com</a>

---

## コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプボタン  を選択します。



一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題について説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

# 出荷時の設定の復元

## はじめに

プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

 **注記** : 出荷時の設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が出荷時のデフォルトに設定されます。ただし、言語、日付、時刻、一部のネットワーク設定など、一部の設定は変更できません。

## 方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に復元する

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定**メニューが表示されるまでスワイプします。**設定**アイコンにタッチしてメニューを開きます。

2. 以下のメニューを開きます。

- **全般**
- **出荷時の設定に戻す**

3. **リセット** をタッチします。

リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。

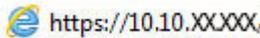
4. **リセット** を選択して、処理を完了します。

 **注記** : リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

## 方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に復元する (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、**情報**  アイコン、**ネットワーク**  アイコンの順にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
- Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。

3. 画面左側で、**[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。

4. **[リセット]** ボタンをクリックします。

 **注記** : リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

# 「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

**カートリッジ残量わずか**：カートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のカートリッジの寿命は異なることがあります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐカートリッジを交換する必要はありません。

**カートリッジ残量が非常にわずか**：カートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のカートリッジの寿命は異なることがあります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにカートリッジを交換する必要はありません。

使用可能なカートリッジの寿命が終了に近づいており、HP のプレミアム プロテクション保証が終了します。サプライ品ステータス ページまたは、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のステータスを確認してください。

 **注記**：このプリンタは連続インクシステムを使用するように設計されていません。印刷を再開するには、連続インクシステムを取り外し、HP 純正 (または互換性のある) カートリッジを取り付けます。

 **注記**：このプリンタは、インクカートリッジが空になるまで使用するように設計されています。空になる前にカートリッジを再充填すると、プリンタが正しく動作しなくなる場合があります。このような場合は、(純正 HP または互換性のある) 新しいカートリッジを挿入し、印刷を続行します。

## 「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - サプライ品の管理
  - [非常にわずか] 時の動作
  - 黒カートリッジまたはカラーカートリッジ
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
  - カートリッジの残量が **非常にわずか** のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
  - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか** の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。
  - カートリッジの残量が **非常にわずか** のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求** オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。

## ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが **停止** または **続行を要求** オプションに設定されている場合、プリンタが印刷を再開する際、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

カートリッジに対して **継続** オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

## サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	<a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

# 給紙されない、または給紙ミスが発生する

## はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)
- [文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる](#)

## 用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

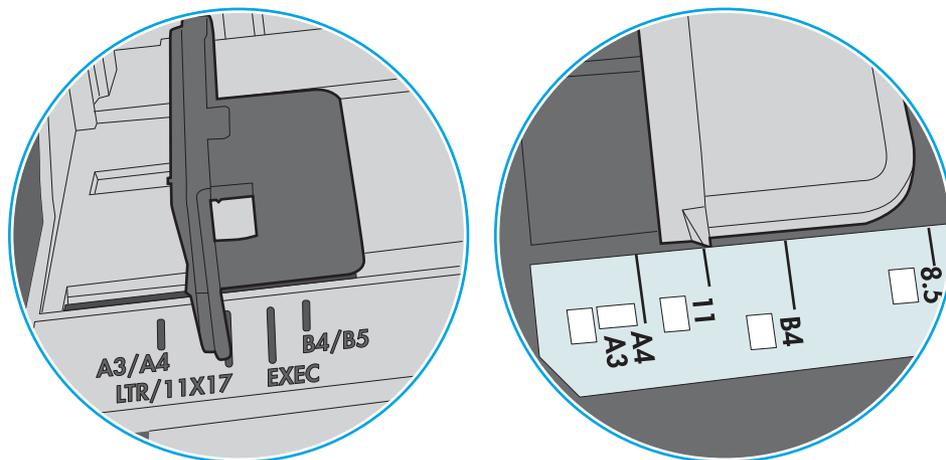
1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

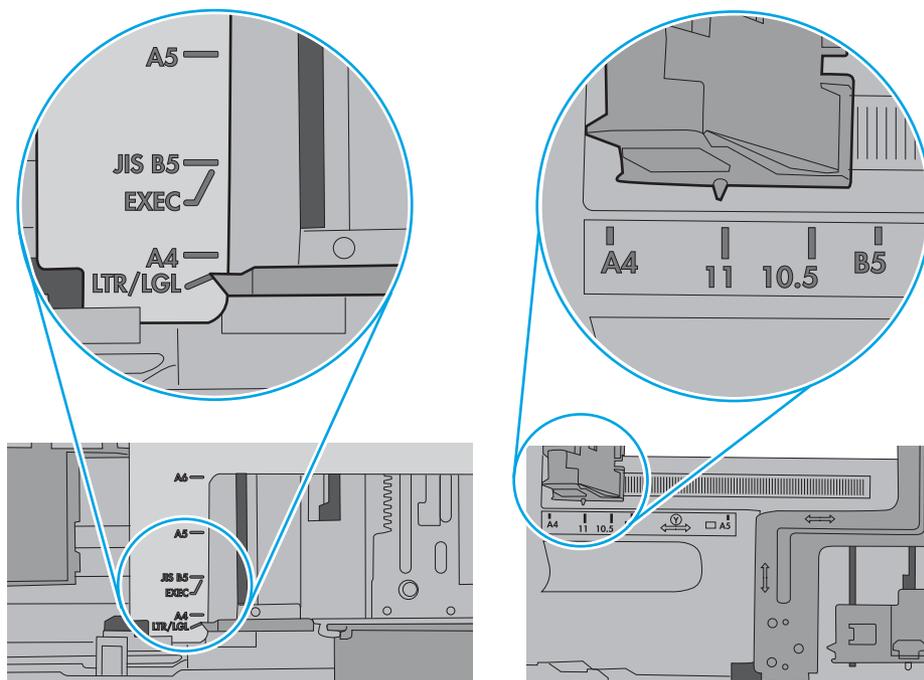
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 9-1** トレイ1または汎用トレイのサイズマーク



**図 9-2** カセットトレイのサイズマーク

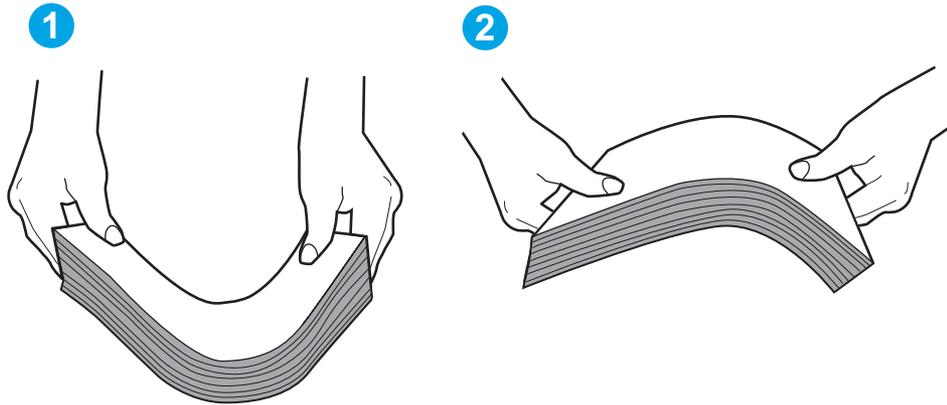


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 9-3 用紙束の曲げ方

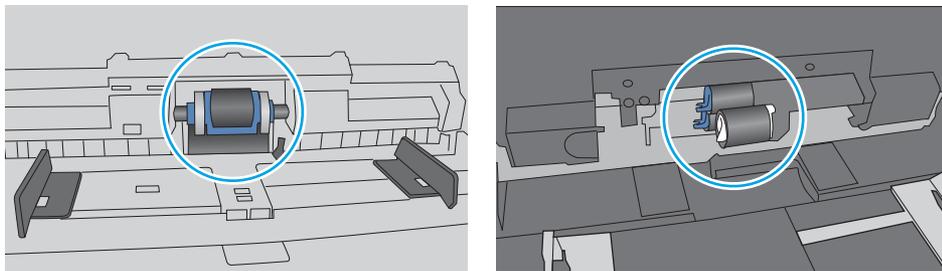


6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

**⚠ 注意:** プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 9-4 トレイ1または汎用トレイのローラーの場所



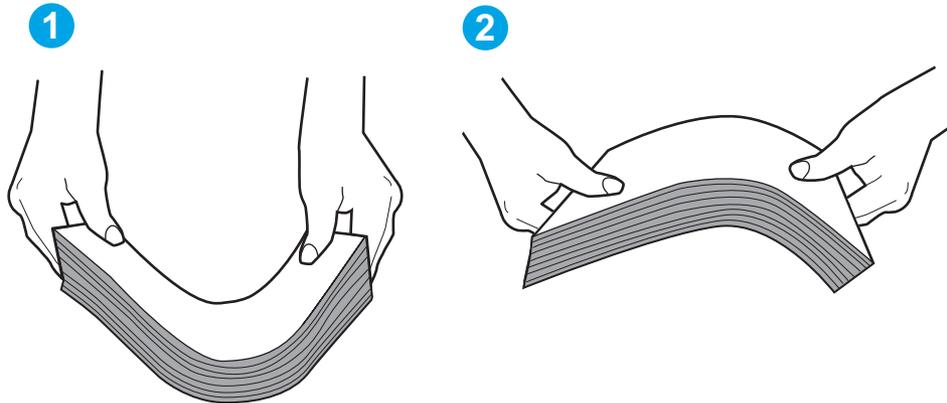
## 複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。

 **注記：**用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 9-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5 ~ 10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 9-6 積載制限マーク

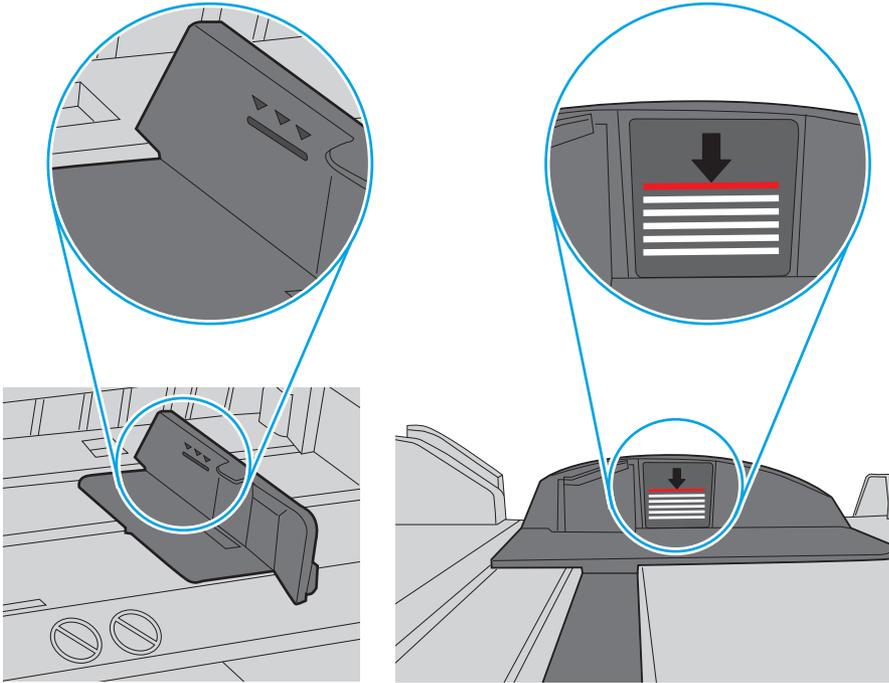
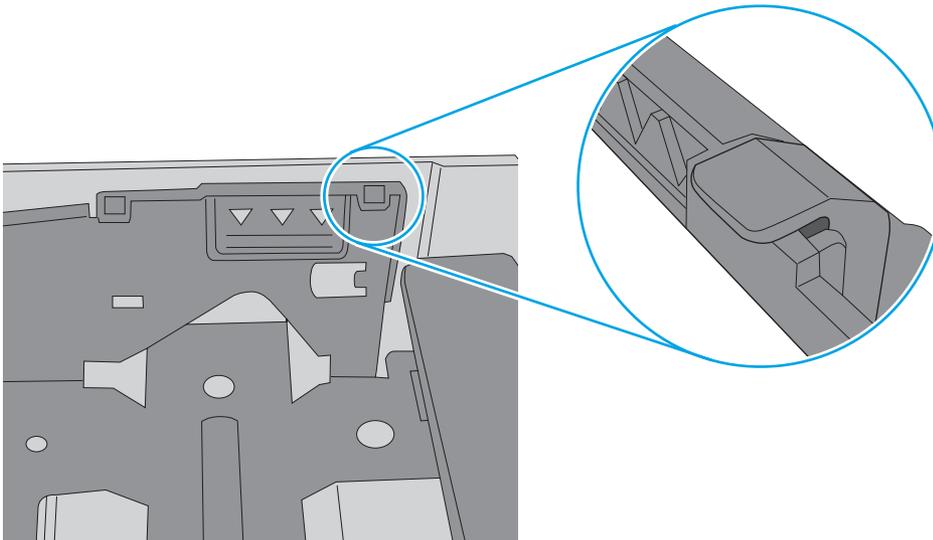


図 9-7 用紙束用のつまみ

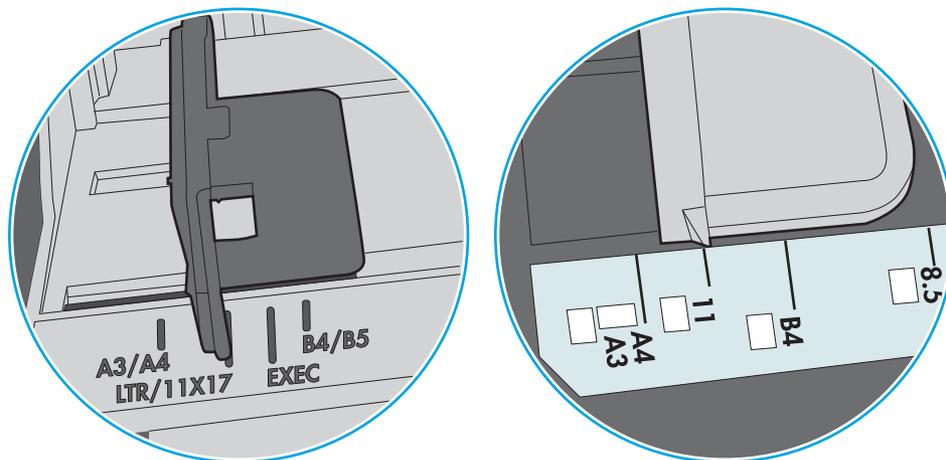


6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

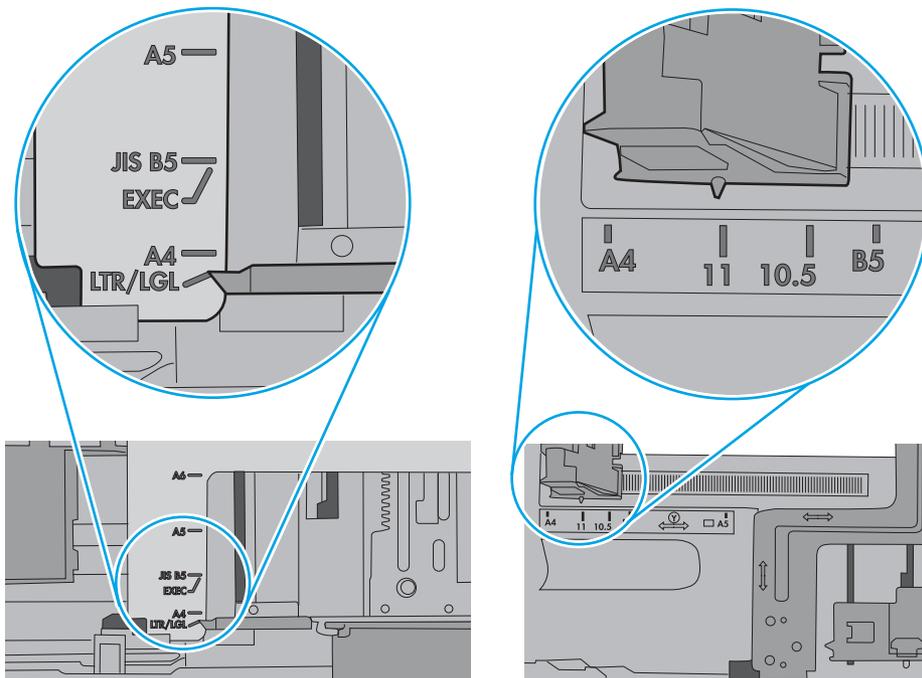
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 9-8** トレイ1または汎用トレイのサイズマーク



**図 9-9** カセットトレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

## 文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

 **注記:** この情報は、MFP プリンタのみに適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセスカバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サプライ品](#) ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダキットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

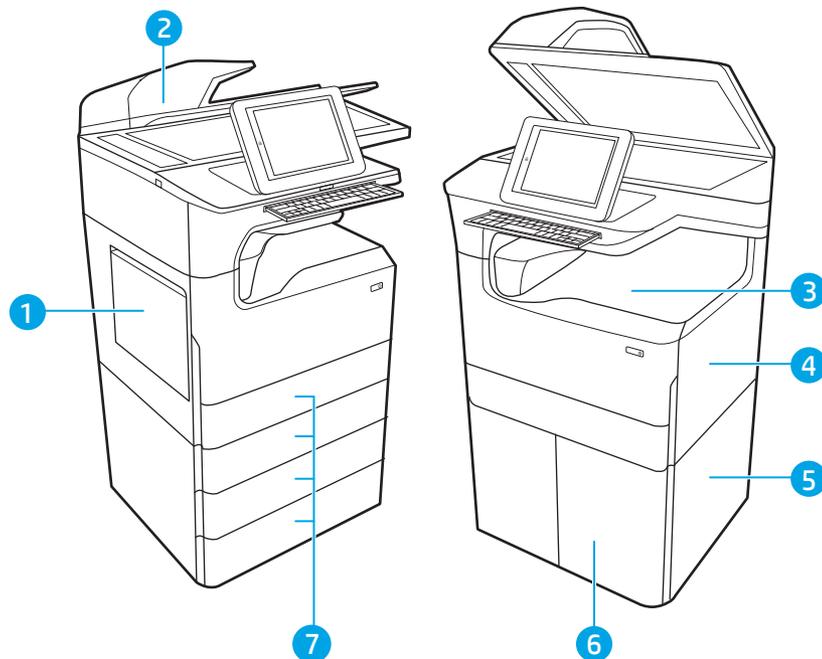
# 紙詰まりの解消

## はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの発生場所](#)
- [自動ナビゲーションによる紙詰まり解消](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [文書フィーダにおける紙詰まりの解消 - 31.13.yz](#)
- [トレイ 1 の紙詰まりの解消 - 15.A1.yz、15.D1.51、15.D1.81、15.D2.A1、15.D2.D1](#)
- [タンデムトレイ 2 および 3 での紙詰まりの解消 \(E77660zts、P77440dn モデルのみ\)](#)
- [トレイ 2 の紙詰まりの解消 - 15.A2.yz、15.D2.52、15.D2.82、15.D2.A2、15.D2.D2](#)
- [トレイ 3 の紙詰まりの解消 - 15.A3.yz、15.12.A3、15.12.D3](#)
- [熱加圧ローラー \(HPR\) の紙詰まりを解消する - 13.xx.xx、15.5x.xx、66.Bx.xx、17.B3.xx](#)
- [排紙ビンでの紙詰まりの解消 - 15.E1.yz、15.C1.Az](#)
- [両面印刷ユニットでの紙詰まりの解消 - 15.D1.yz、15.D2.yz、15.C1.5z、15.C1.8z、15.C1.9z](#)
- [3 X 550 トレイ内の紙詰まりの解消 - 15.A4.yz、15.A5.yz、15.A6.yz、15.A9.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz](#)
- [4,000 枚 HCI 内の紙詰まりの解消 - 15.A7.yz、15.A8.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz](#)
- [インナーフィニッシャーでの紙詰まりの解消 \(E77650dns、E77650zs、E77660zs モデルのみ\) - 15.51.yz、15.62.yz、15.63.yz、15.67.yz](#)
- [インナーフィニッシャーでのステイプルの詰まりの解消 \(E77650dns、E77650zs、E77660dns、E77660zs、E77660zts、P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ\) - 15.63.yz](#)
- [据え置き型フィニッシャーの後部ドアでの紙詰まりの解消 \(E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ\)](#)
- [据え置き型フィニッシャーの正面ドアでの紙詰まりの解消 \(E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ\)](#)
- [据え置き型フィニッシャーでのステイプル詰まりの解消 \(E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ\)](#)

## 紙詰まりの発生場所



1	トレイ1と左ドア
2	文書フィーダ
3	排紙ビンまたはインナーフィニッシャ (E77650dns、E77650zs、およびE77660zs モデルのみ)
4	右ドア (両面印刷ユニット)
5	右下ドア
6	4,000枚 HPI フィーダ
7	550枚用紙トレイ

## 自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。すべての操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

## 紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

 **注記：**紙詰まりの発生回数を減らすようにする用紙のセット方法を説明するビデオを再生するには、[ここ](#)をクリックしてください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷がない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。

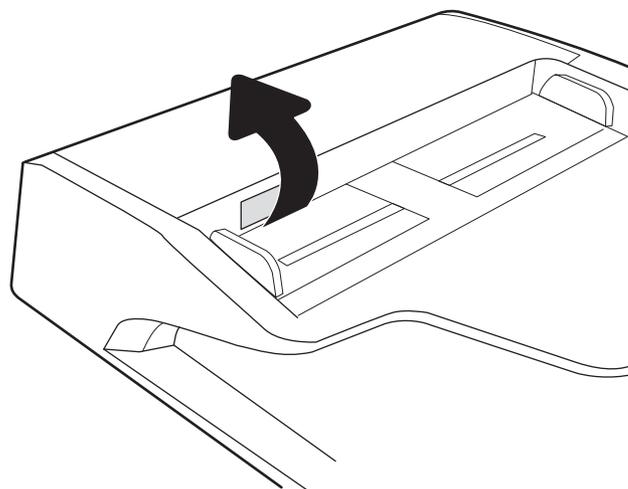
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

## 文書フィーダにおける紙詰まりの解消 – 31.13.yz

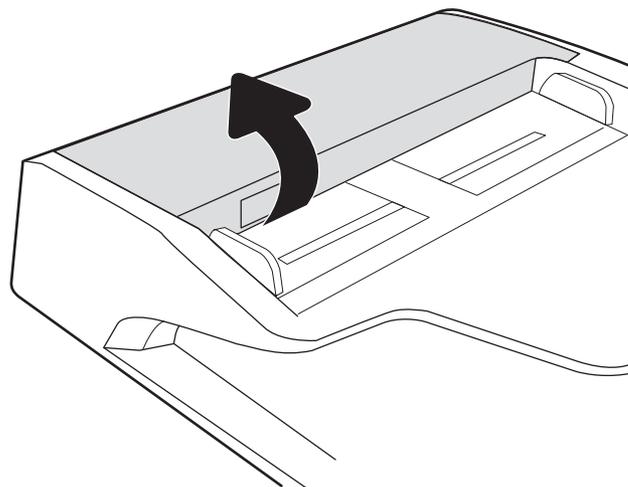
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。文書フィーダでの紙詰まりは、[31.13.yz](#) エラーコードの原因です。

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

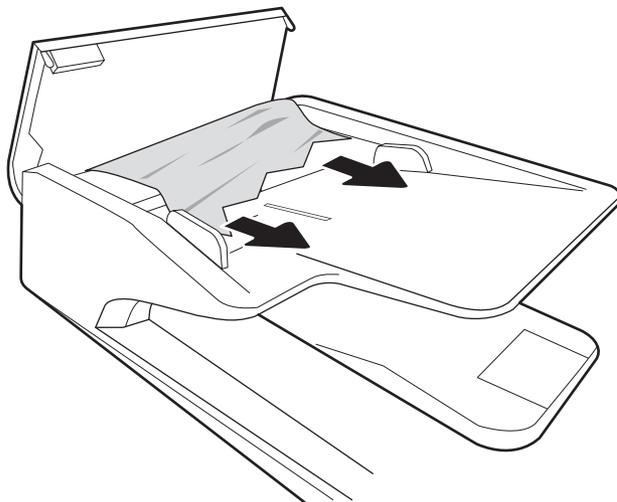
1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。



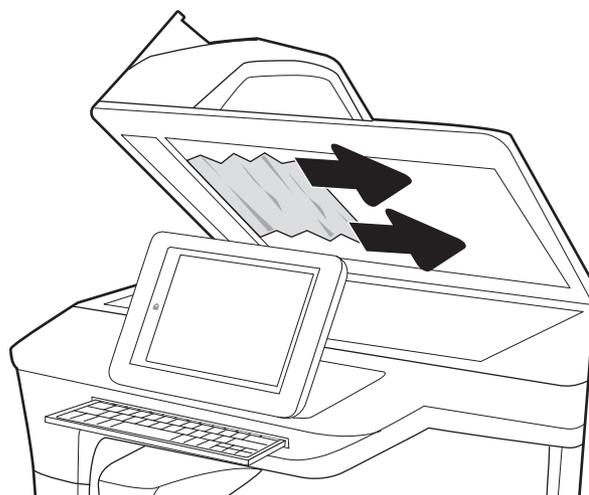
2. 文書フィーダのカバーを開けます。



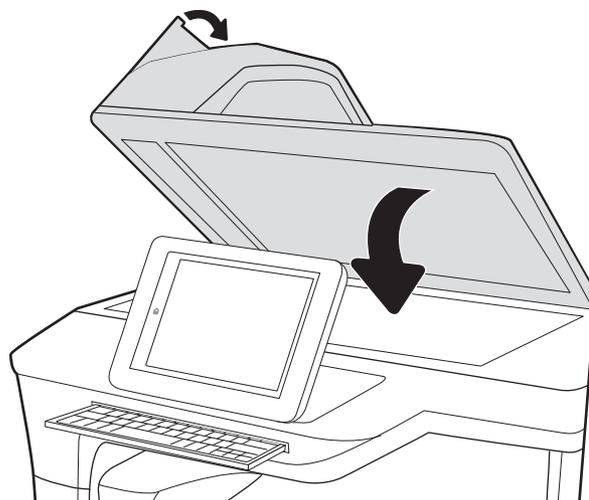
3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



4. スキャナカバーを持ち上げ、スキャナカバーの下部から詰まっている用紙を取り除きます。



5. スキャナカバーと文書フィーダのカバーを閉じます。



6. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

 **注記**：紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。ステイプルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

 **注記**：原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

## トレイ 1 の紙詰まりの解消 - 15.A1.yz、15.D1.51、15.D1.81、15.D2.A1、15.D2.D1

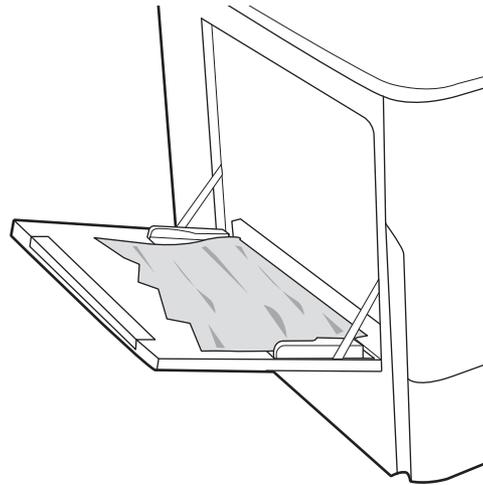
### ビデオデモンストレーションの表示

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。トレイ 1 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

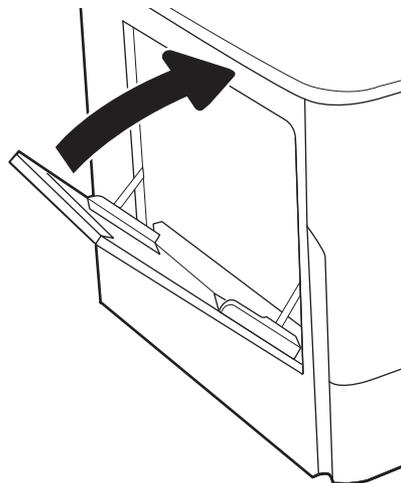
- 15.A1.yz
- 15.D1.51
- 15.D1.81
- 15.D2.A1
- 15.D2.D1

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

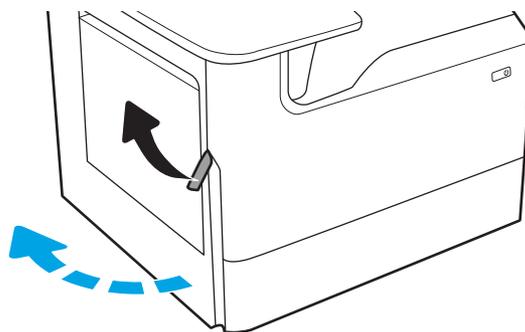
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。



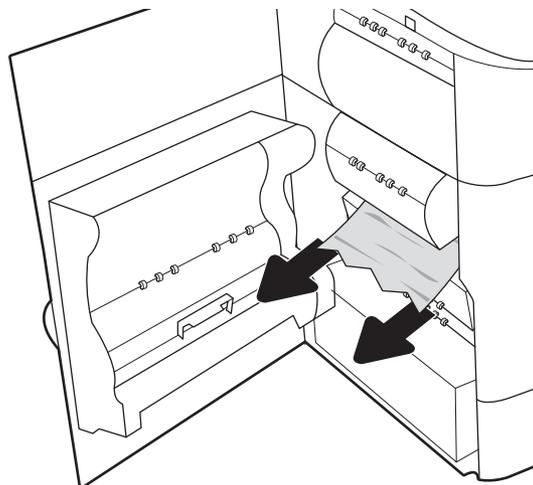
2. トレイ1を閉じます。



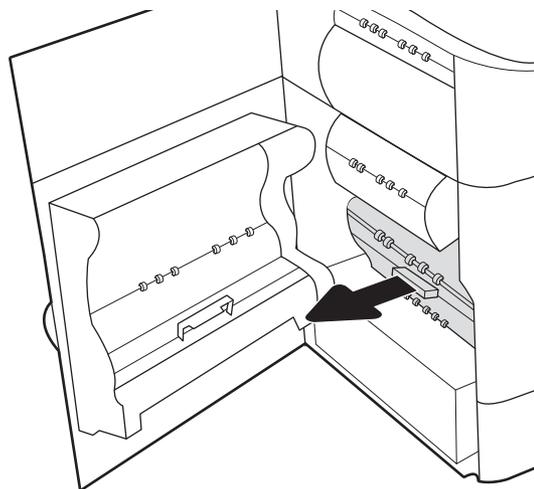
3. 左のドアを開きます。



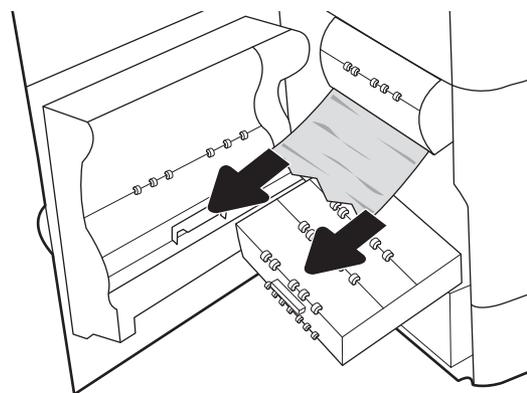
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



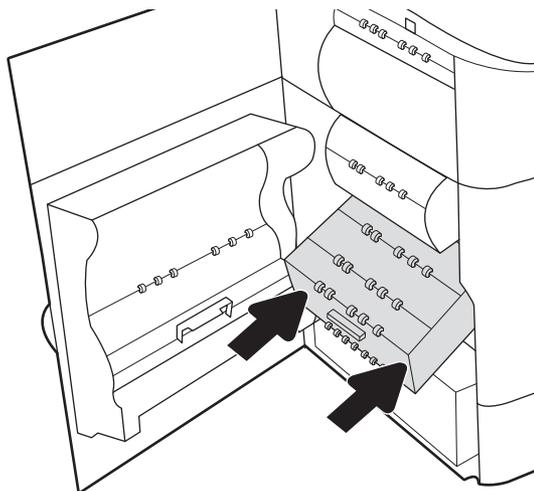
5. 詰まっている用紙が見えない場合は、サービス用液体コンテナを引き出します。



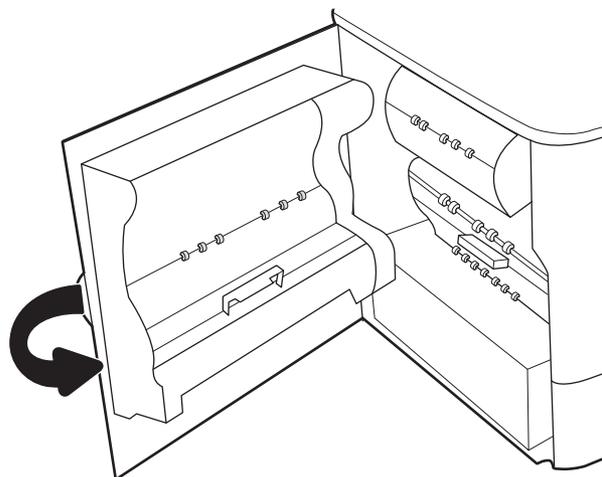
6. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



7. サービス用液体コンテナをプリンタに押し込みます。



8. 左のドアを閉じます。

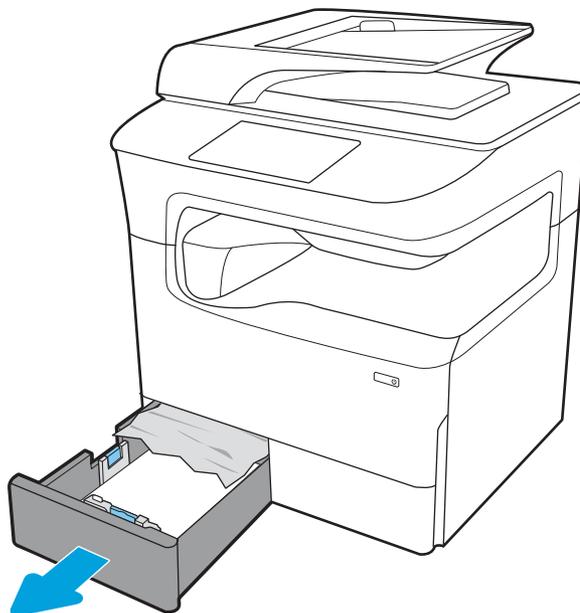


9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

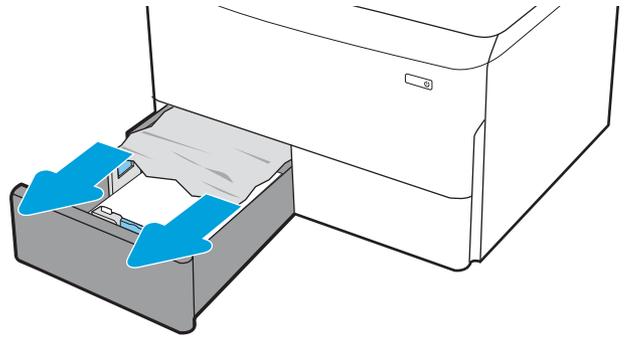
## タンデムトレイ2および3での紙詰まりの解消 (E77660zts、P77440dn モデルのみ)

以下の情報は、タンデムトレイ2、3の紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

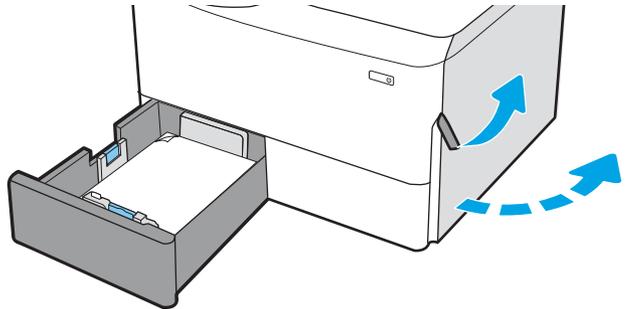
1. トレイを引き出します。



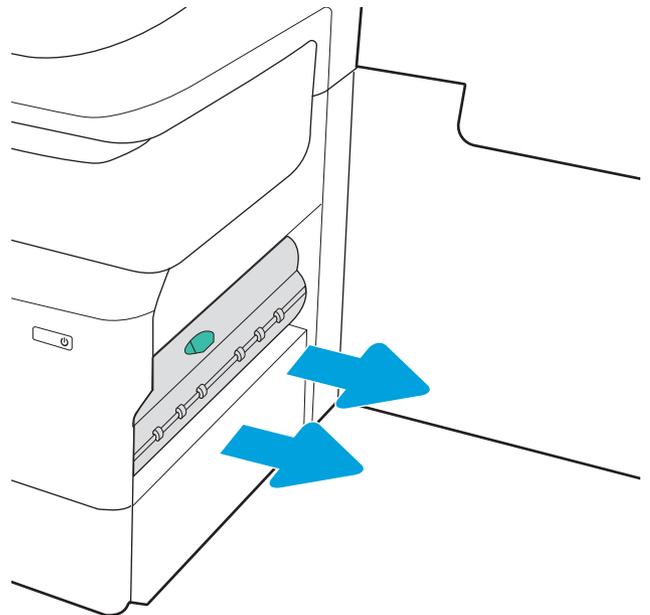
2. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



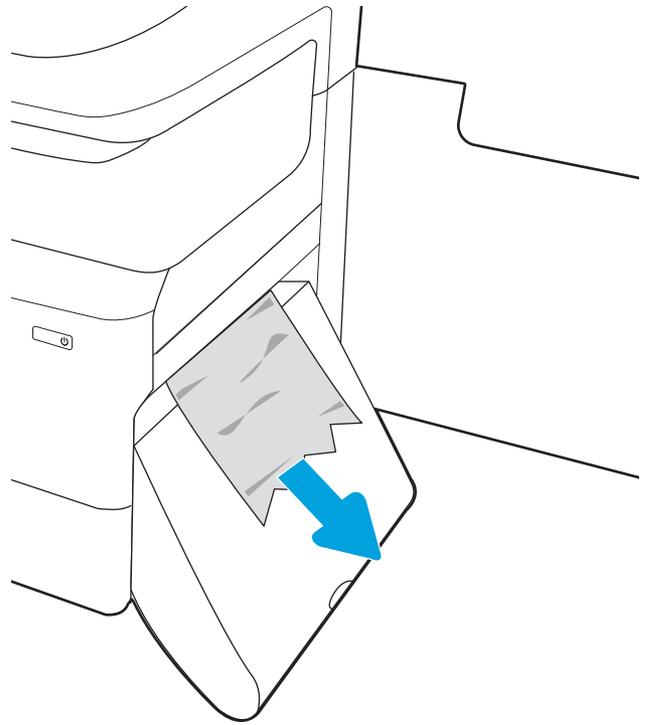
3. 右のドアを開きます。



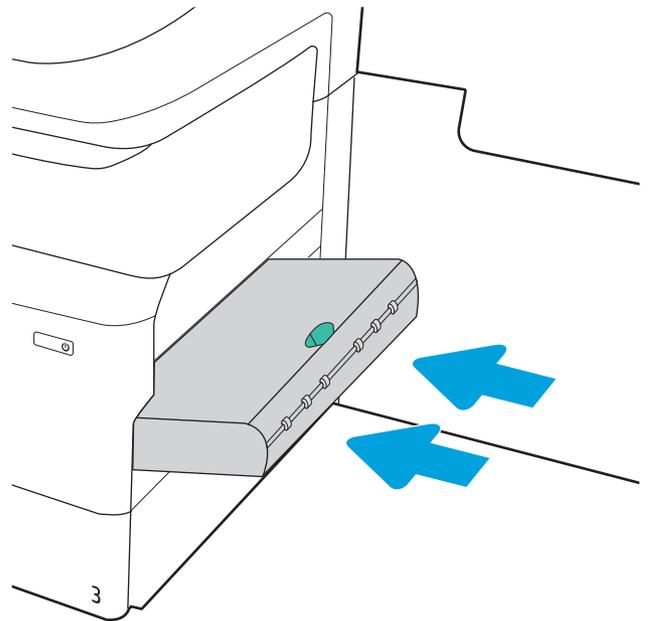
4. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを引き出します。



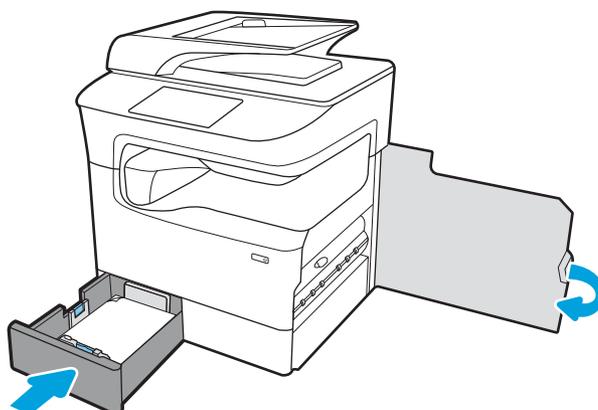
5. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



6. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



7. トレイと右のドアを閉じます。



8. 他のトレイに対して、これらの手順を繰り返します。
9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## トレイ 2 の紙詰まりの解消 - 15.A2.yz、15.D2.52、15.D2.82、15.D2.A2、15.D2.D2

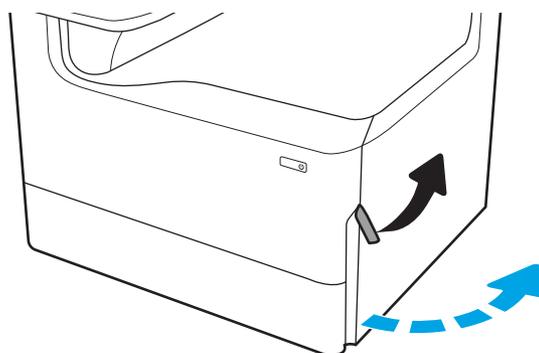
### ビデオデモンストレーションの表示

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。トレイ 2 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になります。

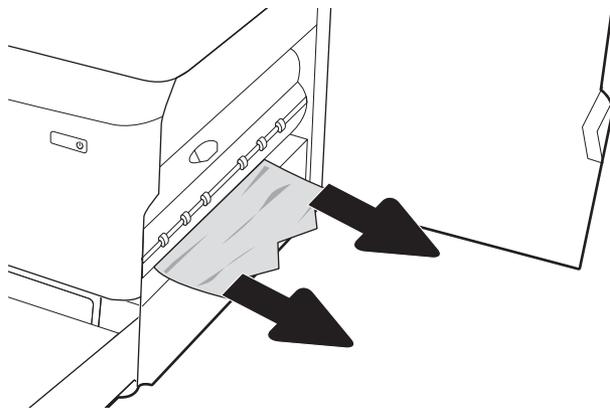
- 15.A2.yz
- 15.D2.52
- 15.D2.82
- 15.D2.A2
- 15.D2.D2

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

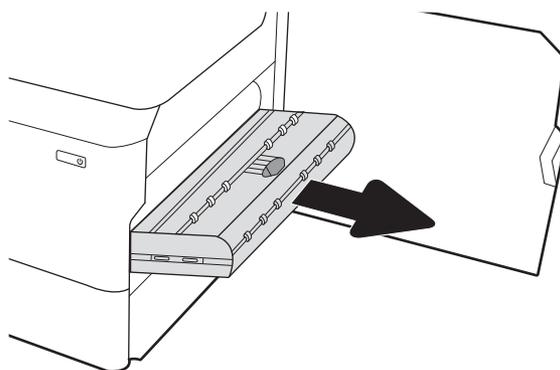
1. 右のドアを開きます。



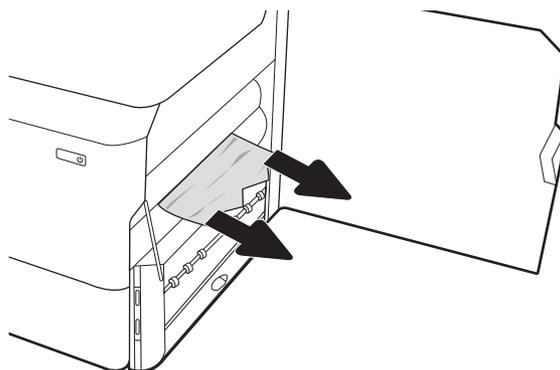
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



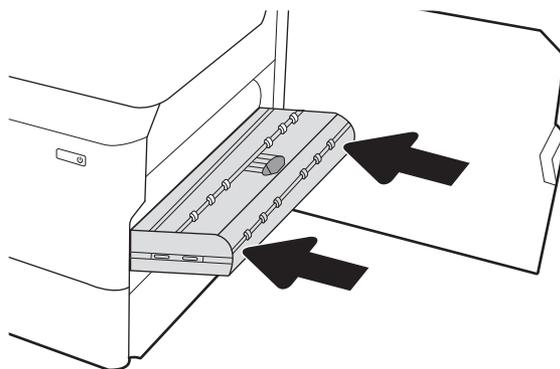
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



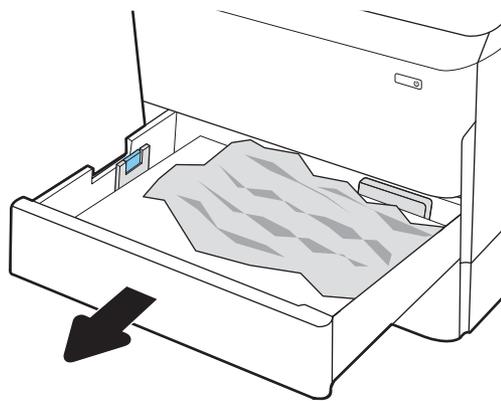
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



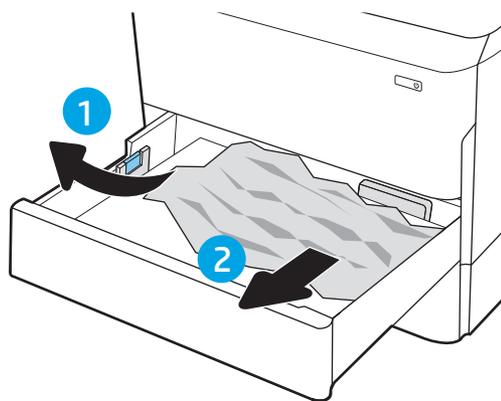
5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



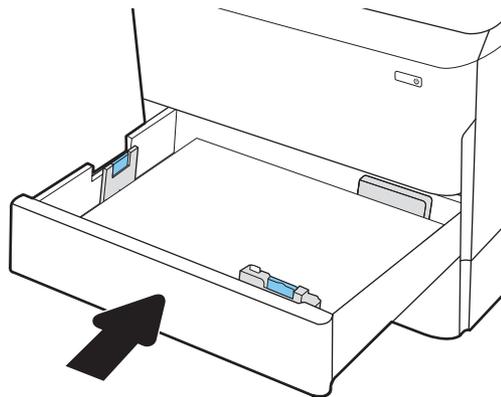
6. トレイを引き出します。



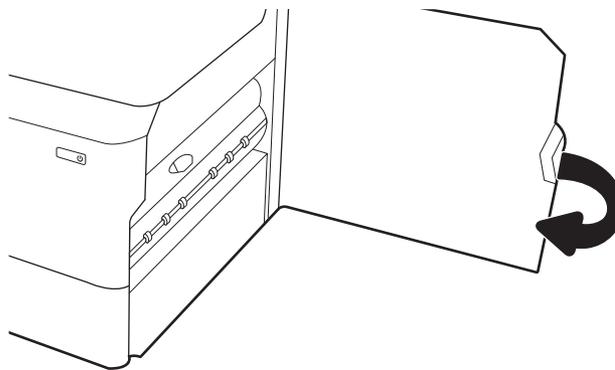
7. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



8. トレイを閉じます。



9. 右のドアを閉めます。



10. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## トレイ 3 の紙詰まりの解消 - 15.A3.yz、15.12.A3、15.12.D3

### ビデオデモンストレーションの表示

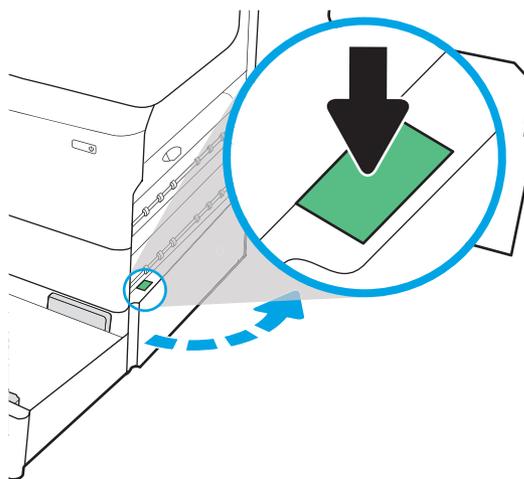
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。トレイ 3 での紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

- 15.A3.yz
- 15.12.A3
- 15.12.D3

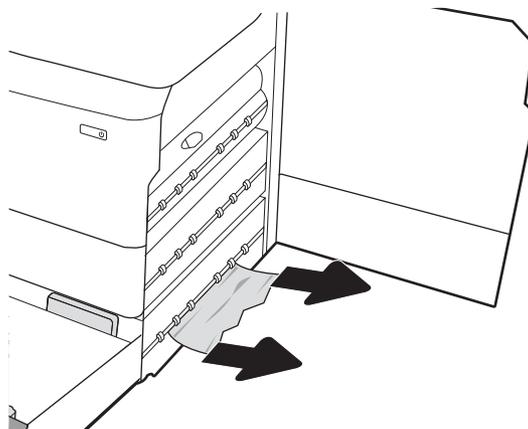
紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

 **注記：**キャビネット スタンド付き 1x550 用紙トレイから用紙の紙詰まりを取り除く手順は、テーブルトップ 1x550 用紙トレイと同じです。ここでは、テーブルトップトレイのみ示します。

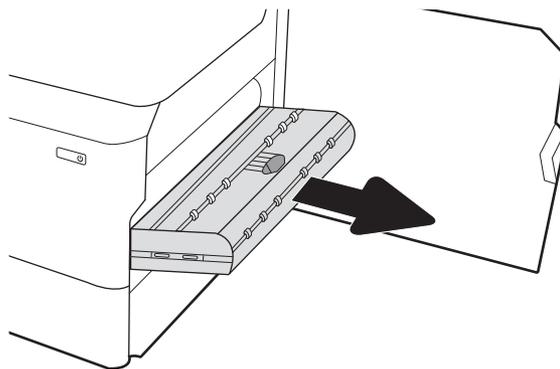
1. 右側ドアを開き、右下ドアを開きます。



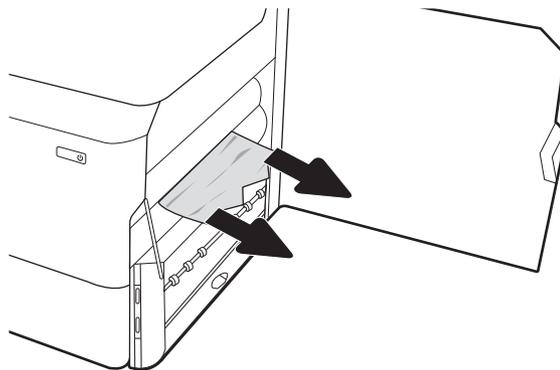
2. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



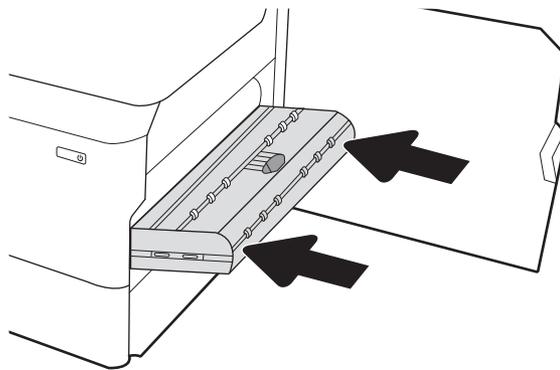
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



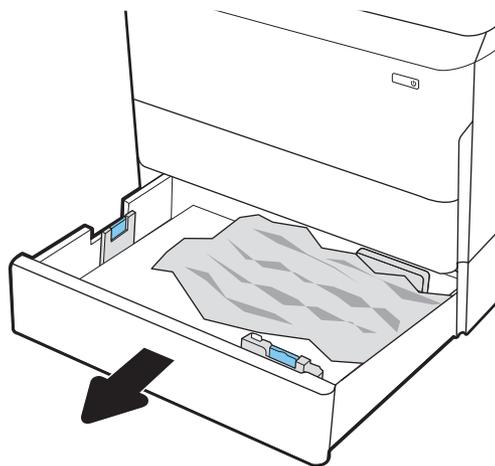
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



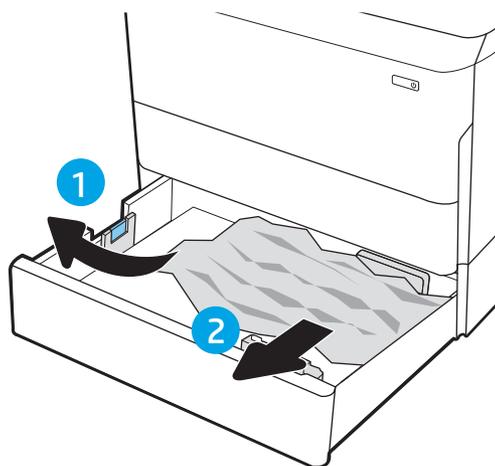
5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



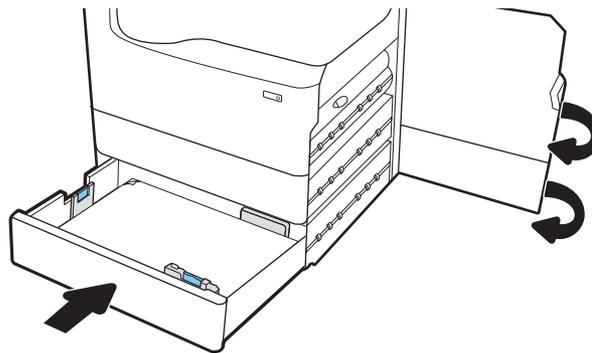
6. トレイを引き出します。



7. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



8. 右下ドアと右側ドアを閉じからトレイを閉じます。



9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

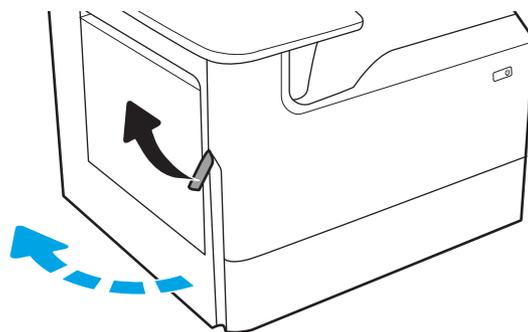
## 熱加圧ローラー (HPR) の紙詰まりを解消する - 13.xx.xx、15.5x.xx、66.Bx.xx、17.B3.xx

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。HPRでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

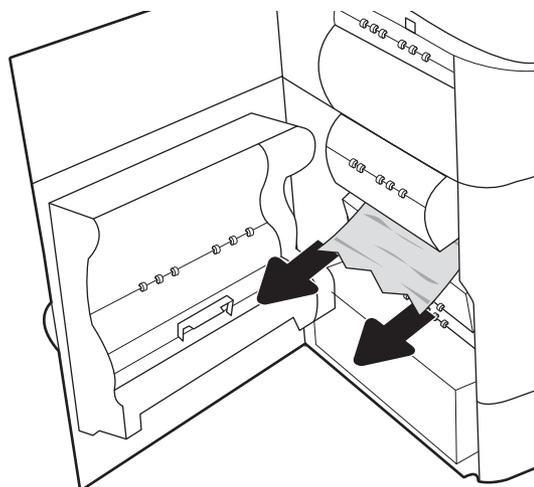
- 13.xx.xx
- 15.5x.xx
- 66.Bx.xx
- 17.B3.xx

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

1. 左のドアを開きます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

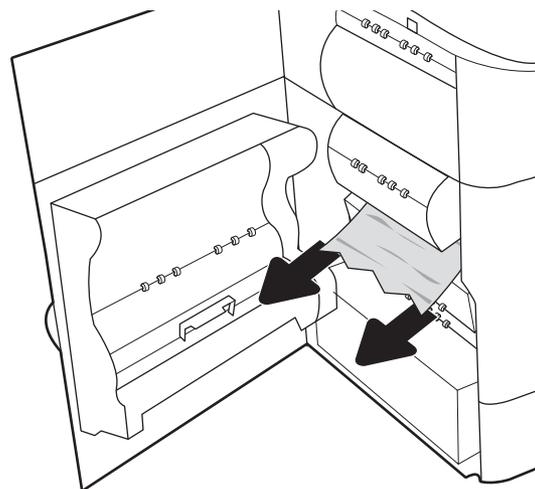
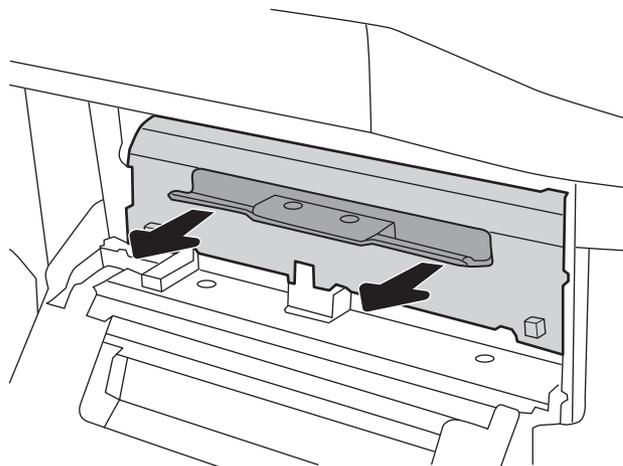


3. HPR を取り外します。

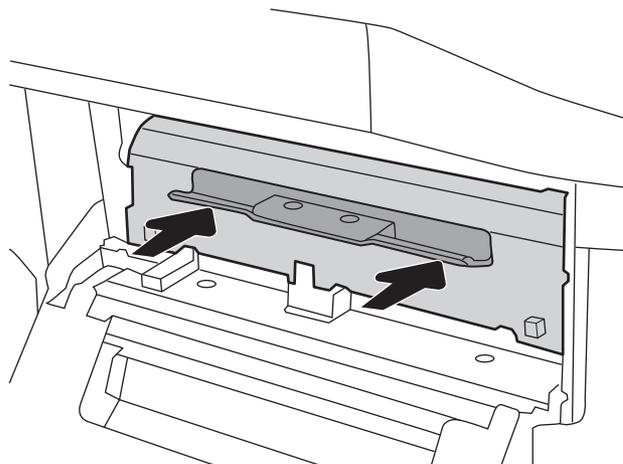
**警告！** HPR が高温になっている可能性があります。HPR を取り外す前に、プリンタの電源をオフにした後、5分以上を待機することをお勧めします。



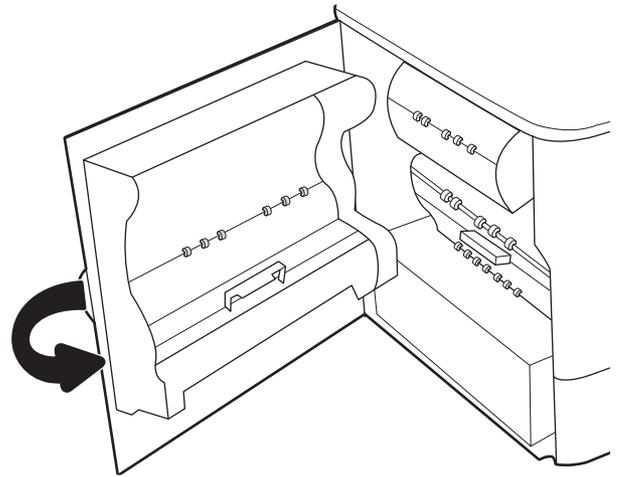
4. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



5. HPR を取り付け直してください。



6. 左のドアを開じます。



7. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## 排紙ビンでの紙詰まりの解消 - 15.E1.yz、15.C1.Az

### ビデオデモンストレーションの表示

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。排紙ビンでの紙詰まりは、次のいずれかのエラーコードの原因になる可能性があります。

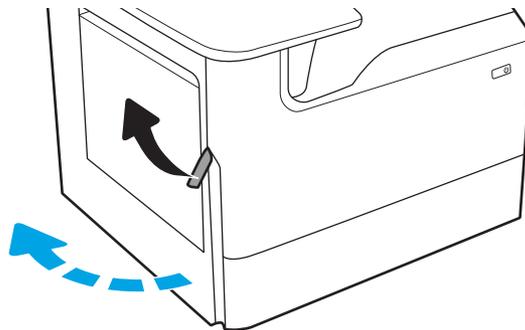
- 15.E1.yz
- 15.C1.Az

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

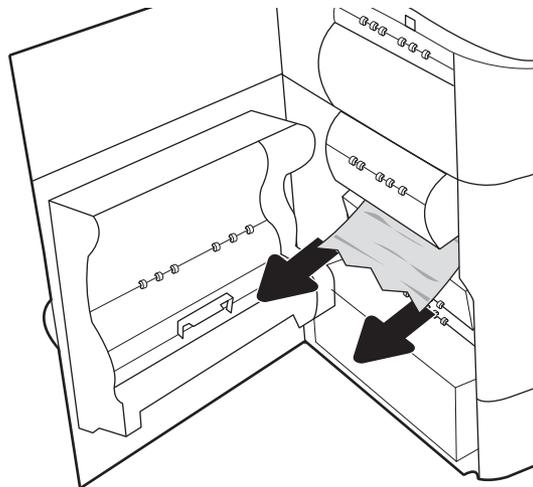
1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



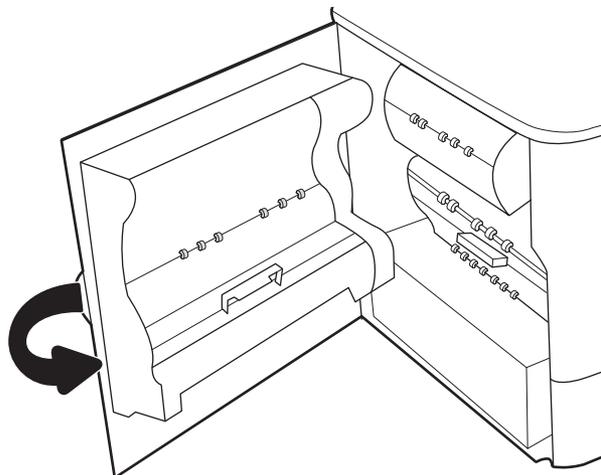
2. 左のドアを開きます。



3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



4. 左のドアを閉じます。



5. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## 両面印刷ユニットでの紙詰まりの解消 - 15.D1.yz、15.D2.yz、15.C1.5z、15.C1.8z、15.C1.9z

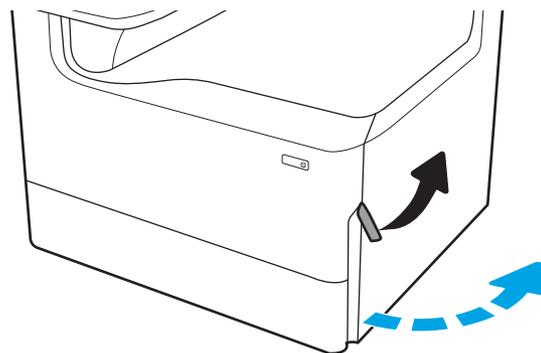
[ビデオデモンストレーションの表示](#)

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。両面印刷ユニットでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

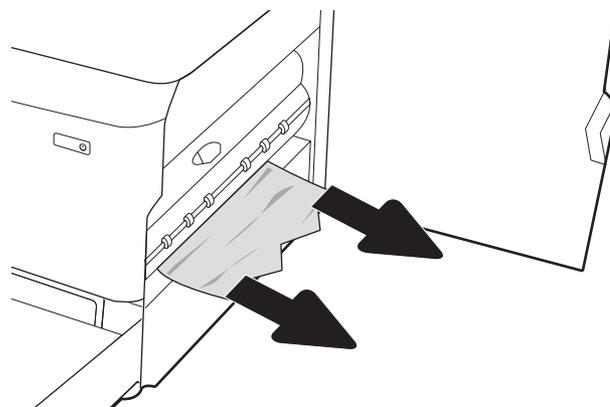
- 15.D1.yz
- 15.D2.yz
- 15.C1.5z
- 15.C1.8z
- 15.C1.9z

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

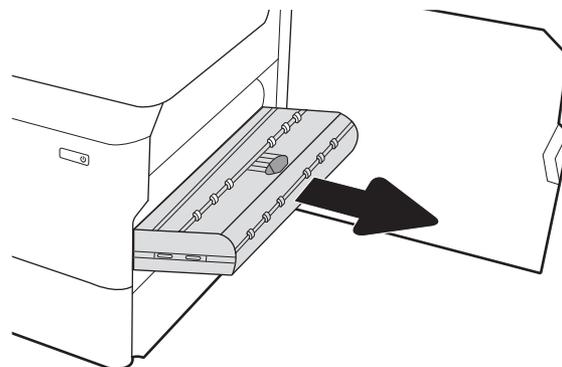
1. 右のドアを開きます。



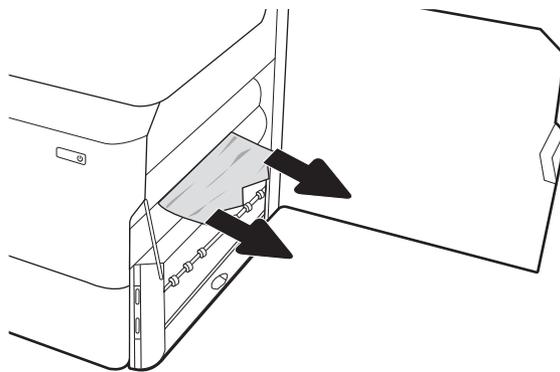
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



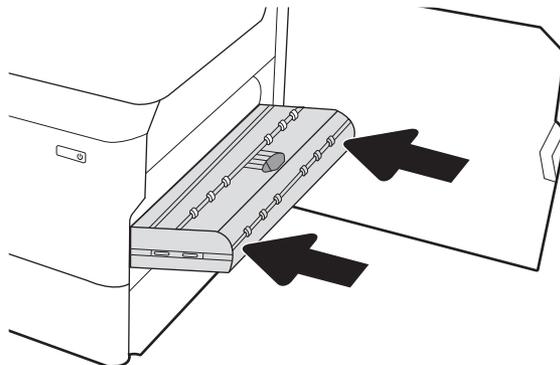
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



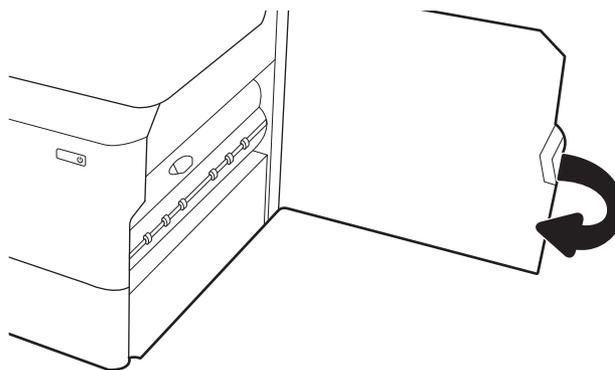
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



6. 右のドアを閉めます。



7. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

### 3 X 550 トレイ内の紙詰まりの解消 - 15.A4.yz、15.A5.yz、15.A6.yz、15.A9.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz

#### [ビデオデモンストレーションの表示](#)

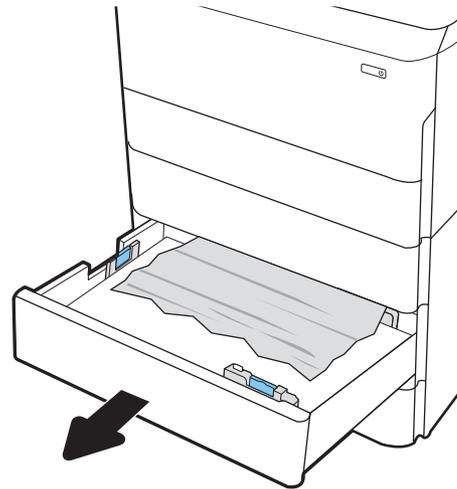
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。3 x 550 枚アクセサリでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

- 15.A4.yz
- 15.A5.yz

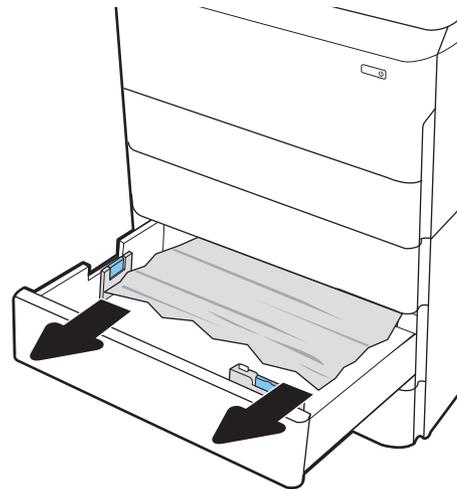
- [15.A6.yz](#)
- [15.A9.yz](#)
- [15.37.yz](#)
- [15.38.yz](#)
- [15.48.yz](#)

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

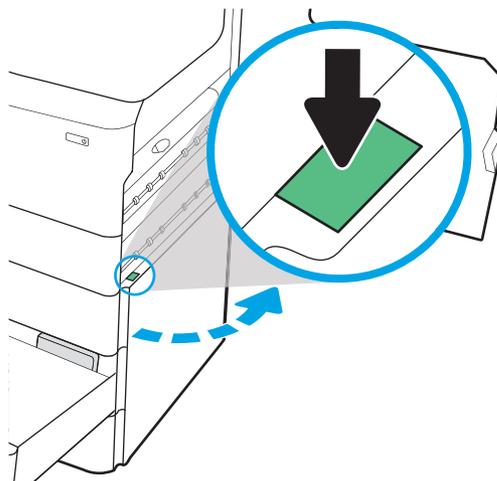
1. いずれかのトレイを開きます。



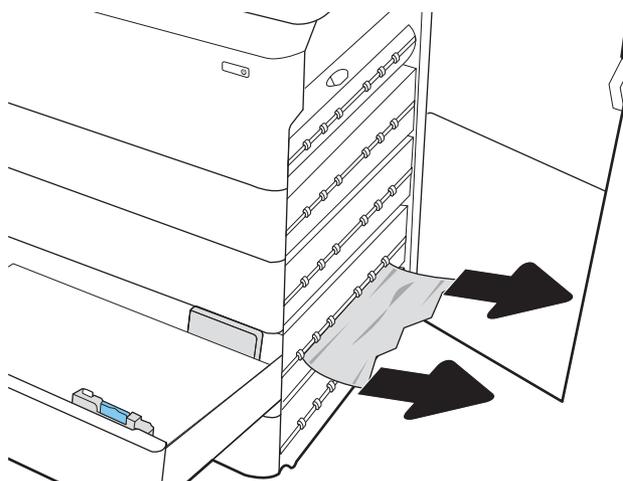
2. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



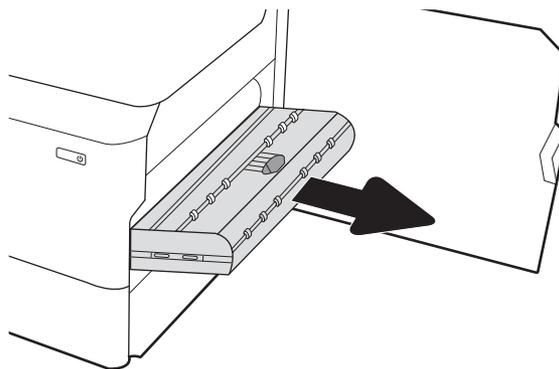
3. 右側ドアを開き、右下ドアを開きます。



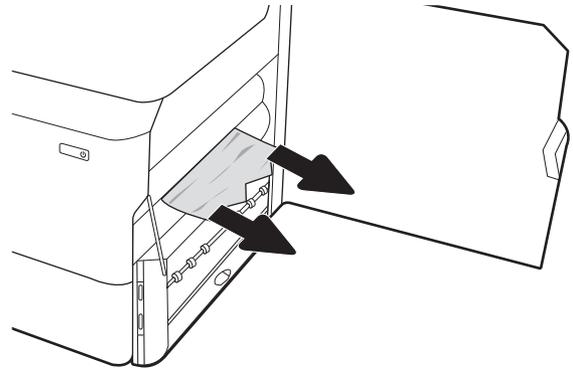
4. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



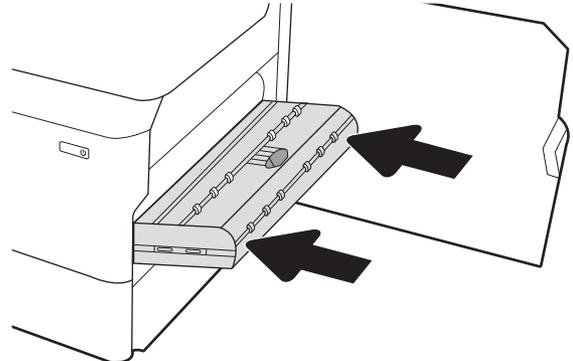
5. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



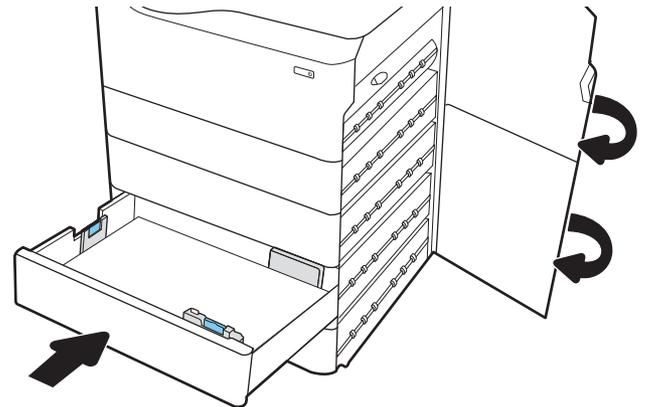
6. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



7. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



8. 右側ドアおよび右下ドアを閉じてから、トレイを閉じます。



9. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## 4,000 枚 HCI 内の紙詰まりの解消 - 15.A7.yz、15.A8.yz、15.37.yz、15.38.yz、15.48.yz

### ビデオデモンストレーションの表示

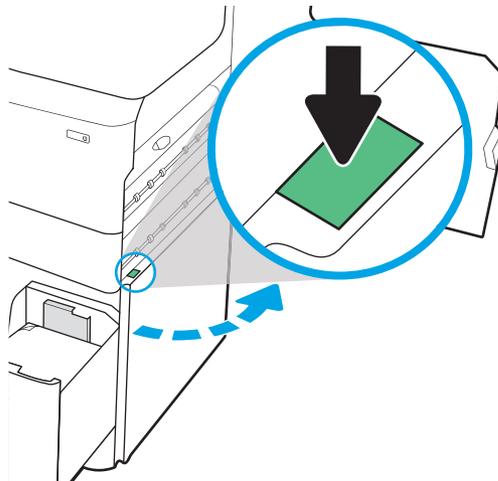
紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。4000 枚 HCI アクセサリでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

- 15.A7.yz
- 15.A8.yz

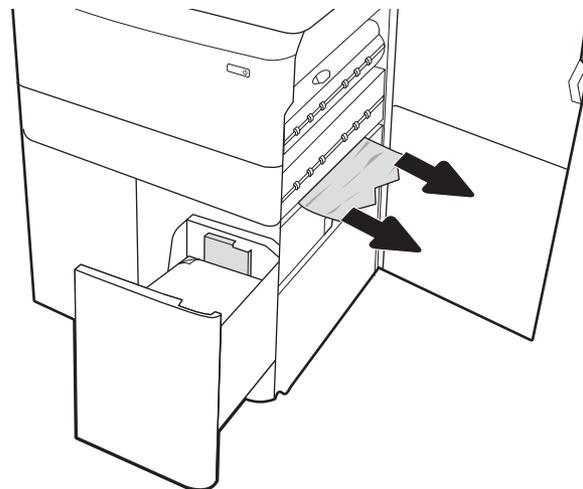
- 15.37.yz
- 15.38.yz
- 15.48.yz

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

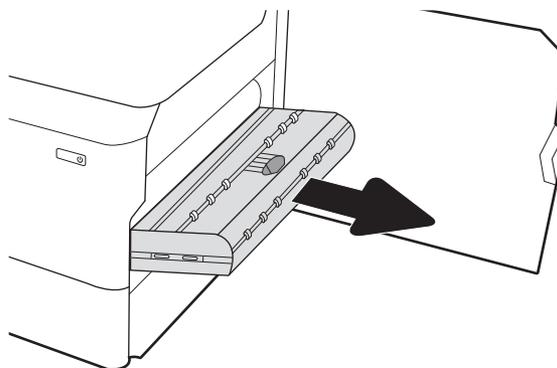
1. 右側ドアと右下カバーを開きます。



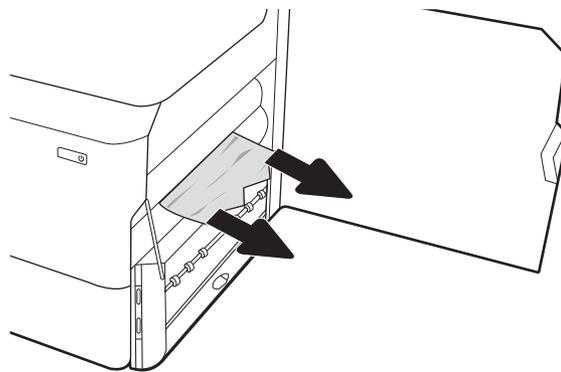
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



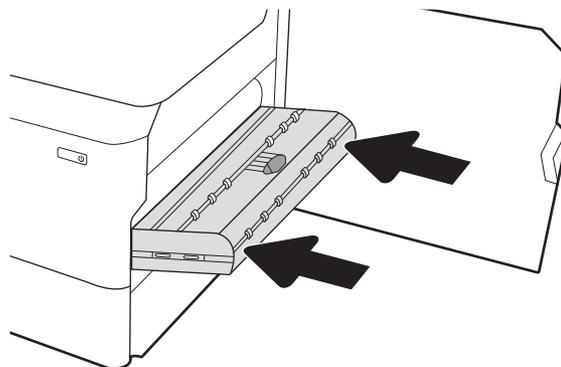
3. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットを取り外します。



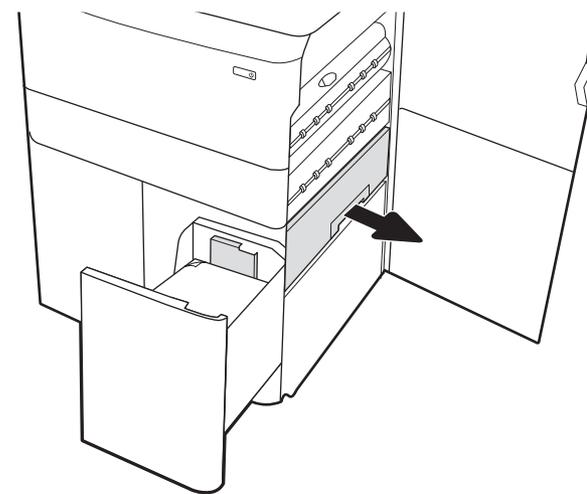
4. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



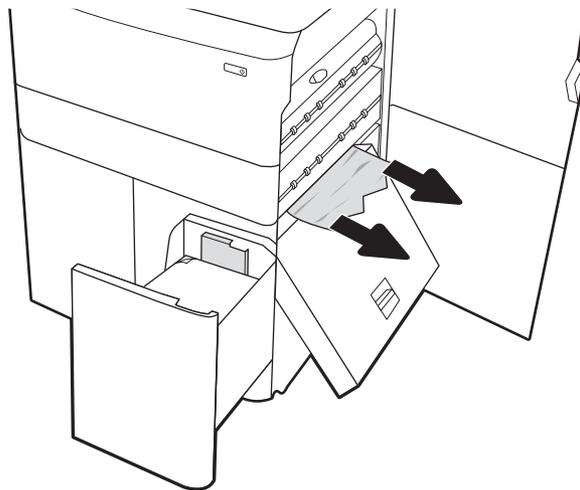
5. 両面印刷ユニットを取り付け直します。



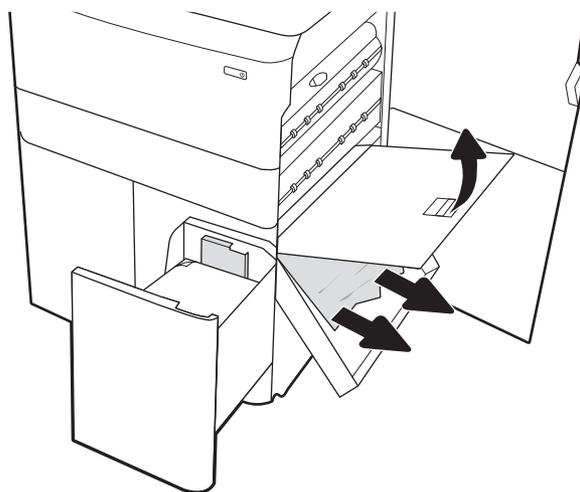
6. 右下ドアの領域で、緑色のハンドルを使用して、HCIの紙詰まりのカセットを引き出します。



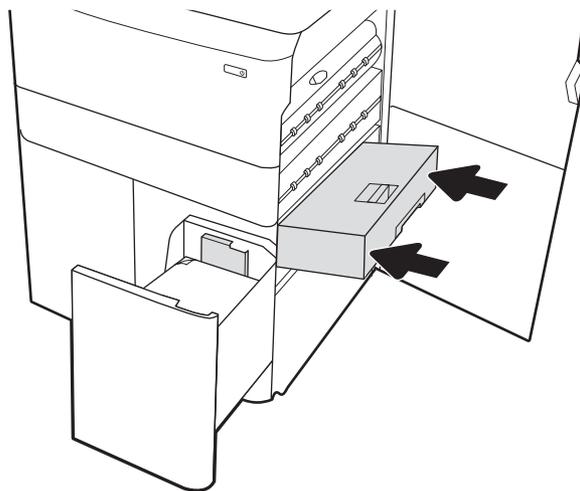
7. 詰まっている用紙を紙詰まりのあるカセット領域からすべて取り除きます。



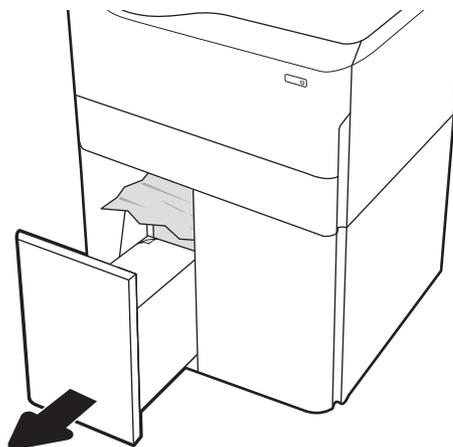
8. 緑色のハンドルを使用して紙詰まりのあるHCIカセットの上部を開いて、詰まっているすべての用紙を取り除きます。



9. 紙詰まりのあるカセットを閉じ、再びプリンタに取り付けます。



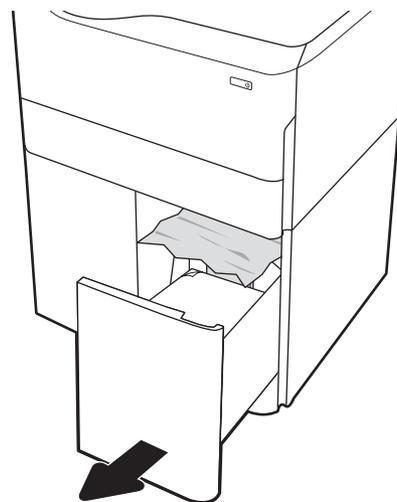
10. 左側の大容量給紙トレイを開きます。



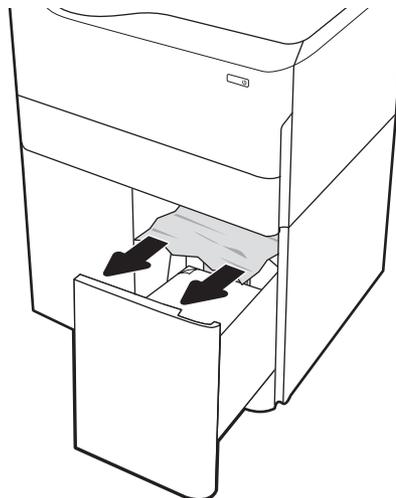
11. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



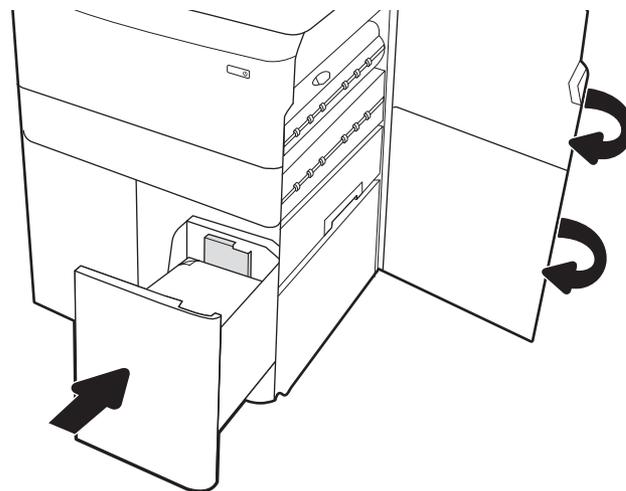
12. 左側トレイを閉じ、右側の大容量給紙トレイを開きます。



13. プリンタ内部のフィードローラーに詰まった用紙を取り除きます。まず用紙を左側に引き、次に前方に引いて取り除きます。



14. 右側ドアと右下ドアを閉めて、右側トレイを閉じます。



15. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## インナーフィニッシャでの紙詰まりの解消 (E77650dns、E77650zs、E77660zs モデルのみ) - 15.51.yz、15.62.yz、15.63.yz、15.67.yz

紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。インナーフィニッシャでの紙詰まりは、以下のエラーコードの原因になる可能性があります。

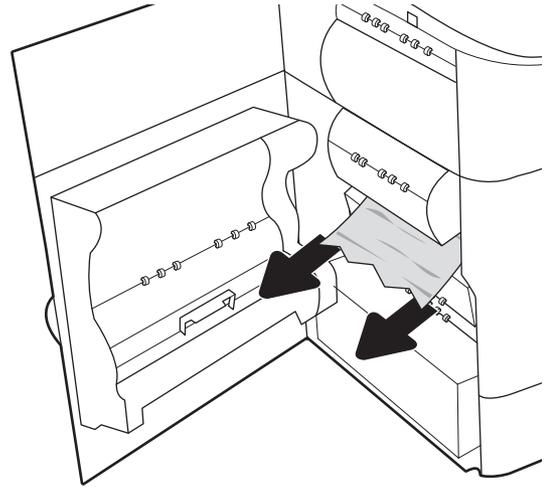
- 15.51.yz
- 15.62.yz
- 15.63.yz
- 15.67.yz

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

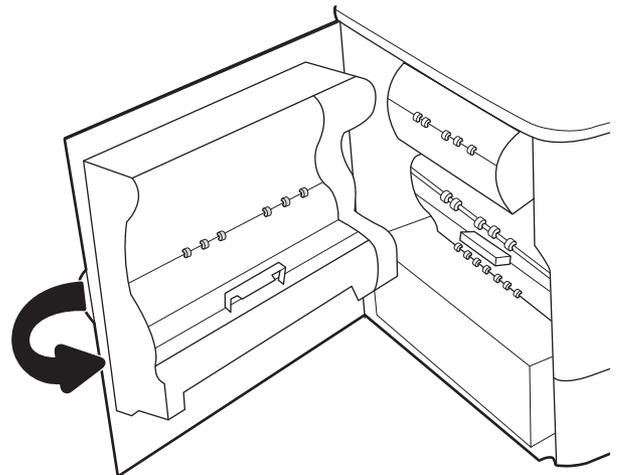
1. 詰まっている用紙をインナーフィニッシャーからすべて取り除きます。



2. 左のドアを開きます。詰まっている用紙が紙詰まりアクセスドアの下に見える場合は、その用紙をまっすぐに引き出します。



3. 左のドアを閉じます。



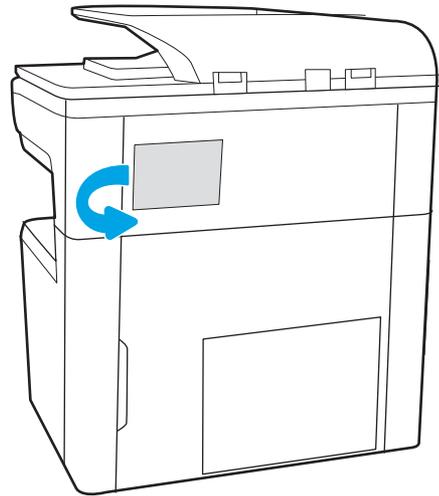
4. プリンタ内部に用紙が残っている場合は、残りのページを取り出す方法がコントロールパネルに表示されます。

## インナーフィニッシャでのステイプルの詰まりの解消 (E77650dns、E77650zs、E77660dns、E77660zs、E77660zts、P77940dns、P77950dns、P77960dns モデルのみ) - 15.63.yz

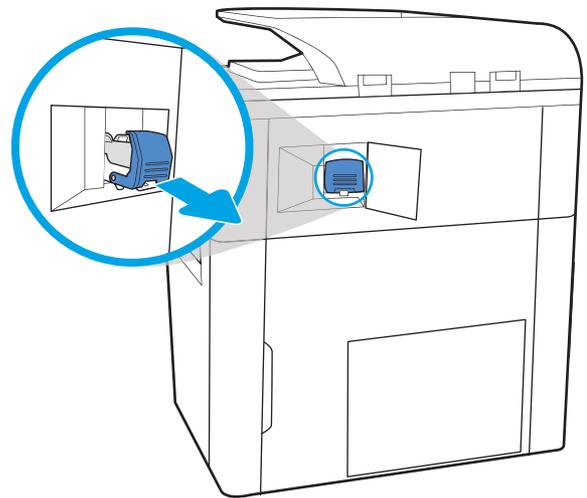
ステイプル詰まりが発生すると、コントロールパネルに、ステイプル詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。ステイプル詰まりは、[15.63.yz](#) エラーコードの原因です。

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

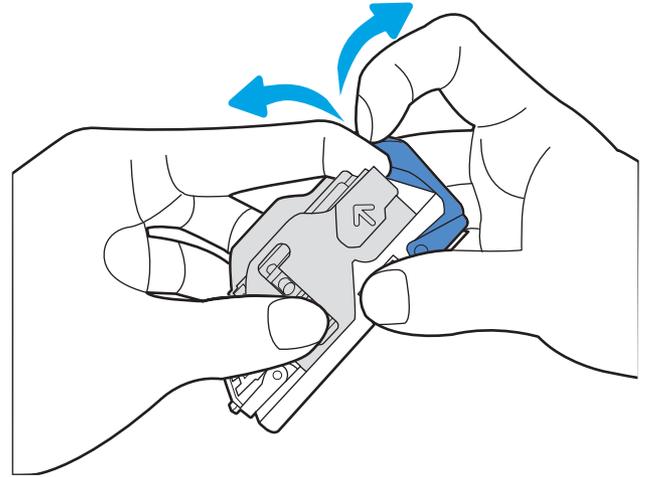
1. ステイプラのドアを開きます。



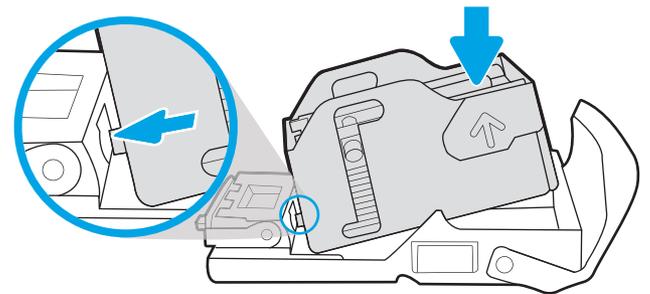
2. ステイプルカートリッジのカラーつまみを引き上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。



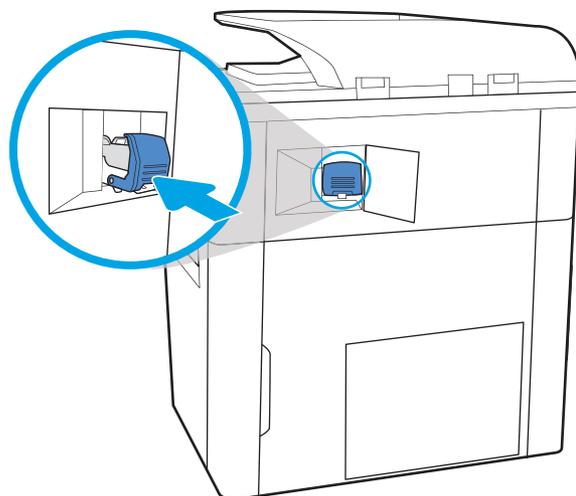
3. ステップカートリッジの背後にある小さなレバーを持ち上げてホルダからカートリッジを離し、詰まっているステープルをすべて取り除きます。



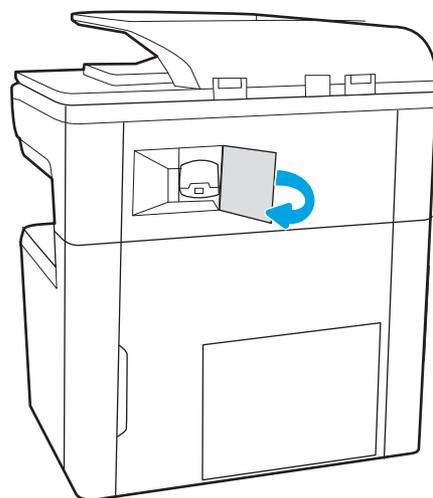
4. ステップカートリッジの背後にあるレバーを下げます。カチッという音がするまでレバーを下げてください。



5. ステイプルカートリッジをステイプラーに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまでカラーハンドルを押します。



6. ステイプラーのドアを閉じます。



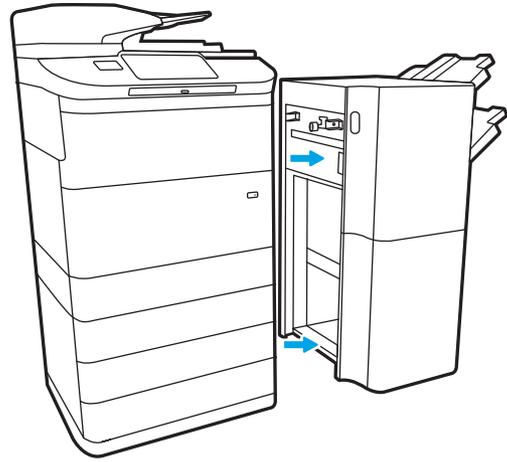
### 据え置き型フィニッシャの後部ドアでの紙詰まりの解消 (E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ)

以下の情報は、据え置き型フィニッシャの後部ドアの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

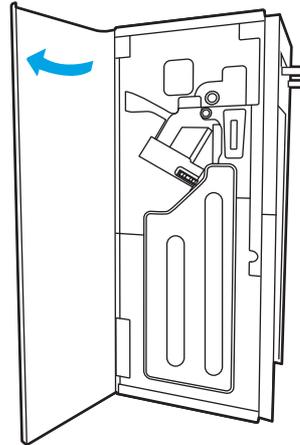
 **注記：** フィニッシャをプリンタから切り離す前に、フィニッシャの排紙ビンからすべての用紙を取り除きます。

1. フィニッシャのリリースボタンを押し、プリンタから遠ざかる方向にフィニッシャをスライドさせます。

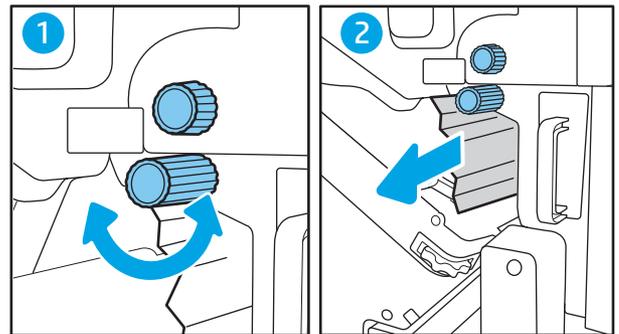
**注記：**フィニッシャを移動するとき、データケーブルを取り外す必要はありません。



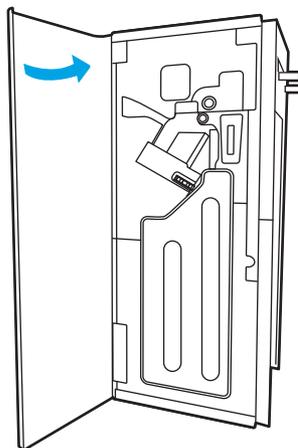
2. フィニッシャの後部ドアにアクセスできる位置までフィニッシャを移動させ、フィニッシャの後部ドアを開きます。



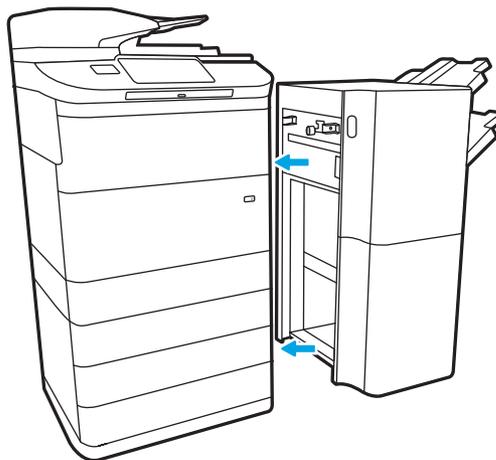
3. 緑色のノブを回し、詰まっている用紙があれば取り除きます。



4. フィニッシャの後部ドアを閉じます。



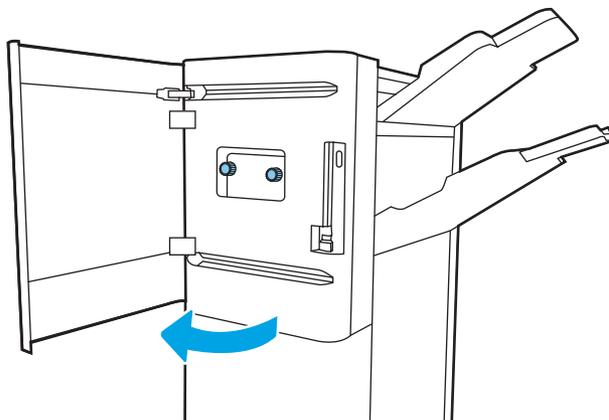
5. フィニッシャを取り付け直します。



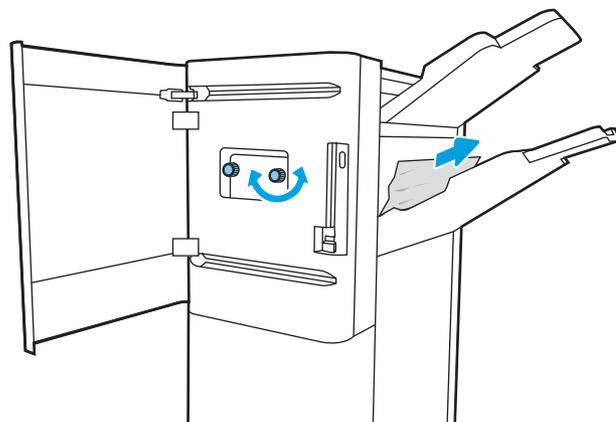
### 据え置き型フィニッシャの正面ドアでの紙詰まりの解消 (E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ)

以下の情報は、据え置き型フィニッシャの正面ドアの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

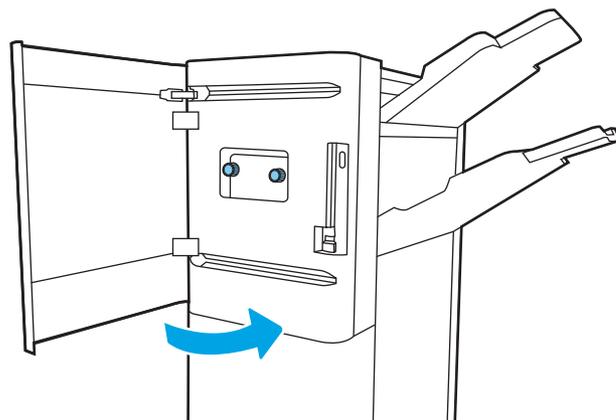
1. フィニッシャの正面ドアを開きます。



2. 緑色のノブを回し、詰まっている用紙があれば取り除きます。



3. フィニッシャの正面ドアを閉じます。



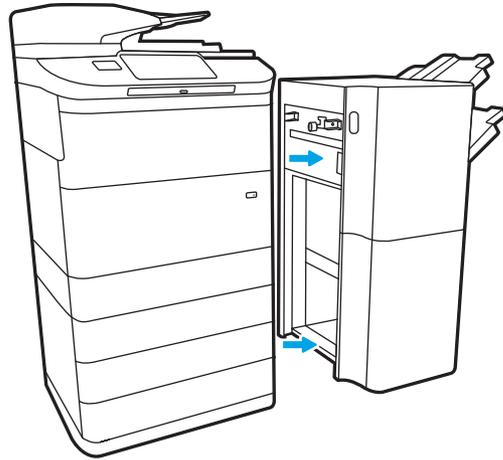
### 据え置き型フィニッシャでのステイプル詰まりの解消 (E77650z+、E77660z+、P77940dn+、P77950dn+、P77960dn+ モデルのみ)

以下の情報は、据え置き型フィニッシャのステイプル詰まりを解消する方法について説明するものです。ステイプル詰まりが発生すると、コントロールパネルに、ステイプル詰まりの解消に役立つエラーメッセージとアニメーションが表示されます。

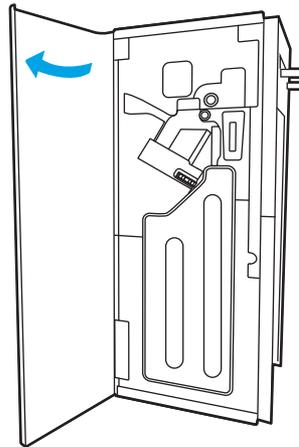
 **注記：** フィニッシャをプリンタから切り離す前に、フィニッシャの排紙ビンからすべての用紙を取り除きます。

1. フィニッシャのリリースボタンを押し、プリンタから遠ざかる方向にフィニッシャをスライドさせます。

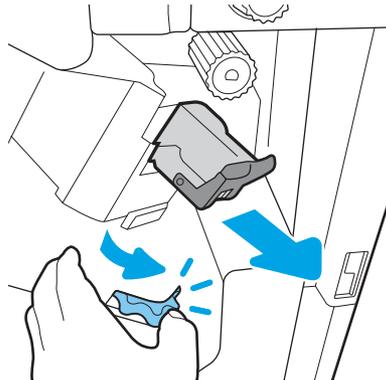
**注記：** フィニッシャを移動するとき、データケーブルを取り外す必要はありません。



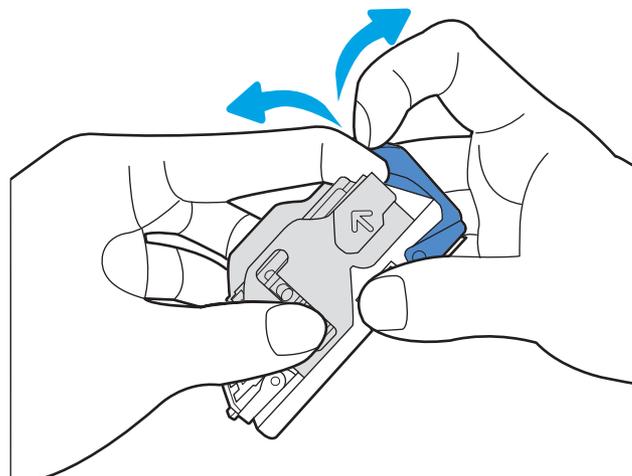
2. フィニッシャの後部ドアにアクセスできる位置までフィニッシャを移動させ、フィニッシャの後部ドアを開きます。



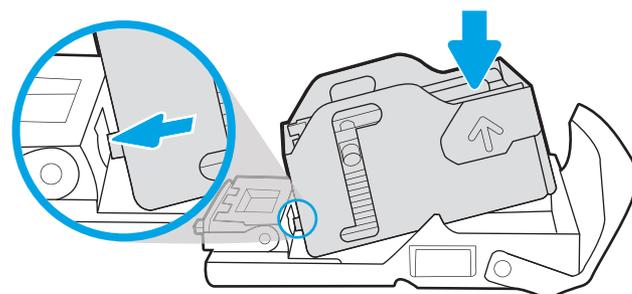
3. 緑色のホイールを回して、ステイプルカートリッジキャリアを可能な限り手前に動かし、ステイプルカートリッジのタブを押し、カートリッジをスライドさせてフィニッシャから取り出します。



4. ステイプルカートリッジの背後にある小さなレバーを持ち上げてホルダからカートリッジを離し、詰まっているステイプルをすべて取り除きます。



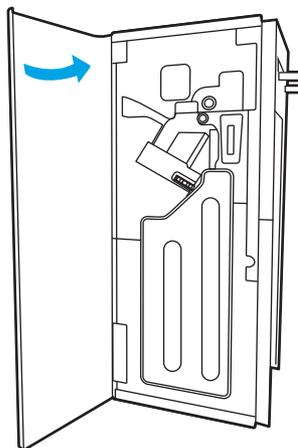
5. ステイプルカートリッジの背後にあるレバーを下げます。カチッという音がするまでレバーを下げてください。



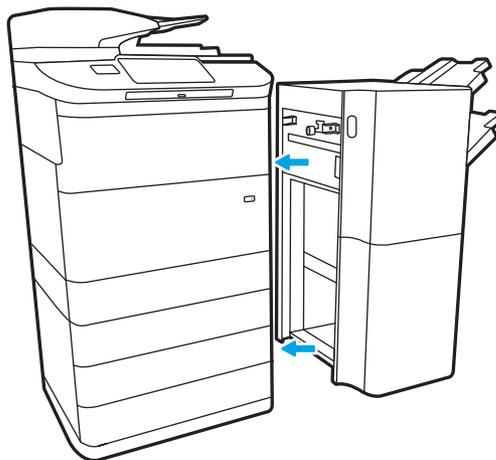
6. 片方の手で緑色のホイールを掴んでステイプルカートリッジを挿入し、ステイプルカートリッジをスロットに押し込みます。



7. フィニッシャの後部ドアを閉じます。



8. フィニッシャを取り付け直します。



# 印刷品質の改善

## はじめに

線が入る、文字がかすれる、黒やその他の色が表示されない、文字がぼやける、インクの縞模様が入る、汚れるなどの印刷品質の問題がプリンタで発生することがあります。次の解決策を表示されている順序に試してください。解決策の1つで問題が解決した場合は、その他の手順を続行する必要はありません。

 **注記**：問題がコピー時にのみ発生する場合、「コピー イメージ品質の改善」を参照してください。

- [カートリッジステータスの確認](#)
- [プリンターのファームウェアをアップデートする](#)
- [印刷品質の設定を変更する](#)
- [別のソフトウェア プログラムからの印刷](#)
- [用紙と品質の設定を確認する](#)
- [グレースケールと黒の設定を確認する](#)
- [カラー設定を調整する \(Windows の場合\)](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [カートリッジを目視で調べる](#)
- [プリンタのクリーニング](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)

## カートリッジステータスの確認

推定寿命に達したカートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。次の手順に従って、カートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

### 手順 1: コントロールパネルの確認

- ▲ コントロールパネルで、メッセージや警告   アイコンが表示されているか確認します。メッセージを表示するには、アイコンを選択します。メッセージにカートリッジを交換する必要がある、または残量が非常に低下していることが表示された場合は、カートリッジを交換してください。

 **注記**：交換する前にカートリッジステータスの詳細を確認する場合は、次の手順に進みます。

### 手順 2: サプライ品ステータスのチェック

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[レポート](#) を選択します。
2. [設定/ステータス ページ](#) メニューを選択し、[サプライ品ステータス ページ](#) ボタンを選択します。

3. コントロールパネルで、**表示** を選択してレポートを表示するか、**印刷** を選択してページを印刷します。
4. サプライ品ステータスページを確認して、カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。
  - サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータスページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアムプロテクション保証は終了します。
  - 適切な印刷品質が得られている場合、すぐにカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。
  - カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータスページには、HP 純正品の製品番号が一覧表示されます。

## プリンターのファームウェアをアップデートする

プリンタファームウェアの更新を試行します。詳細については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、**[ドライバおよびソフトウェアの入手]** オプションを選択します。表示されるメッセージに従って、プリンタのファームウェアをダウンロードします。

## 印刷品質の設定を変更する

プリンタのコントロールパネルでの印刷品質の設定を変更するには、次の手順を実行します。

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **コピー/印刷** または **印刷**
  - **デフォルト印刷オプション**
  - **品質レベル**
3. 次のいずれかの品質レベルを選択します。**一般オフィス**、**プロフェッショナル**、および **プレゼンテーション**。

## 別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

## 用紙と品質の設定を確認する

用紙と品質については、印刷時のソフトウェアプログラム (Microsoft® Word など) でプリントドライバ設定を確認してください。

### Windows

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。

3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙タイプ] オプションで用紙に最適な用紙タイプを選択します
5. [印刷品質] オプションで、印刷ジョブに適した品質または解像度設定を選択します。
6. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。[印刷] ダイアログ ボックスで、[印刷] または [OK] をクリックして、ジョブを印刷します。

#### macOS

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. [印刷の向き] のすぐ下のドロップダウン リストで、[用紙/品質] を選択します。
4. [メディアタイプ] オプションで用紙に最適な用紙タイプを選択します
5. [印刷品質] オプションで、印刷ジョブに適した品質または解像度設定を選択します。
6. [印刷] ボタンをクリックします。

## グレースケールと黒の設定を確認する

カラープリンタで印刷中に、印刷されたページが要求したカラー印刷とは異なるグレースケールか黒の場合、グレースケールおよび黒のプリント ドライバ設定を確認してください。

#### Windows

1. ソフトウェア プログラムから、[印刷] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] ボタンをクリックします。
3. [グレースケールで印刷] オプションが無効になっていることを確認します。プリンタによっては、グレースケールオプションが [印刷機能のショートカット] タブと [カラー] タブに表示されます。
4. [詳細設定] タブで、[テキスト全部を黒で印刷] オプションが無効になっていることを確認します。
5. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。[印刷] ダイアログ ボックスで、[印刷] または [OK] をクリックして、ジョブを印刷します。

#### macOS

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. [印刷の向き] のすぐ下のドロップダウン リストで、[カラー] を選択します。
4. [グレースケールで印刷] オプションが無効になっていることを確認します。
5. オプションを展開するには、[詳細設定] の横にある三角形を選択します。[テキスト]、[グラフィックス]、および [フォト] が [黒のみ] に設定されていないことを確認します。
6. [印刷] ボタンをクリックします。

## カラー設定を調整する (Windows の場合)

ソフトウェア プログラムから印刷する際、印刷したページのカラーがコンピュータ画面のカラーと一致しない場合、または印刷したページのカラーに満足できない場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[詳細設定]** タブ、または **[カラー]** タブで、**[HP EasyColor]** のチェック ボックスをオフにします。
4. **[カラー テーマ]** タブで、**[カラー テーマ]** ドロップダウン リストからカラー テーマを選択します。
  - **[デフォルト (sRGB)]**: RGB データが raw デバイス モードで印刷されます。このテーマを使用する場合、適切な印刷結果を得るには、ソフトウェアまたは OS でカラーを管理する必要があります。
  - **[鮮明 (sRGB)]**: 中間階調の彩度が高くなります。このテーマは、業務用のグラフィックスを印刷する用途に適しています。
  - **[フォト (sRGB)]**: RGB カラーが、デジタル現像所で写真として印刷されるときと同じように解積されます。**[デフォルト (sRGB)]** を選択した場合に比べて、濃度と彩度が高くなります。このテーマは、写真を印刷する用途に適しています。
  - **[フォト (Adobe RGB 1998)]**: このテーマは、sRGB ではなく Adobe RGB の色空間を使用しているデジタル写真を印刷する用途に適しています。このテーマを使用する場合、ソフトウェア側でカラー管理を無効にしてください。
  - **[なし]**: カラー テーマは使用されません。
  - **[ユーザー定義プロファイル]**: ユーザー定義の入力プロファイルを使用してカラー出力を正確に管理するには、このオプションを選択します (特定のプリンタをエミュレートする場合など)。[www.hp.com](http://www.hp.com) からユーザー定義のプロファイルをダウンロードします。
5. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙および印刷環境の確認

使用している用紙を確認し、プリンタの物理的環境を確認するには、次の手順を実行します。

### 手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。問題には、用紙の丸まり、薄いまたはかすれた印刷、インクの色みや汚れ、および歪んだ文字などが含まれます。用紙を選択するときは、次のガイドラインに従ってください。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。

- HP PageWide プリンタ用の用紙を使用します。レーザー プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

 **注記**：さまざまな普通紙を使用した HP 社内テストに基づいて、このプリンタには ColorLok® ロゴの付いた用紙を使用することを強く推奨します。詳細については、次のサイトをご覧ください。  
[www.hp.com/go/printpermanence](http://www.hp.com/go/printpermanence)

## 手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

## カートリッジを目視で調べる

次の手順に従って、各カートリッジを確認します。

 **注意**：カートリッジの端にある金色の金属コネクタには触れないでください。金属コネクタに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。



1. カートリッジをプリンタから取り出し、カートリッジの経路にゴミがないことを確認します。
2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。HP 純正のカートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutesupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutesupplies) を参照してください。
3. カートリッジの金色の金属コネクタを確認してください。
  - 金属コネクタに傷やその他の損傷が見られる場合は、カートリッジを交換します。
  - 金属コネクタが損傷している様子がなければ、カートリッジをスロットに挿入して、ロックされるまで静かに押し込みます。数ページ印刷して、問題が解決したかどうかを確認してください。

カートリッジを交換する必要があると判断した場合は、カートリッジを見るか、サプライ品ステータスページを印刷して、HP 純正カートリッジの部品番号を確認してください。

### 補充または再生カートリッジ

HP は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生カートリッジを使用していて印刷品質に不満を感じている場合は、そのカートリッジを HP 純正のカートリッジに交換してください。

 **注記：** 他社製のカートリッジから HP 純正のカートリッジに交換する場合、プリントヘッドに他社製のインクが残ります。プリントヘッドから古いインクがなくなり、新しく取り付けられた HP 純正のカートリッジからインクが供給されるまで、印刷不良が続く場合があります。インクを使いきるには、一般的なテキスト数千ページ分の印刷が必要となる可能性があります。

## プリンタのクリーニング

印刷処理中に紙くず、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因で汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。印刷品質レポートを印刷してから、適切なクリーニング処理を続行します。

### 印刷品質レポートの印刷と確認

印刷品質レポートには、すべてのカートリッジの色のバーが印刷されています。このレポートは、印刷品質の問題を特定するのに役立ちます。



1. レターサイズまたは A4 の普通紙をセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サポートツール](#) を選択します。

- 以下のメニューを開きます。
  - トラブルシューティング
  - 印刷品質ページ
  - 印刷品質レポート
- 印刷 を選択して、ページを印刷します。
- レポートの色の帯を調べます。それぞれのバーには明瞭な3段階の濃淡が現れていますが、バー全体の色がそれほど変わらない場合もあります。
  - 1つ以上の色に筋がある場合は、「プリントヘッドのクリーニング」を参照してください。
  - 筋がわずかにある、または全くないが、インクの汚れがある場合は、「ローラーのクリーニング」を参照してください。

## プリントヘッドのクリーニング

印刷品質レポートに筋がある場合は、次の手順に従ってプリントヘッドをクリーニングします。

- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、サポート ツール を選択します。
- 以下のメニューを開きます。
  - メンテナンス
  - 校正/クリーニング
  - プリントヘッドのクリーニング
- 開始 を選択してクリーニング処理を開始し、画面の指示に従います。

 **注記:** 一連のクリーニングレベルがあります。各レベルの終わりに、印刷品質レポートが作成されます。レポートのカラーバーのいずれかに筋が現れる場合には、次のクリーニングのレベルに進みます。問題が解決したら、キャンセル を選択します。

 **ヒント:** 印刷品質の改善を追跡するため、各印刷品質レポートのページに番号をつけます。

## ローラーのクリーニング

印刷品質レポートに汚れがある場合、次の手順に従ってローラーをクリーニングします。

### 手順 1: 多機能プリンタのみ—文書フィーダローラーをクリーニングする

- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、サポート ツール を選択します。
- 以下のメニューを開きます。
  - メンテナンス
  - 校正/クリーニング
  - 文書フィーダローラーのクリーニング
- 今すぐクリーニング を選択してクリーニング処理を開始し、画面の指示に従います。

## 手順 2: 汚れの解決

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サポートツール** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **メンテナンス**
  - **校正/クリーニング**
  - **汚れの解決**
3. **開始** を選択して、クリーニングを開始します。

このプロセスではページがゆっくりと給紙されるため、最長3分かかります。このページは、印刷品質の評価のために保存しておいてください。

## 別のプリントドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします [www.hp.com/support/pwcolormfpE77650](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77650)、または [www.hp.com/support/pwcolormfpE77660](http://www.hp.com/support/pwcolormfpE77660)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77940mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77950mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77960mfp)、または [www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp](http://www.hp.com/support/pwcolorP77440mfp)。

HP PCL6 ドライバ	この製品専用のプリントドライバは Windows XP (32 ビット版)、Vista (32 ビット版)、Server 2008 (32 ビット版) オペレーティングシステム用です。すべての機能や用紙サイズがサポートされるとは限りません。
HP PCL 6 ドライバ	この製品専用のプリントドライバは、Windows 7、8、8.1、10、Server 2008 (64 ビット版)、Server 2008 R2、Server 2012、Server 2012 R2、および Server 2016 オペレーティングシステム用です。
HP PCL-6 V4 ドライバ	この製品専用のプリントドライバは、Windows 7、8、8.1、10、Server 2008 (64 ビット版)、Server 2008 R2、Server 2012、Server 2012 R2、および Server 2016 オペレーティングシステム用です。
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"><li>● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨</li><li>● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュフォントをサポート</li></ul>
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none"><li>● すべての Windows 環境での印刷に推奨</li><li>● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適</li><li>● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現</li><li>● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある</li></ul>

## コピーのイメージ品質を向上させる

プリンタのコピー品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [スキャナの校正](#)
- [用紙設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)
- [最小マージンコピー](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

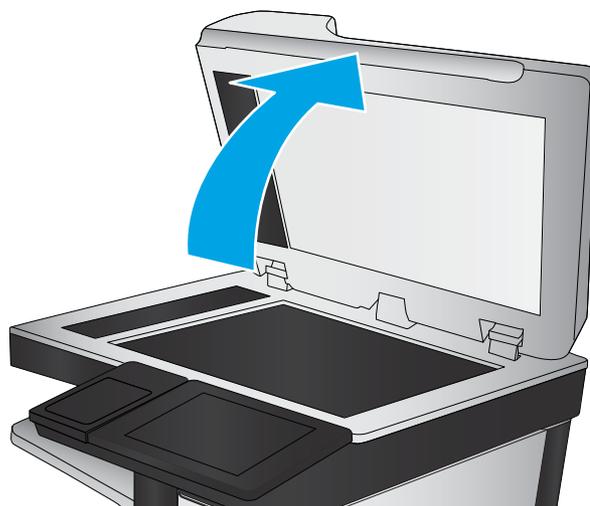
### スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



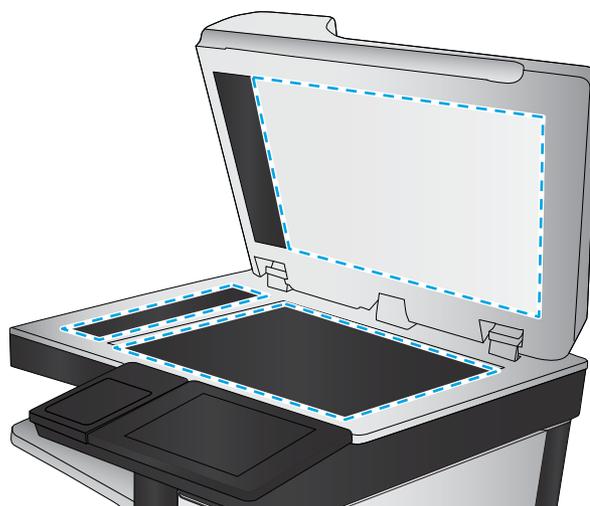
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板と文書フィーダ部分をクリーニングします。

**注意：**プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

**注記：**文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローズ スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

## スキャナの校正

イメージがページの正しい位置にコピーされない場合は、次の手順に従ってスキャナを校正します。

 **注記：**文書フィーダを使用する場合には、給紙トレイのガイドを原稿に合わせて調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、サポートツールメニューが表示されるまでスワイプします。サポートツールアイコンをタッチして、メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。

- [メンテナンス](#)
  - [校正/クリーニング](#)
  - [スキャナの校正](#)
3. [スタート](#) ボタンをタッチして、校正処理を開始します。画面の指示に従います。
  4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度コピーを試します。

## 用紙設定を確認する

コピーしたページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、または顔料が印刷されない箇所がある場合には、次の手順に従います。

### 用紙選択オプションを確認します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[コピー](#) を選択します。
2. [オプション](#) を選択し、[用紙の選択](#) までスクロールして選択します。
3. [用紙サイズ](#) を選択して、事前定義オプションのいずれかを選択します。
4. [用紙タイプ](#) を選択して、事前定義オプションのいずれかを選択します。
5. [用紙トレイ](#) を選択して、事前定義オプションのいずれかを選択します。
6. [完了](#) を選択し、用紙選択オプションを保存します。

## イメージ調整設定を確認する

以下の追加の設定を調整して、コピー品質を改善します。

- [シャープネス](#)：イメージを鮮明にしたり柔らかくしたりします。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。
  - [濃度](#)：スキャンしたイメージのカラーで使用する白および黒の量を増減します。
  - [コントラスト](#)：ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差を増減します。
  - [背景の除去](#)：スキャンしたイメージの背景から不鮮明な色を除去します。たとえば、原稿がカラー用紙に印刷されている場合、この機能を使用することでイメージの濃さに影響を与えることなく背景を明るくできます。
  - [自動トーン](#)：Flow プリンタのみ。[濃さ](#)、[コントラスト](#)、および [背景の除去](#) の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[コピー](#) を選択します。
  2. [オプション](#) を選択し、[イメージ調整](#) までスクロールして選択します。
  3. スライダを調節してレベルを設定し、[完了](#) を選択します。
  4. [コピー](#) を選択してコピー ジョブを開始します。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** を選択します。
2. **オプション** を選択し、**テキスト/画像の最適化** を選択します。
3. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。
4. **コピー** を選択してコピー ジョブを開始します。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## 最小マージンコピー

原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、この機能を使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** を選択します。
2. **オプション** を選択し、**Edge-To-Edge** を選択します。
3. 原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、**最小マージン出力** を選択します。
4. **コピー** を選択してコピー ジョブを開始します。

## スキャンのイメージ品質を向上させる

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [解像度設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する](#)
- [出力品質設定を確認する](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

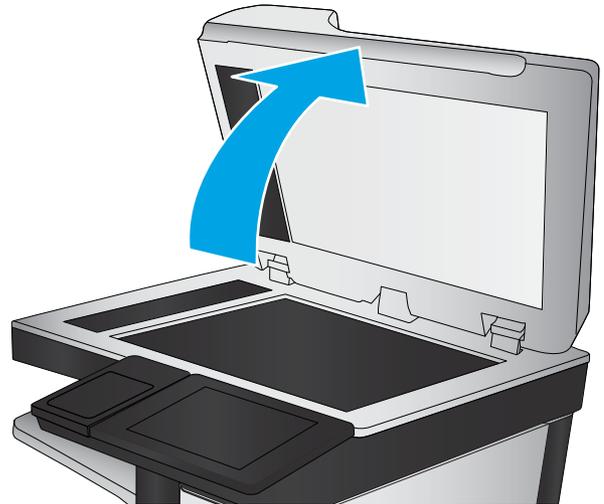
### スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



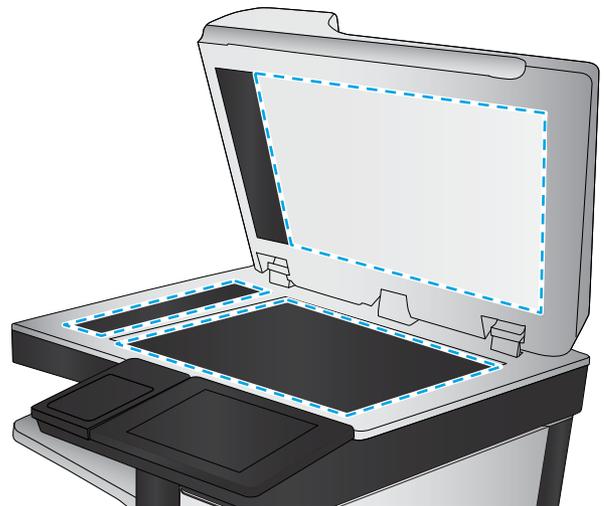
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板と文書フィーダ部分をクリーニングします。

**注意：**プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

**注記：**文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローズ スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

## 解像度設定を確認する

 **注記：**解像度を高い値に設定すると、ファイルサイズが大きくなり、スキャン時間が長くなります。

次の手順に従って解像度設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - **電子メールにスキャン**
  - **スキャンデータをネットワークフォルダに送信**

- スキャンして USB ドライブに保存
  - スキャンして SharePoint® に保存
3. オプション を選択し、ファイルのタイプと解像度 を選択します。
  4. 事前定義済みの 解像度 オプションのいずれかを選択し、完了 を選択します。
  5. 送信 または 保存 を選択してスキャンを開始します。

## イメージ調整設定を確認する

以下の追加の設定を調整して、スキャン品質を改善します。

- **シャープネス**：イメージを鮮明にしたり柔らかくしたりします。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。
  - **濃度**：スキャンしたイメージのカラーで使用する白および黒の量を増減します。
  - **コントラスト**：ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差を増減します。
  - **背景の除去**：スキャンしたイメージの背景から不鮮明な色を除去します。たとえば、原稿がカラー用紙に印刷されている場合、この機能を使用することでイメージの濃さに影響を与えることなく背景を明るくできます。
  - **自動トーン**：Flow プリンタのみ。**濃さ**、**コントラスト**、および **背景の除去** の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択します。
  2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
    - スキャンして電子メールで送信
    - スキャンデータをネットワークフォルダに送信
    - スキャンして USB ドライブに保存
    - スキャンしてジョブ保存
    - スキャンして SharePoint® に保存
  3. **オプション** を選択し、**イメージ調整** を選択します。
  4. スライダを調節してレベルを設定し、**完了** を選択します。
  5. **送信** または **保存** を選択してスキャンを開始します。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてスキャン ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** を選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。

- スキャンして電子メールで送信
  - スキャンデータをネットワークフォルダに送信
  - スキャンしてUSBドライブに保存
  - スキャンしてジョブ保存
  - スキャンしてSharePoint® に保存
3. オプションを選択し、テキスト/画像の最適化を選択します。
  4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。
  5. 送信 または 保存 を選択してスキャンを開始します。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## 出力品質設定を確認する

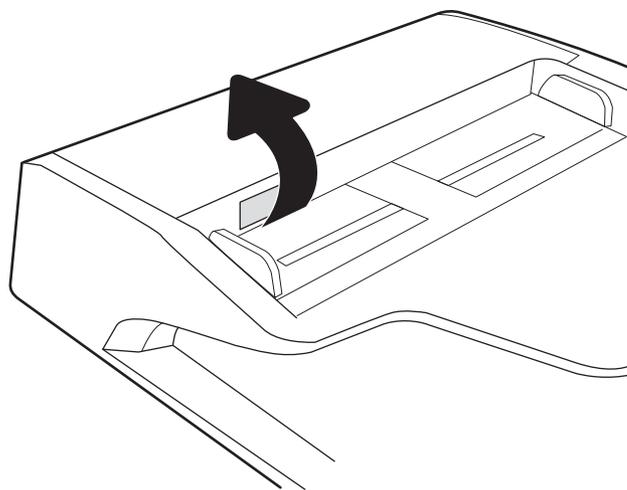
この設定では、ファイル保存時の圧縮レベルを調整します。最高の品質を確保するには、最高値の設定を選択します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、スキャンを選択します。
2. 次のスキャン機能のいずれかを選択します。
  - 電子メールにスキャン
  - スキャンデータをネットワークフォルダに送信
  - スキャンしてUSBドライブに保存
  - スキャンしてSharePoint® に保存
3. オプションを選択し、ファイルのタイプと解像度を選択します。
4. 事前定義済みの品質およびファイルサイズオプションのいずれかを選択し、完了を選択します。
5. 送信 または 保存 を選択してスキャンを開始します。

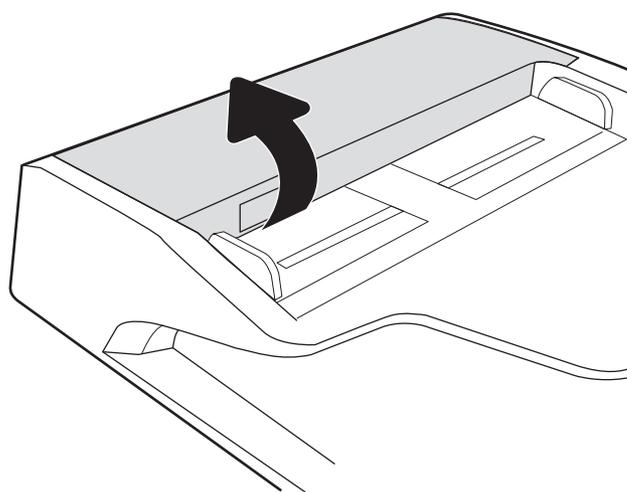
## 文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

文書フィーダで正しく給紙されない、歪んだ用紙が排出される場合は、次の手順に従います。

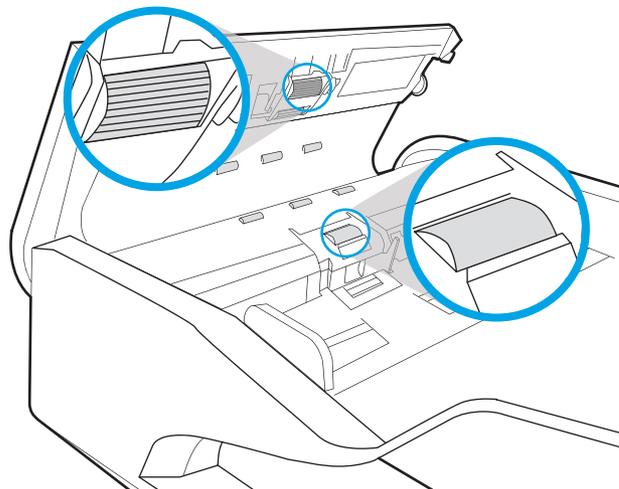
1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。



2. 文書フィーダのカバーを開けます。

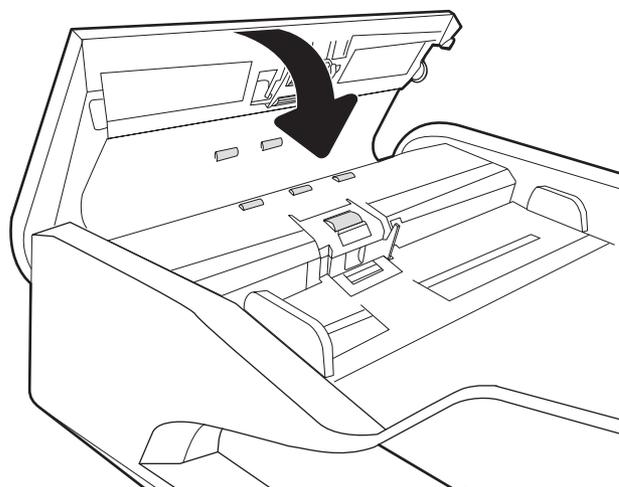


3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

**注記：**文書フィーダのカバーの上部に付いているラッチが完全に閉じていることを確認します。



問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

 **注記：**新しいローラーの表面には起伏があります。ローラーを長期間使用していると、表面の起伏はなくなります。

## ファックスのイメージ品質を向上させる

プリンタのファックス品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [送信ファックスの解像度設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像のファックス品質を最適化する](#)
- [エラー修正設定を確認する](#)
- [用紙の大きさに合わせる設定を確認する](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)
- [異なるファックス機に送信する](#)
- [送信側のファックス機を確認する](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

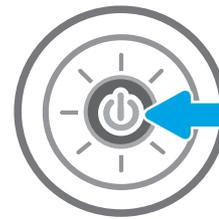
- 文書フィーダではなくフラットベッドスキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

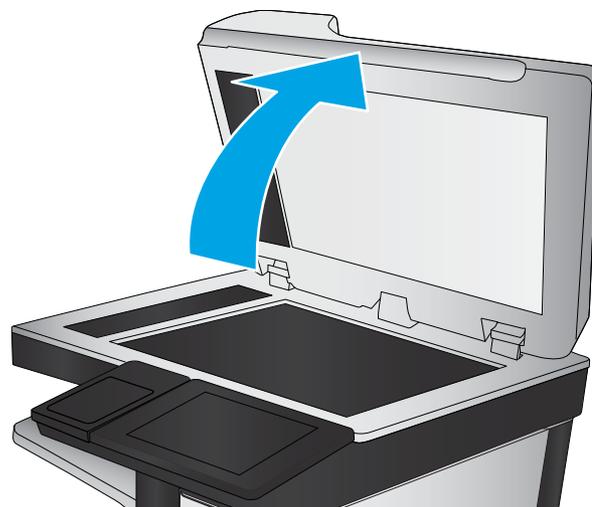
### スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



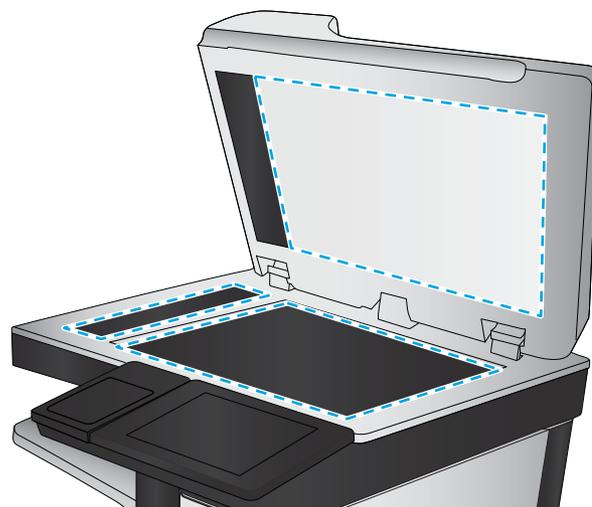
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板と文書フィーダ部分をクリーニングします。

**注意：**プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

**注記：**文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

## 送信ファックスの解像度設定を確認する

次の手順に従って送信ファックスの解像度を調整します。

 **注記**：解像度を上げると、ファックスのサイズが大きくなり、送信時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** を選択します。
2. **オプション** を選択します。
3. [オプション] ペインで、**解像度** までスクロールして選択します。
4. 事前定義オプションの1つを選択してから、**送信** を選択してファックスを送信します。

## イメージ調整設定を確認する

以下の追加の設定を調整して、送信ファックスの品質を改善します。

- **シャープネス**：イメージを鮮明にしたり柔らかくしたりします。たとえば、鮮明度を上げるとテキストがはっきりと表示され、鮮明度を下げると写真が滑らかに表示されます。
  - **濃度**：スキャンしたイメージのカラーで使用する白および黒の量を増減します。
  - **コントラスト**：ページ内の最も明るい色と最も暗い色の差を増減します。
  - **背景の除去**：スキャンしたイメージの背景から不鮮明な色を除去します。たとえば、原稿がカラー用紙に印刷されている場合、この機能を使用することでイメージの濃さに影響を与えることなく背景を明るくできます。
  - **自動トーン**：Flow プリンタのみ。**濃さ**、**コントラスト**、および **背景の除去** の設定がスキャンしたドキュメントに最も適した値となるように自動的に調整されます。
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** を選択します。
  2. **オプション** を選択します。
  3. [オプション] ペインで、**イメージ調整** までスクロールして選択します。
  4. スライダを調節してレベルを設定し、**完了** を選択します。
  5. **送信** を選択するとファックスが送信されます。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## テキストまたは画像のファックス品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてファックス ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** を選択します。
2. **オプション** を選択します。
3. [オプション] ペインで、**テキスト/画像の最適化** までスクロールして選択します。
4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。
5. **送信** を選択するとファックスが送信されます。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

## エラー修正設定を確認する

[エラー修正モード] 設定が無効になっている可能性があり、それが原因で印刷品質が低下している可能性があります。この設定を再度有効にするには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューが表示されるまでスワイプします。**設定** アイコンにタッチしてメニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **ファクス**
  - **ファックス送信設定**
  - **一般的なファックス送信設定**
3. **エラー修正モード** オプションを選択します。**完了** ボタンをタッチします。

## 用紙の大きさに合わせる設定を確認する

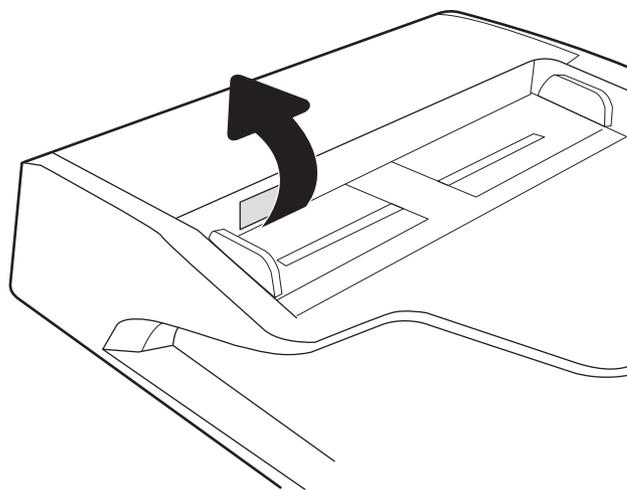
用紙の大きさに合わせる 設定が有効になっており、受信したファックスがデフォルト ページサイズよりも大きい場合は、イメージがページに収まるように縮小されます。この設定が無効になっていると、サイズの大きいイメージが複数のページに分割されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **ファクス**
  - **ファックス受信設定**
  - **デフォルト ジョブ オプション**
  - **用紙の大きさに合わせる**
3. 設定を有効にするには、**オン** オプションを選択し、無効にするには、**オフ** オプションを選択します。

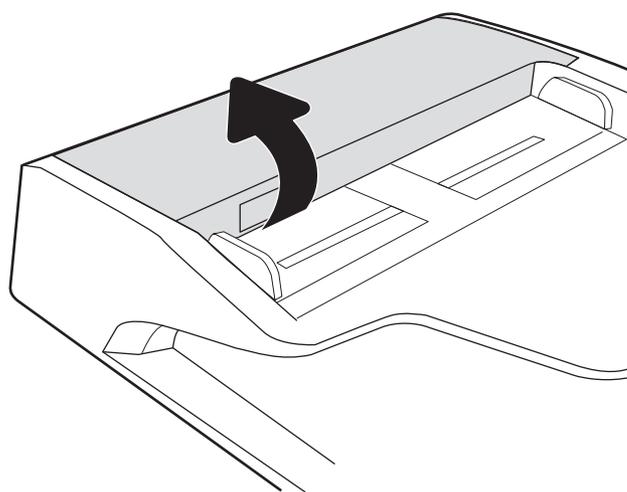
## 文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

文書フィーダで正しく給紙されない、歪んだ用紙が排出される場合は、次の手順に従います。

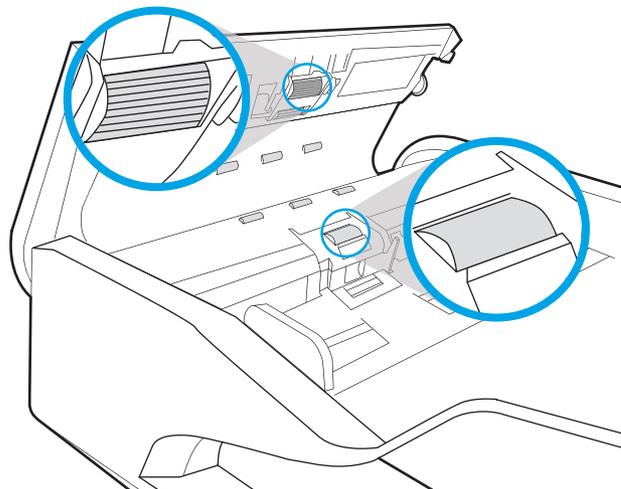
1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。



2. 文書フィーダのカバーを開けます。

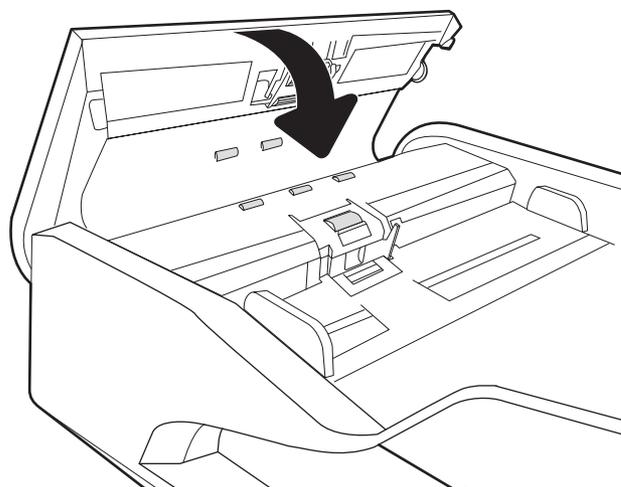


3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

**注記：**文書フィーダのカバーの上部に付いているラッチが完全に閉じていることを確認します。



問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

 **注記：**新しいローラーの表面には起伏があります。ローラーを長期間使用していると、表面の起伏はなくなります。

## 異なるファックス機に送信する

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

## 送信側のファックス機を確認する

送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地(色付きでなく)にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェアプログラムからファックスを送信する。

# 有線ネットワークに関する問題の解決

## はじめに

問題の特定のタイプにより、ネットワーク通信に問題があることが示されます。これらの問題には、次のような問題が含まれます。

- プリンタとの通信機能の断続的な喪失
- ドライバのインストール時にプリンタを検出できない
- 断続的な印刷エラー

 **注記：**断続的にネットワークの接続性が失われる場合、まずプリンタのファームウェアをアップデートします。プリンタのファームウェアのアップデート手順については、<http://support.hp.com> にアクセスし、お使いのプリンタを検索して、[ファームウェアのアップデート]を検索してください。

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷し、このページに印刷されるこのプリンタのIPアドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある](#)

 **注記：**HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト ([www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)) にアクセスしてください。

## 物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプが点滅してネットワークトラフィックを示し、緑のリンク ステータスランプが点灯してネットワーク リンクを示していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

## コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
  - a. コンピューターでコマンドライン プロンプトを開きます。

- Windows の場合は、[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
  - macOS の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ]の順に進んで、[ターミナル]を開きます。
- b. ping と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
  - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワークハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワーク(サブネットとも呼ばれています)に対して設定されているかどうかを確認します。
  3. プリンタのプロパティダイアログボックスを開き、[ポート]タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定ページに記載されています。
  4. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]とラベルされたボックスを選択します。
  5. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくプリンタのホスト名を使用します。
  6. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

## プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HP では、これらの設定を自動モード(デフォルト設定)のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

## 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリントドライバが使用されているかどうかを確認します。

## コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワークドライバ、プリントドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

## プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある

1. プリンタの設定/ネットワークのページを確認して、ネットワーク設定とプロトコルのステータスを確認します。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

# ワイヤレスネットワークに関する問題の解決

- [はじめに](#)
- [ワイヤレス接続チェックリスト](#)
- [ワイヤレス設定が完了しても印刷されない](#)
- [印刷されない\(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合\)](#)
- [ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない](#)
- [ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない](#)
- [VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される](#)
- [対象のネットワークが、ワイヤレスネットワークリストに表示されていない](#)
- [ワイヤレスネットワークが機能していない](#)
- [ワイヤレスネットワークの干渉の軽減](#)

## はじめに

問題を解決するには、トラブルシューティング情報を使用します。

 **注記**：HP NFC と Wi-Fi Direct 印刷がプリンタで有効になっているかどうかを確認するには、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷します。

 **注記**：断続的にネットワークの接続性が失われる場合、まずプリンタのファームウェアをアップデートします。プリンタのファームウェアのアップデート手順については、<http://support.hp.com> にアクセスし、お使いのプリンタを検索して、[ファームウェアのアップデート]を検索してください。

## ワイヤレス接続チェックリスト

- 有線および無線接続を同時にサポートしないプリンタについては、ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
  - プリンタおよびワイヤレスルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認します。また、プリンタのワイヤレス通信機がオンになっていることも確認します。(ネットワークのワイヤレスインジケータは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されている場合には点灯し、ワイヤレスネットワークの検索中には点滅します。)
  - SSID (Service Set Identifier) が正しいことを確認します。
    - ネットワークにワイヤレス接続している場合、モバイルデバイスが、適切なルータ/アクセスポイントに接続されていることを確認します。
    - Wi-fi Direct 接続の場合に、プリンタの SSID を確認するには、設定ページを印刷します。
- SSID が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレスセットアップをもう一度実行する。
- セキュリティで保護されたネットワークについて、セキュリティ情報が正しいことを確認する。セキュリティ情報が正しくない場合は、ワイヤレスセットアップをもう一度実行する。

- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピュータにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、ワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。
- プリンタの暗号化方法 (AES または TKIP) が、WPA セキュリティを使用しているネットワーク上のワイヤレス アクセス ポイントと同じであることを確認する。
- プリンタがワイヤレス ネットワークの範囲内にあることを確認する。大半のネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の 30m 以内にプリンタを設置する必要があります。
- 障害物がワイヤレス信号を妨害していないことを確認する。アクセス ポイントとプリンタの間にある大きな金属製物体をすべて取り除きます。金属やコンクリートを含む柱や壁、支柱により、プリンタとワイヤレス アクセス ポイントが隔てられていないことを確認します。
- プリンタが、ワイヤレス信号に干渉する可能性のある電子装置から離れたところにあることを確認する。モーター、コードレスフォン、監視カメラ、ワイヤレス ネットワーク、一部の Bluetooth デバイスなどがワイヤレス信号に干渉する可能性があります。
- コンピュータにプリント ドライバがインストールされていることを確認する。
- 正しいプリンタ ポートが選択されていることを確認する。
- コンピュータとプリンタが同じワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する。
- お使いの環境に複数のワイヤレス信号が存在し、2.4GHz および 5GHz 帯の両方でデュアルバンド ネットワークをサポートするプリンタが必要な場合は、HP Jetdirect 2900nw プリント サーバのアクセサリを取り付けます。
- macOS の場合は、ワイヤレス ルーターで Bonjour がサポートされていることを確認します。

## ワイヤレス設定が完了しても印刷されない

1. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
2. コンピュータでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
3. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
4. コンピュータが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。
5. ネットワーク上にあるコンピュータから、プリンタの HP 内蔵 Web サーバが開けることを確認します。

## 印刷されない(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)

1. 製造元から最新の更新プログラムを入手し、ファイアウォールを更新します。
2. プリンタをインストールまたは印刷しようとしたときにプログラムからファイアウォールへのアクセスが要求された場合は、必ずプログラムに実行を許可してください。
3. 一時的にファイアウォールをオフにし、コンピュータにワイヤレス プリンタをインストールします。ワイヤレス インストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

## ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない

1. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. 設定ページを印刷します。
3. 設定ページの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
4. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定してください。

## ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない

1. 他のコンピューターがワイヤレス範囲内にあり、信号をさえぎる障害物がないことを確認してください。大半のネットワークでは、ワイヤレス範囲はワイヤレスアクセスポイントから 30m の範囲です。
2. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
3. 1 度に 5 人を超えるワイヤレスダイレクト印刷ユーザーが接続していないか確認します。
4. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
5. ワイヤレスネットワークが正しく動作していることを確認します。
6. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

## VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される

- 通常、VPN とその他のネットワークに同時に接続することはできません。

## 対象のネットワークが、ワイヤレスネットワークリストに表示されていない

- ワイヤレスルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認してください。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。ただし、非表示のネットワークでも接続は可能です。モバイルデバイスで検出された使用可能なネットワークの SSID を確認することにより、ルーター/アクセスポイントが SSID を通知していることを確認します。

## ワイヤレスネットワークが機能していない

1. ワイヤード/ワイヤレス接続を同時にサポートしないプリンタの場合は、ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
2. ネットワークの通信が切断されているかどうかを確認するには、他のデバイスをネットワークに接続してみます。
3. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
  - a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。

- Windows の場合は、**[スタート]**メニューの**[ファイル名を指定して実行]**をクリックし、「cmd」と入力し、**Enter**キーを押します。
  - macOS の場合は、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]**の順に進んで、**[ターミナル]**を開きます。
- b. 「ping」の後にルーターのIPアドレスを入力します。
  - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
4. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
- a. 設定ページを印刷します。
  - b. 設定レポートのSSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定のSSIDと比較します。
  - c. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定してください。

## ワイヤレスネットワークの干渉の軽減

次のヒントを実践することで、ワイヤレスネットワークの干渉は軽減できます。

- ワイヤレスデバイスを、ファイルキャビネットなど、金属製の大きな物体、あるいは、電子レンジやコードレス電話など、その他の電子機器から遠ざけます。こうした機器は、無線信号を混乱させる可能性があります。
- ワイヤレスデバイスを、石造りの大きな構造物やその他の建造物から遠ざけます。こうした建造物は、無線電波を吸収したり、信号の強度を減衰させたりする可能性があります。
- ワイヤレスルーターは、ネットワーク上のワイヤレスプリンタとの遮るもののない通信路の中央に配置します。

# ファックスに関する問題を解決する

- [ファックスの問題を解決するためのチェックリスト](#)
- [一般的なファックスの問題](#)

## ファックスの問題を解決するためのチェックリスト

次のチェックリストを使用して、ファックスに関する問題の発生原因を突き止めてください。

- **ファックスアクセサリに付属のファックスケーブルを使用していますか？** このファックスアクセサリは、付属のファックスケーブルを使用してRJ11仕様および機能仕様への準拠がテストされています。その他のファックスケーブルは使用しないでください。アナログファックスアクセサリにはアナログのファックスケーブルが必要です。また、アナログの電話接続も必要です。
  - **ファックス/電話線コネクタがファックスアクセサリの差し込み口に接続されていますか？** 電話ジャックが差し込み口にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタをカチッと音がするまで差し込み口に挿入します。
- 
-  **注記：** フォンジャックがネットワークポートではなくファックスポートに接続されていることを確認してください。これらのポートは類似しています。
- 
- **壁の電話ジャックは正常に機能していますか？** 壁のジャックに電話を接続して、ダイヤルトーンが聞こえることを確認してください。ダイヤルトーンが聞こえて、電話をかけたり受けたりできますか？

## どのような種類の電話回線を使用していますか？

- **専用回線：** ファックスの送受信に標準的なファックス/電話回線が割り当てられています。
- 
-  **注記：** 電話回線はプリンタファックス専用とし、他の種類の電話装置と共有しないでください。たとえば、警備会社への通知に電話回線を使う警報システムなどとの回線の共有は避けます。
- 
- **PBXシステム：** ビジネス環境の電話システム。標準的な家庭用電話とファックスアクセサリではアナログ電話信号を使用します。一部のPBXシステムはデジタルであるため、ファックスアクセサリと互換性がない場合があります。ファックス機をデジタルPBXシステムに接続するには、インタフェースのアナログ電話アダプタ (ATA) が必要になる場合があります。
  - **ロールオーバー回線：** 最初に着信する回線が通話中の場合に、新たにかかってきた電話を次の使用可能な回線に「ロールオーバー」する電話システム機能。最初に着信する電話回線にプリンタを接続してください。ファックスアクセサリは、応答するまでの呼び出し回数設定で設定されている回数だけ呼び出し音が鳴った後に電話に応答します。

## サージ保護装置を使用していますか？

壁のジャックとファックスアクセサリ間でサージ保護装置を使用すると、電話線を通る電流からファックスアクセサリを保護できます。このような装置が原因となって電話信号の品質が低下し、ファックス通信に問題が発生する場合があります。ファックスの送受信に問題があり、このような装置を使用している場合は、壁の電話ジャックにプリンタを直接接続して、問題の原因がサージ保護装置であるかどうかを確認してください。

## 電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用していますか？

メッセージサービスの呼び出し回数設定がファックスアクセサリの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、メッセージサービスが呼び出しに回答するため、ファックスアクセサリでファックスを受信できません。ファックスアクセサリの呼び出し回数設定がメッセージサービスの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、ファックスアクセサリですべての呼び出しに回答します。

## 電話回線に割り込み通話機能はありますか？

ファックス電話回線で割り込み通話機能がアクティブになっていると、割り込み通知によって進行中のファックスコールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブではないことを確認してください。

## ファックスアクセサリのステータスの確認

アナログファックスアクセサリが機能していないと思われる場合は、[設定ページ](#) レポートを印刷してステータスを確認します。

1. ホーム画面で、[レポート](#) までスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [設定/ステータスページ](#)
  - [設定ページ](#)
3. [印刷](#) ボタンをタッチしてレポートを印刷するか、[表示](#) ボタンをタッチしてレポートを画面に表示します。レポートは、数ページで構成されています。

 **注記：** プリンタの IP アドレスまたはホスト名は、[Jetdirect](#) ページに記載されています。

設定ページのファックスアクセサリ ページで、[ハードウェア情報] という見出しの下にある [モデムステータス] を確認します。次の表は、そのステータスと考えられる解決策を示しています。

 **注記：** ファックスアクセサリ ページが印刷されない場合は、アナログファックスアクセサリに問題がある可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを使用している場合には、それらの設定によって機能が無効になっている可能性があります。

動作中/使用可能 <sup>1</sup>	アナログファックスアクセサリが取り付けられており、使用可能な状態になっています。
動作中/使用不可 <sup>1</sup>	ファックスアクセサリは取り付けられていますが、必要なファックス設定がまだ指定されていません。  ファックスアクセサリが取り付けられており、動作していますが、HP Digital Sending コーディナリティによってプリンタのファックス機能が無効になっているか、LAN ファックスが有効になっています。LAN ファックスを有効にすると、アナログファックス機能は無効になります。LAN ファックスとアナログファックスのどちらかのファックス機能のみを有効にすることができます。  <b>注記：</b> LAN ファックスが有効になっていると、プリンタのコントロールパネルの <a href="#">ファックスをスキャン</a> 機能を利用できません。
停止中/使用可能/使用不可 <sup>1</sup>	ファームウェアの障害が検出されました。ファームウェアをアップグレードします。

---

破損/使用可能/使用不可<sup>1</sup>

ファックスアクセサリでエラーが発生しました。ファックスアクセサリカードを再度取り付けて、ピンが曲がっていないか確認します。ステータスが「破損」のままである場合は、アナログファックスアクセサリカードを交換してください。

---

<sup>1</sup> 「使用可能」は、アナログファックスアクセサリが使用可能でオンの状態であることを示します。「使用不可」は、LANファックスが使用可能であることを示します(アナログファックスはオフ)。

## 一般的なファックスの問題

ファックスに関する一般的な問題の一部を以下に示します。

### ファックスを送信できない

JBIG が有効になっていますが、受信ファックス機に JBIG 機能がありません。

[JBIG] 設定をオフにします。

### プリンタのコントロールパネルに[メモリ不足です]というステータスメッセージが表示される

プリンタのストレージディスクが満杯になっています。

ディスクから保存ジョブをいくつか削除します。プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンをタッチします。保存ジョブまたは保存ファックスのリストを開きます。削除するジョブを選択し、**削除** ボタンをタッチします。

### 写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される

間違ったページコンテンツ設定または解像度設定を使用しています。

**テキスト/画像の最適化** オプションを **フォト** に設定して試してください。

### 停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された

送信プロセスのジョブが長すぎると、ジョブをキャンセルできません。

これは正常な動作です。

### ファックスアドレス帳ボタンが表示されない

選択した連絡先リスト内のどの連絡先にも、ファックス情報が関連付けられていません。

### HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない

HP Web Jetadmin のファックス設定はデバイスのステータスページのドロップダウンメニューにあります。

ドロップダウンメニューから **[デジタル送信とファックス]** を選択します。

### オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される

すべての転送されるファックスのページ上部にオーバーレイヘッダが付加されます。

これは正常な動作です。

## 受信者ボックスに名前と番号が混在している

ソースデータに応じて、名前と数字の両方が表示される場合があります。ファックスアドレス帳は名前を示し、他のすべてのデータベースは数字を示します。

これは正常な動作です。

## 1 ページのファックスが2 ページにわたって印刷される

ファックスヘッダがファックスの上部に付加されると、テキストが2 ページ目に押し出されます。

1 ページのファックスを1 ページに印刷するには、オーバーレイヘッダをオーバーレイモードに設定するか、用紙の大きさに合わせる設定を調整します。

## ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる

文書フィーダで紙詰まりしています。

詰まった紙を取り除いてから、もう一度ファックスします。

## ファックスアクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる

音量設定を調整する必要があります。

[ファックスの送信設定](#) メニューおよび [ファックスの受信設定](#) メニューで音量を調整します。



# 索引

## 記号/数字

[オン/オフ] ボタン

位置 3, 4

1x550 枚用紙トレイ

ラベルのセット 58

1 枚の用紙に印刷するページ数

選択 (Windows の場合) 85

1 枚の用紙に複数ページ

印刷 (Windows の場合) 85

1 枚の用紙に印刷するページ数

選択 (Mac の場合) 88

1 枚の用紙に複数ページ

印刷 (Mac の場合) 88

## A

AirPrint 97

Android デバイス

印刷元 97

## B

Bonjour

識別 166

## E

Ethernet (RJ-45)

位置 5

Ethernet (RJ-45)

位置 5, 7

Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 166

## H

HCI. 大容量給紙トレイを参照

HIP (ハードウェア統合ポケット)

位置 4

HP ePrint 95

HP ePrint ソフトウェア 96

HP JetAdvantage ビジネスソリューション 155

HP Web Jetadmin 197

HP Web サービス

有効化 173

HP カスタマケア 201

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

機能 166

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

ネットワーク接続 166

HP 内蔵 Web サーバ

HP Web サービス 173

印刷設定 169

コピー設定 169

情報ページ 167

スキャン設定 170

セキュリティ設定 173

全般的な設定 168

[その他のリンク] リスト 175

デジタル送信設定 170

トラブルシューティング用ツール 172

ネットワーク設定 174

ネットワーク設定の変更 188

開く 188

ファックス設定 171

プリンタ名の変更 188

## I

Internet Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 166

IPsec 193

IPv4 アドレス 189

IPv6 アドレス 189

IP セキュリティ 193

## J

Jetadmin、HP Web 197

JetAdvantage 155

## L

LAN ポート

位置 5

LAN ポート

位置 5, 7

## M

Mac ドライバ設定

ジョブ保存 91

## N

Near Field Communication 印刷 94

Netscape Navigator、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 166

NFC 接続と印刷 94

## O

OHP フィルム

印刷 (Windows) 85

OS (オペレーティングシステム)

対応 10

## T

TCP/IP

IPv4 パラメータの手動設定 189

IPv6 パラメータの手動設定 189

## U

USB ドライブ

送信先 148

USB ストレージアクセサリ

印刷元 98

USB ポート

位置 5

USB ポート

位置 5,7

有効化 98

## W

Web サイト

HP Web Jetadmin、ダウンロード 197

Web サイト

カスタマサポート 201

Web ブラウザ要件

HP 内蔵 Web サーバ 166

Wi-Fi Direct 印刷 27, 94

## あ

アクセサリ

注文 64

## い

印刷ジョブの保存 90

印刷設定

HP 内蔵 Web サーバ 169

印刷メディア

トレイ 1 にセット 34

印刷、両面

Windows 83

両面印刷

手差し、Windows 83

印刷

USB ストレージアクセサリから 98

保存ジョブ 92

インタフェースポート

位置 5,6

インタフェースポート

位置 5,7

インナーフィニッシャ

ステイプル詰まりの解消 244

紙詰まりの解消 242

インナーフィニッシャ アクセサリ

動作モードの設定 61

イージーアクセス USB 印刷 98

## え

エネルギー使用、最適化 195

## お

オペレーティングシステム (OS)

対応 10

オペレーティングシステム、対

応 23

オンラインサポート 201

オンラインヘルプ、コントロール  
パネル 202

## か

カートリッジ

ステイプルの交換 77

解像度

コピーとスキャン 10

稼働音仕様 30

カスタマサポート

オンライン 201

画像品質

カートリッジステータスの確  
認 253

紙詰まり、用紙

場所 214

紙詰まり

自動ナビゲーション 214

排紙ピン 231

文書フィーダ 215

用紙詰まり

場所 214

カラー オプション

変更、Windows 256

カラー テーマ

変更、Windows 256

ガラス、クリーニング 261, 265,  
271

カートリッジ

交換 69

コンポーネント 69

残量わずかのしきい値に達した  
ときの設定 204

残量わずかのしきい値に達して  
も使用する 204

## き

キーボード

位置 4

技術サポート

オンライン 201

給紙の問題 286

## く

クリーニング

ガラス 261, 265, 271

クリーニング 258

## け

ゲートウェイ、デフォルトの設  
定 189

## こ

交換部品

製品番号 65

交換

カートリッジ 69

校正

スキャナ 262

高速 USB 2.0 印刷ポート

位置 5,7

[コピー開始] ボタン

位置 7

コピー

解像度 10

単一コピー 102

テキストまたは画像の最適化  
264

複数コピー 102

両面 104

コピー設定

HP 内蔵 Web サーバ 169

コントロールパネル

位置 3,4

コントロールパネル

機能の位置 7

ヘルプ 202

## さ

最小マージン コピー 264

最小マージン 264

最適化、コピー結果 264

サインアウト ボタン

位置 7

サインイン ボタン

位置 7

削除

保存ジョブ 92

サブネットマスク 189

サブライム

カートリッジの交換 69

- 残量わずかのしきい値に達したときの設定 204
- 残量わずかのしきい値に達しても使用する 204
- 製品番号 65
- 注文 64
- サポート
  - オンライン 201
- サプライ品
  - ステイブルカートリッジの交換 77
- サービス用液体コンテナ
  - 交換 73
- し
- システム要件
  - HP 内蔵 Web サーバ 166
  - 最小 26
- 仕様
  - 電気および稼働音 30
  - 重量、プリンタ 27
  - 出荷時の設定に戻す 203
- 情報ページ
  - HP 内蔵 Web サーバ 167
- ジョブ保存
  - Windows の場合 90
- ジョブ、保存
  - 印刷 92
  - 削除 92
  - 作成 (Windows の場合) 90
- ジョブ、保存
  - Mac 設定 91
- す
- スキャナ
  - 校正 262
- スキャナ
  - ガラスのクリーニング 261, 265, 271
- スキャンした画像の最適化 267
- スキャンして USB ドライブに保存 148
  - 有効化 134
- スキャンして USB に保存 148
- スキャンして電子メール送信
  - 文書を送信 143
- スキャンしてフォルダに保存 146
- スキャン
  - 解像度 10
- スキャン
  - テキストまたは画像の最適化 267
- スキャン設定
  - HP 内蔵 Web サーバ 170
- スキャンデータをネットワークフォルダに送信 146
  - 初期セットアップ 122
- スキャンをプリンタのフォルダに保存 152
- スキャンをプリンタのメモリに保存 152
- ステイブラ
  - デフォルトのステイブルの場所の設定 60
- ステイブラのドア
  - 位置 5
- ステイブルカートリッジ
  - 交換 77
- ステイブル留め
  - デフォルトの場所の設定 60
  - 動作モードの設定 61
- ステイブルの詰まり
  - インナー フィニッシュャ 244
- ステータス、ファックス アクセサリ ページ 285
- スリープモード 195
- 寸法、プリンタ 27
- せ
- 製品番号
  - 交換部品 65
  - ステイブルカートリッジ 65
- セキュリティ
  - 暗号化されたハードディスク 193
- セキュリティ設定
  - HP 内蔵 Web サーバ 173
- セキュリティロックスロット
  - 位置 5
- セキュリティロックスロット
  - 位置 5, 7
- 設定
  - 出荷時に戻す 203
  - ファックス 159
- セット
  - タンデムトレイの用紙 48
- セット
  - 4,000 枚大容量給紙トレイの用紙 51
  - トレイ 1 の用紙 34
  - トレイ 2 の用紙 41
- 全般的な設定
  - HP 内蔵 Web サーバ 168
- そ
- 速度、最適化 195
- [その他のリンク] リスト
  - HP 内蔵 Web サーバ 175
- た
- 代替レターヘッドモード 40, 46, 50, 54
- 大容量給紙トレイ
  - セット 51
- タッチスクリーン
  - 機能の位置 7
- タンデムトレイ
  - セット 48
  - 紙詰まり 220
- ち
- チェックリスト
  - ワイヤレス接続 280
- 注文
  - サプライ品とアクセサリ 64
- つ
- 紙詰まり
  - 原因 214
  - 排紙ビン 231
  - 文書フィーダ 215
  - 両面印刷ユニット 232
- て
- 手差し両面印刷
  - Windows 83
- デジタル送信設定
  - HP 内蔵 Web サーバ 170
- 電気仕様 30
- デジタル送信
  - USB 148
  - フォルダ 146
  - プリンタのメモリ 152
  - 送信、文書 143

デフォルトゲートウェイ、設定  
189

電源接続

位置 5

電力

消費 30

電子メールへの送信

文書を送信 143

と

特殊用紙

印刷 (Windows) 85

ドライバ、対応 23

トラブルシューティング

カートリッジステータスの確認 253

給紙に関する問題 206

紙詰まり 214

ネットワークに関する問題  
278

有線ネットワーク 278

ワイヤレスネットワーク 280

トラブルシューティング用ツール

HP 内蔵 Web サーバ 172

トレイ

位置 3, 4

トレイ 1

位置 6

トレイ 1

位置 5

封筒のセット 56

用紙の向き 36

トレイ 1 の延長部分

位置 5

トレイ 1 の延長部分

位置 6

トレイ 2

セット 41

ラベルのセット 58

トレイ

収容枚数 10

付属 10

な

内蔵 Web サーバ (EWS)

機能 166

パスワードの割り当て 192

内蔵 Web サーバ (EWS)

ネットワーク接続 166

内蔵 Web サーバ

ネットワーク設定の変更 188

開く 188

プリンタ名の変更 188

ね

ネットワーク

HP Web Jetadmin 197

ネットワーク設定

HP 内蔵 Web サーバ 174

ネットワーク二重通信設定、変  
更 190

ネットワーク

IPv4 アドレス 189

IPv6 アドレス 189

サブネットマスク 189

設定、表示 188

設定、変更 188

対応 10

デフォルトゲートウェイ 189

プリンタ名、変更 188

ネットワークの管理 188

ネットワークフォルダ、保存先  
146

ネットワークリンク速度、変更  
190

は

ハードウェア統合ポケット (HIP)

位置 4

排紙ピン

紙詰まりの解消 231

ハードディスク

暗号化 193

ひ

必須設定

ファックス 158

ピン、排紙

位置 3, 4

ふ

ファックスイメージの最適化  
273

ファックス設定

HP 内蔵 Web サーバ 171

必須 158

ファックス

設定 159

セットアップ 158

必須設定 158

ファックス

給紙の問題 286

テキストまたは画像の最適化  
273

ファックスポート

位置 5, 7

封筒、セット 56

封筒

印刷の向き 36

フォーマッタ

位置 5, 6

フォルダ

送信先 146

フォーマッタ

位置 5

部数、変更 102

プライベート印刷 90

ブラウザ要件

HP 内蔵 Web サーバ 166

プリンタのメモリに保存 152

プリンタのメモリ

保存先 152

プリンタのメモリ、保存先 152

プリンタドライバ、対応 23

文書フィーダローラー

クリーニング 268, 274

文書フィーダ

給紙の問題 212

クリーニング 268, 274

容量 10

紙詰まり 215

へ

ヘルプ、コントロールパネル 202

ヘルプボタン

位置 7

ページ数/分 10

ほ

ポート

位置 5, 6

保守キット

製品番号 65

保存ジョブ

印刷 92

削除 92

作成 (Windows の場合) 90

- ポート
  - 位置 5,7
- ホーム ボタン
  - 位置 7
- ま
- マージン、最小
  - コピー 264
- め
- メモリ
  - 付属 10
- も
- モバイル印刷ソリューション 10
- モバイル印刷
  - Android デバイス 97
- モバイル印刷、対応ソフトウェア 27
- ゆ
- 優先給紙トレイ
  - 封筒のセット 56
- よ
- 用紙タイプ
  - 選択 (Windows) 85
- 用紙のピックアップに関する問題
  - 解決 206,208
- 用紙、注文 64
- 用紙
  - 4,000 枚大容量給紙トレイのセット 51
  - 紙詰まり 214
  - トレイ 1 の向き 36
  - トレイ 1 への用紙のセット 34
  - トレイ 2 への用紙のセット 41
- 用紙
  - 選択 256
- ら
- ラベル、セット 58
- ラベル
  - 印刷 (Windows) 85
  - 印刷用紙 58
  - 向き 58
- り
- 両面印刷ユニット
  - 紙詰まり除去 232
- 両面印刷
  - Windows 83
  - 手動 (Windows) 83
  - 設定 (Windows の場合) 83
- 両面に印刷する
  - 設定 (Windows の場合) 83
- ろ
- ローカルエリア ネットワーク (LAN)
  - 位置 5
- フォーマット
  - ロック 193
- ローカルエリア ネットワーク (LAN)
  - 位置 5,7
- ローラー
  - クリーニング、文書フィーダ 268,274
- わ
- ワイヤレス ネットワークの干渉 283
- ワイヤレス ネットワーク
  - トラブルシューティング 280
- ん
- 印刷、両面
  - Mac 87
- 右のドア
  - 位置 3,4
- 詰まり
  - インナー フィニッシャー内のステイプル 244
  - 据え置き型フィニッシャー、後部ドア 79,249
- 交換
  - ステイプルカートリッジ 77
- 高速 USB 2.0 ポート
  - 位置 5
- 左のドア
  - 位置 4
- 紙詰まり
  - インナー フィニッシャー 242
  - タンデムトレイ 220
  - 据え置き型フィニッシャー、後部ドア 246
- 据え置き型フィニッシャー、正面ドア 248
- 両面印刷ユニット 229
- 手差し両面印刷
  - Mac 87
- 据え置き型フィニッシャー、後部ドア
  - 詰まり 79,249
  - 紙詰まり 246
- 据え置き型フィニッシャー、正面ドア
  - 紙詰まり 248
- 電源スイッチ
  - 位置 3,4
- 電源接続
  - 位置 5,6
- 電力の使用
  - 2W 以下 195
- 排紙ピン
  - 位置 3,4
- 文書フィーダ
  - 位置 3,4
- 保存ジョブ
  - 作成 (Mac) 91
- 保存、ジョブ
  - Mac 設定 91
- 用紙
  - タンデムトレイにセット 48
- 用紙タイプ
  - 選択 (Mac) 88
- 両面印刷
  - Mac 87
  - 手動 (Mac) 87
- 両面印刷ユニット
  - 紙詰まり除去 229

